商学Ａ（日米の流通デジタル革命と起業家のマーケティング哲学）　2020-S000009458-01

渦原　実男

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：前期：月・２時限　試験時間割：2020/07/25　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

これから商学を学習する初学者を対象に、基礎原理から始めて、理論や歴史、政策、戦略を体系的に講義する。特に流通・マーケティングの先進国である米国と日本の最先端の事情を、ＶＴＲや資料を利用して解説し、グローバルな視点から、ビジネスや商学研究の楽しさを理解させたい。

◎－－－　到達目標　－－－◎

流通・マーケティングに関する基本的な学説について説明できる。(知識・理解)

今後のマーケティングのあるべき姿について、新聞などで接する情報を踏まえて、日常的に考えるようになる。(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

教科書をワークブックとして活用するために、必ず予習と復習をすること。(60 分)また、講義の際には必ず持参すること。
専門用語は定義を正確に学習すること。
授業で事例に取り上げた企業やブランドは、ネットでホームページを閲覧するとともに、近隣のある店舗を視察して確認する事。(60 分)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

流通に関する基本的な学説を自分の言葉で正確に説明できているかを評価の基準とする。
定期試験（７０％）と平常点（平常の理解度テスト、授業態度など）（３０％）で評価する。

◎－－－　テキスト　－－－◎

渦原実男著『マーケティング哲学と流通革命』単行本　同文舘出版　２０２０年３月　￥２，５００（本体予定価格）　ISBN-978-4-495-65001-8

◎－－－　参考書　－－－◎

日米流通業のマーケティング革新　ISBN 978-4-495-64152-8
商学通論　ISBN 978-4495628475
現代商学原論　ISBN 978-4805107850

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

積み上げ式で講義を行うため、商学Ｂ（渦原担当）を受講すると商学の世界全体像が把握できるので、望ましい。出席や理解度テストを重要視しておりますので、教科書を持参して、毎回、遅刻や早退をせず、出席をしてください。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１.商の本質と商学の研究方法、学問体系
２.流通とマーケティング概念
３.現代の流通デジタル化とマーケティング革新
４.米国の Amazon と Apple での起業家精神と流通革新

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

５.ヤフー・ソフトバンクと楽天での起業家精神とマーケティング革新
６.日本型商人道や哲学の源泉
７.倉本長治の商人道とマーケティング倫理
８.渥美俊一のチェーンストア理論と流通革命の先導
９.イトーヨーカ堂の伊藤雅敏の商いの道
10.セブンイレブン鈴木敏文の経営哲学
11.無印良品の堤清二と松井忠三の相克
12.ユニクロ柳井正の経営哲学と実践
13.ニトリ似鳥昭雄の起業家精神 BR14.第３次流通革命の方向性
15.総括とまとめ

商学Ａ（マーケティング論）　2020-S000009458-02 三井　雄一

授業時間割：前期：火・５時限　試験時間割：2020/07/25　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

本講義では、マーケティングの意義や役割、基礎的な概念を理解し、マーケティングの基礎である顧客志向の考え方を体系的に理解することに重点を置きます。また、実際の企業事例や市場の情報をもとにマーケティング視点で分析する能力を養うことを目的とします。

◎－－－　到達目標　－－－◎

マーケティングの意義や役割、基礎的な概念を理解する(知識・理解)

適切なマーケティング活動を行うための考え方と知識の基礎を身につける(知識・理解)

市場や企業の情報から自らマーケティング視点で分析ができる(技能)

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習：身のまわりのマーケティング活動に日頃から関心を持ち、興味を持ったものをメモすること（60 分）復習：次の講義までに、教科書・指定図書等の該当箇所をふりかえり、自身の講義ノートを補完すること（60 分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

マーケティングについての基礎的な概念を十分理解し、市場における企業活動について、自ら分析し、論じることができるかを評価の基準とします。
定期試験により 100%、成績評価を行います。特に指定しません。

◎－－－　参考書　－－－◎

マーケティング　ISBN 9784595314315 マーケティング　ISBN 9784532110444

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

・自ら学ぶ姿勢を強く求める。
・講義中の私語、途中退室等、他の履修者への迷惑行為を厳しく禁じる。

期別：前期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　　ガイダンス（マーケティングとは）
2　　マーケティングにおける価値
3　　顧客志向
4　　セグメンテーション
5　　ターゲティング
6　　ポジショニング
7　　製品戦略（製品の分類と価値）
8　　価格戦略（価格設定の方法と効果）
9　　流通戦略（商業の役割）
10　　プロモーション戦略①（プロモーション・ミックス）
11　　プロモーション戦略②（広告戦略）
12　　ブランド
13　　サービス・マーケティング
14　　グローバル化時代のマーケティング
15　　まとめ

商学Ａ（日本商業史）　　2020-S000009458-03 本村　希代

授業時間割：前期：木・２時限　　試験時間割：2020/07/25　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

人間の歴史は、財貨の交換行為の展開史、つまり流通・商業の変容過程であったといえる。それゆえ現代社会のあり方を問うには、今日にいたるまで連綿と続く商業活動を明らかにする必要がある。

本講義では近世期（江戸時代）の商業活動を中心に検討を加え、それが基礎となり、近代以降の商業発展につながることを見ていく。

◎－－－　到達目標　－－－◎

経済社会状況を歴史的背景から説明できるようになる。（知識・理解）

歴史的事象が現在の流通・商業の在り方にどのようにつながっているかを考えるようになる。（態度・志向性）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

歴史は得てして暗記するものだと思われがちだが、全体の大きな流れを理解することが大切である。それゆえ毎回の講義テーマごとに、なぜそのような姿にいたったのか、原因・結果など、歴史の流れを整理しておくこと（60 分）。またそれが次回の講義の予習にもなる。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験で評価する。講義内で取り上げたテーマについて、きちんと歴史の流れとして把握できているか、またそれらを自分の言葉で説明できているかを評価の基準とする。

◎－－－　テキスト　－－－◎

特に指定しない。

◎－－－　参考書　－－－◎

廣田誠他『日本商業史』　ISBN 9784641165069 石井寛治『日本流通史』　ISBN 9784641161696

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　はじめに
2　交換から売買へ
3　貨幣の鋳造
4　戦国大名と商品流通

期別：前期　単位数：2　開講年次：1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

5　幕藩制社会の成立
6　近世商家の経営組織と経営理念
7　商人道とは何か
8　家訓の展開
9　開国と国内流通の変化
10　近代商業経営の成立
11　奉公人からサラリーマンへ
12　呉服商から百貨店へ
13　総合スーパーの発展
14　商業政策の広がり
15　まとめ

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

商学Ａ（流通システムとは）　2020-S000009458-04 二宮　麻里

授業時間割：前期：水・３時限　試験時間割：2020/07/25　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

本講義では、私たちの消費生活を支えている流通・商業についてとりあげます。私たち消費者は、日々の買物を通じて商業と接しています。しかし、商品が店頭に並べられるまでのプロセスは、消費者である私たちにはなかなか見えてきません。小売店の形態、商品、流通の仕組みは日々激しく変化しています。この講義を通じて、流通システムの変化を分析する理論的な枠組みを理解してもらいたいと思っています。
前期では、まず、日本の流通システムがどのように変化してきたのかを見ていきます。日本の流通システムは産業によってかなり異なっていますが、代表的な産業についてその流通システムを分析していきます。次に百貨店、総合スーパー、コンビニなど、それぞれの小売業の特徴や成長の要因を考察します。商業に関する基礎理論を学んだ上で、日本の流通の歴史を見ていきます。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 流通の基礎概念を説明できる

(知識・理解)

現在の経済事象と講義で述べられた概念を関連させながら述べることができる(技能)

特定産業の課題を、情報収集しながら、独自の視点で分析することができる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

講義前にテキストを読み(15 分)、講義後にはテキストを要約して復習し、専門用語をまとめて理解してください（15 分)。ミニッツペーパーが課された際には、専門用語を用いて作成すること（15 分）本講義では、知識を暗記することは要求しません。学期末にレポートを作成します。レポートの作成には 120 分以上が必要。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

流通の基礎概念を理解し、具体的な経済現象について理論的に論じられているかどうかを成績評価の基準とします。
　定期試験で 100％成績評価します。レポートを学期途中に１回、A4 用紙１枚作成してもらい、定期試験はそのレポート課題を応用して出題します。崔相鐵・岸本徹也『1からの流通システム』碩学社・中央経済社
ISBN978-4-502-26191-6

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎ 遅刻は厳禁です。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１．日本における小売業態の生成と進化
２．商業集積
３．呉服系百貨店
４．電鉄系百貨店
５．総合スーパー
６．食品スーパー
７．コンビニエンス・ストア
８．均一価格店
９．ドラッグストア
１０．総合ディスカウントストア

期別：前期　　単位数：2　　開講年次：１　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

１１．家具量販店
１２．紳士服量販店
１３．家具専門店
１４．衣料専門店
１５．オンラインモール

商学Ｂ（マーケティングの進化とネット通販の発展）　2020-S000009459-01

渦原　実男

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：月・２時限　試験時間割：2021/01/18　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

これから商学を学習する初学者を対象に、基礎原理から始めて、理論や歴史、政策、戦略を体系的に講義する。特に流通・マーケティングの先進国である米国と日本の最先端の事情を、ＶＴＲや資料を利用して解説し、グローバルな視点から、ビジネスや商学研究の楽しさを理解させたい。

◎－－－　到達目標　－－－◎

流通・マーケティングに関する基本的な学説について説明できる。(知識・理解)

今後のマーケティングのあるべき姿について、新聞などで接する情報を踏まえて日常的に考えるようになる。(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

教科書をワークブックとして活用するために、必ず予習と復習をすること。(60 分)また、講義の際には必ず持参すること。
専門用語は定義を正確に学習すること。
授業で事例として取り上げた企業やブランドは、ホームページで確認すること。(60 分)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

流通に関する基本的な学説を自分の言葉で正確に説明できているかを評価の基準とする。
定期試験（７０％）と平常点（平常の理解度チェック、授業態度など）（３０％）で評価する。

◎－－－　テキスト　－－－◎

渦原実男著『流通・マーケティング革新の展開』同文舘出版）単行本
ISBN　978-4-495-64851-0 本体価格
2,800 円

◎－－－　参考書　－－－◎

現代商学原論　ISBN 978-4805107850 商学通論
ISBN 978-4495628475

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

積み上げ式で講義を行うため、商学Ａ（渦原担当）を受講すれば、商学の世界全体像が把握できるので、望ましい。理解ができなくなるので、出席と理解度テストを重要視しております。教科書を持参して、毎回、遅刻や早退をせず、出席をしてください。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１.ドラッカーの流通・マーケティング研究への関与
２.マーケティングの適用拡大と発展
３.コトラーのマーケティング論
４.流通革新の企業者史的研究（ダイエー中内功とイオン岡田卓也）

５.流通構造の変化と新しいビジネス展開

６.アース　ミュージック＆エコロジー
７.総合スーパーのマーケティング戦略転換

８.小売国際化とマーケティング（ルイヴィトン，Ｈ＆Ｍ，ＺＡＲＡなど）

９.通信販売の経営革新（ジャパネットたかた，ＺＯＺＯＴＯＷＮ）

10.ネットとリアルの融合したマーケティング

11.アマゾン，楽天，アリババなどインターネットビジネス

12.無印良品，東急ハンズ，ウォルマート

13.セブン＆アイ，イオン

14.小売企業の社会的責任活動

15.総括とまとめ

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

商学Ｂ（マーケティング戦略論） 2020-S000009459-02 三井　雄一

授業時間割：後期：火・５時限　試験時間割：2021/01/18　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

本講義では、マーケティング戦略に関する諸理論について学習し、市場分析や戦略立案の視点思考を体系的に養っていく。そのうえで、実社会において企業がどのような戦略を とっているのか、事例をもとに分析・考察を行う。

◎－－－　到達目標　－－－◎

マーケティング戦略の基礎的な理論について理解する(知識・理解)

実際の企業活動を分析・考察することができる(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習：身のまわりのマーケティング活動に日頃から関心を持ち、興味を持ったものをメモすること（60 分）復習：次の講義までに、教科書・指定図書等の該当箇所をふりかえり、自身の講義ノートを補完すること（60 分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

マーケティング戦略に関する基礎的な概念を十分に理解し、事業や市場について明確に論じられるかを評価の基準とします。
定期試験を 100%として成績の評価を行います。
特に指定なし

◎－－－　参考書　－－－◎

入門・マーケティング戦略　ISBN 464116486X
１からの戦略論　ISBN 450216741X
１からのマーケティング・デザイン　ISBN 4502200212

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

・自ら学ぶ姿勢を強く求めます
・講義中の私語、理由なき途中退室等、他の履修者への迷惑行為を厳しく禁じます

◎－－－　授業計画　－－－◎

1 回目 ガイダンス（マーケティング戦略とは）
2 回目 マーケティング戦略の概要
3 回目 事業ビジョンの構築
4 回目 環境分析
5 回目 マーケティング戦略形成
6 回目 製品戦略①　（製品差別化戦略）
7 回目 製品戦略②　（新製品戦略）
8 回目 価格戦略
9 回目 流通戦略①　（チャネル戦略）
10 回目 流通戦略②　（物流戦略）
11 回目 プロモーション戦略①（広告媒体戦略）
12 回目 プロモーション戦略②（広告表現戦略）
13 回目 ブランド戦略
14 回目 サービス・マーケティング戦略
15 回目 新たなマーケティング戦略の台頭と総括

商学Ｂ（日本の企業家） 2020-S000009459-03 本村　希代

授業時間割：後期：木・２時限　試験時間割：2021/01/18　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

明治期の日本では、欧米先進国の水準に追いつくことが国家的課題とされていた。そのために会社企業の経営を成功させることで、この課題を達成しようとする意識が高まった。
新しい事業分野の開拓と市場創出に貢献した企業家たちの、経営理念や経営戦略を比較史的に検証することで、現代に通じる企業家精神を見出す。

◎－－－　到達目標　－－－◎

経済社会状況を歴史的背景から説明できるようになる。(知識・理解)

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

歴史的事象が現在の流通・商業の在り方にどのようにつながっているかを考えるようになる。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

歴史は得てして暗記するものだと思われがちだが、全体の大きな流れを理解することが大切である。それゆえ毎回の講義テーマごとに、なぜそのような姿にいたったのか、原因・結果など、歴史の流れを整理しておくこと（60 分)。またそれが次回

商学Ｂ（マーケティングとは）　2020-S000009459-04 二宮　麻里

授業時間割：後期：水・３時限　試験時間割：2021/01/18　４時限

の講義の予習にもなる。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験で評価する。講義内で取り上げたテーマについて、きちんと歴史の流れとして把握できているか、またそれらを自分の言葉で説明できているかを評価の基準とする。　特に指定しない。

◎－－－　参考書　－－－◎

佐々木聡編『日本の企業家群像』　ISBN 9784621048856 佐々木聡編『日本の企業家群像Ⅱ 』　ISBN 9784621072301 佐々木聡編『日本の企業家群像Ⅲ』　ISBN 9784621083499

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

この講義では視聴覚教材（DVD など）を用いる。それゆえ遅刻など他の受講生の迷惑になる行為は厳禁とする。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　はじめに
2　会社企業の成立（岩崎弥太郎・岩崎弥之助・渋沢栄一）
3　国産新製品の創製とマーケティング（長瀬富郎・二代鈴木三郎助）
4　健康と美に奉仕する産業のパイオニア（福原有信・小林富次郎）
5　伝統的商業経験から純国産品の創製へ（鳥井信治郎・石橋正二郎）

◎－－－　テキスト　－－－◎

6　政府規制に対抗して革新を実現した反骨の経営者（松永安左エ門・出光佐三）
7　先端技術への挑戦（服部金太郎・早川徳次）８　新事業群の形成（鮎川義介・豊田喜一郎）
9　都市型第三次産業の開拓者（小林一三・堤康次郎）
10　食と健康の覇者・逆転の発想（大塚正士・安藤百福）
11　技術志向型事業展開と市場志向型成長（小平浪平・松下幸之助）
12　戦後型企業家と高度成長（井深大・森田昭夫・本田宗一郎・藤沢武夫）
13　経営戦略と流通革新（中内功と鈴木敏文）
14　高度経済成長期の革新的・創造的企業家（田口利八・飯田亮）
15　まとめ

◎－－－　概要　－－－◎

マーケティングの基礎を紹介します。マーケティングは、製品を企画開発・生産・販売する際、企業の戦略的意思決定の基礎となるものです。マーケティングは、市場を分析し、需要をとらえ、販売に結びつけていく企業活動です。企業戦略と市場取引分析との双方にまたがる領域の学問分野で、ひろがりがあり、複雑で難しいのですが、だからこそ魅力があるともいえます。

講義では、なるべく、マーケティングの具体的な製品、企業のケースを紹介しながら、マーケティングのプロセスを理論的に理解していきます。必要に応じて経済学・経営学の基礎概念についても学びます。

講義後半では、実際にマーケティング戦略を立案してもらいます。特定産業の新商品開発を体験してもらいます。市場分析するために情報を収集し、リサーチ計画をたて、統合的なマーケティング戦略を策定します。

◎－－－　到達目標　－－－◎

マーケティングの基礎的な概念について説明することができる
(知識・理解)

特定企業の課題を、マーケティングの基礎的な概念を用いて分析することができる(技能)

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

講義の内容について関心をもち、自分で調べてレポートを作成することができる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

講義前には指定したテキストを読み、学習する（15 分）講義後は専門用語についてまとめて、理解する（15 分）さらに、実際に小売店頭で商品を確かめたり、また講義で説明するマーケティングの基礎概念を整理してください。
レポートの作成には１２０分程度必要であろう。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験で 100%成績評価します。
１）　特定企業のマーケティング戦略について専門用語を理解しているかどうか、
２）　その専門用語を使って現在の企業行動を正確に分析できているかどうか、
３）　自ら新たなマーケティング戦略を策定し、提案できるかどうか、以上を成績評価の基準とします。
　定期試験はレポート課題を応用して出題します。レポートは学期途中に１回、A4 用紙１枚程度です。レポートを作成しなければ、定期試験の問題を解くことはできません。マーケティングをつかむ（新版）定価 2,268 円（本体 2,100 円）
ISBN 978-4-641-17725-3

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

マーケティングを理解するには、実際の企業活動について「日々目を光らせる」という姿勢が不可欠です。教科書を読んでも、講義を聴いても、自らが「マーケター」の視点を持とうと努力をしなければ、まったく理解できないでしょう。新聞・テレビで報道される企業活動について「意識的に」情報を収集する習慣を身につけることが必要です。

◎－－－　授業計画　－－－◎

第１回　顧客の理解
　unit１　マーケティングとはなにか
第２回　消費者行動分析
　unit２　消費者の行動
　unit３　購買意思決定の影響要因
　unit４　マーケティング・リサーチ第３回
マーケティング戦略の策定
　unit５　経営環境の把握

◎－－－　テキスト　－－－◎
　unit６　セグメンテーション，ターゲティング，ポジショニング
第４回　製品政策
　unit７　製品と製品ミックス
　unit８　新製品開発第５
回　価格政策
　unit９　価格の設定
unit10　戦略的価格
第６回　プロモーション政策
　unit11　プロモーションの理解
unit12　プロモーションの手段
第７回　プロモーション政策の実際

第８回　流通政策
　unit13　マーケティング・チャネル
　unit14　メーカーと流通
第９回　マーケティング・ミックスの統合
　unit15　基本戦略
　unit16　製品ライフサイクル戦略
　unit17　市場地位別戦略
第 10 回　戦略的マーケティング
　unit18　事業領域と成長戦略
　unit19　資源展開
第 11 回　市場資源のマーケティング
　unit20　ブランド
　unit21　関係性マーケティング
第 12 回　マーケティングの拡張（１）
　unit22　サービス・マーケティング
　unit23　生産財マーケティング
第 13 回　マーケティングの拡張（２）
　unit24　グローバル・マーケティング
unit25　ソーシャル・マーケティング第 14 回　デジタル・マーケティング第 15 回
講義まとめ

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

地理学Ａ（地形学と自然災害）　2020-S000009464-01 黒田　圭介

授業時間割：前期：月・５時限　試験時間割：2020/07/25　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

本講義は日本で発生しうる自然災害を網羅的に学ぶ地理学系の教養科目である。具体的には、地震災害・水害などの原因となる自然活動のメカニズムを地形学と関連付けて講義し、災害に伴う環境変化や人々の生活への影響を理解することを目標とする。

本講義は三部構成とし、まず地震のメカニズムや地震災害についての理解を深める。次に、気象災害のメカニズムや風水害被害についての理解を深め、最後に火山災害及び火山地形について学ぶ。具体的な内容については、毎回ごとの授業内容を参照のこと。

◎－－－　到達目標　－－－◎

地形を改変させる営力と自然災害の関係を理解し，正確に説明できる。(知識・理解)

地図を読み解くことで水害や地震災害による被害を推測できる。(技能)

自らすすんで自身が住まう地域のハザードマップを参照し、防災への意識を持つ。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

講義終了時に次回内容について伝えるので、関連事項をインターネットや図書館等であらかじめ調べておくこと(30 分)。moodle でレジメを事前に配布するので，講義前に目を通し(30 分)，プリントアウトして受講すること。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

地形変化に影響を与える自然災害のメカニズム（特に地震，風水害，火山）を理解し，これを正確に説明できるかを評価の基準とする。
定期試験 70%,小テスト 10%,複数回講義中に行う小レポート 20%を総合的に判断する。なし。moodle からレジメを取得すること。取得方法については，初回講義時に説明する。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

＊私語に関しては厳正に対処する。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１．イントロダクション～地形と自然災害
２．世界の変動帯とプレート型地震
３．活断層性の地震
４．断層変位地形とその判読
５．地震被害の実際～東日本大震災を例に
６．河川氾濫
７．台風と高潮
８．雪害
９．水害被害の実際～1999 年博多駅水没を例に
１０．火山分布の特徴
１１．火山の噴火様式の特徴
１２．狭まるプレート境界の火山
１３．噴火活動の推移
１４．大規模火山噴火災害の事例～雲仙普賢岳を例に
１５．ハザードマップの読み方と利用方法

地理学Ａ（地理学からみる世界）

伊藤　千尋

期別：前期　単位数：2　開講年次：1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

＊進捗状況などにより内容が変更になる場合がある。

できるかを評価する　10）観光化する世界 2 評価方法：期末試験（100%）　11）観光化する世界 3

12）自然災害に向き合う 1（キーワード：地震、土砂災害、減災、地域社会）

13）自然災害に向き合う 2

14）自然災害に向き合う 3

15）総括

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

2020-S000009464-02

授業時間割：前期：火・１時限　試験時間割：2020/07/25　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

地理学は、地表面で展開している諸現象を地理空間との関係においてその構造や特徴を明らかにする学問です。大学における地理学は、高校までの「暗記科目としての地理」とは異なります。「地理＝暗記＝苦手」と思ってきた方にも、この講義を通じて地理学の魅力に触れてみてほしいと思っています。
地理学で扱う研究対象は広く、その手法も様々です。本講義では、地理学が扱う様々なトピック（①自然と人間、②都市、③観光、④災害）を紹介することを通じて、地理学の基礎的な考え方と知識を身につけることを目的とします。

◎－－－　到達目標　－－－◎

地理学に関する基本的な知識・考え方が理解できる(知識・理解)

地図や統計などから地域の特徴やその変化を読み取ることができる(技能)

身近な地域や日本が抱えている社会問題について、地理学的見地から考察しようとすることができる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習：配布資料を読む（60－90 分程度）復習：授業内容の整理・確認（60－90 分程度）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価基準：授業内容を基礎とし、地理学の見方・考え方を理解できているか、地図・統計等の情報を分析的に読み解くことが使用しない。
授業資料は毎回 Moodle にアップロードします。必ず、授業前に各自で授業資料をダウンロードし印刷して授業に持参すること。

◎－－－　参考書　－－－◎ 授業中に適時紹介します

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

私語や授業と関係ない行為、他学生に迷惑をかける行為は禁止する。注意しても改善されない場合は退出を命じる。
第 1 回授業において授業の進め方や試験に関するガイダンスを行うので，履修希望者は必ず出席すること

◎－－－　授業計画　－－－◎

1）地理学とは・授業のルール・方法の説明
2）自然と人間の関係 1（キーワード：生業、資源利用、コミュニティ、農山村、環境問題）
3）自然と人間の関係 2
4）自然と人間の関係 3
5）自然と人間の関係 4

地理学Ａ（地理学からみる世界）

伊藤　千尋

期別：前期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

6）グローバル化と都市１（キーワード：グローバル化、移民、メガイベント、買い物難民）
7）グローバル化と都市２
8）グローバル化と都市３
9）観光化する世界１（キーワード：観光、場所イメージ、ツーリズムの多様化）

◎－－－　テキスト　－－－◎

各国・社会の異文化の接触地帯の現状と特徴について理解し、説明できるようになることを目標とする。

◎－－－　到達目標　－－－◎

地理学Ａ（－異文化の接触地帯を考える－）　2020-S000009464-03 磯田　則彦

授業時間割：前期：火・２時限　試験時間割：2020/07/25　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

本講義では、日本での外国人人口の増加や、世界各国の国境地帯をはじめとする異民族・異文化の接触地帯の現状と特徴について考察する。事例地域としては、日本をはじめ、アジア内陸部やシンガポール・香港、北アメリカ（ケベック・カリフォルニア）、オーストラリア・ニュージーランドなどである。

今年 2020 年は、56 年ぶりに東京で夏季オリンピックが開催されるが、1964 年当時の日本社会と現在では多くのことが異なる。外国人観光客の訪問や同居住者の顕著な増大は、私たちの日常に、文字どおり「異文化の接触地帯」を形成している。客観的な人口統計の分析と解釈からこの数十年間での社会の変貌ぶりが見えてくるであろう。

もちろん、異文化の接触地帯は多くの社会に見られる。典型的なそれは国境地帯である。概して、同地帯は異民族が接触する地帯であり、そこには文化的な摩擦や融合などが確認できる。本講義においては、アジア内陸部をはじめとする国境地帯を取りあげ考察を行う。

日本や各社会における異文化の接触地帯の現状と特徴について理解し説明できる。（知識・理解）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

各回の講義内容の理解を進めるために、講義時間と同等以上の予習・復習を行ってください（講義１時間あたり 90 分以上）。具体的には、授業中に配布する資料を次回の講義までに熟読してくる。および、板書ノートや前記資料中の専門用語の意味や重要統計などを復習してくる。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験の結果（100％）により評価する。具体的には、日本の外国人人口数の推移や属性の変化、世界各国の異文化の接触地帯の特徴（民族・文化的背景など）に関する専門用語および重要統計などが理解できているかを重視する。　なし。配布資料により講義を行う。

できるかを評価する　10）観光化する世界２ 評価方法：期末試験（100％）　11）観光化する世界３

12）自然災害に向き合う１（キーワード：地震、土砂災害、減災、地域社会）
13）自然災害に向き合う２
14）自然災害に向き合う３
15）総括

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

2020-S000009464-04

授業時間割：前期：火・３時限　試験時間割：2020/07/25　１時限

◎－－－　参考書　－－－◎

世界地図および各国要覧等

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

クラスサイズが比較的大きいので、授業中に充分に理解できなかった点、確認しておきたい点、疑問点などはオフィス・アワーなどを利用して補うことをすすめます。もちろん、地理学Ａを受講する上での学習上のアドバイスなどもできますので、遠慮なく相談してください。みなさんが主体的に勉強できる環境を一緒につくりましょう。

◎－－－　授業計画　－－－◎

① 1960 年代の日本社会
② 外国人人口の推移と属性の変化
③ 外国人コミュニティの形成と特徴
④ 今後の展望と課題
⑤ 「異文化の接触地帯」とは
⑥ Ｕ．Ｓ．「何でもあり」のカリフォルニア
⑦ 多文化主義とカナダーフレンチ・カナダ
⑧ 多文化主義への転換とオーストラリア
⑨ 移民社会・Ｎ．Ｚ．－「中立性」
⑩ 移民社会・シンガポールー人口増加の謎
⑪ 東洋と西洋の接触－香港（ホンコン／シャンガン）
⑫ 国境を見るーアジア内陸部
⑬ 国境を行くーアジア内陸部
⑭ 国境を考えるーアジア内陸部
⑮ 前期のまとめ

◎－－－　概要　－－－◎

地理学は、地表面で展開している諸現象を地理空間との関係においてその構造や特徴を明らかにする学問です。大学における地理学は、高校までの「暗記科目としての地理」とは異なります。「地理＝暗記＝苦手」と思ってきた方にも、この講義を通じて地理学の魅力に触れてみてほしいと思っています。
地理学で扱う研究対象は広く、その手法も様々です。本講義では、地理学が扱う様々なトピック（①自然と人間、②都市、③ 観光、④災害）を紹介することを通じて、地理学の基礎的な考え方と知識を身につけることを目的とします。

◎－－－　到達目標　－－－◎

地理学に関する基本的な知識・考え方が理解できる(知識・理
解)

地図や統計などから地域の特徴やその変化を読み取ることができる(技能)

身近な地域や日本が抱えている社会問題について、地理学的見地から考察しようとすることができる(態度・志向性)

地理学Ａ（地理学からみる世界）

伊藤　千尋

期別：前期　単位数：2　開講年次：1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習：配布資料を読む（60－90 分程度）復習：授業内容の整理・確認（60－90 分程度）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価基準：授業内容を基礎とし、地理学の見方・考え方を理解できているか、地図・統計等の情報を分析的に読み解くことが使用しない。
授業資料は毎回 Moodle にアップロードします。必ず、授業前に各自で授業資料をダウンロードし印刷して授業に持参すること。

◎－－－　参考書　－－－◎ 授業中に適時紹介します

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

私語や授業と関係ない行為、他学生に迷惑をかける行為は禁止する。注意しても改善されない場合は退出を命じる。第 1 回授業において授業の進め方や試験に関するガイダンスを行うので，履修希望者は必ず出席すること

◎－－－　授業計画　－－－◎

1）地理学とは・授業のルール・方法の説明
2）自然と人間の関係 1（キーワード：生業、資源利用、コミュニティ、農山村、環境問題）

◎－－－　テキスト　－－－◎
3）自然と人間の関係 2
4）自然と人間の関係 3
5）自然と人間の関係 4
6）グローバル化と都市 1（キーワード：グローバル化、移民、メガイベント、買い物難民）
7）グローバル化と都市 2
8）グローバル化と都市 3
9）観光化する世界 1（キーワード：観光、場所イメージ、ツーリズムの多様化）

できるかを評価する　10）観光化する世界 2 評価方法：期末試験（100%）　11）観光化する世界 3
12）自然災害に向き合う 1（キーワード：地震、土砂災害、減災、地域社会）
13）自然災害に向き合う 2
14）自然災害に向き合う 3
15）総括

地理学Ａ（地理学からみる世界）

伊藤　千尋

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

2020-S000009464-05

授業時間割：前期：火・５時限　試験時間割：2020/07/25　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

地理学は、地表面で展開している諸現象を地理空間との関係においてその構造や特徴を明らかにする学問です。大学における地理学は、高校までの「暗記科目としての地理」とは異なります。「地理＝暗記＝苦手」と思ってきた方にも、この講義を通じて地理学の魅力に触れてみてほしいと思っています。
地理学で扱う研究対象は広く、その手法も様々です。本講義では、地理学が扱う様々なトピック（①自然と人間、②都市、③ 観光、④災害）を紹介することを通じて、地理学の基礎的な考え方と知識を身につけることを目的とします。

◎－－－　到達目標　－－－◎

地理学に関する基本的な知識・考え方が理解できる(知識・理解)

地図や統計などから地域の特徴やその変化を読み取ることができる(技能)

身近な地域や日本が抱えている社会問題について、地理学的見地から考察しようとすることができる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習：配布資料を読む（60－90 分程度）復習：授業内容の整理・確認（60－90 分程度）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価基準：授業内容を基礎とし、地理学の見方・考え方を理解できているか、地図・統計等の情報を分析的に読み解くことが使用しない。
授業資料は毎回 Moodle にアップロードします。必ず、授業前に各自で授業資料をダウンロードし印刷して授業に持参すること。

◎－－－　参考書　－－－◎ 授業中に適時紹介します

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

私語や授業と関係ない行為、他学生に迷惑をかける行為は禁止する。注意しても改善されない場合は退出を命じる。

できるかを評価する　10）観光化する世界 2 評価方法：期末試験（100%）　11）観光化する世界 3
12）自然災害に向き合う 1（キーワード：地震、土砂災害、減災、地域社会）
13）自然災害に向き合う 2
14）自然災害に向き合う 3
15）総括

地理学Ａ（地理学からみる世界）

伊藤　千尋

期別：前期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

第１回授業において授業の進め方や試験に関するガイダンスを行うので，履修希望者は必ず出席すること

◎－－－　授業計画　－－－◎

1）地理学とは・授業のルール・方法の説明
2）自然と人間の関係１（キーワード：生業、資源利用、コミュニティ、農山村、環境問題）
3）自然と人間の関係２
4）自然と人間の関係３
5）自然と人間の関係４
6）グローバル化と都市１（キーワード：グローバル化、移民、メガイベント、買い物難民）
7）グローバル化と都市２
8）グローバル化と都市３
9）観光化する世界１（キーワード：観光、場所イメージ、ツーリズムの多様化）
10）観光化する世界２
11）観光化する世界３
12）自然災害に向き合う１（キーワード：地震、土砂災害、減災、地域社会）
13）自然災害に向き合う２
14）自然災害に向き合う３
15）総括

◎－－－　テキスト　－－－◎

2020-S000009464-06

授業時間割：前期：水・１時限　試験時間割：2020/07/25　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

地理学は、地表面で展開している諸現象を地理空間との関係においてその構造や特徴を明らかにする学問です。大学における地理学は、高校までの「暗記科目としての地理」とは異なります。「地理＝暗記＝苦手」と思ってきた方にも、この講義を通じて地理学の魅力に触れてみてほしいと思っています。
地理学で扱う研究対象は広く、その手法も様々です。本講義では、地理学が扱う様々なトピック（①自然と人間、②都市、③ 観光、④災害）を紹介することを通じて、地理学の基礎的な考え方と知識を身につけることを目的とします。

◎－－－　到達目標　－－－◎

地理学に関する基本的な知識・考え方が理解できる(知識・理解)

地図や統計などから地域の特徴やその変化を読み取ることができる(技能)

身近な地域や日本が抱えている社会問題について、地理学的見地から考察しようとすることができる(態度・志向性)

評価方法：期末試験（100%）

地理学Ａ（地理学からみる世界）

伊藤　千尋

期別：前期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習：配布資料を読む（60－90 分程度）復習：授業内容の整理・確認（60－90 分程度）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価基準：授業内容を基礎とし、地理学の見方・考え方を理解できているか、地図・統計等の情報を分析的に読み解くことが使用しない。
授業資料は毎回 Moodle にアップロードします。必ず、授業前に各自で授業資料をダウンロードし印刷して授業に持参する

◎－－－　テキスト　－－－◎
授業において授業の進め方や試験に関するガイダンスを行うので，履修希望者は必ず出席すること

◎－－－　授業計画　－－－◎

1）地理学とは・授業のルール・方法の説明
2）自然と人間の関係 1（キーワード：生業、資源利用、コミュニティ、農山村、環境問題）
3）自然と人間の関係 2
4）自然と人間の関係 3
5）自然と人間の関係 4
6）グローバル化と都市 1（キーワード：グローバル化、

2020-S000009464-07

授業時間割：前期：木・１時限　試験時間割：2020/07/25　１時限

こと。

◎－－－　参考書　－－－◎ 授業中に適時紹介します

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

私語や授業と関係ない行為、他学生に迷惑をかける行為は禁止する。注意しても改善されない場合は退出を命じる。第 1 回

移民、メガイベント、買い物難民）
7）グローバル化と都市 2
8）グローバル化と都市 3
9）観光化する世界 1（キーワード：観光、場所イメージ、ツーリズムの多様化）

◎－－－　概要　－－－◎

できるかを評価する

10）観光化する世界 2 評価方法：期末試験（100%）

11）観光化する世界 3
12）自然災害に向き合う 1（キーワード：地震、土砂災害、減災、地域社会）
13）自然災害に向き合う 2
14）自然災害に向き合う 3
15）総括

地理学Ａ（地理学からみる世界）

伊藤　千尋

期別：前期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

地理学は、地表面で展開している諸現象を地理空間との関係においてその構造や特徴を明らかにする学問です。大学における地理学は、高校までの「暗記科目としての地理」とは異なります。「地理＝暗記＝苦手」と思ってきた方にも、この講義を通じて地理学の魅力に触れてみてほしいと思っています。
地理学で扱う研究対象は広く、その手法も様々です。本講義では、地理学が扱う様々なトピック（①自然と人間、②都市、③ 観光、④災害）を紹介することを通じて、地理学の基礎的な考え方と知識を身につけることを目的とします。

◎－－－　到達目標　－－－◎

地理学に関する基本的な知識・考え方が理解できる(知識・理解)

地図や統計などから地域の特徴やその変化を読み取ることができる(技能)

身近な地域や日本が抱えている社会問題について、地理学的見地から考察しようとすることができる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習：配布資料を読む（60－90 分程度）復習：授業内容の整理・確認（60－90 分程度）

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価基準：授業内容を基礎とし、地理学の見方・考え方を理解できているか、地図・統計等の情報を分析的に読み解くことが使用しない。
授業資料は毎回 Moodle にアップロードします。必ず、授業前に各自で授業資料をダウンロードし印刷して授業に持参すること。

◎－－－　参考書　－－－◎ 授業中に適時紹介します

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

私語や授業と関係ない行為、他学生に迷惑をかける行為は禁止する。注意しても改善されない場合は退出を命じる。
第 1 回授業において授業の進め方や試験に関するガイダンスを行うので，履修希望者は必ず出席すること

◎－－－　授業計画　－－－◎

1）地理学とは・授業のルール・方法の説明
2）自然と人間の関係 1（キーワード：生業、資源利用、コミュニティ、農山村、環境問題）

できるかを評価する　　10）観光化する世界 2 評価方法：期末試験（100%）　　11）観光化する世界 3
12）自然災害に向き合う 1（キーワード：地震、土砂災害、減災、地域社会）
13）自然災害に向き合う 2
14）自然災害に向き合う 3
15）総括

地理学Ａ（地理学からみる世界）

伊藤　千尋

期別：前期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

3）自然と人間の関係 2
4）自然と人間の関係 3
5）自然と人間の関係 4
6）グローバル化と都市 1（キーワード：グローバル化、移民、メガイベント、買い物難民）
7）グローバル化と都市 2
8）グローバル化と都市 3
9）観光化する世界 1（キーワード：観光、場所イメージ、ツーリズムの多様化）

できるかを評価する　10）観光化する世界 2 評価方法：期末試験（100%）　11）観光化する世界 3
12）自然災害に向き合う 1（キーワード：地震、土砂災害、減災、地域社会）
13）自然災害に向き合う 2
14）自然災害に向き合う 3
15）総括

地理学Ａ「教養ゼミ」（アフリカに学ぶⅠ）　2020-S000009464-08

伊藤　千尋

期別：前期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：演習　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：無し
授業時間割：前期：水・２時限　試験時間割：定期試験なし

◎－－－　概要　－－－◎

本講義では、メディアで報道される画一的・否定的イメージをともなう「アフリカ」から距離を置き、アフリカの多様性や変化を学び、アフリカの可能性に目を向けることを目的としています。これを通じて、現代社会の課題を解決するヒントについて考え、議論することを目指します。
授業では、アフリカ諸国の自然・社会の多様性を知ることから始まります。そして、受講者の関心に応じてトピックを定め、調査や議論を行います。
前期は特にアフリカ諸国の歴史・文化・社会に関連したトピックを中心とします。

授業では、文献を読解する、特定のトピックに関する情報を収集し発表する、ディスカッションをするといった機会が多くあります。受講者には、関連する情報を収集し課題やグループワークに積極的に取り組むこと、価値の多様性に目を向ける姿勢、が求められます。

◎－－－　到達目標　－－－◎

現代アフリカに関心を持ち、特定地域の自然・社会について理解することができる(知識・理解)

関連するトピックに関する情報を収集・整理、分析的に提示することができる(技能)

異文化に対するバイアスを認識し、主体的・積極的に異文化理解に努めることができる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習：配布されたい資料の読解、個別発表の準備等（60－90 分程度）復習：各授業の内容整理、コメント・質問等をオンラインで共有する、関連する情報（国内外の新聞記事等）の収集など（60－90 分程度）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価基準：到達目標に照らし合わせ、現代アフリカへの理解および関連するトピックへの学術的意欲・関心、論理的思考力を評価基準とする評価方法：授業への取り組み（発表、議論への参加、課題への取り組み）（70%）、期末レポート（30%）により総合的に評価する

◎－－－　テキスト　－－－◎ 使用しない

◎－－－　参考書　－－－◎ 講義中に適宜紹介する

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

アフリカに関する知識は全く必要ありませんが、異文化への興味・関心、異文化を理解しようとする態度、自分の関心を育てていく姿勢、が求められます。
また、ゼミという性格上、個人発表・グループワークに積極的に参加することが前提となります。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1) イントロダクション：「アフリカ」イメージと向き合う
2) アフリカの多様性を知る
3) 個別発表と討論
4) 個別発表と討論
5) 個別発表と討論
6) 個別発表と討論
7) 個別発表と討論
8) 個別発表と討論
9) 個別発表と討論

10）個別発表と討論
11）個別発表と討論
12）個別発表と討論
13）個別発表と討論
14）個別発表と討論
15）総括

地理学Ａ「教養ゼミ」（現実世界の多様性を考えるＩ ）

2020-S00(

磯田　則彦

期別：前期　　単位数：2　　開講年次：　1　　授業形態：演習し
授業時間割：前期：木・２時限　　試験時間割：定期試験なし

◎－－－　概要　－－－◎

本演習では、さまざまな国や地域を取り上げ、そこにみられる社会や文化などを考察することにより、現実世界の多様性について理解を深めたい。現在、世界には 197 の国と複数の地域が存在するが、そこには異なる人種、さまざまな民族が暮らしている。彼らが形成してきた社会や文化は多様であり、日本と諸外国では多くのことが異なっている。われわれは海外旅行により「非日常的な世界」への“ トリップ” を期待するし、滞在先の外国で日本の常識が常識とはならないことも経験的に知っている。では、この差異を「当然存在するもの」としてどのように受け止め、どのように理解すればよいのであろうか。「外（外国）と内（日本)」を知ることで、国際社会に主体的に生きる人間としての教養を深めたい。なお、演習においては、受講者各自に特定の国や地域に関して、あるテーマを設けて分担発表をしていただく予定である。

◎－－－　到達目標　－－－◎

世界の国々や地域について、その特徴を理解し説明できる。(知識・理解)

演習で取り上げる国や地域について、適切なプレゼンテーションやレポートの作成などを行うことができる。(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

各回の演習内容の理解を進めるために、演習時間と同等以上の予習・復習を行ってください（演習１時間あたり 90 分以上)。具体的には、発表レジュメの見直しや専門用語・各種統計の理解など。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験　分担発表（35%)、レポートの内容（35%)、平常点（出席状況・ゼミでの発言状況（質問・意見など)・建設的な議論への貢献度など）（30%）により評価する。具体的には、世界のさまざまな国や地域に関する各種事象や地理学的な専門用語を適切に理解できているかを重視する。

◎－－－　テキスト　－－－◎

なし。配布資料により演習を行う。

◎－－－　参考書　－－－◎

地図帳および各国要覧など

◎－－－　授業計画　－－－◎

①　イントロダクション
②　レジュメの作成と発表のしかたについて
③　分担発表(1)
④　分担発表(2)
⑤　分担発表(3)
⑥　分担発表(4)
⑦　分担発表(5)
⑧　分担発表(6)
⑨　分担発表(7)
⑩　分担発表(8)
⑪　分担発表(9)
⑫　分担発表(10)
⑬　分担発表(11)
⑭　分担発表(12)
⑮　まとめ

地理学Ａ「BB」(地形学と自然災害)　2020-S000009464-10

黒田　圭介

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：前期：月・二部１時限　試験時間割：2020/07/27　夜１限

◎－－－　概要　－－－◎

本講義は日本で発生しうる自然災害を網羅的に学ぶ地理学系の教養科目である。具体的には、地震災害・水害などの原因となる自然活動のメカニズムを地形学と関連付けて講義し、災害に伴う環境変化や人々の生活への影響を理解することを目標とする。

本講義は三部構成とし、まず地震のメカニズムや地震災害についての理解を深める。次に、気象災害のメカニズムや風水害被害についての理解を深め、最後に火山災害及び火山地形について学ぶ。具体的な内容については、毎回ごとの授業内容を参照のこと。

◎－－－　到達目標　－－－◎

地形を改変させる営力と自然災害の関係を理解し，正確に説明できる。(知識・理解)

地図を読み解くことで水害や地震災害による被害を推測できる。(技能)

自らすすんで自身が住まう地域のハザードマップを参照し、防災への意識を持つ。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

講義終了時に次回内容について伝えるので、関連事項をインターネットや図書館等であらかじめ調べておくこと(30 分)。moodle でレジメを事前に配布するので，講義前に目を通し(30 分)，プリントアウトして受講すること。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

地形変化に影響を与える自然災害のメカニズム（特に地震，風水害，火山）を理解し，これを正確に説明できるかを評価の基準とする。

定期試験 70%、小テスト 10%,複数回講義中に行う小レポート
20%を総合的に判断する。

◎－－－　テキスト　－－－◎

なし。moodle からレジメを取得すること。取得方法については，初回講義時に説明する。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

＊私語に関しては厳正に対処する。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１．イントロダクション～地形と自然災害
２．世界の変動帯とプレート型地震
３．活断層性の地震
４．断層変位地形とその判読
５．地震被害の実際～東日本大震災を例に
６．河川氾濫
７．台風と高潮
８．雪害
９．水害被害の実際～1999 年博多駅水没を例に
１０．火山分布の特徴
１１．火山の噴火様式の特徴
１２．狭まるプレート境界の火山
１３．噴火活動の推移
１４．大規模火山噴火災害の事例～雲仙普賢岳を例に
１５．ハザードマップの読み方と利用方法
＊進捗状況などにより内容が変更になる場合がある。

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

地理学Ｂ（地形図を読む）　2020-S000009465-01 黒田　圭介

授業時間割：後期：月・５時限　試験時間割：2021/01/18　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

本講義では、地理学的な解析作業で最も重要な机上作業の一つ、国土地理院発行地形図の読解技術の修得を目指す。地形図に散りばめられた地図記号は地域の様相を的確に表現している。これを正確に読み解き、地図を用いて地域の土台（自然環境）と人々の営み（歴史、文化、産業）を考察できる人材の輩出を目標とする。中学校社会科教員、高校地歴の教員、塾・予備校の地歴科講師等を目指しているものは、地図(地形図)について本格的に学ぶチャンスはそうそうないので、是非履修のこと。また、単純に地図に興味があり地図について深く学びたい者や、地図を片手に旅行・街歩きを生涯の趣味として楽しみたい者も歓迎する。

毎回地形図を用いて地域の自然環境と土地利用、歴史、文化、産業の関係などを考察する。毎回教科書を用いて課題作業を行う。具体的な内容は各回ごとの授業内容を参照のこと。また、説明にはプロジェクター等を用い視覚的に分かりやすい授業をこころがける。

◎－－－　到達目標　－－－◎

国土交通省発行地形図で用いられる地図記号の意味を理解し、識別できる。(知識・理解)

地形図を読み解くことで、地域の特色を考えることができる。(技能)

将来、仕事やマイホーム探し、旅行などで積極的に地図を活用しようとする態度を持つ。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

講義終了時に次回内容について伝えるので、教科書の該当箇所を熟読しておくこと(30 分)。また、分からない用語等はインターネットや図書館等であらかじめ調べておくと理解が進むので、率先して取り組むこと(30 分)。

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

地形図と地図記号を正しく読み、地域の特徴を自ら考え、表現できることを評価の基準とする。
定期試験 70%、小テスト 10%、複数回講義中に行う小レポート
20%を総合的に判断する。帝国書院編集部編『新編コンターワーク　地形図学習の基礎　最新版』帝国書院　2017 年発行　409 円　ISBN
978-4807163014

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

＊テキストは直接書き込む形式のものであるので、必ず毎時持参すること。また、毎回色鉛筆を使用するので、持っていない者は 100 円ショップのものでよいので購入しておくこと。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１)地形図の説明、縮尺と方位
２)村落と地形１～自然堤防
３)村落と地形２～扇状地
４)村落と地形３～洪積台地
５)村落と地形４～リアス海岸
６)村落と地形５～海岸平野
７)条里制遺構と塊村
８)散村集落１～砺波平野
９)新田集落と路村
１０)散村集落２～上川盆地
１１)城下町の特徴
１２)都市化とニュータウン
１３)門前町・鳥居前町・宿場町
１４)隆起サンゴ礁の土地利用

地理学Ｂ（地域の変化を読む）

伊藤　千尋

期別：後期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

１５)まとめ・予備日
＊進捗状況等により内容が変更になる場合がある。

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

2020-S000009465-02

授業時間割：後期：火・１時限　試験時間割：2021/01/18　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

地理学は、地表面で展開している諸現象を地理空間との関係においてその構造や特徴を明らかにする学問です。大学における地理学は、高校までの「暗記科目としての地理」とは異なります。「地理＝暗記＝苦手」と思ってきた方にも、この講義を通じて地理学の魅力に触れてみてほしいと思っています。
地理学で扱う研究対象は広く、その手法も様々です。本講義では、国内外の地域の事例を用いて、地理学的視点から地域を理解し、地域の変化を読むことを目的とします。

◎－－－　到達目標　－－－◎

地理学に関する基本的な知識・考え方が理解できる(知識・理解)

地図や統計などから地域の特徴やその変化を読み取ることができる(技能)

身近な地域や日本が抱えている社会問題について、地理学的見地から考察しようとすることができる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習：配布資料を読む（60－90 分程度）復習：授業内容の整理・確認（60－90 分程度）

評価基準：授業内容を基礎とし、地理学の見方・考え方を理解できているか、地図・統計等の情報を分析的に読み解くことが使用しない。
授業資料は毎回 Moodle にアップロードします。必ず、授業前に各自で授業資料をダウンロードし印刷して授業に持参すること。

◎－－－　参考書　－－－◎ 授業中に適宜紹介する

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

私語や授業と関係ない行為、他学生に迷惑をかける行為は禁止する。注意しても改善されない場合は退出を命じる。
第１回授業で詳細なガイダンスを行うので，履修希望者は必ず出席すること

◎－－－　授業計画　－－－◎

1）地理学とは・授業のルール・方法の説明
2）九州地方１（キーワード：歴史、食文化、アジア、観光）
3）九州地方２
4）九州地方３
5）中国地方１（キーワード：戦争と平和、産業と文化、環境）
6）中国地方２

できるかを評価する　10）南アフリカ２ 評価方法：期末試験（100%）　11）南アフリカ３
12）中国１（キーワード：経済成長、環境、中国ーアフリカ関係）
13）中国２
14）中国３
15）総括

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

7）中国地方 3
8）中国地方 4
9）南アフリカ 1（キーワード：アパルトヘイト、ラグビー、ゼノフォビア、グローバル化）

◎－－－　テキスト　－－－◎

各回の講義内容の理解を進めるために、講義時間と同等以上の予習・復習を行ってください（講義 1 時間あたり 90 分以上）。具体的には、専門用語の意味や重要統計の理解など。

地理学Ｂ（－世界の人口問題を考える－） 2020-S000009465-03 磯田　則彦

授業時間割：後期：火・２時限　試験時間割：2021/01/18　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

本講義では、現代社会において大きな関心事となっている人口問題を取りあげる。国連によれば、世界人口は 2011 年 10 月末に 70 億人に到達し、昨年現在、77 億人余りとなっている。世界人口は、この数十年間において、12 年間で 10 億人ずつ増加して
おり、年間約 8,000 万人程度増えていることになる。

それでは、世界中のどの国や地域においても人口は急速に増加しているのであろうか？人口統計はそのような傾向を示してはいない。すなわち、世界には、依然として高い出生率と死亡率の顕著な低下を背景に急速に人口が増加している社会がみられる一方で、価値観やライフスタイルの変化などを背景に少子・高齢化が進展している社会がみられる。前者はどのような国々で、後者にはどのようなそれらが含まれるのであろうか。各社会の人口動態と人口問題の特徴について理解し、説明できるようになることを目標とする。

◎－－－　到達目標　－－－◎

世界の人口問題の現状と今後について、急速な人口増加および少子高齢・人口減少社会の面から理解し説明できる。（知識・理解）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験の結果（100%）により評価する。具体的には、急速な人口増加の問題や少子高齢・人口減少社会などに関する専門用語や重要統計が理解できているかを重視する。　なし。配布資料により講義を行う。

◎－－－　参考書　－－－◎

世界各国の総人口や属性別人口に関する各種統計資料

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

クラスサイズが比較的大きいので、授業中に充分に理解できなかった点、確認しておきたい点、疑問点などはオフィス・アワーなどを利用して補うことをすすめます。もちろん、地理学Ｂを受講するうえでの学習上のアドバイスなどもできますので、遠慮なく相談してください。みなさんが主体的に勉強できる環境を一緒につくりましょう。

◎－－－　授業計画　－－－◎

①　静態人口と人口統計
②　動態人口と人口統計
③　人口動態の段階
④　サハラ以南のアフリカ諸国における急速な人口増加
⑤　「発展途上国」の分類
⑥　人口急増社会における人口動態の特徴

地理学Ｂ（地域の変化を読む）

伊藤　千尋

期別：後期　　単位数：2　　開講年次：１　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

⑦　高水準の出生率に影響を与える社会経済的要因
⑧　「国際的な人口会議」の開催とＩＣＰＤ
⑨　「少子化」と「高齢化」の考え方
⑩　出生力低下の動向
⑪　高齢化の進展
⑫　人口動態からみた「先進国」の分類
⑬　少子・高齢社会
⑭　人口減少社会
⑮　後期のまとめ

◎－－－　テキスト　－－－◎

身近な地域や日本が抱えている社会問題について、地理学的見地から考察しようとすることができる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習：配布資料を読む（60－90 分程度）復習：授業内容の整理・確認（60－90 分程度）

2020-S000009465-04

授業時間割：後期：火・３時限　　試験時間割：2021/01/18　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

地理学は、地表面で展開している諸現象を地理空間との関係においてその構造や特徴を明らかにする学問です。大学における地理学は、高校までの「暗記科目としての地理」とは異なります。「地理＝暗記＝苦手」と思ってきた方にも、この講義を通じて地理学の魅力に触れてみてほしいと思っています。
地理学で扱う研究対象は広く、その手法も様々です。本講義では、国内外の地域の事例を用いて、地理学的視点から地域を理解し、地域の変化を読むことを目的とします。

◎－－－　到達目標　－－－◎

地理学に関する基本的な知識・考え方が理解できる(知識・理解)

地図や統計などから地域の特徴やその変化を読み取ることができる(技能)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価基準：授業内容を基礎とし、地理学の見方・考え方を理解できているか、地図・統計等の情報を分析的に読み解くことが使用しない。
授業資料は毎回 Moodle にアップロードします。必ず、授業前に各自で授業資料をダウンロードし印刷して授業に持参すること。

◎－－－　参考書　－－－◎ 授業中に適宜紹介する

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

私語や授業と関係ない行為、他学生に迷惑をかける行為は禁止する。注意しても改善されない場合は退出を命じる。第１回授業で詳細なガイダンスを行うので，履修希望者は必ず出席すること

◎－－－　授業計画　－－－◎

できるかを評価する　　10）南アフリカ 2 評価方法：期末試験（100%）　　11）南アフリカ 3
12）中国 1（キーワード：経済成長、環境、中国ーアフリカ関係）
13）中国 2
14）中国 3
15）総括

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

1）地理学とは・授業のルール・方法の説明
2）九州地方 1（キーワード：歴史、食文化、アジア、観光）
3）九州地方 2
4）九州地方 3
5）中国地方 1（キーワード：戦争と平和、産業と文化、環境）
6）中国地方 2
7）中国地方 3
8）中国地方 4
9）南アフリカ 1（キーワード：アパルトヘイト、ラグビー、ゼノフォビア、グローバル化）

◎－－－　テキスト　－－－◎

地理学Ｂ（地域の変化を読む）

伊藤　千尋

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

2020-S000009465-05

授業時間割：後期：火・５時限　試験時間割：2021/01/18　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

地理学は、地表面で展開している諸現象を地理空間との関係においてその構造や特徴を明らかにする学問です。大学における地理学は、高校までの「暗記科目としての地理」とは異なります。「地理＝暗記＝苦手」と思ってきた方にも、この講義を通じて地理学の魅力に触れてみてほしいと思っています。
地理学で扱う研究対象は広く、その手法も様々です。本講義では、国内外の地域の事例を用いて、地理学的視点から地域を理解し、地域の変化を読むことを目的とします。

◎－－－　到達目標　－－－◎

地理学に関する基本的な知識・考え方が理解できる(知識・理解)

地図や統計などから地域の特徴やその変化を読み取ることができる(技能)

身近な地域や日本が抱えている社会問題について、地理学的見地から考察しようとすることができる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習：配布資料を読む（60－90 分程度）復習：授業内容の整理・確認（60－90 分程度）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価基準：授業内容を基礎とし、地理学の見方・考え方を理解できているか、地図・統計等の情報を分析的に読み解くことが使用しない。
授業資料は毎回 Moodle にアップロードします。必ず、授業前に各自で授業資料をダウンロードし印刷して授業に持参すること。

◎－－－　参考書　－－－◎ 授業中に適宜紹介する

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

私語や授業と関係ない行為、他学生に迷惑をかける行為は禁止する。注意しても改善されない場合は退出を命じる。

できるかを評価する　10）南アフリカ 2 評価方法：期末試験（100%）　11）南アフリカ 3
12）中国 1（キーワード：経済成長、環境、中国ーアフリカ関係）
13）中国 2
14）中国 3
15）総括

期別：後期　　単位数：2　　開講年次：　1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

第１回授業で詳細なガイダンスを行うので，履修希望者は必ず出席すること

◎－－－　授業計画　－－－◎

1）地理学とは・授業のルール・方法の説明
2）九州地方１（キーワード：歴史、食文化、アジア、観光）
3）九州地方２
4）九州地方３
5）中国地方１（キーワード：戦争と平和、産業と文化、環境）
6）中国地方２
7）中国地方３
8）中国地方４
9）南アフリカ１（キーワード：アパルトヘイト、ラグビー、ゼノフォビア、グローバル化）

◎－－－　テキスト　－－－◎

地理学で扱う研究対象は広く、その手法も様々です。本講義では、国内外の地域の事例を用いて、地理学的視点から地域を理解し、地域の変化を読むことを目的とします。

◎－－－　到達目標　－－－◎

地理学に関する基本的な知識・考え方が理解できる(知識・理
解)

地図や統計などから地域の特徴やその変化を読み取ることができる(技能)

身近な地域や日本が抱えている社会問題について、地理学的見地から考察しようとすることができる(態度・志向性)

2020-S000009465-06

授業時間割：後期：水・１時限　　試験時間割：2021/01/18　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

地理学は、地表面で展開している諸現象を地理空間との関係においてその構造や特徴を明らかにする学問です。大学における地理学は、高校までの「暗記科目としての地理」とは異なります。「地理＝暗記＝苦手」と思ってきた方にも、この講義を通じて地理学の魅力に触れてみてほしいと思っています。

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習：配布資料を読む（60－90 分程度）復習：授業内容の整理・確認（60－90 分程度）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

地理学Ｂ（地域の変化を読む）

伊藤　千尋

期別：後期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

評価基準：授業内容を基礎とし、地理学の見方・考え方を理解できているか、地図・統計等の情報を分析的に読み解くことが使用しない。
授業資料は毎回 Moodle にアップロードします。必ず、授業前に各自で授業資料をダウンロードし印刷して授業に持参する

◎－－－　テキスト　－－－◎

3）九州地方２
4）九州地方３
5）中国地方１（キーワード：戦争と平和、産業と文化、環境）
6）中国地方２

地理学Ｂ（人文地理を中心として）　2020-S000009465-07 藤村　健一

授業時間割：後期：木・１時限　試験時間割：2021/01/18　１時限

こと。

◎－－－　参考書　－－－◎ 授業中に適宜紹介する

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

私語や授業と関係ない行為、他学生に迷惑をかける行為は禁止する。注意しても改善されない場合は退出を命じる。第１回授業で詳細なガイダンスを行うので，履修希望者は必ず出席すること

◎－－－　授業計画　－－－◎

1）地理学とは・授業のルール・方法の説明
2）九州地方１（キーワード：歴史、食文化、アジア、観光）
7）中国地方３
8）中国地方４
9）南アフリカ１（キーワード：アパルトヘイト、ラグビー、ゼノフォビア、グローバル化）

◎－－－　概要　－－－◎

地理学は、概ね人文地理学・自然地理学・地誌学に分かれている。この授業では、人文地理学の主要テーマである経済と都市・村落の地理学について講じる。ついで、現代の社会問題・国際問題の要因にもなっている宗教・言語・民族・人口の地理学について論じる。さらに、地形図をはじめとしたさまざまな地図の種類と利用方法を教える。以上を通して、地理学の基礎的な知識と地理学的な考え方を修得することを目指す。

できるかを評価する　10）南アフリカ２ 評価方法：期末試験（100%）　11）南アフリカ３
12）中国１（キーワード：経済成長、環境、中国ーアフリカ関係）
13）中国２
14）中国３
15）総括

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　到達目標　－－－◎

地理学の考え方を理解し、人文地理学の基礎的な知識を修得する。(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

毎回、授業前に各自で前回授業の内容を復習しておくこと（10～20 分)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験：100%（授業内容を理解し、地理学の基礎を把握できているかを確認する）
なし（レジュメを配布する）

◎－－－　参考書　－－－◎

水野一晴『人間の営みがわかる地理学入門』　ISBN 9784860644673
ウッズ『ルーラル：農村とは何か』　ISBN 9784897323954
稲垣稜『都市の人文地理学』　ISBN 9784772253253
これ以外の参考書については、授業中に適宜指示する。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

◎－－－　テキスト　－－－◎

地理の専門知識に乏しい初学者にも分かりやすい授業を心掛けるので、高校で「地理」を履修しなかった学生の受講も歓迎する。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1. イントロダクション
2. 経済 I（工業の立地）
3. 経済 II（サービス産業の立地）
4. 経済 III（国民経済）
5. 経済 IV（貿易、国際分業）
6. 都市 I（都市の定義・特徴・機能）
7. 都市 II（都市の階層構造・内部構造）
8. 都市 III（都市化、都市問題）
9. 都市 IV（都市の歴史的形態）
10. 村落 I（村落の定義・分類・歴史）
11. 村落 II（村落の社会構造、過疎問題）
12. 宗教 I（世界の宗教の分類）
13. 宗教 II（主な宗教の分布と特徴）
14. 言語、民族
15. 人口、地図

地理学Ｂ「教養ゼミ」（アフリカに学ぶII）　2020-S000009465-08

伊藤　千尋

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：演習　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：無し
授業時間割：後期：水・２時限　試験時間割：定期試験なし

◎－－－　概要　－－－◎

本講義では、メディアで報道される画一的・否定的イメージをともなう「アフリカ」から距離を置き、アフリカの多様性や変化を学び、アフリカの可能性に目を向けることを目的としています。これを通じて、現代社会の課題を解決するヒントについて考え、議論することを目指します。
授業では、アフリカ諸国の自然・社会の多様性を知ることから始まります。そして、受講者の関心に応じてトピックを定め、調査や議論を行います。
後期は特にアフリカ諸国の自然環境・開発に関連したトピックを中心とします。

授業では、文献を読解する、特定のトピックに関する情報を収集し発表する、ディスカッションをするといった機会が多くあります。受講者には、関連する情報を収集し課題やグループワークに積極的に取り組むこと、価値の多様性に目を向ける姿勢、が求められます。

◎－－－　到達目標　－－－◎

現代アフリカに関心を持ち、特定地域の自然・社会について理解することができる(知識・理解)

関連するトピックに関する情報を収集・整理、分析的に提示することができる(技能)

異文化に対するバイアスを認識し、主体的・積極的に異文化理解に努めることができる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習：配布されたい資料の読解、個別発表の準備等（60－90 分程度）復習：各授業の内容整理、コメント・質問等をオンラインで共有する、関連する情報（国内外の新聞記事等）の収集など（60－90 分程度）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価基準：到達目標に照らし合わせ、現代アフリカへの理解および関連するトピックへの学術的意欲・関心、論理的思考力を評価基準とする評価方法：授業への取り組み（発表、議論への参加、課題への取り組み）（70%）、期末レポート（30%）により総合的に評価する

◎－－－　テキスト　－－－◎ 使用しない

◎－－－　参考書　－－－◎ 講義中に適宜紹介する

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

アフリカに関する知識は全く必要ありませんが、異文化への興味・関心、異文化を理解しようとする態度、自分の関心を育てていく姿勢、が求められます。
また、ゼミという性格上、個人発表・グループワークに積極的に参加することが前提となります。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1) イントロダクション：「アフリカ」イメージと向き合う
2) アフリカの多様性を知る
3) 個別発表と討論
4) 個別発表と討論
5) 個別発表と討論
6) 個別発表と討論
7) 個別発表と討論
8) 個別発表と討論
9) 個別発表と討論

10）個別発表と討論
11）個別発表と討論
12）個別発表と討論
13）個別発表と討論
14）個別発表と討論
15）総括

地理学Ｂ「教養ゼミ」（現実世界の多様性を考えるⅡ ）

2020-S00(

磯田　則彦

期別：後期　　単位数：2　　開講年次：　1　　授業形態：演習　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験し

授業時間割：後期：木・２時限　　試験時間割：定期試験なし

◎－－－　概要　－－－◎

本演習では、前期に引き続き、さまざまな国や地域を取り上げ、そこにみられる社会や文化などを考察することにより、現実世界の多様性について理解を深めたい。今日、世界の国々や地域は、多かれ少なかれグローバリゼーションやローカリゼーションの影響を受けて変容している。たとえば、中国は「世界の工場」として大きく成長してきたし、日本は輸送機械や情報通信機械工業などをはじめとして海外現地生産を展開している。各メーカーは、車や家電製品などを海外の市場で販売するにあたり、現地の人々の価値観や行動・生活様式などを詳細に分析しなければ売り上げを伸ばすことはできないであろう。この点において、まさに「異文化理解」が求められるのである。本演習では、21 世紀前半の変貌する国々や地域をさまざまな角度から考察することにより、国際社会に主体的に生きる人間としての知識と教養を深めたい。なお、ゼミの形式としては、受講者各自に特定の国や地域に関して、あるテーマを設けて分担発表をしていただく予定である。

◎－－－　到達目標　－－－◎

世界の国々や地域について、その特徴を理解し説明できる。(知識・理解)

演習で取り上げる国や地域について、適切なプレゼンテーションやレポートの作成などを行うことができる。(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

各回の演習内容の理解を進めるために、演習時間と同等以上の予習・復習を行ってください（演習１時間あたり 90 分以上)。具体的には、発表レジュメの見直しや専門用語・各種統計の理解など。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

分担発表（35%）、レポートの内容（35%）、平常点（出席状況・ゼミでの発言状況（質問・意見など)・建設的な議論への貢献度など）（30%）により評価する。具体的には、世界のさまざまな国や地域に関する注目すべきトピックスや地理学的な専門用語を適切に理解できているかを重視する。

◎－－－　テキスト　－－－◎

なし。配布資料により演習を行う。

◎－－－　参考書　－－－◎

地図帳および各国要覧など

◎－－－　授業計画　－－－◎

① イントロダクション
② レジュメの作成と発表のしかたについて
③ 分担発表(1)
④ 分担発表(2)
⑤ 分担発表(3)
⑥ 分担発表(4)
⑦ 分担発表(5)
⑧ 分担発表(6)
⑨ 分担発表(7)
⑩ 分担発表(8)
⑪ 分担発表(9)
⑫ 分担発表(10)
⑬ 分担発表(11)
⑭ 分担発表(12)
⑮ まとめ

地理学Ｂ「BB」(地形図を読む)　2020-S000009465-10

黒田　圭介

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：月・二部１時限　試験時間割：2021/01/18　夜１限

◎－－－　概要　－－－◎

本講義では、地理学的な解析作業で最も重要な机上作業の一つ、国土地理院発行地形図の読解技術の修得を目指す。地形図に散りばめられた地図記号は地域の様相を的確に表現している。これを正確に読み解き、地図を用いて地域の土台（自然環境）と人々の営み（歴史、文化、産業）を考察できる人材の輩出を目標とする。中学校社会科教員、高校地歴の教員、塾・予備校の地歴科講師等を目指しているものは、地図(地形図)について本格的に学ぶチャンスはそうそうないので、是非履修のこと。また、単純に地図に興味があり地図について深く学びたい者や、地図を片手に旅行・街歩きを生涯の趣味として楽しみたい者も歓迎する。

毎回地形図を用いて地域の自然環境と土地利用、歴史、文化、産業の関係などを考察する。毎回教科書を用いて課題作業を行う。具体的な内容は各回ごとの授業内容を参照のこと。また、説明にはプロジェクター等を用い視覚的に分かりやすい授業をこころがける。

◎－－－　到達目標　－－－◎

国土交通省発行地形図で用いられる地図記号の意味を理解し、識別できる。(知識・理解)

地形図を読み解くことで、地域の特色を考えることができる。(技能)

将来、仕事やマイホーム探し、旅行などで積極的に地図を活用しようとする態度を持つ。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

講義終了時に次回内容について伝えるので、教科書の該当箇所を熟読しておくこと(30 分)。また、分からない用語等はインターネットや図書館等であらかじめ調べておくと理解が進むので、率先して取り組むこと(30 分)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

地形図と地図記号を正しく読み、地域の特徴を自ら考え、表現できることを評価の基準とする。
定期試験 70%、小テスト 10%、複数回講義中に行う小レポート
20%を総合的に判断する。

◎－－－　テキスト　－－－◎

帝国書院編集部編『新編コンターワーク　地形図学習の基礎　最新版』帝国書院　2017 年発行　409 円　ISBN 978-4807163014

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

＊テキストは直接書き込む形式のものであるので、必ず毎時持参すること。また、毎回色鉛筆を使用するので、持っていない者は 100 円ショップのものでよいので購入しておくこと。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１)地形図の説明、縮尺と方位
２)村落と地形１～自然堤防
３)村落と地形２～扇状地
４)村落と地形３～洪積台地
５)村落と地形４～リアス海岸
６)村落と地形５～海岸平野
７)条里制遺構と塊村
８)散村集落１～砺波平野
９)新田集落と路村
１０)散村集落２～上川盆地
１１)城下町の特徴
１２)都市化とニュータウン
１３)門前町・鳥居前町・宿場町

１４)隆起サンゴ礁の土地利用
１５)まとめ・予備日
＊進捗状況等により内容が変更になる場合がある。

地誌学（地域性を把握する）　2020-S000009478-01

藤村　健一

期別：後期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：水・１時限　試験時間割：2021/01/19　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

いわゆる「土地柄」、「県民性」、「国民性」などのことを、学術界では「地域性」と呼んでいる。地域性とは、それぞれの地域に備わっているとされる固有の性格のことである。地域性を理解するのは一般に考えられているほど容易ではなく、地域における自然環境や経済、文化など様々な要素を勘案し、総合的に考察する必要がある。では、地域性は具体的にどのような方法で把握できるのだろうか。そもそも、「地域」とは何なのだろうか。

地域や地域性に関する研究分野は、地理学では「地誌学」と呼ばれている。この授業では、地誌学による地域理解の方法を概観した上で、世界の諸地域の例としてアメリカと中国を取り上げ、それぞれの地域性を地誌学的に考察する。

このほか、地誌学と地理教育との関係についても言及する。

◎－－－　到達目標　－－－◎

地誌学の基礎を理解し、地域性を把握することができる。(知識・理解)

アメリカと中国の地誌を学び、これらの地域性を把握することができる。(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

毎回、授業前に各自で前回授業の内容を復習しておくこと（10～20 分)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験：100%（授業内容を理解し、地誌学の基礎を把握できているか確認する）

◎－－－　テキスト　－－－◎

なし（レジュメを配布する）

◎－－－　参考書　－－－◎

村山祐司編『地域研究』　ISBN 9784254167122 矢ケ崎典隆編『アメリカ』　ISBN 9784254168587
上野和彦編『中国』　ISBN 9784254168563
これ以外の参考書については、授業中に適宜指示する。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

地理の専門知識に乏しい初学者にも分かりやすい授業を心掛けるので、高校で「地理」を履修しなかった学生の受講も歓迎する。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1. イントロダクション、地理学および地誌学とは何か I（研究目的・研究方法）
2. 地理学および地誌学とは何か II（研究例)、学校での「地理」教育と地誌学
3. 地域性の捉え方 I（自然環境と政治・経済の関係）
4. 地域性の捉え方 II（自然環境と文化の関係）
5. 地域性の捉え方 III（経済と文化の関係）
6. 地域性の捉え方 IV（政治と文化の関係）
7. アメリカの地誌 I（自然環境）
8. アメリカの地誌 II（地域区分）
9. アメリカの地誌 III（歴史）
10. アメリカの地誌 IV（国民経済、農牧業）
11. アメリカの地誌 V（主要都市）
12. アメリカの地誌 VI（民族、宗教、政治）
13. 中国の地誌 I（地域区分、気候、農牧業）
14. 中国の地誌 II（工業、主要都市、政治）
15. 中国の地誌 III（民族、文化、香港・台湾）

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

地誌学「BB」（地域性を把握する）2020-S000009478-02 藤村　健一

授業時間割：前期：金・二部１時限　試験時間割：2020/07/31　夜１限

◎－－－　概要　－－－◎

いわゆる「土地柄」、「県民性」、「国民性」などのことを、学術界では「地域性」と呼んでいる。地域性とは、それぞれの地域に備わっているとされる固有の性格のことである。地域性を理解するのは一般に考えられているほど容易ではなく、地域における自然環境や経済、文化など様々な要素を勘案し、総合的に考察する必要がある。では、地域性は具体的にどのような方法で把握できるのだろうか。そもそも、「地域」とは何なのだろうか。

地域や地域性に関する研究分野は、地理学では「地誌学」と呼ばれている。この授業では、地誌学による地域理解の方法を概観した上で、世界の諸地域の例としてアメリカと中国を取り上げ、それぞれの地域性を地誌学的に考察する。

このほか、地誌学と地理教育との関係についても言及する。

◎－－－　到達目標　－－－◎

地誌学の基礎を理解し、地域性を把握することができる。(知識・理解)

アメリカと中国の地誌を学び、これらの地域性を把握することができる。(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

毎回、授業前に各自で前回授業の内容を復習しておくこと（10～20 分)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験：100%（授業内容を理解し、地誌学の基礎を把握できているか確認する）

なし（レジュメを配布する）

◎－－－　参考書　－－－◎

村山祐司編『地域研究』　ISBN 9784254167122 矢ケ崎典隆編『アメリカ』　ISBN 9784254168587
上野和彦編『中国』　ISBN 9784254168563

これ以外の参考書については、授業中に適宜指示する。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

地理の専門知識に乏しい初学者にも分かりやすい授業を心掛けるので、高校で「地理」を履修しなかった学生の受講も歓迎する。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1. イントロダクション、地理学および地誌学とは何か I（研究目的・研究方法）
2. 地理学および地誌学とは何か II（研究例）、学校での「地理」教育と地誌学
3. 地域性の捉え方 I（自然環境と政治・経済の関係）
4. 地域性の捉え方 II（自然環境と文化の関係）
5. 地域性の捉え方 III（経済と文化の関係）
6. 地域性の捉え方 IV（政治と文化の関係）
7. アメリカの地誌 I（自然環境）
8. アメリカの地誌 II（地域区分）
9. アメリカの地誌 III（歴史）

心理学Ａ（心理学の基礎）

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：前期：月・２時限　試験時間割：2020/07/29　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

10.アメリカの地誌 IV（国民経済、農牧業）
11.アメリカの地誌 V（主要都市）
12.アメリカの地誌 VI（民族、宗教、政治）
13.中国の地誌 I（地域区分、気候、農牧業）
14.中国の地誌 II（工業、主要都市、政治）
15.中国の地誌 III（民族、文化、香港・台湾）　心理学というと，相手が何を考えているかを調べたり，「こころ」を読んだりといったことを想像するかもしれません。「こころ」を科学的に調べるにはどうすればいいのでしょうか？ 「こころ」は目に見えるものではないので，心理学では，ヒトの行動を観察することから始めます。行動観察には，行動を観察することから，質問にハイ・イイエで答える単純なものもあれば，実験室でテレビ画面を見て答えてもらったり身体の反応を測ったりするものまでさまざまです。

「こころ」はそれだけではありません。目の前のリンゴを見て指さすこと，これも「こころ」が引き起こしているものです。なぜなら，本来は目の網膜に映ったリンゴを，目の中ではなく，外にあるものと判断しているからです。さらに，リンゴは真っ赤で，噛むと口中に果汁が染みわたり，美味しそうだと思うこと，これも「こころ」の一部です。

心理学の研究者は，さまざまな側面から「こころ」についてアプローチを行っています。このような基礎的な面を明らかにした上で，「こころ」の問題で苦手さを抱えている人たちを支

◎－－－　テキスト　－－－◎

えていこうとするのです。心理学 A では，基礎研究のさまざまな側面から見た「こころ」が，常識とはこんなにも違って見えるのかについて考えていきます。

2020-S000009466-01

福田　恭介

◎－－－　到達目標　－－－◎

指定された心理学に関する文献を理解した上で要約し，コメントを記述できる(知識・理解)

授業の最後に，配布資料を元に目新しい点や疑問点などを記述できる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

授業を聞いてコメントを書いてもらいます。
授業中のコメント回答や資料で紹介したウェブサイトや文献に目を通しておいてください（60 分)。
授業に関連する本の関心のある章を読んで，所定の書式のレポートに要約し，200 字程度のコメントを書いてもらいます。
これは 1 回限りです。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

心理学Ａ（心理学の基礎）

期別：前期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り
授業時間割：前期：月・３時限　　試験時間割：2020/07/29　１時限

◎－－－　概要　－－－◎
授業中のコメント：30 点
レポート：30 点期末試験：40
点行場次朗・箱田裕司
（2014）新・知性と感性の心
理－認知心理学最前線－福村
出版　ISBN-10: 4571210418

◎－－－　参考書　－－－◎

行場次朗・箱田裕司（2014）新・知性と感性の心理－認知心理学最前線－福村出版　ISBN 4571210418
堀 忠雄・尾崎久記　(2017) 生理心理学と精神生理学 第Ⅰ巻 基礎　北大路書房　ISBN 4762829722
堀 忠雄・尾崎久記　(2017) 生理心理学と精神生理学 第Ⅱ巻 応用　北大路書房　ISBN 4762829935

福田　恭介
◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

大人数になる場合は資料の配布は行いません。その代わり，スクリーンに授業内容を投影して授業を行います。資料は，e-Learning システム「Moodle」でダウンロード後，印刷しておくようにしておいてください。スマートフォンなどを持ってくると，その場で読んだり関連するウェブサイトに飛ぶことができ，便利です。

◎－－－　テキスト　－－－◎
◎－－－　授業計画　－－－◎

１．心理学とは：さまざまな「こころ」の側面
２．知覚 1：ものが見えるとは？
３．知覚 2：色はなぜ見える？
４．知覚 3：形はなぜ見える？
５．知覚 4：どうやって奥行きや動きを判断している？
６．知覚 5：先天性盲人の開眼手術後の知覚世界
７．注意 1：どうして騒がしい中でも会話ができるのか？
８．注意 2：意外と見落としやすい注意の機能
９．注意機能に困難さを抱えた人々1：半側空間無視，相貌失認
10．注意機能に困難さを抱えた人々2：分離脳
11．目の動きから「こころ」を探る
12．瞳の動きから「こころ」を探る

2020-S000009466-02

13．まばたきから「こころ」を探る
14．数秒間の記憶によってストーリーは作られる
15．昔の記憶は忘れることはない　心理学というと，相手が何を考えているかを調べたり，「こころ」を読んだりといったことを想像するかもしれません。「こころ」を科学的に調べるにはどうすればいいのでしょうか？ 「こころ」は目に見えるものではないので，心理学では，ヒトの行動を観察することから始めます。行動観察には，行動を観察することから，質問にハイ・イイエで答える単純なも

心理学Ａ（心理学の基礎）

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：前期：月・４時限　試験時間割：2020/07/29　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

のもあれば，実験室でテレビ画面を見て答えてもらったり身体の反応を測ったりするものまでさまざまです。

「こころ」はそれだけではありません。目の前のリンゴを見て指さすこと，これも「こころ」が引き起こしているものです。なぜなら，本来は目の網膜に映ったリンゴを，目の中ではなく，外にあるものと判断しているからです。さらに，リンゴは真っ赤で，噛むと口中に果汁が染みわたり，美味しそうだと思うこと，これも「こころ」の一部です。

心理学の研究者は，さまざまな側面から「こころ」についてアプローチを行っています。このような基礎的な面を明らかにした上で，「こころ」の問題で苦手さを抱えている人たちを支えていこうとするのです。心理学Ａでは，基礎研究のさまざまな側面から見た「こころ」が，常識とはこんなにも違って見えるのかについて考えていきます。

◎－－－　到達目標　－－－◎

指定された心理学に関する文献を理解した上で要約し，コメントを記述できる(知識・理解)

授業の最後に，配布資料を元に目新しい点や疑問点などを記述できる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

◎－－－　テキスト　－－－◎

授業を聞いてコメントを書いてもらいます。
授業中のコメント回答や資料で紹介したウェブサイトや文献に目を通しておいてください（60 分)。
授業に関連する本の関心のある章を読んで，所定の書式のレポートに要約し，200 字程度のコメントを書いてもらいます。
これは１回限りです。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

授業中のコメント：30 点
レポート：30 点期末試験：40 点行場次朗・箱田裕司（2014）新・知性と感性の心理－認知心理学最前線－福村出版　ISBN-10: 4571210418

◎－－－　参考書　－－－◎

行場次朗・箱田裕司（2014）新・知性と感性の心理－認知心理学最前線－福村出版　ISBN 4571210418
堀 忠雄・尾崎久記　(2017) 生理心理学と精神生理学 第Ⅰ巻基礎　北大路書房　ISBN 4762829722
堀 忠雄・尾崎久記　(2017) 生理心理学と精神生理学 第Ⅱ巻 応用　北大路書房　ISBN 4762829935

心理学Ａ（心理学の基礎）

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：前期：月・５時限　試験時間割：2020/07/29　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

佐藤　基治

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

大人数になる場合は資料の配布は行いません。その代わり，スクリーンに授業内容を投影して授業を行います。資料は，e-Learning システム「Moodle」でダウンロード後，印刷しておくようにしておいてください。スマートフォンなどを持ってくると，その場で読んだり関連するウェブサイトに飛ぶことができ，便利です。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１．心理学とは：さまざまな「こころ」の側面
２．知覚１：ものが見えるとは？
３．知覚２：色はなぜ見える？
４．知覚３：形はなぜ見える？
５．知覚４：どうやって奥行きや動きを判断している？
６．知覚５：先天性盲人の開眼手術後の知覚世界
７．注意１：どうして騒がしい中でも会話ができるのか？
８．注意２：意外と見落としやすい注意の機能
９．注意機能に困難さを抱えた人々1：半側空間無視，相貌失認
10．注意機能に困難さを抱えた人々2：分離脳
11．目の動きから「こころ」を探る
12．瞳の動きから「こころ」を探る
13．まばたきから「こころ」を探る
14．数秒間の記憶によってストーリーは作られる
15．昔の記憶は忘れることはない　最初に「心理学とは何か」において心理学の研究領域、歴史、方法、考え方などを講義します。科学的心理学の範囲がわかります。
　次に、様々な心理学の領域の中から、誰もが日常生活の中で経験している「感覚と知覚」、「記憶」、「学習」の領域の授業を行います。それによって、対象の分離、距離知覚、運動知覚の原理などの知覚の仕組み、感覚記憶、作業記憶、そして長期記憶の違いなどの記憶の特徴、古典的条件づけ、道具的条件づけ、観察学習など種々の学習の型がわかるようになります。　授業は、講義形式でおこないますが、デモンストレーションや簡単な実験を体験すること、教員との簡単な質疑応答を行なうことによって理解を深めていきます。

◎－－－　テキスト　－－－◎

2020-S000009466-03

◎－－－　到達目標　－－－◎ 科学としての心理学の範囲がわかる(知識・理解) 対象の分離、距離知覚、運動知覚原理がわかる(態度・志向性)

感覚記憶、作業記憶、そして長期記憶の違いを理解することができる(知識・理解)

心理学Ａ（心理学の基礎）

期別：前期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り
授業時間割：前期：月・６時限　　試験時間割：2020/07/29　１時限

◎－－－　概要　－－－◎
古典的条件づけ、道具的条件づけ、観察学習などの学習の型を使用できる(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

事前に教科書に目を通してください。わからない言葉があったら、書物やインターネットで調べてください。
教科書に添付された CD-ROM にデモンストレーションがある場合には必ず実行してください。
事後には、興味を持った事柄を図書館の資料などを使って調べてください。
事前学習と事後学習を合わせて 90 分の時間外の学習を想定しています。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

講義で取り上げた概念や専門用語を理解し、正しい説明や正しい文脈での使用が可能かを評価基準とします。
定期試験で評価します。
佐藤基治・大上渉・他　「心理学 A to B (改訂版)」、培風館、2019 年、￥1970　ISBN: 978-4-563-0523-9

◎－－－　参考書　－－－◎

新・心理学の基礎知識　ISBN 4641183112 心理学辞典
ISBN 4641002592
ヒルガードの心理学　ISBN 4892428191

◎－－－　テキスト　－－－◎
◎－－－　授業計画　－－－◎

１　ガイダンス
２　心理学とは何か：科学としての心理学
３　心理学とは何か：心理学史
４　心理学研究法：
５　心理学研究法：
６　感覚と知覚：感覚
７　感覚と知覚：知覚
８　感覚と知覚：感覚と知覚のまとめ
９　記憶：記憶のプロセス
１０　記憶：記憶の種類
１１　記憶：短期記憶と長期記憶
１２　学習：古典的条件づけの理論
１３　学習：道具的条件づけ
１４　学習：思考錯誤説と洞察学習説
１５　まとめ

心理学Ａ「教養ゼミ」（犯罪の原因とその教育的治療）　2020-S000009466-04

大上　渉

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：演習
授業時間割：前期：水・２時限　試験時間割：定期試験なし
実務経験：有り　科目水準：入門　試験実施：無し

◎－－－　概要　－－－◎

この教養ゼミでは，警察の科学捜査研究所において，犯罪に関する事物・人の検査･鑑定などに従事してきた担当教員の経験を活かし，犯罪・非行を行う少年はどのような心理的問題を抱えているのか，なぜそうした心理的問題を抱えるに至ったのか，またどのような心理･教育的治療やサポートで改善に向かうのかについて，理解することを目的としている。

テキストとして新潮新書「ケーキを切れない非行少年達」（宮口幸治著）を用い，アクティブ･ラーニング「話合い学習」法に準じた形式で授業を進める。メンバー全員は毎回テキストを読み込んで授業に臨む。授業ではグループに分かれ，メンバーが筆者の主張やそれに関連する各自の知識・経験などを述べ合い，議論を交えることで，理解をより深めていく。

教養ゼミでは定期試験こそないものの，毎回予習（例，テキストの熟読や骨子の抽出など）が必要となり，受講生には相応の負担がある。したがって，その旨を理解した上で履修登録すること。

◎－－－　到達目標　－－－◎

犯罪心理学及びそれに関連する心理学の基礎的な理論や知見について解説できる。（知識・理解）主張とそれを支える客観的根拠を交えた発表が行える。（技能）

犯罪の原因や犯罪者の処遇などを，犯罪･事件に関する報道などから日常的に考えられる。（態度・志向性）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

毎週，指定されたテキストの範囲を読み込み，①未知の用語や語彙，②著者の主張，③先の著者の主張と受講生自身の知識や経験との関連性をレポート１枚（A4 判用紙，見出し必要，英数字は必ず半角）にまとめ，Moodle を通じて提出すること（60 分）

なお，②については，箇条書きで３行でまとめること。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価に際しては，レポートの内容（2 回；50%），予習課題の提出状況（30%），受講態度・取組み姿勢（20%）などによって評価する。評価に際しては，「到達目標」欄に記載した
３点を満たしているかを基準にする。

◎－－－　テキスト　－－－◎

宮口幸治著「ケーキの切れない非行少年たち」
（ISBN:978-4106108204；税別 792 円）新潮新書

◎－－－　参考書　－－－◎

森 丈弓（著）「犯罪心理学―再犯防止とリスクアセスメントの科学」　ISBN 978-4779511516
松浦直己（著）「非行・犯罪心理学――学際的視座からの犯罪理解」　ISBN 978-4750341880
日本犯罪心理学会（編）「犯罪心理学事典」　ISBN 978-4621089552

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

このゼミでは以下のとおり，毎回予習（例，テキストの熟読や骨子の抽出など）が必要となり，受講生には相応の負担がある旨を理解した上で履修登録すること
①毎回，予習内容をレポートとしてまとめて提出する。
②前期最後に最終レポートの提出を求める。
③無断の遅刻や欠席は，大幅に減点する。止むを得ず欠席する場合はメールで連絡すること。

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

④毎回出席したとしても発言など積極的な姿勢がみられない場合は減点する。

◎－－－　授業計画　－－－◎

①イントロダクション・他己紹介
②話合い学習法について
③第 1 章「反省以前」の子どもたち
④第 2 章「僕はやさしい人間です」と答える殺人少年
⑤第 1 章と第 2 章の振り返り
⑥第 3 章 非行少年に共通する特徴
⑦第 4 章　気づかれない子どもたち
⑧第 3 章と第 4 章の振り返り
⑨第 5 章 忘れられた人々
⑩第 6 章褒める教育だけでは問題は解決しない
⑪第 5 章と第 6 章の振り返り
⑫第 7 章ではどうすれば？
⑬第 7 章の振り返り
⑭全員での討議
⑮ゼミ全体の振り返り

◎－－－　テキスト　－－－◎
簡単な実験を体験すること、教員との簡単な質疑応答を行なうことによって理解を深めていきます。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 科学としての心理学の範囲がわかる(知識・理解) 対象の分離、距離知覚、運動知覚原理がわかる(態度・志向性)

感覚記憶、作業記憶、そして長期記憶の違いを理解することができる(知識・理解)

古典的条件づけ、道具的条件づけ、観察学習などの学習の型を使用できる(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

事前に教科書に目を通してください。わからない言葉があったら、書物やインターネットで調べてください。
教科書に添付された CD-ROM にデモンストレーションがある場合には必ず実行してください。
事後には、興味を持った事柄を図書館の資料などを使って調べてください。
事前学習と事後学習を合わせて 90 分の時間外の学習を想定しています。

心理学Ａ（心理学の基礎）　2020-S000009466-05 佐藤　基治

授業時間割：前期：月・５時限　試験時間割：2020/07/29　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

最初に「心理学とは何か」において心理学の研究領域、歴史、方法、考え方などを講義します。科学的心理学の範囲がわかります。
次に、様々な心理学の領域の中から、誰もが日常生活の中で経験している「感覚と知覚」、「記憶」、「学習」の領域の授業を行います。それによって、対象の分離、距離知覚、運動知覚の原理などの知覚の仕組み、感覚記憶、作業記憶、そして長期記憶の違いなどの記憶の特徴、古典的条件づけ、道具的条件づけ、観察学習など種々の学習の型がわかるようになります。
授業は、講義形式でおこないますが、デモンストレーションや

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

講義で取り上げた概念や専門用語を理解し、正しい説明や正しい文脈での使用が可能かを評価基準とします。
定期試験で評価します。
佐藤基治・大上渉・他　「心理学 A to B (改訂版)」、培風館、2019 年、￥1970　ISBN: 978-4-563-0523-9

期別：前期　　単位数：2　　開講年次：１　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り
授業時間割：前期：火・３時限　　試験時間割：2020/07/29　１時限

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　参考書　－－－◎

新・心理学の基礎知識　ISBN 4641183112 心理学辞典
ISBN 4641002592
ヒルガードの心理学　ISBN 4892428191

◎－－－　授業計画　－－－◎

１　ガイダンス
２　心理学とは何か：科学としての心理学
３　心理学とは何か：心理学史
４　心理学研究法：
５　心理学研究法：
６　感覚と知覚：感覚
７　感覚と知覚：知覚
８　感覚と知覚：感覚と知覚のまとめ
９　記憶：記憶のプロセス
１０　記憶：記憶の種類
１１　記憶：短期記憶と長期記憶
１２　学習：古典的条件づけの理論
１３　学習：道具的条件づけ
１４　学習：思考錯誤説と洞察学習説
１５　まとめ

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

心理学Ａ（心理学の基礎）
佐藤　基治

◎－－－　概要　－－－◎

最初に「心理学とは何か」において心理学の研究領域、歴史、方法、考え方などを講義します。科学的心理学の範囲がわかります。
次に、様々な心理学の領域の中から、誰もが日常生活の中で経験している「感覚と知覚」、「記憶」、「学習」の領域の授業を行います。それによって、対象の分離、距離知覚、運動知覚の原理などの知覚の仕組み、感覚記憶、作業記憶、そして長期記憶の違いなどの記憶の特徴、古典的条件づけ、道具的条件づけ、観察学習など種々の学習の型がわかるようになります。
授業は、講義形式でおこないますが、デモンストレーションや簡単な実験を体験すること、教員との簡単な質疑応答を行なうことによって理解を深めていきます。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 科学としての心理学の範囲がわかる(知識・理解) 対象の分離、距離知覚、運動知覚原理がわかる(態度・志向性)

感覚記憶、作業記憶、そして長期記憶の違いを理解することができる(知識・理解)

古典的条件づけ、道具的条件づけ、観察学習などの学習の型を使用できる(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

事前に教科書に目を通してください。わからない言葉があったら、書物やインターネットで調べてください。
教科書に添付されたCD-ROMにデモンストレーションがある場合には必ず実行してください。

◎－－－　テキスト　－－－◎

2020-S000009466-06

事後には、興味を持った事柄を図書館の資料などを使って調べてください。
事前学習と事後学習を合わせて90分の時間外の学習を想定しています。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

講義で取り上げた概念や専門用語を理解し、正しい説明や正しい文脈での使用が可能かを評価基準とします。
定期試験で評価します。
佐藤基治・大上渉・他　「心理学Ａ to Ｂ（改訂版)」、培風館、2019年、￥1970　ISBN: 978-4-563-0523-9

◎－－－　参考書　－－－◎

新・心理学の基礎知識　ISBN 4641183112 心理学辞典　ISBN 4641002592
ヒルガードの心理学　ISBN 4892428191

◎－－－　授業計画　－－－◎

１　ガイダンス
２　心理学とは何か：科学としての心理学
３　心理学とは何か：心理学史
４　心理学研究法：
５　心理学研究法：
６　感覚と知覚：感覚
７　感覚と知覚：知覚
８　感覚と知覚：感覚と知覚のまとめ
９　記憶：記憶のプロセス
１０　記憶：記憶の種類
１１　記憶：短期記憶と長期記憶
１２　学習：古典的条件づけの理論
１３　学習：道具的条件づけ
１４　学習：思考錯誤説と洞察学習説
１５　まとめ

期別：前期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り
授業時間割：前期：火・５時限　　試験時間割：2020/07/29　１時限

心理学Ａ（心の基礎的な働き）

大上　渉

◎－－－　概要　－－－◎

この講義では，視る，感じる，覚える・思い出す，考える・想像するなど，我々の心の基礎的な働きについて学ぶ。講義の最初に，心理学の歴史を取り上げ，どのような経緯で心が学問の研究対象となり，どのような形で現在まで引き継がれているかを説明する。

次に，感覚や知覚，学習，記憶など基礎的な心のはたらきに関する主要な知見・理論を順次取り上げ，これまでに明らかになっていることを説明する。その中で，我々の日常生活において心のはたらきがどのように関わっているかを写真や図などを用いて解説する。

この講義で取り上げる心の働きは，当たり前すぎて，「これが心理学なの？」と思われるかもしれない。しかしながら，心の入り口に相当する部分であり，後期の心理学Ｂで学ぶ発達やパーソナリティ形成，心の不適応などにも関わる，心の基盤的働きであることに留意して欲しい。

なお，講義資料はMoodle上にアップするので各自ダウンロード・印刷し持参すること。

◎－－－　到達目標　－－－◎

心理学に関する基礎的な知見や理論などについて理解を深め，説明できること(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

1. 受講者はMoodle上にアップロードした講義資料を予めダウンロード・出力し，予習しておくこと（60分)。
2. 重要な箇所については講義中に強調して説明する。そのような箇所は重点的に復習しておくこと（60分)。

なお，講義資料は頁数が多い。印刷時には1枚の用紙に複数枚印刷する割り付け印刷を行うなど各自工夫すること。

◎－－－　テキスト　－－－◎

2020-S000009466-07

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

原則として定期試験の成績のみで評価する。評価に際しては，講義で解説した心理学の知見や理論が記憶として定着しているかを基準とする。また，講義の進展状況によっては，課題やミニテストなどを行い，評価の考慮に入れることもある。

なお，本講義や心理学への積極的な関与（例えば、毎回最前列に座っての質疑応答や時間外に行われる心理学実験への参加）については加点対象とする。

「心理学 A to B改訂版」
（佐藤基治･大上渉･一言英文･縄田健悟･箕浦有希久，培風館，2019年，2,167円，ISBN: 978-4563052539)

◎－－－　参考書　－－－◎

「心理学ビジュアル百科」　ISBN 978-4-422-11622-8
「意識的な行動の無意識的な理由: 心理学ビジュアル百科 認知心理学編」　ISBN 978-4422116846
「カラー版徹底図解 心理学―生活と社会に役立つ心理学の知識」　ISBN 978-4405106758

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

※以下の点に十分留意した上で，履修登録を行うこと。
①講義資料はMoodleにアップするので受講者は事前に出力し講義時に持参すること。
②講義中，受講者を指名し，発言を求めることがある。
③講義中の著しい私語，スマートフォンや携帯電話，音楽プレーヤー等の使用は厳禁。これらを行う者に対しては学生証を呈示させ厳しい処置をとる。また，筆記用具や講義資料など，なにも持たずに受講している者も同様の措置をとる。
④不正な出席工作（いわゆる「ピ逃げ」）が発覚した場合，大幅な減点を行う。
⑤心理学などに関する調査や実験への協力を求めることがある。

◎－－－　授業計画　－－－◎

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

1　心理学とは？
2　心理学史：構成主義，ゲシュタルト
3　心理学史：精神分析，行動主義
4　知覚：感覚・知覚の性質，絶対閾
5　知覚：図と地の分化，図地反転，錯視
6　知覚：形，奥行き，動きの知覚，恒常性
7　記憶：記銘のプロセス，記憶の種類
8　記憶：リハーサルと処理水準，スキーマ
9　記憶：長期記憶のネットワークモデル，状態依存記憶，目撃証言
10　学習：古典的条件づけ，道具的条件づけ
11　学習：強化，観察学習
12　感情：感情の定義，感情の理論，感情と認知
13　思考：推理，問題解決，問題の内的表現
14　脳と心：心の生物学的基礎
15　心理学Ａの振り返り

心理学Ａ（心の基礎的な働き）　2020-S000009466-08

大上　渉

◎－－－　概要　－－－◎

この講義では，視る，感じる，覚える・思い出す，考える・想像するなど，我々の心の基礎的な働きについて学ぶ。講義の最初に，心理学の歴史を取り上げ，どのような経緯で心が学問の研究対象となり，どのような形で現在まで引き継がれているかを説明する。

次に，感覚や知覚，学習，記憶など基礎的な心のはたらきに関する主要な知見・理論を順次取り上げ，これまでに明らかになっていることを説明する。その中で，我々の日常生活において心のはたらきがどのように関わっているかを写真や図などを用いて解説する。

この講義で取り上げる心の働きは，当たり前すぎて，「これが心理学なの？」と思われるかもしれない。しかしながら，心の入り口に相当する部分であり，後期の心理学Ｂで学ぶ発達やパーソナリティ形成，心の不適応などにも関わる，心の基盤的働きであることに留意して欲しい。

なお，講義資料はMoodle上にアップするので各自ダウンロード・印刷し持参すること。

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　到達目標　－－－◎

心理学に関する基礎的な知見や理論などについて理解を深め，説明できること(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

1. 受講者はMoodle上にアップロードした講義資料を予めダウンロード・出力し，予習しておくこと（60分)。
2. 重要な箇所については講義中に強調して説明する。そのような箇所は重点的に復習しておくこと（60分)。

なお，講義資料は頁数が多い。印刷時には1枚の用紙に複数枚印刷する割り付け印刷を行うなど各自工夫すること。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

原則として定期試験の成績のみで評価する。評価に際しては，講義で解説した心理学の知見や理論が記憶として定着しているかを基準とする。また，講義の進展状況によっては，課題やミニテストなどを行い，評価の考慮に入れることもある。

なお，本講義や心理学への積極的な関与（例えば、毎回最前列に座っての質疑応答や時間外に行われる心理学実験への参加）については加点対象とする。

「心理学 A to B改訂版」
（佐藤基治･大上渉･一言英文･縄田健悟･箕浦有希久，培風館，2019年，2,167円，ISBN: 978-4563052539)

◎－－－　参考書　－－－◎

「心理学ビジュアル百科」　ISBN 978-4-422-11622-8
「意識的な行動の無意識的な理由: 心理学ビジュアル百科 認知心理学編」　ISBN 978-4422116846
「カラー版徹底図解 心理学―生活と社会に役立つ心理学の知識」　ISBN 978-4405106758

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

期別：前期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り
授業時間割：前期：火・７時限　　試験時間割：2020/07/29　１時限

※以下の点に十分留意した上で，履修登録を行うこと。
①講義資料はMoodleにアップするので受講者は事前に出力し講義時に持参すること。
②講義中，受講者を指名し，発言を求めることがある。
③講義中の著しい私語，スマートフォンや携帯電話，音楽プレーヤー等の使用は厳禁。これらを行う者に対しては学生証を呈示させ厳しい処置をとる。また，筆記用具や講義資料など，なにも持たずに受講している者も同様の措置をとる。
④不正な出席工作（いわゆる「ピ逃げ」）が発覚した場合，大幅な減点を行う。
⑤心理学などに関する調査や実験への協力を求めることがある。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　心理学とは？
2　心理学史：構成主義，ゲシュタルト
3　心理学史：精神分析，行動主義
4　知覚：感覚・知覚の性質，絶対閾
5　知覚：図と地の分化，図地反転，錯視
6　知覚：形，奥行き，動きの知覚，恒常性
7　記憶：記銘のプロセス，記憶の種類
8　記憶：リハーサルと処理水準，スキーマ
9　記憶：長期記憶のネットワークモデル，状態依存記憶，目撃証言
10　学習：古典的条件づけ，道具的条件づけ
11　学習：強化，観察学習
12　感情：感情の定義，感情の理論，感情と認知
13　思考：推理，問題解決，問題の内的表現
14　脳と心：心の生物学的基礎
15　心理学Aの振り返り

◎－－－　テキスト　－－－◎

次に、様々な心理学の領域の中から、誰もが日常生活の中で経験している「感覚と知覚」、「記憶」、「学習」の領域の授業を行います。それによって、対象の分離、距離知覚、運動知覚の原理などの知覚の仕組み、感覚記憶、作業記憶、そして長期記憶の違いなどの記憶の特徴、古典的条件づけ、道具的条件づけ、観察学習など種々の学習の型がわかるようになります。　授業は、講義形式でおこないますが、デモンストレーションや簡単な実験を体験すること、教員との簡単な質疑応答を行なうことによって理解を深めていきます。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 科学としての心理学の範囲がわかる(知識・理解) 対象の分離、距離知覚、運動知覚原理がわかる(態度・志向性)

感覚記憶、作業記憶、そして長期記憶の違いを理解することができる(知識・理解)

古典的条件づけ、道具的条件づけ、観察学習などの学習の型を使用できる(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

事前に教科書に目を通してください。わからない言葉があったら、書物やインターネットで調べてください。
教科書に添付されたCD-ROMにデモンストレーションがある場合には必ず実行してください。
事後には、興味を持った事柄を図書館の資料などを使って調べてください。

心理学Ａ（心理学の基礎）　　2020-S000009466-09 佐藤　基治

授業時間割：前期：水・２時限　　試験時間割：2020/07/29　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

最初に「心理学とは何か」において心理学の研究領域、歴史、方法、考え方などを講義します。科学的心理学の範囲がわかります。

事前学習と事後学習を合わせて90分の時間外の学習を想定しています。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

期別：前期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

講義で取り上げた概念や専門用語を理解し、正しい説明や正しい文脈での使用が可能かを評価基準とします。
定期試験で評価します。
佐藤基治・大上渉・他　「心理学 A to B (改訂版)」、培風館、2019 年、￥1970　ISBN: 978-4-563-0523-9

◎－－－　参考書　－－－◎

新・心理学の基礎知識　ISBN 4641183112 心理学辞典
ISBN 4641002592
ヒルガードの心理学　ISBN 4892428191

◎－－－　授業計画　－－－◎

１　ガイダンス
２　心理学とは何か：科学としての心理学
３　心理学とは何か：心理学史
４　心理学研究法：
５　心理学研究法：
６　感覚と知覚：感覚
７　感覚と知覚：知覚
８　感覚と知覚：感覚と知覚のまとめ
９　記憶：記憶のプロセス
１０　記憶：記憶の種類
１１　記憶：短期記憶と長期記憶
１２　学習：古典的条件づけの理論
１３　学習：道具的条件づけ
１４　学習：思考錯誤説と洞察学習説
１５　まとめ

期別：前期　単位数：2　開講年次：　1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

心理学Ａ（心の仕組み）縄田健悟

授業時間割：前期：木・５時限　試験時間割：2020/07/29　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

心理学とは，人間の心理過程と行動に関する学問領域である。本講義では，主に基礎過程を中心に，心理学の主要な領域の概観を行う。
心は誰もが持っているものであり，身近に感じやすい一方で，ちょっとした思い込みから勘違いが生まれることも多い。この講義では，実証科学としての視点から，受講者自身が身近に感じられる日常的な例を解説する形で授業を行っていく。

◎－－－　到達目標　－－－◎

人間の心理に関する基礎的な知識の理解を深めること(知識・理解)

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

授業は主に教科書と配布資料を元に行うために，予習のみならず，しっかりと復習を行い，知識を定着させること。（各６０分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

授業内容の心理学知識が的確に理解できていることを基準にし
て，授業中の課題(30%)+定期試験の成績（70%）で評価を行う。
心理学Ａ to Ｂ（改訂版）
978-4-563-05253-9

10　教育
11　知能
12　感情
13　臨床１
14　臨床２
15　臨床３

期別：前期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

・当然ながら，講義中の私語や，不正な出席工作は厳禁であり，大幅な減点などの厳しい処置を行う。
・単位習得は容易ではない。十分な予習・復習が必要となる。
・「心理学 A」と「心理学 B」とは密接に関連しているため，あわせて履修することが望ましい。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　　イントロダクション
2　　知覚
3　　注意・記憶
4　　思考・推論 1
5　　思考・推論 2
6　　思考・推論 3
7　　学習
8　　発達
9　　性格

期別：前期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

心理学Ａ（心の基礎的な働き）大

上　渉

授業時間割：前期：金・１時限　　試験時間割：2020/07/29　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

この講義では，視る，感じる，覚える・思い出す，考える・想像するなど，我々の心の基礎的な働きについて学ぶ。講義の最初に，心理学の歴史を取り上げ，どのような経緯で心が学問の研究対象となり，どのような形で現在まで引き継がれているかを説明する。

次に，感覚や知覚，学習，記憶など基礎的な心のはたらきに関する主要な知見・理論を順次取り上げ，これまでに明らかになっていることを説明する。その中で，我々の日常生活において心のはたらきがどのように関わっているかを写真や図などを用いて解説する。

この講義で取り上げる心の働きは，当たり前すぎて，「これが心理学なの？」と思われるかもしれない。しかしながら，心の入り口に相当する部分であり，後期の心理学Ｂで学ぶ発達やパーソナリティ形成，心の不適応などにも関わる，心の基盤的働きであることに留意して欲しい。

なお，講義資料はMoodle上にアップするので各自ダウンロード・印刷し持参すること。

◎－－－　到達目標　－－－◎

心理学に関する基礎的な知見や理論などについて理解を深め，説明できること(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

1. 受講者はMoodle上にアップロードした講義資料を予めダウンロード・出力し，予習しておくこと（60分)。

10　教育
11　知能
12　感情
13　臨床1
14　臨床2
15　臨床3

期別：前期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

2. 重要な箇所については講義中に強調して説明する。そのような箇所は重点的に復習しておくこと（60 分）。

なお，講義資料は頁数が多い。印刷時には 1 枚の用紙に複数枚印刷する割り付け印刷を行うなど各自工夫すること。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

原則として定期試験の成績のみで評価する。評価に際しては，講義で解説した心理学の知見や理論が記憶として定着しているかを基準とする。また，講義の進展状況によっては，課題やミニテストなどを行い，評価の考慮に入れることもある。

なお，本講義や心理学への積極的な関与（例えば、毎回最前列に座っての質疑応答や時間外に行われる心理学実験への参加）については加点対象とする。

◎－－－　テキスト　－－－◎

「心理学 A to B 改訂版」
（佐藤基治･大上渉･一言英文･縄田健悟･箕浦有希久，培風館，2019 年，2,167 円，ISBN: 978-4563052539）

◎－－－　参考書　－－－◎

「心理学ビジュアル百科」　ISBN 978-4-422-11622-8
「意識的な行動の無意識的な理由: 心理学ビジュアル百科 認知心理学編」　ISBN 978-4422116846
「カラー版徹底図解 心理学―生活と社会に役立つ心理学の知識」　ISBN 978-4405106758

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

※以下の点に十分留意した上で，履修登録を行うこと。
①講義資料は Moodle にアップするので受講者は事前に出力し講義時に持参すること。
②講義中，受講者を指名し，発言を求めることがある。
③講義中の著しい私語，スマートフォンや携帯電話，音楽プレーヤー等の使用は厳禁。これらを行う者に対しては学生証を呈示させ厳しい処置をとる。また，筆記用具や講義資料など，なにも持たずに受講している者も同様の措置をとる。

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

④不正な出席工作（いわゆる「ピ逃げ」）が発覚した場合，大幅な減点を行う。
⑤心理学などに関する調査や実験への協力を求めることがある。
③講義中の著しい私語，スマートフォンや携帯電話，音楽プレーヤー等の使用は厳禁。これらを行う者に対しては学生証を呈示させ厳しい処置をとる。また，筆記用具や講義資料など，なにも持たずに受講している者も同様の措置をとる。
④本講義では不定期にアンケートや小テストなどを行い，出席をチェックする。その際，不正な出席工作（いわゆる「ピ逃げ」）が発覚した場合，大幅な減点を行う。
⑤この講義では，心理学アンケートや心理学実験への協力を求めることがある。
⑥正当な理由がなく 5 回以上欠席すると、単位取得が困難になる。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　心理学とは？
2　心理学史：構成主義，ゲシュタルト
3　心理学史：精神分析，行動主義
4　知覚：感覚・知覚の性質，絶対閾
5　知覚：図と地の分化，図地反転，錯視
6　知覚：形，奥行き，動きの知覚，恒常性
7　記憶：記銘のプロセス，記憶の種類
8　記憶：リハーサルと処理水準，スキーマ
9　記憶：長期記憶のネットワークモデル，状態依存記憶，目撃証言
10　学習：古典的条件づけ，道具的条件づけ
11　学習：強化，観察学習
12　感情：感情の定義，感情の理論，感情と認知
13　思考：推理，問題解決，問題の内的表現
14　脳と心：心の生物学的基礎
15　心理学 A の振り返り

◎－－－　テキスト　－－－◎

10　教育
11　知能
12　感情
13　臨床 1
14　臨床 2
15　臨床 3

期別：前期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

心理学Ａ（心の仕組み）縄田

健悟

授業時間割：前期：金・３時限　　試験時間割：2020/07/29　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

心理学とは，人間の心理過程と行動に関する学問領域である。本講義では，主に基礎過程を中心に，心理学の主要な領域の概観を行う。
心は誰もが持っているものであり，身近に感じやすい一方で，ちょっとした思い込みから勘違いが生まれることも多い。この講義では，実証科学としての視点から，受講者自身が身近に感じられる日常的な例を解説する形で授業を行っていく。

◎－－－　到達目標　－－－◎

人間の心理に関する基礎的な知識の理解を深めること(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

授業は主に教科書と配布資料を元に行うために，予習のみならず，しっかりと復習を行い，知識を定着させること。（各６０分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

授業内容の心理学知識が的確に理解できていることを基準にし
て，授業中の課題(30%)+定期試験の成績（70%）で評価を行う。
心理学Ａ to Ｂ（改訂版）
978-4-563-05253-9

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

期別：前期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

・当然ながら，講義中の私語や，不正な出席工作は厳禁であり，大幅な減点などの厳しい処置を行う。
・単位習得は容易ではない。十分な予習・復習が必要となる。
・「心理学 A」と「心理学 B」とは密接に関連しているため，あわせて履修することが望ましい。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　　イントロダクション
2　　知覚
3　　注意・記憶
4　　思考・推論 1
5　　思考・推論 2
6　　思考・推論 3
7　　学習
8　　発達
9　　性格
10　　教育
11　　知能
12　　感情
13　　臨床 1
14　　臨床 2
15　　臨床 3

心理学Ａ「教養ゼミ」（心の仕組みを学ぶ）

縄田　健悟

期別：前期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：演習　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：無し

授業時間割：前期：木・４時限　試験時間割：定期試験なし

◎－－－　概要　－－－◎

この教養ゼミでは，人の心の仕組みに関する心理学研究を理解することを目的としている。

この目的の下，この教養ゼミでは，学生に″教師役″として心理学の個別テーマに基づく″授業″を行ってもらう。

自分自身で教科書を読み，まとめ，さらに自分と同じ大学生に解説する中で学びを深めてもらう。重要となるのは，内容の正確さもさることながら，できる限り分かりやすい″授業″を行うことである。これによって，心理学の知識を深めるとともにプレゼンテーション能力の向上を目指す。また，他者が行う″授業″への質問も積極的に行ってもらいたい。

学生による″授業″では，1コマで3名程度で20分の授業解説を行ってもらう。授業解説では，パワーポイントにまとめ，発表し，出てきた質問に答えることが求められる。パワーポイントで作られた資料自体，また，プレゼン自体の質も評価の対象である。

発表テーマ自体は，心理学の枠の中から，各自が興味のあるトピックを挙げてもらう予定である。

◎－－－　到達目標　－－－◎

心理学の基礎的な理論や知見について解説できる。（知識・理解）

主張とそれを支える客観的根拠を交えた発表が行える。（技能）

人間の心理と行動に関して，現実社会や日常的な体験と結びつけて考えられる。（態度・志向性）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

上述の通り，繰り返し自分の発表授業の番が回ってくるため，その準備に多大な時間（平均して60分以上）は必要になるだろう。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価に際しては，最終レポートの内容（30%），授業資料とプレゼンの出来栄え（50%），受講態度・課題への取組み姿勢
（20%）などによって評価する。

◎－－－　テキスト　－－－◎ 特になし。適宜，図書館や教員所蔵の書籍を利用する。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

教養ゼミでは，授業の準備が求められ，受講生には相応の負担がある。試験が無いからといって，単位を取りやすいわけでは決して無い。その旨を理解した上で履修登録をしていただきたい。

◎－－－　授業計画　－－－◎

第1回　イントロダクション，テーマの決定
第2回　教員による授業資料作りとプレゼン方法の解説第3-14回　学生による授業
第15回　まとめと総合討議

心理学Ａ「BB」(心の仕組み)

縄田　健悟

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：前期：木・二部２時限　試験時間割：2020/07/30　夜２限

◎－－－　概要　－－－◎

心理学とは，人間の心理過程と行動に関する学問領域である。本講義では，主に基礎過程を中心に，心理学の主要な領域の概観を行う。
心は誰もが持っているものであり，身近に感じやすい一方で，ちょっとした思い込みから勘違いが生まれることも多い。この講義では，実証科学としての視点から，受講者自身が身近に感じられる日常的な例を解説する形で授業を行っていく。

◎－－－　到達目標　－－－◎

人間の心理に関する基礎的な知識の理解を深めること(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

授業は主に教科書と配布資料を元に行うために，予習のみならず，しっかりと復習を行い，知識を定着させること。(各６０分)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

授業内容の心理学知識が的確に理解できていることを基準にして，授業中の課題(30%)+定期試験の成績（70%）で評価を行う。

◎－－－　テキスト　－－－◎

心理学 A to B（改訂版）
978-4-563-05253-9

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

・当然ながら，講義中の私語や，不正な出席工作は厳禁であり，大幅な減点などの厳しい処置を行う。
・単位習得は容易ではない。十分な予習・復習が必要となる。
・「心理学 A」と「心理学 B」とは密接に関連しているため，あわせて履修することが望ましい。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　イントロダクション
2　知覚
3　注意・記憶
4　思考・推論 1
5　思考・推論 2
6　思考・推論 3
7　学習
8　発達
9　性格
10　教育
11　知能
12　感情
13　臨床 1
14　臨床 2
15　臨床 3

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

心理学Ｂ（発達と臨床）　2020-S000009467-01 福田　恭介

授業時間割：後期：月・２時限　試験時間割：2021/01/21　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

「こころ」はどのようにして芽生え，どのようにして人とのやり取りができるようになるまで発達していくのかについて話していきます。その発達過程において，生活をしていくのにさまざまな苦手さをかかえた人たちが出現することがあります。どのような苦手さを抱えているのか，そういった人たちに対してどのような支援ができるのか，その取り組みの一つとしてペアレント・トレーニングを紹介していきます。ペアレント・トレーニングとは，親に子どもの養育の方法を提案し，親の心理的ストレスを減らす支援プログラムです（日本ペアレント・トレーニング研究会，2020)。その支援のための理論的枠組みとして学習理論について話していきます。その支援の過程において，やる気にさせるための動機づけ，知的能力や性格の測り方，ストレスへの対処について話していきます。これら全体を通して，日ごろの生活に苦手さがあろうとなかろうと，お互いに配慮しあい，できないときは支援の手を差し伸べ，できたときにはその達成をともに喜び合えるような社会を目ざしていければと考えています。

日本ペアレント・トレーニング研究会：https://parent-training.
jp/（閲覧 2020 年 1 月 29 日）

◎－－－　到達目標　－－－◎

指定された心理学に関する文献を理解した上で，要約し，コメントを記述できる。(知識・理解)

授業の最後に，配布資料を元に目新しい点や疑問点などを記述できる。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

授業を聞いてコメントを書いてもらいます。
授業中のコメント回答や資料で紹介したウェブサイトや文献に目を通しておいてください（60 分)。
授業に関連する本の関心のある章を読んで，所定の書式のレポートに要約し，200 字程度のコメントを書いてもらいます。
これは 1 回限りです。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

授業中のコメント：30 点
レポート：30 点期末試
験：40 点福田恭介
（2018）ペアレントトレー
ニング実践ガイドブック－
きっとうまくいく子どもの
発達支援　あいり出版
ISBN-10: 4901903519

◎－－－　参考書　－－－◎

新・知性と感性の心理－認知心理学最前線－　ISBN 4571210418
ペアレントトレーニング実践ガイドブック－きっとうまくいく子どもの発達支援　ISBN 4901903519

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

大人数になる場合は資料の配布は行いません。その代わり，スクリーンに授業内容を投影して授業を行います。資料は，e-Learning システム「Moodle]でダウンロード後，印刷しておくようにしておいてください。スマート

フォンなどを持ってくると，その場で読んだり関連するウェブサイトに飛ぶことができ，便利です。

◎ーーー　授業計画　ーーー◎

1:「こころ」はどのように芽生え発達していくのか
2:「こころ」はどのようにして人とやりとりできるようになっていくのか
3:「こころの発達」に苦手さを抱えた人（1）：自閉症スペクトラム
4:「こころの発達」に苦手さを抱えた人（2）：自閉症スペクトラム
5:「こころの発達」に苦手さを抱えた人（3）：注意欠如多動症
6:「こころの発達」に苦手さを抱えた人（4）：学習症
7:「こころの発達」に苦手さを抱えた人に対する支援
（１）ペアレントトレーニングとは
8:「こころの発達」に苦手さを抱えた人に対する支援
（１）ペアレントトレーニングの地域への広がり
9: 学びのしくみ（1）：条件づけ
10:学びのしくみ（2）：回避学習，観察学習
11:人をやる気にさせるには：動機づけ：
12:知的能力をどうやって測る（1）
13:知的能力をどうやって測る（2）
14:性格をどうやって測る（1）
15:ストレスをどうとらえ，どのように処理すればよいか

10　教育
11　知能
12　感情
13　臨床 1
14　臨床 2
15　臨床 3

期別：後期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

心理学Ｂ（発達と臨床）　2020-S000009467-02 福田　恭介

期別：後期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り
授業時間割：後期：月・３時限　　試験時間割：2021/01/21　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

「こころ」はどのようにして芽生え，どのようにして人とのやり取りができるようになるまで発達していくのかについて話していきます。その発達過程において，生活をしていくのにさまざまな苦手さをかかえた人たちが出現することがあります。どのような苦手さを抱えているのか，そういった人たちに対してどのような支援ができるのか，その取り組みの一つとしてペアレント・トレーニングを紹介していきます。ペアレント・トレーニングとは，親に子どもの養育の方法を提案し，親の心理的ストレスを減らす支援プログラムです（日本ペアレント・トレーニング研究会，2020)。その支援のための理論的枠組みとして学習理論について話していきます。その支援の過程において，やる気にさせるための動機づけ，知的能力や性格の測り方，ストレスへの対処について話していきます。これら全体を通して，日ごろの生活に苦手さがあろうとなかろうと，お互いに配慮しあい，できないときは支援の手を差し伸べ，できたときにはその達成をともに喜び合えるような社会を目ざしていければと考えています。

日本ペアレント・トレーニング研究会：https://parent-training.
jp/（閲覧 2020 年 1 月 29 日）

◎－－－　到達目標　－－－◎

指定された心理学に関する文献を理解した上で，要約し，コメントを記述できる。(知識・理解)

授業の最後に，配布資料を元に目新しい点や疑問点などを記述できる。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

授業を聞いてコメントを書いてもらいます。
授業中のコメント回答や資料で紹介したウェブサイトや文献に目を通しておいてください（60 分)。
授業に関連する本の関心のある章を読んで，所定の書式のレポートに要約し，200 字程度のコメントを書いてもらいます。
これは 1 回限りです。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

授業中のコメント：30 点
レポート：30 点期末試
験：40 点

◎－－－　テキスト　－－－◎

福田恭介（2018）ペアレントトレーニング実践ガイドブックーきっとうまくいく子どもの発達支援　あいり出版
ISBN-10: 4901903519

◎－－－　参考書　－－－◎

新・知性と感性の心理－認知心理学最前線－　ISBN 4571210418
ペアレントトレーニング実践ガイドブックーきっとうまくいく子どもの発達支援　ISBN 4901903519

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

大人数になる場合は資料の配布は行いません。その代わり，スクリーンに授業内容を投影して授業を行います。資料は，e-Learning システム「Moodle]でダウンロード後，印刷しておくようにしておいてください。スマートフォンなどを持ってくると，その場で読んだり関連するウェブサイトに飛ぶことができ，便利です。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1:「こころ」はどのように芽生え発達していくのか
2:「こころ」はどのようにして人とやりとりできるようになっていくのか
3:「こころの発達」に苦手さを抱えた人（1）：自閉症スペクトラム
4:「こころの発達」に苦手さを抱えた人（2）：自閉症スペクトラム
5:「こころの発達」に苦手さを抱えた人（3）：注意欠如多動症
6:「こころの発達」に苦手さを抱えた人（4）：学習症
7:「こころの発達」に苦手さを抱えた人に対する支援
（１）ペアレントトレーニングとは
8:「こころの発達」に苦手さを抱えた人に対する支援
（１）ペアレントトレーニングの地域への広がり
9: 学びのしくみ（1）：条件づけ
10:学びのしくみ（2）：回避学習，観察学習
11:人をやる気にさせるには：動機づけ：
12:知的能力をどうやって測る（1）
13:知的能力をどうやって測る（2）
14:性格をどうやって測る（1）
15:ストレスをどうとらえ，どのように処理すればよいか

心理学Ｂ（行動の理解）　2020-S000009467-03 佐藤　基治

授業時間割：後期：月・４時限　　試験時間割：2021/01/21　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

この講義では、「心の動き」に関連した領域を取り扱います。『感情』では感情が人々の思考や行動にどのように影響するかを学習します。『モチベーション』では学習や認知との関連の中で動機づけを説明します。『パーソナリティ』では人格に関するいくつかのアプローチを説明します。『発達』では遺伝と環境の相互作用がどのように人間の発達を決定づけるかを学習します。『社会』の領域では、他者の存在が人々の行動にどう影響するかを検討します。
授業は、講義形式でおこないますが、デモンストレーションや簡単な実験を体験することや教員との簡単な質疑応答によって理解を深めていきます。

◎－－－　到達目標　－－－◎

感情が人々の思考や行動にどのように影響するかを説明することができる(知識・理解)

人格に関するいくつかのアプローチを説明することができる
(知識・理解)

遺伝と環境の相互作用がどのように人間の発達を決定づけるかがわかる(態度・志向性)

他者の存在が人々の行動にどう影響するかを検討することができる(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

事前に教科書に目を通してください。わからない言葉があったら、書物やインターネットで調べてください。
教科書に添付された CD-ROM にデモンストレーションがある場合には必ず実行してください。
事後には、興味を持った事柄を図書館の資料などを使って調べてください。
事前学習と事後学習を合わせて 90 分の時間外の学習を想定しています。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

講義で取り上げた概念や専門用語を理解し、正しい説明や正しい文脈での使用が可能かを評価基準とします。
定期試験で評価します。
佐藤基治・大上渉・他　「心理学 A to B（改訂版)」、培風館、2019 年、￥1970　ISBN: 978-4-563-0523-9

◎－－－　参考書　－－－◎

新・心理学の基礎知識　ISBN 4641183112 心理学辞典　ISBN 4641002592
ヒルガードの心理学　ISBN 4892428191

期別：後期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

◎－－－　授業計画　－－－◎

１　ガイダンス
２　感情：感情の表出
３　感情：感情の理論
４　感情：感情の認知
５　発達：発達の原理
６　発達：発達理論
７　発達：発達段階
８　パーソナリティ：階層性
９　パーソナリティ：類型論
１０　パーソナリティ：特性論
１１　社会：社会的認知
１２　社会：社会的影響
１３　社会：対人関係
１４　文化
１５　犯罪

◎－－－　テキスト　－－－◎

筆者の主張やそれに関連する各自の知識・経験などを述べ合い，議論を交えることで，理解をより深めていく。

教養ゼミでは定期試験こそないものの，毎回予習（例，テキストの熟読や骨子の抽出など）が必要となり，受講生には相応の負担がある。したがって，その旨を理解した上で履修登録すること。

◎－－－　到達目標　－－－◎

犯罪心理学及びそれに関連する心理学の基礎的な理論や知見について解説できる。（知識・理解）主張とそれを支える客観的根拠を交えた発表が行える。（技能）

犯罪の未然防止の工夫や犯罪発生の予測などを，事件に関する報道や街並みやなどから日常的に考えられる。（態度・志向性）

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

毎週，指定されたテキストの範囲を読み込み，①未知の

心理学Ｂ「教養ゼミ」（犯罪の予測と未然防止）

2020-S000009467-04

大上　渉

期別：後期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：演習　実務経験：有り　科目水準：入門　試験実施：無し
授業時間割：後期：水・２時限　試験時間割：定期試験なし

◎－－－　概要　－－－◎

この教養ゼミでは，警察の科学捜査研究所において，犯罪に関する事物・人の検査･鑑定などに従事してきた担当教員の経験を活かし，街の景色に目を向けて，犯罪が起こりやすい場所や状況，環境の特徴を学び，犯罪が発生する予測とそれを踏まえた防止策について，理解することを目的としている。

テキストとして新潮新書「犯罪は予測できる」（小宮信夫著）を用い，アクティブ･ラーニング「話合い学習」法に準じた形式で授業を進める。メンバー全員は毎回テキストを読み込んで授業に臨む。授業ではグループに分かれ，メンバーが用語や語彙，②著者の主張，③先の著者の主張と受講生自身の知識や経験との関連性をレポート１枚（A4 判用紙，見出し必要，英数字は必ず半角）にまとめ，Moodle を通じて提出すること（60 分）

なお，②については，箇条書きで３行でまとめること。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価に際しては，レポートの内容（2 回；50%），予習課題の提出状況（30%），受講態度・取組み姿勢（20%）などによって評価する。評価に際しては，「到達目標」欄に記載した
３点を満たしているかを基準にする。

◎－－－　テキスト　－－－◎

小宮信夫 著　「犯罪は予測できる」(700 円+税) 新潮社
ISBN 978-4106105371

◎－－－　参考書　－－－◎

「テキスト 司法・犯罪心理学 」(越智啓太･桐生正幸編著)
ISBN 978-4762829758
「犯罪心理学事典」(日本犯罪心理学会 編)　ISBN
978-4621089552
司法・犯罪心理学入門 捜査場面を踏まえた理論と実務

6　Ⅰ -7「いつも気をつけて」は無理な注文，　Ⅰ -8「人通りの多い道は安全」ではない
7　Ⅰ -9 日本の公園とトイレは犯罪者好み
8　Ⅰ 章の振り返り
9　Ⅱ -1 人はなぜ恐ろしい罪を犯すのか，Ⅱ - 2 こんな私にだれがした
10 Ⅱ -3 スキを与えると人は魔がさす，　Ⅱ -4 デザインが犯行を押しとどめる
11 Ⅱ -5 犯罪者はゴミが好き、花が嫌い，Ⅱ -6 死体は雄弁に語る

心理学Ｂ（行動の理解）　2020-S000009467-05 佐藤　基治

授業時間割：後期：月・５時限　　試験時間割：2021/01/21　１時限

（桐生 正幸・板山 昂・入山 茂（編著））　ISBN
978-4571250538

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

このゼミでは毎回予習（例，テキストの熟読や骨子の抽出など）が必要となり，受講生には相応の負担がある旨を理解した上で履修登録すること
①毎回，予習内容をレポートとしてまとめて提出する。
②前期最後に最終レポートの提出を求める。
③無断の遅刻や欠席は，大幅に減点する。止むを得ず欠席する場合はメールで連絡すること。
④毎回出席したとしても発言など積極的な姿勢がみられない場合は減点する。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　イントロダクション・他己紹介
2　話合い学習法について
3　Ⅰ -1 事件の九割は未解決，Ⅰ -2「 地域安全マップ」は偽物ばかり
4　Ⅰ -3 防犯ブザーは鳴らせない，Ⅰ -4 住民パトロールは弱点を突かれる
5　Ⅰ -5 街灯は犯罪者を呼び寄せる，Ⅰ - 6 監視カメラに死角あり
12 Ⅱ -7 最先端テクノロジーで未来を守る
13 Ⅱ 章の振り返り
14 全員での討議
15 ゼミ全体の振り返り

◎－－－　概要　－－－◎

この講義では、「心の動き」に関連した領域を取り扱います。『感情』では感情が人々の思考や行動にどのように影響するかを学習します。『モチベーション』では学習や認知との関連の中で動機づけを説明します。『パーソナリティ』では人格に関するいくつかのアプローチを説明します。『発達』では遺伝と環境の相互作用がどのように人間の発達を決定づけるかを学習します。『社会』の領域では、他者の存在が人々の行動にどう影響するかを検討します。
授業は、講義形式でおこないますが、デモンストレーションや簡単な実験を体験することや教員との簡単な質疑応答によって理解を深めていきます。

◎－－－　到達目標　－－－◎

感情が人々の思考や行動にどのように影響するかを説明することができる(知識・理解)

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

人格に関するいくつかのアプローチを説明することができる(知識・理解)

遺伝と環境の相互作用がどのように人間の発達を決定づけるかがわかる(態度・志向性)

他者の存在が人々の行動にどう影響するかを検討することができる(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

事前に教科書に目を通してください。わからない言葉があったら、書物やインターネットで調べてください。
教科書に添付された CD-ROM にデモンストレーションがある場合には必ず実行してください。
事後には、興味を持った事柄を図書館の資料などを使って調べてください。
事前学習と事後学習を合わせて 90 分の時間外の学習を想定しています。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

講義で取り上げた概念や専門用語を理解し、正しい説明や正しい文脈での使用が可能かを評価基準とします。
定期試験で評価します。
佐藤基治・大上渉・他　「心理学 A to B (改訂版)」、培風館、2019 年、￥1970　ISBN: 978-4-563-0523-9

◎－－－　参考書　－－－◎

新・心理学の基礎知識　ISBN 4641183112 心理学辞典
ISBN 4641002592
ヒルガードの心理学　ISBN 4892428191

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

◎－－－　授業計画　－－－◎

◎－－－　テキスト　－－－◎

1　ガイダンス
2　感情：感情の表出
3　感情：感情の理論
4　感情：感情の認知
5　発達：発達の原理
6　発達：発達理論
7　発達：発達段階
8　パーソナリティ：階層性
9　パーソナリティ：類型論
１０　パーソナリティ：特性論
１１　社会：社会的認知
１２　社会：社会的影響
１３　社会：対人関係
１４　文化
１５　犯罪

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

心理学Ｂ（行動の理解）　2020-S000009467-06 佐藤　基治

授業時間割：後期：火・３時限　試験時間割：2021/01/21　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

この講義では、「心の動き」に関連した領域を取り扱います。『感情』では感情が人々の思考や行動にどのように影響するかを学習します。『モチベーション』では学習や認知との関連の中で動機づけを説明します。『パーソナリティ』では人格に関するいくつかのアプローチを説明します。『発達』では遺伝と環境の相互作用がどのように人間の発達を決定づけるかを学習します。『社会』の領域では、他者の存在が人々の行動にどう影響するかを検討します。

授業は、講義形式でおこないますが、デモンストレーションや簡単な実験を体験することや教員との簡単な質疑応答によって理解を深めていきます。

◎－－－　到達目標　－－－◎

感情が人々の思考や行動にどのように影響するかを説明することができる(知識・理解)

人格に関するいくつかのアプローチを説明することができる(知識・理解)

遺伝と環境の相互作用がどのように人間の発達を決定づけるかがわかる(態度・志向性)

他者の存在が人々の行動にどう影響するかを検討することができる(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

事前に教科書に目を通してください。わからない言葉があったら、書物やインターネットで調べてください。

教科書に添付された CD-ROM にデモンストレーションがある場合には必ず実行してください。

事後には、興味を持った事柄を図書館の資料などを使って調べてください。

事前学習と事後学習を合わせて 90 分の時間外の学習を想定しています。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

講義で取り上げた概念や専門用語を理解し、正しい説明や正しい文脈での使用が可能かを評価基準とします。
定期試験で評価します。

◎－－－　テキスト　－－－◎

佐藤基治・大上渉・他　「心理学 A to B (改訂版)」、培風館、2019 年、￥1970　ISBN: 978-4-563-0523-9

◎－－－　参考書　－－－◎

新・心理学の基礎知識　ISBN 4641183112 心理学辞典　ISBN 4641002592
ヒルガードの心理学　ISBN 4892428191

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　ガイダンス
2　感情：感情の表出
3　感情：感情の理論
4　感情：感情の認知
5　発達：発達の原理
6　発達：発達理論
7　発達：発達段階
8　パーソナリティ：階層性
9　パーソナリティ：類型論

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

１０　パーソナリティ：特性論
１１　社会：社会的認知
１２　社会：社会的影響
１３　社会：対人関係
１４　文化
１５　犯罪

心理学Ｂ（心の個人差と社会からの影響） 2020-S000009467-07 大上　渉

授業時間割：後期：火・４時限　試験時間割：2021/01/21　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

この講義では，我々を取り巻く社会・集団が心に及ぼす影響や，個性を規定する要因などについて学ぶ。全 15 回のうち，前半は，「社会」における心の働きに焦点をあて，対人場面における心理的現象や，所属する集団・組織内において，心の働きがどのように変化するのか，また理想のリーダーシップやリーダー像などについて，日常的事例を交えながら解説する。

後半では，性格・パーソナリティを取りあげ，性格を分類・記述するための理論や，教育，産業，医療の分野で利用されている性格検査について説明する。また心の発達過程を取りあげ，我々の自我や認知機能がどのような過程を経て発達するのか説明する。

なお，講義資料は福岡大学の Moodle 上にアップするので各自ダウンロード・印刷し持参すること。

◎－－－　到達目標　－－－◎

心理学に関する基礎的な知見や理論などについて理解を深め，説明できること(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

1. 受講者は Moodle 上にアップロードした講義資料を予めダウンロード・出力し，予習しておくこと（60 分)。

◎－－－　テキスト　－－－◎

2. 重要な箇所については講義中に強調して説明する。そのような箇所は重点的に復習しておくこと（60 分)。

なお，講義資料は頁数が多い。印刷時には 1 枚の用紙に複数枚印刷する割り付け印刷を行うなど各自工夫すること。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

原則として定期試験の成績のみで評価する。評価に際しては，講義で解説した心理学の知見や理論が記憶として定着しているかを基準とする。

また，講義の進展状況によっては，課題やミニテストなどを行い，評価の考慮に入れることもある。

なお，本講義や心理学への積極的な関与（例えば、毎回最前列に座っての質疑応答や時間外に行われる心理学実験への参加）については加点対象とする。

「心理学 A to B 改訂版」
（佐藤基治･大上渉･一言英文･縄田健悟･箕浦有希久，培風館，2019 年，2,167 円，ISBN: 978-4563052539）

◎－－－　参考書　－－－◎

「心理学ビジュアル百科」　ISBN 978-4-422-11622-8
「意識的な行動の無意識的な理由：心理学ビジュアル百科認知心理学編」　ISBN 978-4422116846
「カラー版徹底図解 心理学―生活と社会に役立つ心理学の知識」　ISBN 978-4405106758

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

※以下の点に十分留意した上で，履修登録を行うこと。
①講義資料は Moodle にアップするので受講者は事前に出力し講義時に持参すること。

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

②講義中，受講者を指名し，発言を求めることがある。
③講義中の著しい私語，スマートフォンや携帯電話，音楽プレーヤー等の使用は厳禁。これらを行う者に対しては学生証を呈示させ厳しい処置をとる。また，筆記用具や講義資料など，なにも持たずに受講している者も同様の措置をとる。
④不正な出席工作（いわゆる「ピ逃げ」）が発覚した場合，大幅な減点を行う。
⑤心理学などに関する調査や実験への協力を求めることがある。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　社会：印象形成１
2　社会：印象形成２
3　社会：対人認知１
4　社会：対人認知２
5　社会：説得と態度変容
6　社会：集団内での心や態度の変化
7　社会：リーダーシップ，PM 理論
8　性格：類型論と特性論
9　性格：性格の異常
10　性格：性格検査その１
11　性格：性格検査その２
12　発達：発達の定義，遺伝と環境
13　発達：選好注視，視覚的断崖
14　発達：認知と自我の発達
15　心理学Ｂの振り返り

◎－－－　テキスト　－－－◎

きがどのように変化するのか，また理想のリーダーシップやリーダー像などについて，日常的事例を交えながら解説する。

後半では，性格・パーソナリティを取りあげ，性格を分類・記述するための理論や，教育，産業，医療の分野で利用されている性格検査について説明する。また心の発達過程を取りあげ，我々の自我や認知機能がどのような過程を経て発達するのか説明する。

なお，講義資料は福岡大学の Moodle 上にアップするので各自ダウンロード・印刷し持参すること。

◎－－－　到達目標　－－－◎

心理学に関する基礎的な知見や理論などについて理解を深め，説明できること(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

1．受講者は Moodle 上にアップロードした講義資料を予めダウンロード・出力し，予習しておくこと（60 分)。
2．重要な箇所については講義中に強調して説明する。そのような箇所は重点的に復習しておくこと（60 分)。

なお，講義資料は頁数が多い。印刷時には 1 枚の用紙に複数枚印刷する割り付け印刷を行うなど各自工夫すること。

心理学Ｂ（心の個人差と社会からの影響） 2020-S000009467-08 大上　渉

授業時間割：後期：火・５時限　試験時間割：2021/01/21　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

この講義では，我々を取り巻く社会・集団が心に及ぼす影響や，個性を規定する要因などについて学ぶ。全 15 回のうち，前半は，「社会」における心の働きに焦点をあて，対人場面における心理的現象や，所属する集団・組織内において，心の働

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

原則として定期試験の成績のみで評価する。評価に際しては，講義で解説した心理学の知見や理論が記憶として定着しているかを基準とする。
また，講義の進展状況によっては，課題やミニテストなどを行い，評価の考慮に入れることもある。
なお，本講義や心理学への積極的な関与（例えば、毎回最前列に座っての質疑応答や時間外に行われる心理学実験への参加）については加点対象とする。
「心理学 A to B 改訂版」
（佐藤基治･大上渉･一言英文･縄田健悟･箕浦有希久，培風館，2019 年，2,167 円，ISBN: 978-4563052539）

◎－－－　参考書　－－－◎

「心理学ビジュアル百科」　ISBN 978-4-422-11622-8

◎－－－　テキスト　－－－◎
⑤心理学などに関する調査や実験への協力を求めることがある。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　社会：印象形成１
2　社会：印象形成２
3　社会：対人認知１
4　社会：対人認知２
5　社会：説得と態度変容
6　社会：集団内での心や態度の変化
7　社会：リーダーシップ，PM 理論
8　性格：類型論と特性論
9　性格：性格の異常

心理学Ｂ（行動の理解）　2020-S000009467-09 佐藤　基治

授業時間割：後期：水・２時限　試験時間割：2021/01/21　１時限

「意識的な行動の無意識的な理由: 心理学ビジュアル百科認知心理学編」　ISBN 978-4422116846
「カラー版徹底図解 心理学―生活と社会に役立つ心理学の知識」　ISBN 978-4405106758

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

※以下の点に十分留意した上で，履修登録を行うこと。
①講義資料は Moodle にアップするので受講者は事前に出力し講義時に持参すること。
②講義中，受講者を指名し，発言を求めることがある。
③講義中の著しい私語，スマートフォンや携帯電話，音楽プレーヤー等の使用は厳禁。これらを行う者に対しては学生証を呈示させ厳しい処置をとる。また，筆記用具や講義資料など，なにも持たずに受講している者も同様の措置をとる。
④不正な出席工作（いわゆる「ピ逃げ」）が発覚した場合，大幅な減点を行う。

10　性格：性格検査その１
11　性格：性格検査その２
12　発達：発達の定義，遺伝と環境
13　発達：選好注視，視覚的断崖
14　発達：認知と自我の発達
15　心理学Ｂの振り返り

◎－－－　概要　－－－◎

この講義では、「心の動き」に関連した領域を取り扱います。『感情』では感情が人々の思考や行動にどのように影響するかを学習します。『モチベーション』では学習や認知との関連の中で動機づけを説明します。『パーソナリティ』では人格に関するいくつかのアプローチを説明します。『発達』では遺伝と環境の相互作用がどのように人間の発達を決定づけるかを学習します。『社会』の領域では、他者の存在が人々の行動にどう影響するかを検討します。

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

授業は、講義形式でおこないますが、デモンストレーションや簡単な実験を体験することや教員との簡単な質疑応答によって理解を深めていきます。

◎－－－　到達目標　－－－◎

感情が人々の思考や行動にどのように影響するかを説明することができる(知識・理解)

人格に関するいくつかのアプローチを説明することができる(知識・理解)

遺伝と環境の相互作用がどのように人間の発達を決定づけるかがわかる(態度・志向性)

他者の存在が人々の行動にどう影響するかを検討することができる(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

事前に教科書に目を通してください。わからない言葉があったら、書物やインターネットで調べてください。
教科書に添付された CD-ROM にデモンストレーションがある場合には必ず実行してください。
事後には、興味を持った事柄を図書館の資料などを使って調べてください。
事前学習と事後学習を合わせて 90 分の時間外の学習を想定しています。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

講義で取り上げた概念や専門用語を理解し、正しい説明や正しい文脈での使用が可能かを評価基準とします。
定期試験で評価します。
佐藤基治・大上渉・他　「心理学 A to B (改訂版)」、培風館、2019 年、￥1970　ISBN: 978-4-563-0523-9

◎－－－　参考書　－－－◎

◎－－－　テキスト　－－－◎

新・心理学の基礎知識　ISBN 4641183112 心理学辞典　ISBN 4641002592
ヒルガードの心理学　ISBN 4892428191

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

◎－－－　授業計画　－－－◎

１　ガイダンス
２　感情：感情の表出
３　感情：感情の理論
４　感情：感情の認知
５　発達：発達の原理
６　発達：発達理論
７　発達：発達段階
８　パーソナリティ：階層性
９　パーソナリティ：類型論
１０　パーソナリティ：特性論
１１　社会：社会的認知
１２　社会：社会的影響
１３　社会：対人関係
１４　文化
１５　犯罪

期別：後期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

心理学Ｂ（心の働き）縄田健悟

授業時間割：後期：木・５時限　試験時間割：2021/01/21　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

心理学とは，人間の心理過程と行動に関する学問領域である。本講義では，主に応用を中心に，心理学の主要な領域の概観を行う。
心は誰もが持っているものであり，身近に感じやすい一方で，ちょっとした思い込みから勘違いが生まれることも多い。この講義では，実証科学としての視点から，受講者自身が身近に感じられる日常的な例を解説する形で授業を行っていく。

◎－－－　到達目標　－－－◎

人間の心理に関する基礎的な知識の理解を深めること(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

授業は主に教科書と配布資料を元に行うために，予習のみならず，しっかりと復習を行い，知識を定着させること。（各６０分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

授業内容の心理学知識が的確に理解できていることを基準にして，授業中の課題(30%)+定期試験の成績（70%）で評価を行 ◎－－－　テキスト　－－－◎

心理学Ａ to Ｂ（改訂版）
978-4-563-05253-9

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

う。

10　災害１
11　産業
12　組織１
13　組織２
14　犯罪
15　まとめ

期別：後期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

・当然ながら，講義中の私語や，不正な出席工作は厳禁であり，大幅な減点などの厳しい処置を行う。
・単位習得は容易ではない。十分な予習・復習が必要となる。
・「心理学 A」と「心理学 B」とは密接に関連しているため，あわせて履修することが望ましい。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　　イントロダクション
2　　健康
3　　対人 1
4　　対人 2
5　　対人 3
6　　対人 4
7　　集団 1
8　　集団 2
9　　進化

期別：後期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

心理学Ｂ（心の個人差と社会からの影響）大

上　渉

授業時間割：後期：金・１時限　　試験時間割：2021/01/21　１時限

◎－－－　概要　－－－◎

この講義では，我々を取り巻く社会・集団が心に及ぼす影響や，個性を規定する要因などについて学ぶ。全 15 回のうち，前半は，「社会」における心の働きに焦点をあて，対人場面における心理的現象や，所属する集団・組織内において，心の働きがどのように変化するのか，また理想のリーダーシップやリーダー像などについて，日常的事例を交えながら解説する。

後半では，性格・パーソナリティを取りあげ，性格を分類・記述するための理論や，教育，産業，医療の分野で利用されている性格検査について説明する。また心の発達過程を取りあげ，我々の自我や認知機能がどのような過程を経て発達するのか説明する。

なお，講義資料は福岡大学の Moodle 上にアップするので各自ダウンロード・印刷し持参すること。

◎－－－　到達目標　－－－◎

心理学に関する基礎的な知見や理論などについて理解を深め，説明できること(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

1. 受講者は Moodle 上にアップロードした講義資料を予めダウンロード・出力し，予習しておくこと（60 分)。
2. 重要な箇所については講義中に強調して説明する。そのような箇所は重点的に復習しておくこと（60 分)。

なお，講義資料は頁数が多い。印刷時には 1 枚の用紙に複数枚印刷する割り付け印刷を行うなど各自工夫すること。

う。

10　災害 1
11　産業
12　組織 1
13　組織 2
14　犯罪
15　まとめ

期別：後期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

原則として定期試験の成績のみで評価する。評価に際しては，講義で解説した心理学の知見や理論が記憶として定着しているかを基準とする。

また，講義の進展状況によっては，課題やミニテストなどを行い，評価の考慮に入れることもある。

なお，本講義や心理学への積極的な関与（例えば、毎回最前列に座っての質疑応答や時間外に行われる心理学実験への参加）については加点対象とする。

「心理学 A to B 改訂版」
（佐藤基治･大上渉･一言英文･縄田健悟･箕浦有希久，培風館，2019 年，2,167 円，ISBN: 978-4563052539）

◎－－－　参考書　－－－◎

「心理学ビジュアル百科」　ISBN 978-4-422-11622-8

◎－－－　テキスト　－－－◎

「意識的な行動の無意識的な理由: 心理学ビジュアル百科 認知心理学編」　ISBN 978-4422116846
「カラー版徹底図解 心理学―生活と社会に役立つ心理学の知識」　ISBN 978-4405106758

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

※以下の点に十分留意した上で，履修登録を行うこと。
①講義資料は Moodle にアップするので受講者は事前に出力し講義時に持参すること。
②講義中，受講者を指名し，発言を求めることがある。
③講義中の著しい私語，スマートフォンや携帯電話，音楽プレーヤー等の使用は厳禁。これらを行う者に対しては学生証を呈示させ厳しい処置をとる。また，筆記用具や講義資料など，なにも持たずに受講している者も同様の措置をとる。

期別：後期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

④不正な出席工作（いわゆる「ピ逃げ」）が発覚した場合，大幅な減点を行う。

心理学Ｂ（心の働き）縄田

健悟

授業時間割：後期：金・３時限　　試験時間割：2021/01/21　１時限

⑤心理学などに関する調査や実験への協力を求めることがある。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１　社会：印象形成１
２　社会：印象形成２
３　社会：対人認知１
４　社会：対人認知２
５　社会：説得と態度変容
６　社会：集団内での心や態度の変化
７　社会：リーダーシップ，PM 理論
８　性格：類型論と特性論
９　性格：性格の異常
10　性格：性格検査その１
11　性格：性格検査その２
12　発達：発達の定義，遺伝と環境
13　発達：選好注視，視覚的断崖
14　発達：認知と自我の発達
15　心理学Ｂの振り返り

◎－－－　概要　－－－◎

心理学とは，人間の心理過程と行動に関する学問領域である。本講義では，主に応用を中心に，心理学の主要な領域の概観を行う。
心は誰もが持っているものであり，身近に感じやすい一方で，ちょっとした思い込みから勘違いが生まれることも多い。この講義では，実証科学としての視点から，受講者自

う。

10　災害 1
11　産業
12　組織 1
13　組織 2
14　犯罪
15　まとめ

期別：後期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

身が身近に感じられる日常的な例を解説する形で授業を行っていく。

◎－－－　到達目標　－－－◎

人間の心理に関する基礎的な知識の理解を深めること(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

授業は主に教科書と配布資料を元に行うために，予習のみならず，しっかりと復習を行い，知識を定着させること。(各６０分)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

授業内容の心理学知識が的確に理解できていることを基準にして，授業中の課題(30%)+定期試験の成績（70%）で評価を行 ◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　テキスト　－－－◎

心理学 A to B（改訂版）
978-4-563-05253-9

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

・当然ながら，講義中の私語や，不正な出席工作は厳禁であり，大幅な減点などの厳しい処置を行う。
・単位習得は容易ではない。十分な予習・復習が必要となる。
・「心理学 A」と「心理学 B」とは密接に関連しているため，あわせて履修することが望ましい。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　　イントロダクション
2　　健康
3　　対人 1
4　　対人 2
5　　対人 3

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

6　対人 4
7　集団 1
8　集団 2
9　進化

う。

10　災害 1
11　産業
12　組織 1
13　組織 2
14　犯罪
15　まとめ

心理学Ｂ「教養ゼミ」（心の働きを学ぶ）

縄田　健悟

期別：後期　　単位数：2　　開講年次：１　　授業形態：演習　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：無し

授業時間割：後期：木・４時限　　試験時間割：定期試験なし

◎－－－　概要　－－－◎

この教養ゼミでは，人の心の仕組みに関する心理学研究を理解することを目的としている。

この目的の下，この教養ゼミでは，学生に″教師役″として心理学の個別テーマに基づく″授業″を行ってもらう。

自分自身で教科書を読み，まとめ，さらに自分と同じ大学生に解説する中で学びを深めてもらう。重要となるのは，内容の正確さもさることながら，できる限り分かりやすい″授業″を行うことである。これによって，心理学の知識を深めるとともにプレゼンテーション能力の向上を目指す。また，他者が行う″授業″への質問も積極的に行ってもらいたい。

学生による″授業″では，1コマで3名程度で20分の授業解説を行ってもらう。授業解説では，パワーポイントにまとめ，発表し，出てきた質問に答えることが求められる。パワーポイントで作られた資料自体，また，プレゼン自体の質も評価の対象である。

発表テーマ自体は，心理学の枠の中から，各自が興味のあるトピックを挙げてもらう予定である。

◎－－－　到達目標　－－－◎

心理学の基礎的な理論や知見について解説できる。（知識・理解）

主張とそれを支える客観的根拠を交えた発表が行える。（技能）

人間の心理と行動に関して，現実社会や日常的な体験と結びつけて考えられる。（態度・志向性）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

上述の通り，繰り返し自分の発表授業の番が回ってくるため，その準備に多大な時間（平均して60分以上）は必要になるだろう。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価に際しては，最終レポートの内容（30%），授業資料とプレゼンの出来栄え（50%），受講態度・課題への取組み姿勢
（20%）などによって評価する。

◎－－－　テキスト　－－－◎ 特になし。適宜，図書館や教員所蔵の書籍を利用する。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

教養ゼミでは，授業の準備が求められ，受講生には相応の負担がある。試験が無いからといって，単位を取りやすいわけでは決して無い。その旨を理解した上で履修登録をしていただきたい。

◎－－－　授業計画　－－－◎

第1回　　イントロダクション，テーマの決定
第2回　　教員による授業資料作りとプレゼン方法の解説第3-14回　　学生による授業
第15回　　まとめと総合討議

心理学Ｂ「BB」(心の働き)

縄田　健悟

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：木・二部２時限　試験時間割：2021/01/21　夜２限

◎－－－　概要　－－－◎

心理学とは，人間の心理過程と行動に関する学問領域である。本講義では，主に応用を中心に，心理学の主要な領域の概観を行う。
心は誰もが持っているものであり，身近に感じやすい一方で，ちょっとした思い込みから勘違いが生まれることも多い。この講義では，実証科学としての視点から，受講者自身が身近に感じられる日常的な例を解説する形で授業を行っていく。

◎－－－　到達目標　－－－◎

人間の心理に関する基礎的な知識の理解を深めること(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

授業は主に教科書と配布資料を元に行うために，予習のみならず，しっかりと復習を行い，知識を定着させること。(各６０分)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

授業内容の心理学知識が的確に理解できていることを基準にして，授業中の課題(30%)+定期試験の成績（70%）で評価を行う。

◎－－－　テキスト　－－－◎

心理学 A to B（改訂版）
978-4-563-05253-9

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

・当然ながら，講義中の私語や，不正な出席工作は厳禁であり，大幅な減点などの厳しい処置を行う。
・単位習得は容易ではない。十分な予習・復習が必要となる。
・「心理学 A」と「心理学 B」とは密接に関連しているため，あわせて履修することが望ましい。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　イントロダクション
2　健康
3　対人 1
4　対人 2
5　対人 3
6　対人 4
7　集団 1
8　集団 2
9　進化
10　災害 1
11　産業
12　組織 1
13　組織 2
14　犯罪
15　まとめ

政治学概論Ａ（現代政治と国家）　2020-S000009473-01

東原　正明

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：有り　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：前期：木・５時限　試験時間割：2020/08/01　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

19 世紀以降、世界の政治は国民国家を中心として動いてきました。しかし近年、統合を一層深めつつある EU をはじめとして、国家を超える組織の重要性が高まっています。それと同時に、国家内において存在する、あるいは国境をまたいで結びつきを強める地域の動向も注目されるようになり、国民国家概念の相対化ともいえる事態が進行しています。

このような現状認識に立つとはいえ、二度の世界大戦を経て現在に至るまで、依然として国家が政治の中心的なアクターの一つとして存在し続けていることも事実です。また、ヨーロッパには統合の進展に対する懐疑や反対の動きも見られます。本講義ではまず、政治とは何かについて考えたのち、私たちの生活に今なお欠くことのできない現代の国家に関して様々な角度から検討します。その際には、担当者が在オーストリア日本大使館の専門調査員として勤務した経験を活かし、ヨーロッパを中心に国家に関わる様々なテーマを提示しつつ内容を深め、講義します。

◎－－－　到達目標　－－－◎

政治とは何かということについて理解することができる(知識・理解)

国民国家について、その歴史や問題点も含めて学習することを通じて、現代世界の政治的動向について自己の見解を持つことができる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習としては、日ごろから新聞等の報道に目を通し、日本や世界の政治の動向に関心を持っておくことが求められます。復習としては、講義の内容を整理して疑問点や問題点を確認し、次回授業に臨む準備をすることが必要です（90 分)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

講義内容をふまえ、政治とは何か、国家とは何かについて理解できているかを評価の基準とします。

定期試験により評価します。

◎－－－　テキスト　－－－◎

山本佐門『現代国家と民主政治（改訂版)』(北樹出版、2010 年)　ISBN978-4779302459（1800 円＋税）

◎－－－　参考書　－－－◎

政治学の第一歩　ISBN 978-4-641-15025-6 連邦制
入門　ISBN 978-4862830722
政治学をつかむ　ISBN 978-4641177154

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

日ごろから政治への関心を持ち、積極的に学習して下さい。

私語など他の受講生の学習を妨害する行為、携帯電話、スマートフォン等の使用は禁止し、それらの行為に対しては、学生証を提示させ、退出を命じる等の措置を含めて厳正に対処します。携帯電話、スマートフォン等は講義には不要ですので、カバンの中に収納し、机上には出さないこと。

各回の配布資料は FU ポータルに掲載するので、各自で印刷して講義時に持参してください。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　はじめに
2　政治現象とは
3　政治の定義
4　国家とは（1)
5　国家とは（2)
6　国家権力（1)
7　国家権力（2)

8　ナショナリズムと国家（1）
9　ナショナリズムと国家（2）
10 民族と国家
11 変動する国家（1）
12 変動する国家（2）
13 政治体制
14 新しい国のかたち
15 おわりに

う。

10　災害 1
11　産業
12　組織 1
13　組織 2
14　犯罪
15　まとめ

政治学概論Ｂ（代表制民主主義の理念と現実）　2020-S000009474-01

東原　正明

期別：後期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：有り　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：木・５時限　試験時間割：2021/01/25　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

民主主義国家において、国民は主権者として様々な形で政治に参加しています。この参加は、選挙における投票という形で表現されるだけではありません。デモや集会への参加、利益集団を通じての積極的な政治活動など、議会外の直接行動も含めた幅広いものとしてとらえることが重要です。こうした広範な政治参加をより意義のあるものにするためにも、私たちには民主主義についての理解を十分なものとしておくことが必要となります。

本講義では、検討の対象を代表制民主主義に絞りつつ、議会や政党、行政府などの現実政治における様々なアクターの活動や特質について説明するとともに、地方自治の現状や、政治へのマスメディアの影響についても検討します。その上で、代表制民主主義が抱える諸問題を分析し、民主主義への理解を深めます。その際には、担当者が在オーストリア日本大使館の専門調査員として勤務した経験を活かし、ヨーロッパにおける代表制民主主義の実態についても解説します。

◎－－－　到達目標　－－－◎

代表制民主主義の理念と現実に関して理解することができる（知識・理解）

現在の民主主義が抱える課題や問題点について考える上で必要な知識の取得し、大学での講義にとどまることなく、社会に出てからも主権者として主体的に行動できるようになる（態度・志向性）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

予習としては、日ごろから新聞等の報道に目を通し、日本や世界の政治の動向に関心を持っておくことが求められます。復習としては、講義の内容を整理して疑問点や問題点を確認し、次回授業に臨む準備をすることが必要です（90分）。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

講義内容をふまえ、代表制民主主義の理念と現実について理解できているか、現在の民主主義が抱える課題や問題点について考える上で必要な知識の取得しているかを評価の基準とします。

定期試験により評価します。

◎－－－　テキスト　－－－◎

山本佐門『現代国家と民主政治（改訂版）』（北樹出版、2010 年）　ISBN978-4779302459（1800 円＋税）

◎－－－　参考書　－－－◎

民主主義対民主主義 多数決型とコンセンサス型の 36 カ国比較研究（原著第 2 版）　ISBN 978-4326302338

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

日ごろから政治への関心を持ち、積極的に学習して下さい。

私語など他の受講生の学習を妨害する行為、携帯電話、スマートフォン等の使用は禁止し、それらの行為に対しては、学生証を提示させ、退出を命じる等の措置を含めて厳正に対処します。携帯電話、スマートフォン等は講義には不要ですので、カバンの中に収納し、机上には出さないこと。

各回の配布資料は FU ポータルに掲載するので、各自で印刷して講義時に持参してください。

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　はじめに
2　政治集団
3　代表制民主主義
4　独裁体制
5　議会制民主主義の歴史
6　日本における議会制と政党制
7　議会制民主主義の基本要素
8　議会と行政府
9　政党と利益集団
10 選挙
11 地方自治
12 マスメディアと政治
13 国民の政治意識
14 代表制民主主義の現実
15 おわりに

◎－－－　到達目標　－－－◎ 現代日本の政治について基礎的な理解をもつ。(知識・理解)

日本社会の政策課題について、合理的に議論することができる。(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

事前学習よりも事後の学習の整理が大切である。しっかりとノートを見直し要点を把握すること(30 分)。もし不明確な点があれば自分で調べるあるいは教員に質問して確認しておくこと。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験 60%と平常点 40%(平常点は小テスト・レポート提出等による)との総合評価とし、到達目標にある、自分の言葉で日本政治について説明できるかどうかを重要な評価の基準とする。

政治学Ａ（日本政治の政策課題）　2020-S000009454-01 廣澤　孝之

授業時間割：前期：月・３時限　試験時間割：2020/08/01　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

現代日本政治の形成過程について、政党システムの変容、主要な政策課題の変遷、日本を取りまく相互作用などに着目して講義する。共通教育科目であることを考慮し、高校と大学の橋渡しになるよう、政治・経済・日本史などの基礎知識の確認にも留意して講義を進める。

講義では戦後改革以後の現代日本政治外交史全般を対象とするが、今年度はとくに高度経済成長期以後の日本政治を取りまく諸問題と今後の政策課題について詳述する。なかでも現在焦眉の課題となっている福祉政策など具体的政策課題への取り組みを中心に、できるだけわかりやすく講義することにしたい。講義テキストだけでなく、幅広く参考文献にあたり偏らない知識の習得に努めてほしい。

廣澤孝之著『日本政治の政策課題』晃洋書房、2012 年、2800 円, ISBN978-4-7710-2385-7

◎－－－　参考書　－－－◎ 講義のなかで適宜指示する。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　はじめに
2　現代日本社会の抱える諸課題
3　戦後日本政治の基本的枠組み
4　戦後改革から「55 年体制」の成立へ
5　自民党支配体制の確立と変容
6「政治改革」と政党システムの再編(1)

期別：前期　　単位数：2　　開講年次：１　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

7「政治改革」と政党システムの再編(2)
8　日本における「企業社会」の成立
9　日本における福祉政策の特質
10　新しい社会的危機と教育政策の課題
11　日米安保体制の成立と未完の戦後処理
12　国際環境の変化と新しい地域秩序の模索
13　新しい福祉社会の展望　企業社会を超えて
14　現代日本政治の政策課題
15　まとめ

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

政治学Ａ（現代日本の行政）　2020-S000009454-02 菅原　和行

授業時間割：前期：火・１時限　試験時間割：2020/08/01　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

現代では社会の複雑化と多様化を反映し、行政府とその主体となる官僚機構の役割がますます増大している。行政国家化や福祉国家化は、日本に限らず、世界各国に共通した傾向である。とりわけ、日本では多くの法律の原案は官僚によって作成され、紛争の予防的解決にも行政権が用いられるなど、官僚機構の影響力は至るところで確認できる。こうした行政や官僚機構については政治（立法府や執政部）との関係がつねに問題となり、政治学においても継続的に議論されてきた。本講義では、現代日本の行政をおもな対象として、官僚機構の機能や特徴、また立法府・執政部と官僚機構の関係について考察する。

◎－－－　到達目標　－－－◎

現代日本の行政に関して、その基本的な特徴を自分の言葉で説明できる。(知識・理解)

現代日本の行政における諸課題や行政改革のおもな手法について理解し、自ら改善策を提示できる。(技能)

国や自治体の行政活動に関心を持ち、自ら課題を見つけ、改善策を提示する主体的な姿勢が身につく。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

各回の授業の後、レジュメやノートを見返し、きちんと復習しておくこと（毎回 60 分)。また、授業中に紹介する参考文献も積極的に読むこと（毎日 30 分)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価基準：各到達目標の観点から、概念の定義や理論・学説の内容などを正しく理解し、定期試験およびミニットペーパーにおいて自分の言葉で説明できているかどうかを評価基準とする。
評価方法：定期試験 70％と平常点（ミニットペーパー）30％により、総合的に評価する。

◎－－－　テキスト　－－－◎

使用しない。

◎－－－　参考書　－－－◎

森田朗『新版　現代の行政』(第一法規、2017 年)
ISBN 9784474057197

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

授業中の私語は授業の妨げになり、他の受講者にも迷惑をかけるため、厳に慎むこと。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　ガイダンス、政治とは何か、行政とは何か
2　議会と行政府の関係
3　日本における行政府・内閣の歴史的変遷
4　行政学発展の歴史
5　現代の行政改革
6　官僚制の諸理論
7　マックス・ウェーバーの官僚制論
8　官僚制の逆機能
9　現代組織論
10　行政祖期の管理運営
11　欧米諸国の公務員制度
12　日本の公務員制度
13　行政責任と行政統制
14　情報公開

期別：前期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

15　まとめ

政治学Ａ（政治学入門）　2020-S000009454-03 山中　亜紀

授業時間割：前期：火・５時限　　試験時間割：2020/08/01　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

私たちは、おおくの人たちとおなじ空間のなかで生活しています。しかし、「こんな生活がしたい！」という目標や欲求は、ひとりひとり異なりますし、「どうやって理想の生活を実現するか」という考え方も、さまざまです。そうした「違い」は、時として、深刻な争いを招くことになります。こうした現実のなか、対立する意見を調整しながら、秩序や安定を生み出そうとするのが、「政治」の重要な営みです。そうした「政治」の営みは、私たちの暮らしのなかで、具体的にはどのように展開されているのでしょうか。本講義では、「政治」について考えるうえで理解しておかねばならない、政治学の基礎知識を習得したいと思います。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 政治学において用いられる基礎用語を理解する。(知識・理解)

《政治とは何か？》という問いにたいして、概括的なイメージを抱くことができるようになる。(知識・理解)

他者と共存するうえで必要な姿勢や事柄を思い描くことができるようになる。(態度・志向性)

「概括的なイメージ」を、文章にして説明することができるようになる。(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

授業終了時、その日の授業内容を復習するため、もしくは次回授業の予習のために、【毎回必ず】課題（約 30～60 分を要する）をだします。課題を終えたうえで授業に臨むことは【出席の前提条件】です。課題内容はその時々で変わりますので、しっかりと指示を聞いてください。

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験７０％およびミニッツ・ペーパー（詳細は後述）３０％を目安として、総合的に評価します。
・定期試験の回答形式は論述式を予定しています。論述を採点するにあたっては、「講義内容の理解」にくわえ、「論述展開の適切さ・明瞭さ」および「表記の適切さ」を基準とします
（箇条書き、字句の羅列、図式化、ノートの転載等は評価しません）
・受講姿勢および授業内容の理解度を確認する一助として、授業中に適宜、ミニッツ・ペーパーを配布し、授業内容への質問や意見、設問・課題への回答を記入してもらいます（課題への回答はもちろん、質問や感想などの記入内容も評価対象とします)。
使用しません

◎－－－　参考書　－－－◎

加茂利男・大西仁・石田徹・伊藤恭彦『現代政治学［第四版］』(有斐閣、2012 年)、1,900 円＋税　ISBN 978-4641124554
川出良枝・谷口将紀編『政治学』(東京大学出版会、2012 年)、2,200 円＋税　ISBN 978-4130322195

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

期別：前期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

・授業内容についてのレジュメ（要旨）は配布しません。講義概要は板書するので、ノートをとってください（口頭説明のみになることもありますが、各自で重要度を判断し、メモをとってください）
・ミニッツ・ペーパーを代筆する（代筆してもらう）など不誠実な行動は、厳に慎んでください。

◎－－－　授業計画　－－－◎

授業の内容・順序は以下のように考えていますが、進展に応じて、多少変更することもあります。

1. イントロダクション
2. 政治とは何か１：権力
3. 政治とは何か２：支配と正統性
4. 政治とは何か３：法と権利
5. 政治のしくみ１：自由民主主義体制
6. 政治のしくみ２：代表制
7. 政治のしくみ３：官僚制
8. 政治のしくみ４：政党
9. 政治への働きかけ１：選挙
10. 政治への働きかけ２：利益集団
11. 政治への働きかけ３：マス・メディア
12. 政治と生活１：住民参加
13. 政治と生活２：福祉
14. 政治と生活３：環境
15. まとめ

政治学Ａ（政治理論入門（国家と市場との関係を中心に））　2020-S000009454-04

施　光恒

期別：前期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：前期：木・１時限　試験時間割：2020/08/01　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

・代表的な政治理論・思想の概要を説明したうえで、それが現代の日本政治を理解する上でどのように関係してくるかについて、論じていく。

・おもに英米圏の現代の政治理論を幅広く扱う。また、その考え方や語彙を用いて、日本政治の現状の検討も行う。

・基本的に講義形式で進める。パワーポイントのスライドを用いる。

◎－－－　到達目標　－－－◎

リベラリズムとは何かについて基礎的な説明を述べることができる(知識・理解)

民主主義とは何かについて基礎的な説明を述べることができる(知識・理解) 保守主義の政治観について述べることができる

(知識・理解)

マルクス主義の現代的意義について述べることができる(知識・理解)

市場経済の利点について、特にハイエクに即して述べることが可能である(知識・理解)

現代日本におけるMMT（現代貨幣理論）をめぐる論争の論点を説明できる。(知識・理解)

時事的な政治問題について政治理論の基礎的な用語を用いて議論することができる(技能)

時事的な政治問題について、新聞やネット上のニュースなどを踏まえて日常的に考えるようになる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

事前学習：授業中に指示する参考文献の該当箇所を読んでくること（30分程度)。

事後学習：毎回、配布されるプリントに目を通し、授業を整理し、各単元の理解を深める（30分程度)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

現代の代表的な政治理論の知識を身に付け、日本を取りまく政治の現状をそれとの関連で説明できるようになっているかを評価の基準とする。期末試験（80%)、レポート（20%）という配分である。「到達目標」のうち、最初の6つは試験で、残りの二つをレポートで判断する。

◎－－－　テキスト　－－－◎

ミラー『政治哲学』岩波書店、2005年、1,836円
ISBN　4000268791

◎－－－　参考書　－－－◎

中野、柴山、施『まともな日本再生会議――グローバリズムの虚妄を撃つ』、972円　ISBN 4757222572
柴山、佐伯編『現代社会論のキーワード』、2,700円
ISBN 44779503604
　一冊目は主に、授業の後半の回の市場経済やグローバル化に関係します。二冊目は、私が執筆している「リベラル・デモクラシー」の章が授業の参考になると思います。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

・授業中に紹介する参考文献に興味をもち、できる限り目を通すようにしてください。

・政治に対する興味と知識を得るために、新聞、ニュース、書籍、インターネット、雑誌などを駆使して、一つの問題に関して複数の視点から情報を得るように日々心がけてください。たとえば新聞を例にとるとすれば、特定の一紙の論説や記事をそのまま信用するのではなく、それをほかの新聞や雑誌、書籍、インターネットのサイト（さまざまなブログや各種掲示板など）を参照しつつ、多角的に評価する習慣を養ってください。

・政治学Ｂと合わせて受講することが望ましいが（できればそうしてください)、政治学Ａのみの受講もできます。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１　　授業の概要説明
２　　自由民主主義（１）
３　　自由民主主義（２）
４　　自由民主主義（３）
５　　保守主義（１）
６　　保守主義（２）
７　　保守主義（３）
８　　マルクス主義（１）
９　　マルクス主義（２）
１０　市場経済の思想（１）
１１　市場経済の思想（２）
１２　市場経済の思想（３）
１３　現代日本と MMT（現代貨幣理論）をめぐる論争（１）
１４　現代日本と MMT(現代貨幣理論）をめぐる論争（２）
１５　まとめ

政治学Ａ「BB」(現代日本の行政)　　2020-S000009454-05

菅原　和行

期別：前期　　単位数：2　　開講年次：１　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り
授業時間割：前期：水・二部１時限　　試験時間割：2020/07/29　夜１限

◎－－－　概要　－－－◎

現代では社会の複雑化と多様化を反映し、行政府とその主体となる官僚機構の役割がますます増大している。行政国家化や福祉国家化は、日本に限らず、世界各国に共通した傾向である。とりわけ、日本では多くの法律の原案は官僚によって作成され、紛争の予防的解決にも行政権が用いられるなど、官僚機構の影響力は至るところで確認できる。こうした行政や官僚機構については政治（立法府や執政部）との関係がつねに問題となり、政治学においても継続的に議論されてきた。本講義では、現代日本の行政をおもな対象として、官僚機構の機能や特徴、また立法府・執政部と官僚機構の関係について考察する。

◎－－－　到達目標　－－－◎

現代日本の行政に関して、その基本的な特徴を自分の言葉で説明できる。(知識・理解)

現代日本の行政における諸課題や行政改革のおもな手法について理解し、自ら改善策を提示できる。(技能)

国や自治体の行政活動に関心を持ち、自ら課題を見つけ、改善策を提示する主体的な姿勢が身につく。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

各回の授業の後、レジュメやノートを見返し、きちんと復習しておくこと（毎回 60 分)。また、授業中に紹介する参考文献も積極的に読むこと（毎日 30 分)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価基準：各到達目標の観点から、概念の定義や理論・学説の内容などを正しく理解し、定期試験およびミニットペーパーにおいて自分の言葉で説明できているかどうかを評価基準とする。
評価方法：定期試験 70％と平常点（ミニットペーパー）30％により、総合的に評価する。

◎－－－　テキスト　－－－◎

使用しない。

◎－－－　参考書　－－－◎

森田朗『新版　現代の行政』(第一法規、2017 年)
ISBN 9784474057197

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

授業中の私語は授業の妨げになり、他の受講者にも迷惑をかけるため、厳に慎むこと。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１　ガイダンス、政治とは何か、行政とは何か
２　議会と行政府の関係
３　日本における行政府・内閣の歴史的変遷
４　行政学発展の歴史
５　現代の行政改革
６　官僚制の諸理論
７　マックス・ウェーバーの官僚制論
８　官僚制の逆機能
９　現代組織論

10　行政祖期の管理運営
11　欧米諸国の公務員制度
12　日本の公務員制度
13　行政責任と行政統制
14　情報公開
15　まとめ

政治学Ａ（政治に関わる諸概念、政治の制度）　2020-S000009454-06

朝倉　拓郎

期別：前期　単位数：2　開講年次：1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：前期：木・５時限　試験時間割：2020/08/01　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

現在、日本の社会は様々な困難な問題に直面している。これらの問題を解決して住みやすい社会を実現するか、あるいは問題の解決に失敗して住みにくい社会になるかは、民主政治の担い手である私たち市民の力量にかかっている。本講義の目的は、市民として民主政治を運営していく上で必要不可欠な教養
（知識、ものの見方、態度等）を身につけることである。
前期開講の「政治学Ａ」では、政治に関わる基礎的な諸概念と、民主政治を運営するための政治制度について学ぶ。その際、概念や制度の歴史的、思想的背景を含めて説明するので、単に表面的な知識を覚えるのではなく、「ものの見方」や「考え方」を理解するように心がけてほしい。

◎－－－　到達目標　－－－◎

①政治に関わる基礎的な諸概念と政治制度の特徴を理解し、説明できる。(知識・理解)

②上記の知識を用いて、政治について考えたり議論できる。(技能)

③現在の政治や社会のあり方について関心を持つようになる。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

・新聞、テレビ等を通じて、政治に関する報道に日常的に接すること。(60 分)
・講義で学んだことを参考にして、自分なりの意見を考え、他者と議論すること。(随時)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

・定期試験によって、到達目標①の達成度を評価する。(90%)
・ビデオ学習の際に提出する感想文によって、到達目標②、③ について評価する。(10%)

◎－－－　テキスト　－－－◎ 使用しない。資料を配付する。

◎－－－　参考書　－－－◎ 講義中に適宜紹介する。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

後期開講の「政治学Ｂ」をあわせて受講すると理解が深まる。

◎－－－　授業計画　－－－◎

第 1 回　イントロダクション：受講上の注意点など第 2 回　政治の概念（1）：公共性第 3 回　政治の概念（2）：国家第 4 回　政治の概念（3）：自由第 5 回　政治の概念（4）：立憲主義第 6 回　政治の概念（5）：民主主義第 7 回　政治の概念（6）：社会主義第 8 回　政治の概念（7）：正義第 9 回　ビデオ学習：講義の内容に関わるビデオの視聴第 10 回　政治の制度（1）：国会第 11 回　政治の制度（2）：内閣第 12 回　政治の制度（3）：司法制度第 13 回　政治の制度（4）：選挙制度第 14 回　政治の制度（5）：政党第 15 回　政治の制度（6）：地方自治

期別：後期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

政治学Ｂ（現代デモクラシー論）　2020-S000009455-01 廣澤　孝之

授業時間割：後期：月・３時限　　試験時間割：2021/01/25　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

現代世界における民主政(デモクラシー)の諸課題について講義する。現代世界における民主政はファシズムなどさまざまな反民主政治の潮流を乗り越えて、これまで発展してきたと考えられるが、各国における選挙の投票率の低下、政治的無関心の増大に示されているように、自分たちが政治の主人公であるという意識は薄れ、いくつかの国では再び独裁政治を讃美する動きすら見られようとしている。

こうした状況のなかで、現代世界におけるデモクラシーの諸原理とは何か、グローバル化しつつ世界のなかで現代のデモクラシーにどのような構造的変化が起こりつつあるかについて考察していく。

具体的な講義内容としては現代世界が抱える地球的規模の諸課題に対して、デモクラシーを諸原理とする政治制度は有効な解決策を示しうるのか、国民国家を基本的単位としてきた近代デモクラシーの諸原理とグローバル化した世界との関わり、変貌の激しい家族や共同体と政治空間との関係などについて順次考えていく。

さまざまな分野を専攻する学生が履修する全学共通科目であることに配慮し、政治や経済・社会などに関する基礎的知識を補いつつ、わかりやすい講義となるよう努める。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 現代政治の基本原理について

正確な知識を持つ。(知識・理解)

デモクラシーの諸原理をさまざまな場面で活用し、自分の考えを表現できるようになる。(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

毎回の受講に当たっては事前に配布したプリントに目を通しておくことが極めて重要です。また事後には概念・用語等をしっかりと確認し理解を深めるために再度自分がとったノートを見直すことが望まれるでしょう(30 分)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験 60%と平常点 40%(平常点は小テスト・レポート等による)との総合評価とし、到達目標にある、自分の言葉で政治について考え、表現できることを最も重視して評価する。「現代デモクラシー論」講義プリントを配布する予定　変更がある場合は別途掲示する。

◎－－－　参考書　－－－◎ 講義のなかで適宜指示する。

◎－－－　授業計画　－－－◎

はじめに　問題の提起第 1 部
20 世紀民主政の展開過程
1　デモクラシーの基本問題
2　20 世紀民主政の基本構造
3　ファシズムの挑戦と総力戦
4　冷戦と福祉国家の建設
5　豊かな社会と 1968 年の反乱第 2 部　20 世紀末の構造転換
6　新自由主義革命
7　政府の失敗と民営化路線
8　グローバリゼーションと多文化主義
9　家族の変貌と個人主義の亢進 10　グローバルな貧困と環境問題第 3 部　21 世紀民主政の課題
11　現代世界における政治構造の転換過程(1)

◎－－－　テキスト　－－－◎

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

12　現代世界における政治構造の転換過程(2)
13　諸改革のグランドデザイン(1)
14　諸改革のグランドデザイン(2)
15　むすび　現代デモクラシーの諸課題

◎－－－　テキスト　－－－◎

各回の授業の後、レジュメやノートを見返し、きちんと復習しておくこと（毎回 60 分）。また、授業中に紹介する参考文献も積極的に読むこと（毎日 30 分）。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価基準：各到達目標の観点から、概念の定義や理論・学説の内容などを正しく理解し、定期試験およびミニットペーパーにおいて自分の言葉で説明できているかどうかを評価基準とする。
評価方法：定期試験 70％と平常点（ミニットペーパー）30％により、総合的に評価する。

使用しない。

政治学Ｂ（現代政治の基礎概念） 2020-S000009455-02 菅原　和行

授業時間割：後期：火・１時限　試験時間割：2021/01/25　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

政治学はその性格上、網羅的・体系的に論じることが困難な学問分野である。政治学の中には、政治思想、行政学、国際政治、比較政治など、さらに細分化された領域が含まれ、それぞれ研究手法も異なる。また、政治学という分野自体が、法学、経済学、社会学、心理学などの隣接分野の研究成果を取り込みながら発達してきたため、学問的外延は非常に広範かつ曖昧である。こうした政治学の学問的性格もあり、本講義においても政治学を網羅的・体系的に議論することは困難である。そのため、本講義では、現代政治の主要なテーマを取り上げ、政治学を学ぶうえで、また現実の政治を考察するうえで、最低限必要となる基礎知識を中心に学習する。

◎－－－　参考書　－－－◎

加茂利男、大西仁、石田徹、伊藤恭彦『現代政治学［第 4 版］』（有斐閣、2012 年）　ISBN 9784641124554
砂原庸介、稗田健志、多湖淳『政治学の第一歩』（有斐閣、2015 年）　ISBN 9784641150256

◎－－－　到達目標　－－－◎

現代政治の基礎概念について、それぞれの特徴を自分自身の言葉で説明できる。（知識・理解）

現代政治の主要な問題について、それぞれの性格を明らかにしたうえ、解決に向けた方策を提示できる。（技能）

現代の政治問題を解決するため、自ら主体的に考え、行動する姿勢が身につく。（態度・志向性）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

授業中の私語は授業の妨げになり、他の受講者にも迷惑をかけるため、厳に慎むこと。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１　ガイダンス、政治とは何か
２　政治学の基礎概念
３　政治体制
４　政治制度、統治機構

期別：後期　単位数：2　開講年次：1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

5　政党、利益集団
6　政策過程
7　中央・地方関係
8　日本の地方自治
9　コミュニティの役割
10　市民による政治参加
11　政治意識
12　国際政治(1)：近代の国際政治
13　国際政治(2)：現代の国際政治
14　国際政治(3)：現代の国際問題
15　まとめ

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　到達目標　－－－◎ 国際的な時事的トピックの概要を知る(知識・理解)

時事的トピックを、国際政治学的視点から理解しようとする姿勢をみにつける(態度・志向性)

理解した内容を、他人に伝わるよう文章で表現できるようになる(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

政治学Ｂ（国際政治学入門）　2020-S000009455-03 山中　亜紀

授業時間割：後期：火・５時限　試験時間割：2021/01/25　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

テレビや新聞、ラジオなどをつうじて、私たちはどこで暮らしていても、世界のあちこちで起きている様々な事件・事象について、情報をえることはできます。しかしそれらを「理解すること」は簡単ではありません。そのひとつの理由は、「そもそも、その事件・事象は、どうして起こったのか」、「この事件・事象の、どういう点が、どういう意味で、重要なのか」という説明が、日々のニュースでは十分語られることがないからでしょう。そのため、メディアを介して情報をえたとしても、その情報がもつ「意味」や「意義」は「わからない」のです。「わかる」とは、ある個別具体的な事件・事象を、より広く一般的な文脈に位置づけ、それらの事件・事象と「わたし（の生活)」との間にある「つながり」を意識できる、ということであり、それには、国際政治学的な《ものの見方》を習得する必要があります。本講義では、①現代の「国際問題」を理解するうえで欠かすことのできない、国際政治学的な「ものの見方」を習得すること、②そうした「視点」から、具体的な「国際問題」を考える姿勢を身につけること、を目指します。

授業終了時、その日の授業内容を復習するため、もしくは次回授業の予習のために、【毎回必ず】課題（約 30～60 分を要する）をだします。課題をこなしたうえで授業に臨むことは【出席の前提条件】です。課題内容はその時々で変わりますので、指示をきちんと聞いてください。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験７０％およびミニッツペーパー（授業内容への質問や感想、課題への回答を記入してもらいます）３０％を目安として、総合的に評価します。
・定期試験の回答形式は論述式を予定しています。論述を採点するにあたっては、「講義内容の理解」にくわえ、「論述展開の適切さ・明瞭さ」および「表記の適切さ」を基準とします
（箇条書き、字句の羅列、図式化、ノートの転載等は評価しません）
・受講姿勢および授業内容への理解度を確認するため、授業中に適宜、ミニッツ・ペーパーを配布し、質問・設問

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

への回答を求めます（ミニッツ・ペーパーへの記入内容も評価対象とします）

政治学Ｂ（グローバル化とナショナリズム）　2020-S000009455-04 施　光恒

授業時間割：後期：木・１時限　試験時間割：2021/01/25　３時限

使用しません

◎－－－　参考書　－－－◎

村田晃嗣・君塚直隆・石川卓・栗栖薫子・秋山信将『国際政治学をつかむ［新版］』有斐閣、2015 年、2,200 円＋税
ISBN 978-4641-177222

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

授業内容についてのレジュメ（要旨）は配布しません。講義概要は板書するので、ノートをとってください（口頭説明のみになることもありますが、各自で重要度を判断し、メモをとってください）。
ミニッツ・ペーパーを代筆する（代筆してもらう）など不誠実な行動は、厳に慎んでください。

◎－－－　授業計画　－－－◎

授業の内容・順序は以下のように考えていますが、進展に応じて、多少変更することもあります
1. イントロダクション
2. 国際政治学のアプローチ 1：リアリズム
3. 国際政治学のアプローチ 2：リベラリズム
4. 国際政治学のアプローチ 3：世界システム論
5. 国際政治学のアプローチ 4：コンストラクティヴィズム
6. 国際問題 1：核
7. 国際問題 2：テロ、内戦
8. 国際問題 3：平和構築

◎－－－　テキスト　－－－◎

9. 国際問題 4：人権
10. 国際問題 5：モノの移動
11. 国際問題 6：ヒトの移動
12. 国際問題 7：援助
13. 国際問題 8：環境
14. 国際問題 9：資源・エネルギー
15. まとめ

◎－－－　概要　－－－◎

・代表的な政治理論・思想の概要を説明したうえで、それが現代の日本政治を理解する上でどのように関係してくるかについて、論じていく。
・この授業では、特に、グローバル化の進展、およびその反動がみられる現在の政治状況のもとで、国民国家や「ナショナルなもの」
（国民意識や国民の連帯、愛国心など）の役割を検討していく。
・前半では、主に「ナショナルなもの」と自由民主主義との関連を考える。
・後半（第 11 回以降あたりから）は、主に、日本のナショナル・アイデンティティについて、いくつかの観点から考察する。
基本的に講義形式で進める。
・パワーポイントのスライドを用いる。

◎－－－　到達目標　－－－◎

ネイションの起源に対する代表的な見方を、「近代」との関わりで説明できる。（知識・理解）

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

グローバル化が進むとなぜ格差拡大が生じるのかを説明できる。(知識・理解)

グローバル化が進むとなぜ民主主義が機能不全に陥るのかを説明できる。(知識・理解)

自由、平等、民主主義、少数者の保護といった自由民主主義の理念
と、安定したネイションとの結びつきについて説明できる。(知識・理解)

日本のナショナル・アイデンティティについて、複数の見方から説明することができる。(知識・理解)

日本のナショナル・アイデンティティについて、自由民主主義との関わりという観点から議論できる。(知識・理解)

現在進められているグローバル化の政策について、政治理論の代表的な語彙や考え方を用いつつ、説明し、評価できる。(技能)

グローバル化やナショナリズムの問題について、新聞やネット上のニュースなどを踏まえて日常的に考えるようになる。(態度・志向
性)

グローバル化以後（ポストグローバル化）の世界秩序のあり方についていくつかの可能性を検討できる(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

事前学習：次回の授業で用いるテキストや参考文献の該当箇所に目を通す（毎回 30 分程度)。
事後学習：毎回の授業で配布するプリントを熟読し、理解できたかどうか確認する。頭の中で、話の流れが再現できるようになることを目指す（30 分程度)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

現在、進められているグローバル化の現象を、ナショナリズムやグローバル化に関する理論の基礎的な語彙や考え方を用いながら説明し、評価することができるかを評価の基準とする。おおよそ期末試験（論述式）(80%)、レポート（20%）の配分である。上記の九つ「到達目標」のうち、最初の 7 つは主に試験で、残りの二つは主にレポートでその達成度を見る。

◎－－－　テキスト　－－－◎

施光恒『英語化は愚民化――――日本の国力が地に落ちる』(集英社新書、2015 年)

◎－－－　参考書　－－－◎

本当に日本人は流されやすいのか　ISBN 4040820290 ナショナリズムの政治学　ISBN 4779503264
原理から考える政治学　ISBN 4589037262
うえで上げたもの以外の参考書については、授業中に適宜指示する。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

・授業中に紹介する参考文献に興味をもち、できる限り目を通すようにしてください。

・政治に対する興味と知識を得るために、新聞、ニュース、書籍、インターネット、雑誌などを駆使して、一つの問題に関して複数の視点から情報を得るように日々心がけてください。たとえば新聞を例にとるとすれば、特定の一紙の論説や記事をそのまま信用するのではなく、それをほかの新聞や雑誌、書籍、インターネットのサイト（さまざまなブログや各種掲示板など）を参照しつつ、多角的に評価する習慣を養ってください。

・政治学Ａと合わせて受講することが望ましいが（できればそうしてください)、政治学Ｂのみの受講もできます。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　授業の概要説明
2　ネイションの起源
3　ネイションの起源

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

４　グローバル化の問題点――格差拡大はなぜ生じるのか
５　グローバル化の問題点――民主主義の機能不全
６　グローバル化の問題点――エリートの劣化と国民の分断
７　ナショナリティと自由民主主義
８　ナショナリティと自由民主主義
９　ナショナリティと自由民主主義
１０　「ポスト・グローバル化」の世界をいかに構想するか
１１　海洋国家論と移民問題――日本のナショナル・アイデンティティ
１２　海洋国家論と移民問題――日本のナショナル・アイデンティティ
１３　日本人の道徳意識――日本のナショナル・アイデンティティ
１４　日本人の道徳意識――日本のナショナル・アイデンティティ
１５　まとめ

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　到達目標　－－－◎

現代政治の基礎概念について、それぞれの特徴を自分自身の言葉で説明できる。(知識・理解)

現代政治の主要な問題について、それぞれの性格を明らかにしたうえ、解決に向けた方策を提示できる。(技能)

現代の政治問題を解決するため、自ら主体的に考え、行動する姿勢が身につく。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

各回の授業の後、レジュメやノートを見返し、きちんと復習しておくこと（毎回 60 分)。また、授業中に紹介する参考文献も積極的に読むこと（毎日 30 分)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

政治学Ｂ「BB」(現代政治の基礎概念)　2020-S000009455-05 菅原　和行

授業時間割：後期：水・二部１時限　試験時間割：2021/01/20　夜１限

◎－－－　概要　－－－◎

政治学はその性格上、網羅的・体系的に論じることが困難な学問分野である。政治学の中には、政治思想、行政学、国際政治、比較政治など、さらに細分化された領域が含まれ、それぞれ研究手法も異なる。また、政治学という分野自体が、法学、経済学、社会学、心理学などの隣接分野の研究成果を取り込みながら発達してきたため、学問的外延は非常に広範かつ曖昧である。こうした政治学の学問的性格もあり、本講義においても政治学を網羅的・体系的に議論することは困難である。そのため、本講義では、現代政治の主要なテーマを取り上げ、それらを通して、政治学を学ぶうえで、また現実の政治を考察するうえで、最低限必要となる基礎知識を中心に学習する。

評価基準：各到達目標の観点から、概念の定義や理論・学説の内容などを正しく理解し、定期試験およびミニットペーパーにおいて自分の言葉で説明できているかどうかを評価基準とする。
評価方法：定期試験 70％と平常点（ミニットペーパー）30％により、総合的に評価する。
使用しない。

◎－－－　参考書　－－－◎

加茂利男、大西仁、石田徹、伊藤恭彦『現代政治学［第 4 版］』(有斐閣、2012 年)　ISBN 9784641124554
砂原庸介、稗田健志、多湖淳『政治学の第一歩』(有斐閣、2015 年)　ISBN 9784641150256

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

授業中の私語は授業の妨げになり、他の受講者にも迷惑をかけるため、厳に慎むこと。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　ガイダンス、政治とは何か
2　政治学の基礎概念
3　政治体制
4　政治制度、統治機構
5　政党、利益集団
6　政策過程
7　中央・地方関係
8　日本の地方自治
9　コミュニティの役割
10　市民による政治参加
11　政治意識
12　国際政治(1)：近代の国際政治
13　国際政治(2)：現代の国際政治
14　国際政治(3)：現代の国際問題
15　まとめ

政治学Ｂ（日本政治の歴史、現代政治の諸問題）　2020-S000009455-06

朝倉　拓郎

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：木・５時限　試験時間割：2021/01/25　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

現在、日本の社会は様々な困難な問題に直面している。これらの問題を解決して住みやすい社会を実現するか、あるいは問題の解決に失敗して住みにくい社会になるかは、民主政治の担い手である私たち市民の力量にかかっている。本講義の目的は、市民として民主政治を運営していく上で必要不可欠な教養（知識、ものの見方、態度等）を身につけることである。

後期開講の「政治学Ｂ」では、日本の政治の歴史を振り返り、その上で現在の日本が抱えている政治問題について学ぶ。前期の「政治学Ａ」と比べて、より具体的かつ喫緊の課題を取り上げていくので、単に表面的な知識を覚えるのではなく、一人の市民として当事者意識をもって能動的な学習を心がけてほしい。

◎－－－　到達目標　－－－◎

①日本の政治が抱えている諸問題を歴史的文脈の中で理解し、説明できる。(知識・理解)

②上記の知識を用いて、政治について考えたり議論できる。(技能)

③現在の政治や社会のあり方について関心を持つようになる。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

・新聞、テレビ等を通じて、政治に関する報道に日常的に接すること。(60 分)

・講義で学んだことを参考にして、自分なりの意見を考え、他者と議論すること。(随時)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

・定期試験によって、到達目標①の達成度を評価する。(90%)
・ビデオ学習の際に提出する感想文によって、到達目標②、③ について評価する。(10%)

◎－－－　テキスト　－－－◎ 使用しない。資料を配付する。

◎－－－　参考書　－－－◎ 講義中に適宜紹介する。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

前期開講の「政治学Ａ」をあわせて受講すると理解が深まる。

◎－－－　授業計画　－－－◎

第１回　イントロダクション：受講上の注意点など第２回　日本政治の歴史（1)：明治憲法体制第３回　日本政治の歴史（2)：戦前の政党政治第４回　日本政治の歴史（3)：戦争への道第５回　日本政治の歴史（4)：占領期の日本第６回　日本政治の歴史（5)：安保改定と高度成長第７回　日本政治の歴史（6)：沖縄返還第８回　日本政治の歴史（7)：55 年体制の崩壊～

現在第９回　ビデオ学習：講義の内容に関わるビデオの視聴第10回　現代政治の諸問題（1）：安全保障第11回　現代政治の諸問題（2）：国際社会の中の日本第12回　現代政治の諸問題（3）：格差問題第13回　現代政治の諸問題（4）：メディア第14回　現代政治の諸問題（5）：合意形成の方法第15回　現代政治の諸問題（6）：市民自治の可能性

教育に関する基礎的な知識を活用しつつ、教育や学校の在り方について、主体的かつ多面的・多角的に思考することができる。（技能）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

教育の原理・課程論（教育と学校について深く考えるために）　2020-S000009481-01

山岸　賢一郎

期別：後期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：月・１時限　試験時間割：2021/01/23　６時限

◎－－－　概要　－－－◎

私たちが生まれ社会的な存在としての「人」になるには、教育が不可欠である。しかしながら、その一方で教育は不確実性を伴うきわめて困難な営みであり、教育について理解するには、その理念や歴史、思想、方法、制度等から幅広く捉えていく必要がある。本授業では、教育とは何かを考えるための基礎概念、教育の歴史的発展、教育の方法や組織、教育制度などについての基本的な知識を概観する。そのうえで、学校が直面する今日的教育課題の具体的取り組みや成果についての理解を深めていきたい。

◎－－－　到達目標　－－－◎

教育や学校に関する基礎的な知識（教育の理念、教育に関する思想・歴史、教育課程の意義と編成方法、等）を備えている。（知識・理解）

教育や学校の在り方について、主体的かつ多面的・多角的に思考しようとしている。（態度・志向性）

教育に携わる者・教育に関わる者に求められる、必要最低限の倫理観と責任感とを備えている。（態度・志向性）

講義の際に指示する事前学習課題は必ず行うこと（毎回60分程度）。講義後は、講義資料や各自でとった講義ノートを用いて、学習した内容を復習しておくこと（毎回60分程度）。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

到達目標に照らして、次の２点にもとづき評価する。
・授業時に課す課題（小レポート等）　30％
　授業の内容を踏まえた上で、根拠を大切にして説得的に論を展開できているか否か、を評価の基準とする。
・定期試験　70％
　論述問題については、授業の内容を踏まえた上で、根拠を大切にして説得的に論を展開できているか否か、を評価の基準とする。

ただし、次の２点については、加点・減点を行う。
・講義への積極的な参加（発言、各種のワークへの積極的な参加、等）については、加点する。
・講義への不参加をあからさまに示す態度が見られた場合や、他の受講者の学習の権利を奪いかねない行為が見られた場合、減点する（遅刻、私語、各種のワークへの不参加、等）。 ◎－－－　テキスト　－－－◎ テキストは特に指定しない。毎回資料を配付する。
◎－－－　参考書　－－－◎

教育の原理・課程論（教育と学校について深く考えるために）　2020-S000009481-02

山岸　賢一郎

期別：後期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：火・１時限　試験時間割：2021/01/23　６時限

・安彦忠彦・石堂常世編著（2010）『最新教育原理』勁草書房
・汐見稔幸・伊東毅・髙田史子・東宏行・増田修治編著（2011）『よくわかる教育原理』ミネルヴァ書房
・早川操・伊藤彰浩編著（2015）『教育と学びの原理』名古屋大学出版会
・文部科学省『中学校学習指導要領』
・文部科学省『高等学校学習指導要領』

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

教育に関わる講義に相応しい受講態度を期待する。
本講義は個人で行うワークやグループワークを含んでいる。また、講義中、発言を求めることもある。
授業計画等は、学習状況や理解度に応じて調整・変更することがある。

◎－－－　授業計画　－－－◎

第１回：オリエンテーション―「教育」という営みを考える第２回：教育とは、学ぶとは―教育の基本的概念第３回：教育と学校の歴史・思想①―西洋第４回：教育と学校の歴史・思想②―日本第５回：日本の学校教育制度①―戦前第６回：日本の学校教育制度②―戦後第７回：教育課程編成と学習指導要領①―学習指導要領導入とその意義第８回：20 世紀末以降の教育論争―世界の教育動向と日本への影響第９回：教育課程編成と学習指導要領②―21 世紀を生きる子どもに求められる力第１０回：教育の今日的課題①―学力第１１回：教育の今日的課題②―セクシュアル・マイノリティ第１２回：教育の今日的課題③―外国人児童生徒第１３回：課題を踏まえた学校づくり①―カリキュラム・マネジメント第１４回：課題を踏まえた学校づくり②―社会に開かれた教育課程に向けた学校・保護者・地域の連携第１５回：講義の総括―今日求められる「教育」とは

◎－－－　概要　－－－◎

私たちが生まれ社会的な存在としての「人」になるには、教育が不可欠である。しかしながら、その一方で教育は不確実性を伴うきわめて困難な営みであり、教育について理解するには、その理念や歴史、思想、方法、制度等から幅広く捉えていく必要がある。本授業では、教育とは何かを考えるための基礎概念、教育の歴史的発展、教育の方法や組織、教育制度などについての基本的な知識を概観する。そのうえで、学校が直面する今日的教育課題の具体的取り組みや成果についての理解を深めていきたい。

◎－－－　到達目標　－－－◎

教育や学校に関する基礎的な知識（教育の理念、教育に関する思想・歴史、教育課程の意義と編成方法、等）を備えている。
(知識・理解)

教育や学校の在り方について、主体的かつ多面的・多角的に思考しようとしている。(態度・志向性)

教育に携わる者・教育に関わる者に求められる、必要最低限の倫理観と責任感とを備えている。(態度・志向性)

教育に関する基礎的な知識を活用しつつ、教育や学校の在り方について、主体的かつ多面的・多角的に思考することができる。(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

講義の際に指示する事前学習課題は必ず行うこと（毎回 60 分程度)。講義後は、講義資料や各自でとった講義ノートを用いて、学習した内容を復習しておくこと（毎回 60 分程度)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

到達目標に照らして、次の２点にもとづき評価する。
・授業時に課す課題（小レポート等）　30％
　授業の内容を踏まえた上で、根拠を大切にして説得的に論を展開できているか否か、を評価の基準とする。
・定期試験　70％
　論述問題については、授業の内容を踏まえた上で、根拠を大切にして説得的に論を展開できているか否か、を評価の基準とする。

ただし、次の２点については、加点・減点を行う。
・講義への積極的な参加（発言、各種のワークへの積極的な参加、等）については、加点する。
・講義への不参加をあからさまに示す態度が見られた場合や、他の受講者の学習の権利を奪いかねない行為が見られた場合、減点する（遅刻、私語、各種のワークへの不参加、等)。 ◎－－－　テキスト　－－－◎ テキストは特に指定しない。毎回資料を配付する。
◎－－－　参考書　－－－◎

・安彦忠彦・石堂常世編著（2010)『最新教育原理』勁草書房
・汐見稔幸・伊東毅・髙田史子・東宏行・増田修治編著（2011)『よくわかる教育原理』ミネルヴァ書房
・早川操・伊藤彰浩編著（2015)『教育と学びの原理』名古屋大学出版会
・文部科学省『中学校学習指導要領』
・文部科学省『高等学校学習指導要領』

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

教育に関わる講義に相応しい受講態度を期待する。
本講義は個人で行うワークやグループワークを含んでいる。また、講義中、発言を求めることもある。
授業計画等は、学習状況や理解度に応じて調整・変更することがある。

◎－－－　授業計画　－－－◎

第１回：オリエンテーション―「教育」という営みを考える第２回：教育とは、学ぶとは―教育の基本的概念第３回：教育と学校の歴史・思想①―西洋第４回：教育と学校の歴史・思想②―日本第５回：日本の学校教育制度①―戦前第６回：日本の学校教育制度②―戦後第７回：教育課程編成と学習指導要領①―学習指導要領導入とその意義第８回：20 世紀末以降の教育論争―世界の教育動向と日本への影響第９回：教育課程編成と学習指導要領②―21 世紀を生きる子どもに求められる力第１０回：教育の今日的課題①―学力第１１回：教育の今日的課題②―セクシュアル・マイノリティ第１２回：教育の今日的課題③―外国人児童生徒第１３回：課題を踏まえた学校づくり①―カリキュラム・マネジメント第１４回：課題を踏まえた学校づくり②―社会に開かれた教育課程に向けた学校・保護者・地域の連携第１５回：講義の総括―今日求められる「教育」とは

教育の原理・課程論（現代学校教育の諸課題を手がかりに、教育について考える）　2020-S000009481-03

藤田　由美子

期別：後期　単位数：2　開講年次：1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：水・４時限　試験時間割：2021/01/23　６時限

◎－－－　概要　－－－◎

本授業では，教職を目指す学生が，教育の思想，歴史，そして現代の教育課題について理解を深め，教育とは何かについて考察を行うとともに，教育課程および教育実践について考えることを目指す。

内容は，次の通りである。第一に，教育の理念・教育の思想・教育の歴史・教育課程について基礎的理解を深める。第二に，教育の理念にかかる具体的な問題として，子どもの権利，教育の公共性および機会均等について，理解を深める。第三に，子どもの貧困，社会的養護の子ども，ダイバーシティと教育，といった現代の学校教育が直面する問題について，歴史を踏まえつつ理解を深め，教育課程および教育実践へと関連づけていく。

各授業回においては，具体的な事例をとりあげ，ワークシートを用いる学習やグループ・ディスカッション等によって，受講生ひとりひとりが主体的に学び考えることができる工夫を行う。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 教育学の諸概念，教育の本質及び目標を理解できる。(知識・理解) 近代教育制度の成立等教育の歴史について理解できる。(知識・理解)

教育に関するさまざまな思想，代表的な教育家の思想について理解できる(知識・理解)

身近な教育事象について，教育の理念および思想に関する学習内容を活用して説明することができる。(技能)

現代社会における教育課題を，歴史との関わりで説明することができる。(技能)

教育の理念・歴史・思想について，積極的に学ぶ姿勢をもっている。(態度・志向性)

教育の諸事象について，多角的に考える姿勢をもっている。(態度・志向性)

グループ学習などで，他者の考えを受け入れる姿勢をもっている。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

事前学習：テキストの該当箇所をあらかじめ読んでおく。(60 分程度) 事後学習：講義内容について，ウェブや図書館資料などでさらに理解を深める。(60 分程度)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

１．成績評価基準：
（１）　定期試験によって，教育学の諸概念・教育の本質及び目標，近代教育制度の成立等教育の歴史，教育に関するさまざまな思想や代表的な
教育化の思想について理解し記述できているかを評価する。
（２）　中間レポートおよびMinute Paperによって，身近な教育事象について説明できているか，現代社会における教育課題について考察ができているか，を評価する。あわせて，レポート作成ルールを遵守できているかを評価する。
（３）　授業ごとに行う個別活動や，グループ・ディスカッションなどの集団活動によって，授業への参加度および身近な教育事象についての理解や考察について評価する。

２．成績評価方法：
（１）　定期試験（上記到達目標について，基本的な内容の理解度を評価する)：55%
（２）　中間レポート（レポート作成ルールの遵守，身近な教育事象や現代社会における教育課題についての考察力を評価する)：30%
（３）　グループ・ディスカッションなど授業への参加状況：10%

（4）　Minute Paper：5%

◎－－－　テキスト　－－－◎

藤田由美子・谷田川ルミ編『ダイバーシティ時代の　教育の原理　多様性と新たなるつながりの地平へ』学文社，2018 年，ISBN：978-4762028311

◎－－－　参考書　－－－◎ 講義時間内に適宜提示する。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

第１０回：教育の機会均等　□　その理念および現代的課題
□
第１１回：子どもの貧困　□歴史，現状および課題□
第１２回：社会的養護に生きる子ども　□ 教育と福祉をつなぐ□
第１３回：ダイバーシティと教育（１）　□　外国につながる子ども□
第１４回：ダイバーシティと教育（２）　□　多様な性を生きる子ども□

教育の原理・課程論（教育の理念と教育課程（カリキュラムマネジメントを含む））　2020-S000009481-04

勝山　吉章

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：火・５時限　試験時間割：2021/01/23　６時限

１．遅刻をしないこと
２．私語など，他の受講生の妨げになる行為をしないこと３．グループ・ディスカッションなどの学習活動に，主体的に参加するよう努めること
＊下記授業計画は，変更の可能性もある

◎－－－　授業計画　－－－◎

第１回：オリエンテーション　□　教育原論とは何か□ 第２回：教育の理念　□　教育とは何か□ 第３回：教育の思想　□ 先人の教育思想に学ぶ□
第４回：学校教育の成立　□ 西洋における教育の歴史より学ぶ□
第５回：日本における教育の歴史（１）　□　近代における学校教育の普及を中心に□ 第６回：日本における教育の歴史（２）　□　戦後教育改革以降現代に至るまで□ 第７回：教育課程　□ 学習指導要領，カリキュラム・マネジメント，隠れたカリキュラム□ 第８回：子どもの権利　□　子どもの権利条約に学ぶ□
第９回：教育の公共性　□　公教育とシティズンシップ教育について考える□

第１５回：総括　□　「教育について考えること」とは何か
□
定期試験

◎－－－　概要　－－－◎

学習指導要領の教育課程の意義や編成の方法について学びながら、経験主義教育（開発主義）と系統主義教育（注入主義）が歴史的に交互に繰り返されてきたことを知る。経験主義とは、児童生徒の興味関心や体験・経験を重視する児童中心主義教育であり、系統主義とはそれぞれの教科の科学性や知の構成を重視する科学中心主義を指す。日本でも西洋でも、この両者は常に教育実践や教育思想のなかで論じられてきたものである。本講義は、これら両者のメリット・デメリットを理解しながら、学校のあり方や教育課程の編成のあり方を考える。そしてカリキュラム・マネジメントの方法原理を考察していく。

◎－－－　到達目標　－－－◎

教育の理念ならびに教育に関する思想および方法について理解する(知識・理解) 教育課程の意義について理解する(知識・理解)

教育課程編成の方法（カリキュラムマネジメントを含む）について具体的に考える(技能) 学校や教育の在り方について考える(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

・授業計画に即して指定したテキストの授業相応内容を事前に読んでおくこと（300 分）
・授業計画に即して事前に専門用語等を調べ理解しておくこと（300 分）
・講義終了後に授業内容をノートに整理しておくこと（300 分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

教育の理念や教育課程の編成について理解しているかどうかを評価の基準とする。
定期試験の結果（80%)、授業中の発表等（20%)を評価の方法とする。
なお、近年の成績評価の厳格化の動向もあり、単位認定の合格者は履修生の半数ぐらいを考えている。

◎－－－　テキスト　－－－◎

勝山他『西洋の教育の歴史を知る』あいり出版
ISBN978-4-901903-47-9 定価 2000 円＋税

◎－－－　参考書　－－－◎

安彦他『カリキュラム研究入門』勁草書房　ISBN 978-4-326-29815-0

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

授業中の私語、居眠り、携帯等の遊戯は減点の対象となり、不合格の理由ともなりえる。
テキストを中心に授業を行う。従って、テキストを持参しない学生の受講は認められない。
本講義は、西洋教育史の授業とリンクしているので、両者の受講を勧める。
なお担当者は、視覚に障害をもっているので、学生の理解をお願いする。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１：学習指導要領からみる教育課程の意義
２：学習指導要領からみる教育課程編成の方法
３：教育の基本的概念と近代教育学
４：教育の歴史と思想－コメニウス
５：教育の歴史と思想－ルソー
６：教育の歴史と思想－ペスタロッチ
７：教育の歴史と思想－フレーベル
８：教育の歴史と思想－デューイ
９：教育の歴史と思想－沢柳政太郎と大正自由教育
１０：戦後教育の教育課程論争－経験主義か系統主義か
１１：スプートニックショックと発見学習
１２：教科カリキュラムと経験カリキュラムの編成方法と特色
１３：相関カリキュラム、融合カリキュラム、コア・カリキュラムの編成方法と特色
１４：カリキュラム・マネジメントの意義と内容
１５：まとめ

◎－－－　URL　－－－◎

中学校学習指導要領解説総則
(http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1387016.htm)

教育の原理・課程論（近代以降の公教育を中心に）　2020-S000009481-05

橋場　論

期別：後期　単位数：2　開講年次：1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：水・３時限　試験時間割：2021/01/23　６時限

◎－－－　概要　－－－◎

現在学校で行われている教育は、皆さんにとってどのように見えているでしょうか。うまくいっているように見えるでしょうか。それとも、失敗しているように見えるでしょうか。もしも改善の余地があるとすれば、それはどのような点で、どのような方向に変えていけばよいのでしょうか。教育という営みは捉えどころがなく、とても複雑なものです。それは、様々な歴史的経緯や思想に基づいて形作られてきたものです。そのため、そうした経緯や思想を知らなければ、現在や将来の教育のあり方について考えることはできません。また、教育というと「親と子ども」や「教師と児童・生徒」のみの関係に焦点化されて考えられがちであり、時には、無条件に「善いもの」として、美化されることすらあります。しかし、実際には、教育はその時々の社会の影響を受けつつ、政治や経済の手段として用いられているという側面もあります。そのような意味で、教育を巡る問題は、社会や国家のあり方とも密接な関係を持つものなのです。

そこで、本講義では、こうした教育の性質を踏まえつつ、教育の理念や歴史、思想から教育課程に至るまで網羅的に取り上げ、解説していきます。その際には、単に歴史的、思想的な話を行うのではなく、それらを通じて、現代の教育課題に対する視野を広げられるよう、議論を展開していく予定です。

講義を通じて、受講生の皆さんには社会を支える構成員として、さらには、教育者として求められる「教育を見る眼」を養ってもらいたいと考えています。

◎－－－　到達目標　－－－◎

①近代以降に公教育が発展した背景について、国民国家の成立という観点から、説明することができる。（知識・理解）

②近代以降における公教育の意義や課題について、近代以降の社会の特徴を踏まえつつ、説明することができる。（知識・理解）

③教育課程それ自体や教育課程の必要性について、公教育との関係から、説明することができる。（知識・理解）

④学習指導要領の歴史的変遷について、その背景にある社会の状況や学力観の変化を踏まえつつ、説明することができる。（知識・理解）

⑤公教育や教育課程に関する様々な出来事について、日常的に関心を持つことができる。（態度・志向性）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

毎回の内容については、授業後に見直したうえで、ノートに自分自身の言葉でまとめなおしてください。また、テレビや新聞、インターネット等の媒体に接するときは、授業で取り扱ったテーマに関する情報を逃さないよう心がけてください。

なお、本授業科目の内容を理解する上では、高校までに学習した歴史や公民に関する知識が役立ちます。授業中に十分理解できない事項が出てきた場合には、自分自身で復習することをおすすめします。もちろん、担当教員に質問をしていただくことも歓迎します。

以上の授業時間外における学習については、予習・復習を合わせて、各回 180 分程度（試験前に行う勉強も含む）を要する、という前提で授業を進行します。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

「到達目標」において示した５つの具体的な目標について、以下に掲げる成績評価方法を用いながら、それぞれの到達度を測ることとします。

①授業中に提出するワークシート：40%
※毎回の授業において、複数の問いを提示します。問いに対する自身や他者の考えをワークシートにまとめ、毎回提出してもらいます。

②定期試験：60%

なお、遅刻・欠席をすると①に関する課題を提出できないことがあり、減点の対象になりますので、注意してください。また、上記のほかに、私語や遅刻等の授業態度については、評価の際に適宜考慮します。

◎－－－　テキスト　－－－◎

教育の原理・課程論（教育について知る・わかる・考える）　2020-S000009481-06

江玉　睦美

期別：後期　単位数：2　開講年次：1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：金・４時限　試験時間割：2021/01/23　６時限

◎－－－　参考書　－－－◎

講義中に適宜紹介します。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

大規模授業となることが予想されますが、一方的な講義ではなく、グループでのディスカッション等も交えながら進行します。積極的な参加を期待します。特に、教育について、他の学生と一緒に議論し、考えたい、という学生の履修を歓迎します。

テキストは指定しないので、授業時の配布資料等をこまめにファイリングするようにしてください。

なお、本講義は、教職科目でもあるため、それを踏まえつつ授業を進めます。新たな発見や知的刺激のある「楽しい」授業となるよう努めますが、授業に対する積極的な参加という形でのご協力をお願いします。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1. ガイダンス
2. 教育とは何か：教育の本質と意義
3. 近代国家の成立と公教育の展開（教育の歴史と思想：西洋）
4. 近代国家の成立と公教育の展開（教育の歴史と思想：日本）
5. 教育の歴史的展開と教育思想（公教育を巡る思想を中心に）
6. 公教育を巡る現代的課題（アーミッシュを事例として）
7. 公教育を巡る現代的課題（教師の役割に注目して）
8. 中間まとめ
9. 教育課程編成と学習指導要領
10. 教育課程編成に関する原理
11. 学習指導要領の歴史的変遷
12. 学力低下論争と教育課程
13. 新たな学習観と教育課程
14. カリキュラム・マネジメント
15. 全体まとめ

◎－－－　概要　－－－◎

教育に関する基礎的概念や思想及び学校における教育活動の全体計画としての教育課程とその編成に関する基本的概念や原理を学ぶことによって、教育実践において必要となる基礎的な知識及び理論を習得することを目的とする。

そこで、本講義では教育の本質に関する理解を基盤とし、教育の場としての学校における教育課程とその編成に関して理論・歴史・実践という多様な観点を取り入れて授業を進める。マルチメディア教材を活用して子どもや地域社会、学校、保護者の現状をとらえ、それらをふまえたこれからの学びのあり方について特色ある教育課程の事例をもとに考察を深める。

◎－－－　到達目標　－－－◎

教育の本質と目的、構造及び教育思想について説明することができる(知識・理解)

学校教育制度の変遷をふまえて学校の意義と役割について説明することができる(知識・理解)

教育課程の意義と編成する際の基礎的知識や方法を説明することができる(知識・理解)

学習指導要領にもとづいた教育課程の編成・実施・評価・改善のあり方について説明することができる(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

・講義終了時に次回講義のテキストの範囲を連絡するので、必ず読むこと（45 分）
・講義後は、講義で取り上げた事項について各自ノートに自分の意見をまとめることで復習の一端とすること（45 分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎ 定期試

験　100%

　以下の点を評価基準として、定期試験によって評価する。
・教育の本質と目的、構造及び教育思想について説明することができるか
・学校教育制度の変遷をふまえて学校の意義と役割について説明することができるか
・教育課程の意義と編成する際の基礎的知識や方法について説明することができるか
・学習指導要領にもとづいた教育課程の編成・実施・評価・改善のあり方について説明することができるか

◎－－－　テキスト　－－－◎

小川哲哉・勝山吉章・井上豊久編『現代教育の論究』青簡舎、

教育の原理・課程論（教育について知る・わかる・考える）　2020-S000009481-07

江玉　睦美

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：金・３時限　試験時間割：2021/01/23　６時限

2014 年（2200 円＋税）
ISBN978-4-903996-54-7

◎－－－　参考書　－－－◎

『教師教育講座第 6 巻教育課程論』　ISBN 978-4-319-10675-2
『中学校学習指導要領』　ISBN 978-4-827815405
『高等学校学習指導要領』　ISBN 978-4-827815412
（1）鈴木由美子他、協同出版、2018 年
（2）文部科学省
（3）文部科学省

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

携帯電話・スマホの使用、私語については厳しく対応します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

第 1 回：教育の本質①　教育とは何か（教育の本質と目的）第 2 回：教育の本質②　教育の機能と構造第 3 回：教育の歴史と思想　①ルソー第 4 回：教育の歴史と思想　②ペスタロッチー第 5 回：教育の歴史と思想　③デューイ第 6 回：学校の役割と意義（学校教育が抱える諸問題を通して）第 7 回：学校教育制度の変遷第 8 回：教育課程の定義及び意義第 9 回：教育課程の歴史
第 10 回：学習指導要領からみる教育課程の変遷①
　　-経験主義と系統主義-
第 11 回：学習指導要領からみる教育課程の変遷② -ゆとり教育第 12 回：教育課程の編成原理第 13 回：教育課程編成の考え方と手法
第 14 回：特色ある教育課程編成のあり方とカリキュラム・マネジメント
第 15 回：学校・家庭・地域社会の連携にもとづくこれからの学び

◎－－－　概要　－－－◎

　教育に関する基礎的概念や思想及び学校における教育活動の全体計画としての教育課程とその編成に関する基本的概念や原理を学ぶことによって、教育実践において必要となる基礎的な知識や理論を習得することを目的とする。
　そこで、本講義では教育の本質に関する理解を基盤とし、教育の場としての学校における教育課程とその編成に関して理論・歴史・実践という多様な観点を取り入れて授業を進める。マルチメディア教材を活用して子どもや地域社会、学校、保護者の現状をとらえ、それらをふまえたこれからの学びのあり方について特色ある教育課程の事例をもとに考察を深める。

◎－－－　到達目標　－－－◎

教育の本質と目的、構造及び教育思想について説明することができる(知識・理解)

学校教育制度の変遷をふまえて学校の意義と役割について説明することができる(知識・理解)

教育課程の意義と編成する際の基礎的知識や方法を説明することができる(知識・理解)

学習指導要領にもとづいた教育課程の編成・実施・評価・改善のあり方について説明することができる(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

・講義終了時に次回講義のテキストの範囲を連絡するので、必ず読むこと（45 分）
・講義後は、講義で取り上げた事項について各自ノートに自分の意見をまとめることで復習の一端とすること（45 分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎ 定期試験　100％

　以下の点を評価基準として、定期試験によって評価する。
・教育の本質と目的、構造及び教育思想について説明することができるか
・学校教育制度の変遷をふまえて学校の意義と役割について説明することができるか
・教育課程の意義と編成する際の基礎的知識や方法について説明することができるか
・学習指導要領にもとづいた教育課程の編成・実施・評価・改善のあり方について説明することができるか

◎－－－　テキスト　－－－◎

小川哲哉・勝山吉章・井上豊久編『現代教育の論究』青簡舎、2014 年（2200 円＋税）
ISBN978-4-903996-54-7

◎－－－　参考書　－－－◎

『教師教育講座第 6 巻教育課程論』　ISBN 978-4-319-10675-2
『中学校学習指導要領』　ISBN 978-4-827815405
『高等学校学習指導要領』　ISBN 978-4-827815412
（1）鈴木由美子他、協同出版、2018 年
（2）文部科学省
（3）文部科学省

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

携帯電話・スマホ等の使用、私語については厳しく対応します。

教育の原理・課程論「BB」（教育について知る・わかる・考える）　2020-S000009481-08

江玉　睦美

期別：後期　単位数：2　開講年次：1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：金・二部１時限　試験時間割：2021/01/22　夜１限

◎－－－　概要　－－－◎

教育に関する基礎的概念や思想及び学校における教育活動の全体計画としての教育課程とその編成に関する基本的概念や原理を学ぶことによって、教育実践において必要となる基礎的な知識や理論を習得することを目的とする。

そこで、本講義では教育の本質に関する理解を基盤とし、教育の場としての学校における教育課程とその編成に関して理論・歴史・実践という多様な観点を取り入れて授業を進める。マルチメディア教材を活用して子どもや地域社会、学校、保護者の現状をとらえ、それらをふまえたこれからの学びのあり方について特色ある教育課程の事例をもとに考察を深める。

◎－－－　授業計画　－－－◎

第１回：教育の本質①　教育とは何か（教育の本質と目的）第２回：教育の本質②　教育の機能と構造第３回：教育の歴史と思想　①ルソー第４回：教育の歴史と思想　②ペスタロッチー第５回：教育の歴史と思想　③デューイ第６回：学校の役割と意義（学校教育が抱える諸問題を通して）第７回：学校教育制度の変遷第８回：教育課程の定義及び意義第９回：教育課程の歴史
第10回：学習指導要領からみる教育課程の変遷①
　　-経験主義と系統主義-
第11回：学習指導要領からみる教育課程の変遷② -ゆとり教育第12回：教育課程の編成原理第13回：教育課程編成の考え方と手法
第14回：特色ある教育課程編成のあり方とカリキュラム・マネジメント
第15回：学校・家庭・地域社会の連携にもとづくこれからの学び

◎－－－　到達目標　－－－◎

教育の本質と目的、構造及び教育思想について説明することができる(知識・理解)

学校教育制度の変遷をふまえて学校の意義と役割について説明することができる(知識・理解)

教育課程の意義と編成する際の基礎的知識や方法を説明することができる(知識・理解)

学習指導要領にもとづいた教育課程の編成・実施・評価・改善のあり方について説明することができる(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

・講義終了時に次回講義のテキストの範囲を連絡するので、必ず読むこと（45分）
・講義後は、講義で取り上げた事項について各自ノートに自分の意見をまとめることで復習の一端とすること（45分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎ 定期試験　100％

以下の点を評価基準として、定期試験によって評価する。
・教育の本質と目的、構造及び教育思想について説明することができるか

・学校教育制度の変遷をふまえて学校の意義と役割について説明することができるか
・教育課程の意義と編成する際の基礎的知識や方法について説明することができるか
・学習指導要領にもとづいた教育課程の編成・実施・評価・改善のあり方について説明することができるか
◎－－－　テキスト　－－－◎

小川哲哉・勝山吉章・井上豊久編『現代教育の論究』青簡舎、2014 年（2200 円＋税）
ISBN978-4-903996-54-7

教育原論（教育と学校について深く考えるために）　2020-S000009477-01

山岸　賢一郎

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：月・１時限　試験時間割：2021/01/23　６時限

◎－－－　参考書　－－－◎

『教師教育講座第 6 巻教育課程論』　ISBN 978-4-319-10675-2
『中学校学習指導要領』　ISBN 978-4-827815405
『高等学校学習指導要領』　ISBN 978-4-827815412
（1）鈴木由美子他、協同出版、2018 年
（2）文部科学省
（3）文部科学省

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

携帯電話・スマホ等の使用、私語については厳しく対応します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

第 1 回：教育の本質①　教育とは何か（教育の本質と目的）第 2 回：教育の本質②　教育の機能と構造第 3 回：教育の歴史と思想　①ルソー第 4 回：教育の歴史と思想　②ペスタロッチー第 5 回：教育の歴史と思想　③デューイ第 6 回：学校の役割と意義（学校教育が抱える諸問題を通して）第 7 回：学校教育制度の変遷第 8 回：教育課程の定義及び意義第 9 回：教育課程の歴史
第 10 回：学習指導要領からみる教育課程の変遷①
-経験主義と系統主義-
第 11 回：学習指導要領からみる教育課程の変遷② -ゆとり教育第 12 回：教育課程の編成原理第 13 回：教育課程編成の考え方と手法
第 14 回：特色ある教育課程編成のあり方とカリキュラム・マネジメント
第 15 回：学校・家庭・地域社会の連携にもとづくこれからの学び

◎－－－　概要　－－－◎

私たちが生まれ社会的な存在としての「人」になるには、教育が不可欠である。しかしながら、その一方で教育は不確実性を伴うきわめて困難な営みであり、教育について理解するには、その理念や歴史、思想、方法、制度等から幅広く捉えていく必要がある。本授業では、教育とは何かを考えるための基礎概念、教育の歴史的発展、教育の方法や組織、教育制度などについての基本的な知識を概観する。そのうえで、学校が直面する今日的教育課題の具体的取り組みや成果についての理解を深めていきたい。

◎－－－　到達目標　－－－◎

教育や学校に関する基礎的な知識（教育の理念、教育に関する思想・歴史、教育課程の意義と編成方法、等）を備えている。

（知識・理解）

教育や学校の在り方について、主体的かつ多面的・多角的に思考しようとしている。（態度・志向性）

教育に携わる者・教育に関わる者に求められる、必要最低限の倫理観と責任感とを備えている。（態度・志向性）

教育に関する基礎的な知識を活用しつつ、教育や学校の在り方について、主体的かつ多面的・多角的に思考することができる。（技能）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

講義の際に指示する事前学習課題は必ず行うこと（毎回 60 分程度）。講義後は、講義資料や各自でとった講義ノートを用いて、学習した内容を復習しておくこと（毎回 60 分程度）。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

到達目標に照らして、次の２点にもとづき評価する。
・授業時に課す課題（小レポート等）　30％
　授業の内容を踏まえた上で、根拠を大切にして説得的に論を展開できているか否か、を評価の基準とする。
・定期試験　70％
　論述問題については、授業の内容を踏まえた上で、根拠を大切にして説得的に論を展開できているか否か、を評価の基準とする。

ただし、次の２点については、加点・減点を行う。
・講義への積極的な参加（発言、各種のワークへの積極的な参加、等）については、加点する。
・講義への不参加をあからさまに示す態度が見られた場合や、他の受講者の学習の権利を奪いかねない行為が見られた場合、減点する（遅刻、私語、各種のワークへの不参加、等）。 ◎－－－　テキスト　－－－◎ テキストは特に指定しない。毎回資料を配付する。

◎－－－　参考書　－－－◎

・安彦忠彦・石堂常世編著（2010）『最新教育原理』勁草書房
・汐見稔幸・伊東毅・髙田史子・東宏行・増田修治編著（2011）『よくわかる教育原理』ミネルヴァ書房
・早川操・伊藤彰浩編著（2015）『教育と学びの原理』名古屋大学出版会
・文部科学省『中学校学習指導要領』
・文部科学省『高等学校学習指導要領』

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

教育に関わる講義に相応しい受講態度を期待する。
本講義は個人で行うワークやグループワークを含んでいる。また、講義中、発言を求めることもある。
授業計画等は、学習状況や理解度に応じて調整・変更することがある。

◎－－－　授業計画　－－－◎

第１回：オリエンテーション―「教育」という営みを考える第２回：教育とは、学ぶとは―教育の基本的概念第３回：教育と学校の歴史・思想①―西洋第４回：教育と学校の歴史・思想②―日本第５回：日本の学校教育制度①―戦前第６回：日本の学校教育制度②―戦後第７回：教育課程編成と学習指導要領①―学習指導要領導入とその意義第８回：20 世紀末以降の教育論争―世界の教育動向と日本への影響第９回：教育課程編成と学習指導要領②―21 世紀を生きる子どもに求められる力第１０回：教育の今日的課題①―学力第１１回：教育の今日的課題②―セクシュアル・マイノリティ第１２回：教育の今日的課題③―外国人児童生徒第１３回：課題を踏まえた学校づくり①―カリキュラム・マネジメント第１４回：課題を踏まえた学校づくり②―社会に開かれた教育課程に

向けた学校・保護者・地域の連携第１５回：講義の総括―今日求められる「教育」とは

教育原論（教育と学校について深く考えるために）

2020-S000009477-02

山岸　賢一郎

期別：後期　　単位数：2　　開講年次：１　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り
授業時間割：後期：火・１時限　　試験時間割：2021/01/23　６時限

◎－－－　概要　－－－◎

私たちが生まれ社会的な存在としての「人」になるには、教育が不可欠である。しかしながら、その一方で教育は不確実性を伴うきわめて困難な営みであり、教育について理解するには、その理念や歴史、思想、方法、制度等から幅広く捉えていく必要がある。本授業では、教育とは何かを考えるための基礎概念、教育の歴史的発展、教育の方法や組織、教育制度などについての基本的な知識を概観する。そのうえで、学校が直面する今日的教育課題の具体的取り組みや成果についての理解を深めていきたい。

◎－－－　到達目標　－－－◎

教育や学校に関する基礎的な知識（教育の理念、教育に関する思想・歴史、教育課程の意義と編成方法、等）を備えている。（知識・理解）

教育や学校の在り方について、主体的かつ多面的・多角的に思考しようとしている。（態度・志向性）

教育に携わる者・教育に関わる者に求められる、必要最低限の倫理観と責任感とを備えている。（態度・志向性）

教育に関する基礎的な知識を活用しつつ、教育や学校の在り方について、主体的かつ多面的・多角的に思考することができる。（技能）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

講義の際に指示する事前学習課題は必ず行うこと（毎回60分程度）。講義後は、講義資料や各自でとった講義ノートを用いて、学習した内容を復習しておくこと（毎回60分程度）。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

到達目標に照らして、次の２点にもとづき評価する。
・授業時に課す課題（小レポート等）　30％
　授業の内容を踏まえた上で、根拠を大切にして説得的に論を展開できているか否か、を評価の基準とする。
・定期試験　70％
　論述問題については、授業の内容を踏まえた上で、根拠を大切にして説得的に論を展開できているか否か、を評価の基準とする。

ただし、次の２点については、加点・減点を行う。
・講義への積極的な参加（発言、各種のワークへの積極的な参加、等）については、加点する。
・講義への不参加をあからさまに示す態度が見られた場合や、他の受講者の学習の権利を奪いかねない行為が見られた場合、減点する（遅刻、私語、各種のワークへの不参加、等）。 ◎－－－　テキスト　－－－◎ テキストは特に指定しない。毎回資料を配付する。

◎－－－　参考書　－－－◎

・安彦忠彦・石堂常世編著（2010）『最新教育原理』勁草書房
・汐見稔幸・伊東毅・髙田史子・東宏行・増田修治編著（2011）『よくわかる教育原理』ミネルヴァ書房

・早川操・伊藤彰浩編著（2015）『教育と学びの原理』名古屋大学出版会
・文部科学省『中学校学習指導要領』
・文部科学省『高等学校学習指導要領』

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

教育に関わる講義に相応しい受講態度を期待する。
本講義は個人で行うワークやグループワークを含んでいる。また、講義中、発言を求めることもある。
授業計画等は、学習状況や理解度に応じて調整・変更することがある。

◎－－－　授業計画　－－－◎

第１回：オリエンテーション―「教育」という営みを考える第２回：教育とは、学ぶとは―教育の基本的概念第３回：教育と学校の歴史・思想①―西洋第４回：教育と学校の歴史・思想②―日本第５回：日本の学校教育制度①―戦前第６回：日本の学校教育制度②―戦後第７回：教育課程編成と学習指導要領①―学習指導要領導入とその意義第８回：20 世紀末以降の教育論争―世界の教育動向と日本への影響第９回：教育課程編成と学習指導要領②―21 世紀を生きる子どもに求められる力第１０回：教育の今日的課題①―学力第１１回：教育の今日的課題②―セクシュアル・マイノリティ第１２回：教育の今日的課題③―外国人児童生徒第１３回：課題を踏まえた学校づくり①―カリキュラム・マネジメント第１４回：課題を踏まえた学校づくり②―社会に開かれた教育課程に向けた学校・保護者・地域の連携第１５回：講義の総括―今日求められる「教育」とは

◎－－－　概要　－－－◎

本授業では，教職を目指す学生が，教育の思想，歴史，そして現代の教育課題について理解を深め，教育とは何かについて考察を行うとともに，教育課程および教育実践について考えることを目指す。
内容は，次の通りである。第一に，教育の理念・教育の思想・教育の歴史・教育課程について基礎的理解を深める。第二に，教育の理念にかかる具体的な問題として，子どもの権利，教育の公共性および機会均等について，理解を深める。第三に，子どもの貧困，社会的養護の子ども，ダイバーシティと教育，といった現代の学校教育が直面する問題について，歴史を踏まえつつ理解を深め，教育課程および教育実践へと関連づけていく。
各授業回においては，具体的な事例をとりあげ，ワークシートを用いる学習やグループ・ディスカッション等によって，受講生ひとりひとりが主体的に学び考えることができる工夫を行う。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 教育学の諸概念，教育の本質及び目標を理解できる。（知識・理解）近代教育制度の成立等教育の歴史について理解できる。（知識・理解）

教育に関するさまざまな思想，代表的な教育家の思想について理解できる（知識・理解）

身近な教育事象について，教育の理念および思想に関する学習内容を活用して説明することができる。（技能）

現代社会における教育課題を，歴史との関わりで説明することができる。（技能）

教育原論（現代学校教育の諸課題を手がかりに、教育について考える）　2020-S000009477-03

藤田　由美子

期別：後期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：水・４時限　試験時間割：2021/01/23　６時限

教育の理念・歴史・思想について，積極的に学ぶ姿勢をもっている。(態度・志向性)

教育の諸事象について，多角的に考える姿勢をもっている。(態度・志向性)

グループ学習などで，他者の考えを受け入れる姿勢をもっている。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

事前学習：テキストの該当箇所をあらかじめ読んでおく。(60 分程度) 事後学習：講義内容について，ウェブや図書館資料などでさらに理解を深める。(60 分程度)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

１．成績評価基準：
（１）　定期試験によって，教育学の諸概念・教育の本質及び目標，近代教育制度の成立等教育の歴史，教育に関するさまざまな思想や代表的な
教育化の思想について理解し記述できているかを評価する。
（２）　中間レポートおよびMinute Paper によって，身近な教育事象について説明できているか，現代社会における教育課題について考察ができているか，を評価する。あわせて，レポート作成ルールを遵守できているかを評価する。
（３）　授業ごとに行う個別活動や，グループ・ディスカッションなどの集団活動によって，授業への参加度および身近な教育事象についての理解や考察について評価する。

２．成績評価方法：
（１）　定期試験（上記到達目標について，基本的な内容の理解度を評価する)：55%
（２）　中間レポート（レポート作成ルールの遵守，身近な教育事象や現代社会における教育課題についての考察力を評価する)：30%
（３）　グループ・ディスカッションなど授業への参加状況：10%
（４）　Minute Paper：5%

◎－－－　テキスト　－－－◎

藤田由美子・谷田川ルミ編『ダイバーシティ時代の　教育の原理　多様性と新たなるつながりの地平へ』学文社，
2018 年，ISBN：978-4762028311

◎－－－　参考書　－－－◎ 講義時間内に適宜提示する。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

１．遅刻をしないこと
２．私語など，他の受講生の妨げになる行為をしないこと３．グループ・ディスカッションなどの学習活動に，主体的に参加するよう努めること
＊下記授業計画は，変更の可能性もある

◎－－－　授業計画　－－－◎

第１回：オリエンテーション　□　教育原論とは何か□ 第２回：教育の理念　□　教育とは何か□ 第３回：教育の思想　□　先人の教育思想に学ぶ□
第４回：学校教育の成立　□ 西洋における教育の歴史より学ぶ□
第５回：日本における教育の歴史（１）　□　近代における学校教育の普及を中心に□ 第６回：日本における教育の歴史（２）　□　戦後教育改革以降現代に至るまで□ 第７回：教育課程　□　学習指導要領，カリキュラム・マネジメント，隠れたカリキュラム□ 第８回：子どもの権利　□　子どもの権利条約に学ぶ□
第９回：教育の公共性　□　公教育とシティズンシップ教育について考える□
第１０回：教育の機会均等　□　その理念および現代的課題
□
第１１回：子どもの貧困　□歴史，現状および課題□

第１２回：社会的養護に生きる子ども　□ 教育と福祉をつなぐ□
第１３回：ダイバーシティと教育（１）　□　外国につながる子ども□
第１４回：ダイバーシティと教育（２）　□　多様な性を生きる子ども□
第１５回：総括　□「教育について考えること」とは何か□
定期試験

教育課程編成の方法（カリキュラムマネジメントを含む）について具体的に考える(技能）学校や教育の在り方について考える(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

・授業計画に即して指定したテキストの授業相応内容を事前に読んでおくこと（300 分）

教育原論（教育の理念と教育課程（カリキュラムマネジメントを含む)）　2020-S000009477-04

勝山　吉章

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：火・５時限　試験時間割：2021/01/23　６時限

◎－－－　概要　－－－◎

学習指導要領の教育課程の意義や編成の方法について学びながら、経験主義教育（開発主義）と系統主義教育（注入主義）が歴史的に交互に繰り返されてきたことを知る。経験主義とは、児童生徒の興味関心や体験・経験を重視する児童中心主義教育であり、系統主義とはそれぞれの教科の科学性や知の構成を重視する科学中心主義を指す。日本でも西洋でも、この両者は常に教育実践や教育思想のなかで論じられてきたものである。本講義は、これら両者のメリット・デメリットを理解しながら、学校のあり方や教育課程の編成のあり方を考える。そしてカリキュラム・マネジメントの方法原理を考察していく。

◎－－－　到達目標　－－－◎

教育の理念ならびに教育に関する思想および方法について理解する(知識・理解）教育課程の意義について理解する(知識・理解)

・授業計画に即して事前に専門用語等を調べ理解しておくこと
（300 分）
・講義終了後に授業内容をノートに整理しておくこと
（300 分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

教育の理念や教育課程の編成について理解しているかどうかを評価の基準とする。
定期試験の結果（80%)、授業中の発表等（20%)を評価の方法とする。
なお、近年の成績評価の厳格化の動向もあり、単位認定の合格者は履修生の半数ぐらいを考えている。

◎－－－　テキスト　－－－◎

勝山他『西洋の教育の歴史を知る』あいり出版
ISBN978-4-901903-47-9 定価 2000 円＋税

◎－－－　参考書　－－－◎

安彦他『カリキュラム研究入門』勁草書房　ISBN

978-4-326-29815-0　　◎－－－　URL　－－－◎

教育原論（教育の理念・歴史から教育課程まで）　　2020-S000009477-05

橋場　論

期別：後期　　単位数：2　　開講年次：１　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り
授業時間割：後期：水・３時限　　試験時間割：2021/01/23　６時限

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

授業中の私語、居眠り、携帯等の遊戯は減点の対象となり、不合格の理由ともなりえる。
テキストを中心に授業を行う。従って、テキストを持参しない学生の受講は認められない。
本講義は、西洋教育史の授業とリンクしているので、両者の受講を勧める。
なお担当者は、視覚に障害をもっているので、学生の理解をお願いする。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１：学習指導要領からみる教育課程の意義
２：学習指導要領からみる教育課程編成の方法
３：教育の基本的概念と近代教育学
４：教育の歴史と思想－コメニウス
５：教育の歴史と思想－ルソー
６：教育の歴史と思想－ペスタロッチ
７：教育の歴史と思想－フレーベル
８：教育の歴史と思想－デューイ
９：教育の歴史と思想－沢柳政太郎と大正自由教育
１０：戦後教育の教育課程論争－経験主義か系統主義か
１１：スプートニックショックと発見学習
１２：教科カリキュラムと経験カリキュラムの編成方法と特色
１３：相関カリキュラム、融合カリキュラム、コア・カリキュラムの編成方法と特色
１４：カリキュラム・マネジメントの意義と内容
１５：まとめ

中学校学習指導要領解説総則
(http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1387016.htm)

◎－－－　概要　－－－◎

現在学校で行われている教育は、皆さんにとってどのように見えているでしょうか。うまくいっているように見えるでしょうか。それとも、失敗しているように見えるでしょうか。もしも改善の余地があるとすれば、それはどのような点で、どのような方向に変えていけばよいのでしょうか。　教育という営みは捉えどころがなく、とても複雑なものです。それは、様々な歴史的経緯や思想に基づいて形作られてきたものです。そのため、そうした経緯や思想を知らなければ、現在や将来の教育のあり方について考えることはできません。また、教育というと「親と子ども」や「教師と児童・生徒」のみの関係に焦点化されて考えられがちであり、時には、無条件に「善いもの」として、美化されることすらあります。しかし、実際には、教育はその時々の社会の影響を受けつつ、政治や経済の手段として用いられているという側面もあります。そのような意味で、教育を巡る問題は、社会や国家のあり方とも密接な関係を持つものなのです。
そこで、本講義では、こうした教育の性質を踏まえつつ、教育の理念や歴史、思想から教育課程に至るまで網羅的に取り上げ、解説していきます。その際には、単に歴史的、思想的な話を行うのではなく、それらを通じて、現代の教育課題に対する視野を広げられるよう、議論を展開していく予定です。
講義を通じて、受講生の皆さんには社会を支える構成員として、さらには、教育者として求められる「教育を見る眼」を養ってもらいたいと考えています。

◎－－－　到達目標　－－－◎

①近代以降に公教育が発展した背景について、国民国家の成立という観点から、説明することができる。(知識・理解)

②近代以降における公教育の意義や課題について、近代以降の社会の特徴を踏まえつつ、説明することができる。（知識・理解）

③教育課程それ自体や教育課程の必要性について、公教育との関係から、説明することができる。（知識・理解）

④学習指導要領の歴史的変遷について、その背景にある社会の状況や学力観の変化を踏まえつつ、説明することができる。（知識・理解）

⑤公教育や教育課程に関する様々な出来事について、日常的に関心を持つことができる。（態度・志向性）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

毎回の内容については、授業後に見直したうえで、ノートに自分自身の言葉でまとめなおしてください。また、テレビや新聞、インターネット等の媒体に接するときは、授業で取り扱ったテーマに関する情報を逃さないよう心がけてください。

なお、本授業科目の内容を理解する上では、高校までに学習した歴史や公民に関する知識が役立ちます。授業中に十分理解できない事項が出てきた場合には、自分自身で復習することをおすすめします。もちろん、担当教員に質問をしていただくことも歓迎します。

以上の授業時間外における学習については、予習・復習を合わせて、各回 180 分程度（試験前に行う勉強も含む）を要する、という前提で授業を進行します。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

「到達目標」において示した５つの具体的な目標について、以下に掲げる成績評価方法を用いながら、それぞれの到達度を測ることとします。

①授業中に提出するワークシート：40%

※毎回の授業において、複数の問いを提示します。問いに対する自身や他者の考えをワークシートにまとめ、毎回提出してもらいます。

②定期試験：60%

なお、遅刻・欠席をすると①に関する課題を提出できないことがあり、減点の対象になりますので、注意してください。また、上記のほかに、私語や遅刻等の授業態度については、評価の際に適宜考慮します。

◎－－－　テキスト　－－－◎

テキストは指定しません。必要に応じて資料を配布します。

◎－－－　参考書　－－－◎

講義中に適宜紹介します。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

大規模授業となることが予想されますが、一方的な講義ではなく、グループでのディスカッション等も交えながら進行します。積極的な参加を期待します。特に、教育について、他の学生と一緒に議論し、考えたい、という学生の履修を歓迎します。

テキストは指定しないので、授業時の配布資料等をこまめにファイリングするようにしてください。

なお、本講義は、教職科目でもあるため、それを踏まえつつ授業を進めます。新たな発見や知的刺激のある「楽しい」授業となるよう努めますが、授業に対する積極的な参加という形でのご協力をお願いします。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1. ガイダンス
2. 教育とは何か：教育の本質と意義
3. 近代国家の成立と公教育の展開（教育の歴史と思想：西洋）
4. 近代国家の成立と公教育の展開（教育の歴史と思想：日本）
5. 教育の歴史的展開と教育思想（公教育を巡る思想を中心に）
6. 公教育を巡る現代的課題（アーミッシュを事例として）
7. 公教育を巡る現代的課題（教師の役割に注目して）
8. 中間まとめ
9. 教育課程編成と学習指導要領
10. 教育課程編成に関する原理
11. 学習指導要領の歴史的変遷
12. 学力低下論争と教育課程

13.新たな学習観と教育課程
14.カリキュラム・マネジメント
15.全体まとめ

・講義終了時に次回講義のテキストの範囲を連絡するので、必ず読むこと（45分）
・講義後は、講義で取り上げた事項について各自ノート

教育原論（教育について知る・わかる・考える）

2020-S000009477-06

江玉　睦美

期別：後期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り
授業時間割：後期：金・４時限　　試験時間割：2021/01/23　６時限

◎－－－　概要　－－－◎

教育に関する基礎的概念や思想及び学校における教育活動の全体計画としての教育課程とその編成に関する基本的概念や原理を学ぶことによって、教育実践において必要となる基礎的な知識及び理論を習得することを目的とする。
そこで、本講義では教育の本質に関する理解を基盤とし、教育の場としての学校における教育課程とその編成に関して理論・歴史・実践という多様な観点を取り入れて授業を進める。マルチメディア教材を活用して子どもや地域社会、学校、保護者の現状をとらえ、それらをふまえたこれからの学びのあり方について特色ある教育課程の事例をもとに考察を深める。

◎－－－　到達目標　－－－◎

教育の本質と目的、構造及び教育思想について説明することができる(知識・理解)

学校教育制度の変遷をふまえて学校の意義と役割について説明することができる(知識・理解)

教育課程の意義と編成する際の基礎的知識や方法を説明することができる(知識・理解)

学習指導要領にもとづいた教育課程の編成・実施・評価・改善のあり方について説明することができる(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

に自分の意見をまとめることで復習の一端とすること（45分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎ 定

期試験　100％

以下の点を評価基準として、定期試験によって評価する。
・教育の本質と目的、構造及び教育思想について説明することができるか
・学校教育制度の変遷をふまえて学校の意義と役割について説明することができるか
・教育課程の意義と編成する際の基礎的知識や方法について説明することができるか
・学習指導要領にもとづいた教育課程の編成・実施・評価・改善のあり方について説明することができるか

◎－－－　テキスト　－－－◎

小川哲哉・勝山吉章・井上豊久編『現代教育の論究』青簡舎、2014年（2200円＋税）
ISBN978-4-903996-54-7

◎－－－　参考書　－－－◎

『教師教育講座第6巻教育課程論　ISBN 9784319106752
『中学校学習指導要領』　ISBN 978-4-827815405

『高等学校学習指導要領』　ISBN 978-4-827815412
（1）鈴木由美子他、協同出版、2018 年
（2）文部科学省
（3）文部科学省

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

携帯電話・スマホの使用、私語については厳しく対応します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

第 1 回：教育の本質①　教育とは何か（教育の本質と目的）第 2 回：教育の本質②　教育の機能と構造第 3 回：教育の歴史と思想　①ルソー第 4 回：教育の歴史と思想　②ペスタロッチー第 5 回：教育の歴史と思想　③デューイ第 6 回：学校の役割と意義（学校教育が抱える諸問題を通して）第 7 回：学校教育制度の変遷第 8 回：教育課程の定義及び意義第 9 回：教育課程の歴史
第 10 回：学習指導要領からみる教育課程の変遷①
　　-経験主義と系統主義-
第 11 回：学習指導要領からみる教育課程の変遷② -ゆとり教育第 12 回：教育課程の編成原理第 13 回：教育課程編成の考え方と手法第 14 回：特色ある教育課程編成のあり方とカリキュラム・マネジメント第 15 回：学校・家庭・地域社会の連携にもとづくこれからの学び

そこで、本講義では教育の本質に関する理解を基盤とし、教育の場としての学校における教育課程とその編成に関して理論・歴史・実践という多様な観点を取り入れて授業を進める。マルチメディア教材を活用して子どもや地域社会、学校、保護者の現状をとらえ、それらをふまえたこれからの学びのあり方について特色ある教育課程の事例をもとに考察を深める。

◎－－－　到達目標　－－－◎

教育の本質と目的、構造及び教育思想について説明することができる(知識・理解)

学校教育制度の変遷をふまえて学校の意義と役割について説明することができる(知識・理解)

教育課程の意義と編成する際の基礎的知識や方法を説明することができる(知識・理解)

学習指導要領にもとづいた教育課程の編成・実施・評価・改善のあり方について説明することができる(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

教育原論（教育について知る・わかる・考える）

2020-S000009477-07

江玉　睦美

期別：後期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り
授業時間割：後期：金・３時限　　試験時間割：2021/01/23　６時限

◎－－－　概要　－－－◎

教育に関する基礎的概念や思想及び学校における教育活動の全体計画としての教育課程とその編成に関する基本的概念や原理を学ぶことによって、教育実践において必要となる基礎的な知識や理論を習得することを目的とする。

・講義終了時に次回講義のテキストの範囲を連絡するので、必ず読むこと（45 分）
・講義後は、講義で取り上げた事項について各自ノートに自分の意見をまとめることで復習の一端とすること（45 分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎ 定期試

験　100％

　以下の点を評価基準として、定期試験によって評価する。
・教育の本質と目的、構造及び教育思想について説明することができるか
・学校教育制度の変遷をふまえて学校の意義と役割について説明することができるか
・教育課程の意義と編成する際の基礎的知識や方法について説明することができるか
・学習指導要領にもとづいた教育課程の編成・実施・評価・改善のあり方について説明することができるか

◎－－－　テキスト　－－－◎

小川哲哉・勝山吉章・井上豊久編『現代教育の論究』青簡舎、

教育原論「BB」（教育について知る・わかる・考える）

江玉　睦美

期別：後期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り
授業時間割：後期：金・二部１時限　　試験時間割：2021/01/22　夜１限
2014 年（2200 円＋税）
ISBN978-4-903996-54-7

◎－－－　参考書　－－－◎

『教師教育講座第 6 巻教育課程論』　ISBN 978-4-319-10675-2
『中学校学習指導要領』　ISBN 978-4-827815405
『高等学校学習指導要領』　ISBN 978-4-827815412
（1）鈴木由美子他、協同出版、2018 年
（2）文部科学省
（3）文部科学省

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

携帯電話・スマホ等の使用、私語については厳しく対応します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

第 1 回：教育の本質①　教育とは何か（教育の本質と目的）第 2 回：教育の本質②　教育の機能と構造第 3 回：教育の歴史と思想　①ルソー第 4 回：教育の歴史と思想　②ペスタロッチー第 5 回：教育の歴史と思想　③デューイ第 6 回：学校の役割と意義（学校教育が抱える諸問題を通して）第 7 回：学校教育制度の変遷第 8 回：教育課程の定義及び意義第 9 回：教育課程の歴史
第 10 回：学習指導要領からみる教育課程の変遷①
　　-経験主義と系統主義-

2020-S000009477-08

第 11 回：学習指導要領からみる教育課程の変遷② -ゆとり教育第 12 回：教育課程の編成原理第 13 回：教育課程編成の考え方と手法
第 14 回：特色ある教育課程編成のあり方とカリキュラム・マネジメント
第 15 回：学校・家庭・地域社会の連携にもとづくこれからの学び

◎－－－　概要　－－－◎

教育に関する基礎的概念や思想及び学校における教育活動の全体計画としての教育課程とその編成に関する基本的概念や原理を学ぶことによって、教育実践において必要となる基礎的な知識や理論を習得することを目的とする。

そこで、本講義では教育の本質に関する理解を基盤とし、教育の場としての学校における教育課程とその編成に関して理論・歴史・実践という多様な観点を取り入れて授業を進める。マルチメディア教材を活用して子どもや地域社会、学校、保護者の現状をとらえ、それらをふまえたこれからの学びのあり方について特色ある教育課程の事例をもとに考察を深める。

◎－－－　到達目標　－－－◎

教育の本質と目的、構造及び教育思想について説明することができる(知識・理解)

学校教育制度の変遷をふまえて学校の意義と役割について説明することができる(知識・理解)

教育課程の意義と編成する際の基礎的知識や方法を説明することができる(知識・理解)

学習指導要領にもとづいた教育課程の編成・実施・評価・改善のあり方について説明することができる(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

・講義終了時に次回講義のテキストの範囲を連絡するので、必ず読むこと（45 分）
・講義後は、講義で取り上げた事項について各自ノートに自分の意見をまとめることで復習の一端とすること（45 分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎ 定期試

験　100%

以下の点を評価基準として、定期試験によって評価する。
・教育の本質と目的、構造及び教育思想について説明することができるか
・学校教育制度の変遷をふまえて学校の意義と役割について説明することができるか
・教育課程の意義と編成する際の基礎的知識や方法について説明することができるか
・学習指導要領にもとづいた教育課程の編成・実施・評価・改善のあり方について説明することができるか

◎－－－　テキスト　－－－◎

小川哲哉・勝山吉章・井上豊久編『現代教育の論究』青簡舎、2014 年（2200 円＋税）
ISBN978-4-903996-54-7

◎－－－　参考書　－－－◎

『教師教育講座第 6 巻教育課程論』　ISBN 978-4-319-10675-2
『中学校学習指導要領』　ISBN 978-4-827815405
『高等学校学習指導要領』　ISBN 978-4-827815412
（1）鈴木由美子他、協同出版、2018 年
（2）文部科学省
（3）文部科学省

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

携帯電話・スマホ等の使用、私語については厳しく対応します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

第 1 回：教育の本質①　教育とは何か（教育の本質と目的）第 2 回：教育の本質②　教育の機能と構造第 3 回：教育の歴史と思想　①ルソー第 4 回：教育の歴史と思想　②ペスタロッチー第 5 回：教育の歴史と思想　③デューイ第 6 回：学校の役割と意義（学校教育が抱える諸問題を通して）第 7 回：学校教育制度の変遷第 8 回：教育課程の定義及び意義第 9 回：教育課程の歴史
第 10 回：学習指導要領からみる教育課程の変遷①
-経験主義と系統主義-

第 11 回：学習指導要領からみる教育課程の変遷② −ゆとり教育第 12 回：教育課程の編成原理第 13 回：教育課程編成の考え方と手法第 14 回：特色ある教育課程編成のあり方とカリキュラム・マネジメント第 15 回：学校・家庭・地域社会の連携にもとづくこれからの学び

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

教育論Ａ（幼児教育について考える）　2020-S000009462-01 江玉　睦美

授業時間割：前期：金・１時限　試験時間割：2020/07/25　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

近年、幼児期の教育に関する話題が様々取り上げられている。幼児期の教育は、人間教育における出発点ともいう重要なものであり、OECD も各国の「幼稚園・保育園の質」に関する調査を実施するなど、これまで以上にその重要性が認識されている。

学生にとっては将来、親として、地域社会の一員として、中には教師や保育士として子どもにかかわる者として、何かしらの形ですべての学生が幼児期の教育に携わる存在であるといえる。しかし、大学での教育内容をみると資格取得のための専門科目以外では、幼児教育について学ぶ機会があまりないのが現状である。

そこで、本講義では幼児教育の歴史や思想といった基礎的な学習に基づいた幼児教育への理解と関心を育てることを目的とする。講義では、メディア教材を活用しながら幼稚園や保育園での教育・保育や子どもの姿を実際にとらえながら進めていく。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 幼児教育の重要性について述べることができる(知識・理解)

フレーベルの幼児教育思想について説明することができる(知識・理解)

わが国における子育て支援の現状と課題について理解し、子育てや幼児教育の今後のあり方について考えることができる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

・次回の講義テーマを発表するので、それに関する新聞記事や文献などを探し、目を通しておくこと。(60 分)

・講義後は、講義で取り上げた事柄について各自ノート等に自分の意見をまとめることで、復習とすること（試験に向けても重要となる）(30 分)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎ 定期試験　100％

以下の点を評価基準として、定期試験によって評価する。
・幼児教育の重要性について述べることができるか
・フレーベルの幼児教育思想について説明することができるか・わが国における子育て支援の現状と課題について理解し、子育てや幼児教育の今後のあり方について述べることができるか特定のテキストはしません。毎時間資料を配布します

◎－－－　参考書　－－－◎

『家庭教育の隘路』　ISBN 978-4-326-65333-1
『森のようちえん』　ISBN 978-4-7592-6746-4
『保育臨床相談』　ISBN 9784762826580
(1) 本田由紀、勁草書房、2008 年
(2) 今村光章編著、解放出版社、2013 年
(3) 小田豊他、北大路書房、2009 年

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

毎時間、質問カードを配布します。
携帯電話・スマホ等の使用、私語については厳しく対応します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

第 1 回　幼児期の子どもの世界
第 2 回　幼児教育の歴史①Kindergarten 創設以前
第 3 回　幼児教育の歴史②Kindergarten

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

第 4 回　幼児教育の歴史③森のようちえん第 5 回　幼児教育の歴史④日本における幼児教育第 6 回　フレーベルの幼児教育思想①幼児期の子ども第 7 回　フレーベルの幼児教育思想②遊び第 8 回　フレーベルの幼児教育思想③環境第 9 回　幼児教育の構造第 10 回　幼児理解の重要性第 11 回　幼児教育がかかえる問題①園を取り巻く環境第 12 回　幼児教育がかかえる問題②待機児童第 13 回　幼児教育がかかえる問題③虐待第 14 回　幼児期における家庭教育第 15 回　子育て支援の現状と課題

教育論Ａ（「子ども」について考える）　2020-S000009462-02 佐喜本　愛

授業時間割：前期：火・４時限　試験時間割：2020/07/25　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

私たちの社会にとって「子ども」とはどんな存在なのだろうか。そもそも「子ども」とは何か、いつから「大人」になったというのだろうか。みなさん（大学生）はまだ「子ども」だろうか、それとも「大人」だといえるのだろうか。

本講義ではそうした「子ども」についての素朴な疑問に目を向けることから始めたい。次にそうした私たちがイメージする「子ども」について本質的に考えるべく、近代の「子ども」と社会の関係について概観する。本年度は特に「子ども」を取り巻く環境として「家族」「母」「女性」、特に日本の女子教育への考察を深める予定である。そうした基礎作業を通して「子ども」への視点を広げた上で、現在の日本の「子ども」たちを取り巻く社会的事象について検討する。

本講義では数回レポートを提出してもらう。これは出席確認のためではなく、各講義で何を学び、考えたのか、受講生の理解度を確認するものであり、各自が論理的に文章をまとめる練習でもある。毎回、講義の課題に即して新しい発見をすること、考えること、まとめること、他人が読みやすい文字で記述すること、それぞれの力をつけてほしいと考えている。

◎－－－　到達目標　－－－◎

「教育」についての基本的概念について説明できる(知識・理解)

近代の「子ども」観についての基本的な学説について説明できる(知識・理解)

近代家族についての基本的な学説について説明できる(知識・理解)

日本における「女子教育」についての基本的知識を理解する
(知識・理解)

現代の「子ども」をめぐる諸問題について、客観的な分析ができるようになる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

事前学習として前回の授業（第 1 回オリエンテーションをのぞく）で示した課題（次回の予告）について「何を知りたいか」「何を考えたいか」といった視点で興味関心をまとめる（毎回 1 時間程度)。事後学習として、配付プリントとノートをもとに内容を整理するとともに、「何が深められたか」を各自で確認し、次の課題へとつなげていくこと（毎回 1 時間程度)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

受講態度とミニレポート／レポート 40%、学期末試験 60%とする。

15 回の中で数回レポートを提出してもらい、講義の理解度および上記到達目標「態度・志向性」の達成度を主に確認する。定期試験は上記到達目標「知識・理解」の達成度を評価する。基本的な知識を問う問題（用語記入など）と論述問題とする。論述問題は、講義中に説明した歴史的・思想的文脈を理解した上で考察・論述ができ

◎－－－　テキスト　－－－◎
解)

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

ているかどうかを基準に評価する。テキストは指定しません。配布プリント集については初回で案内します。

◎－－－　参考書　－－－◎

子どもの教育の歴史―その生活と社会背景をみつめて
ISBN 4815805865
近代子ども史年表　ISBN 4309223761
「子供」の誕生 ： アンシァン・レジーム期の子供と家族生活
ISBN 4622018322

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

「教育」、「子ども」に興味・関心をもつ学生を歓迎する。積極的に自分で考え、更なる課題を見つける視点で臨んで欲しい。
よって理由なき遅刻、教室の出入り、携帯電話（スマホ）の使用、私語、イヤホンを聞きながらの受講、「内職」（他の授業で課された課題や検定試験等の勉強）などの授業態度は、上記意識がないものとして厳しく対応する。例年、多くの学生が受講してくれており、熱心な学生がいる一方で、福岡大学の学生として恥ずかしい態度で受講する学生が残念ながらいる。他者の学習権を侵害する者には厳しく対処し、本年度は状況によっては座席指定を実施する。なお、出席を確認することはしない。
授業は「生もの」であり、学生のみなさんとの対話で進行していくものである。よってシラバスの内容に若干の変更（順番の変更）が生じることがあることを了承の上受講してほしい。本講義は、総じて「歴史」を多く用いた分析を行う。高校まで歴史が苦手であったも内容理解に問題はないが、歴史という方法を用いた内容になることを納得した上で受講していただきたい。

◎－－－　授業計画　－－－◎

◎－－－　テキスト　－－－◎

1　オリエンテーション
　　教育学の課題と方法
2　「教育」とは何か
3　大学生は「子ども」か「大人」か
4　子ども観の変遷①中世の「子ども」
5　子ども観の変遷②近代の「子ども」
6　近代家族の中の「子ども」
7　「母」像と「子ども」
8　「女子」の教育①江戸時代の女性観
9　「女子」の教育②「理想的」女子教育

１０　「女子」の教育③高等女学校での教度
１１　「女子」の教育④女子の高等教育

教育論Ａ（「子ども」について考える）　2020-S000009462-04 佐喜本　愛

授業時間割：前期：火・５時限　試験時間割：2020/07/25　４時限

１２　少年法を理解する
１３　子どもの権利とその課題
１４　世界のこどもたち
１５　講義のまとめ

◎－－－　概要　－－－◎

私たちの社会にとって「子ども」とはどんな存在なのだろうか。そもそも「子ども」とは何か、いつから「大人」になったというのだろうか。みなさん（大学生）はまだ「子ども」だろうか、それとも「大人」だといえるのだろうか。
本講義ではそうした「子ども」についての素朴な疑問に目を向けることから始めたい。次にそうした私たちがイメージする「子ども」について本質的に考えるべく、近代の「子ども」と社会の関係について概観する。本年度は特に「子ども」を取り巻く環境として「家族」「母」「女性」、特に日本の女子教育への考察を深める予定である。そうした基礎作業を通して「子ども」への視点を広げた上で、現在の日本の「子ども」たちを取り巻く社会的事象について検討する。
本講義では数回レポートを提出してもらう。これは出席確認のためではなく、各講義で何を学び、考えたのか、

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

受講生の理解度を確認するものであり、各自が論理的に文章をまとめる練習でもある。毎回、講義の課題に即して新しい発見をすること、考えること、まとめること、他人が読みやすい文字で記述すること、それぞれの力をつけてほしいと考えている。

◎－－－　到達目標　－－－◎

「教育」についての基本的概念について説明できる(知識・理解)

近代の「子ども」観についての基本的な学説について説明できる(知識・理解)

近代家族についての基本的な学説について説明できる(知識・理解)

日本における「女子教育」についての基本的知識を理解する(知識・理解)

現代の「子ども」をめぐる諸問題について、客観的な分析ができるようになる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

事前学習として前回の授業（第１回オリエンテーションをのぞく）で示した課題（次回の予告）について「何を知りたいか」「何を考えたいか」といった視点で興味関心をまとめる（毎回 1 時間程度)。事後学習として、配付プリントとノートをもとに内容を整理するとともに、「何が深められたか」を各自で確認し、次の課題へとつなげていくこと（毎回１時間程度)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

受講態度とミニレポート／レポート 40%、学期末試験 60%とする。
　15 回の中で数回レポートを提出してもらい、講義の理解度および上記到達目標「態度・志向性」の達成度を主に確認する。定期試験は上記到達目標「知識・理解」の達成度を評価する。基本的な知識を問う問題（用語記入など）と論述問題とする。論述問題は、講義中に説明した歴史的・思想的文脈を理解した上で考察・論述ができているかどうかを基準に評価する。テキストは指定しません。配布プリント集については初回で案内します。

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　参考書　－－－◎

子どもの教育の歴史―その生活と社会背景をみつめて
ISBN 4815805865
近代子ども史年表　ISBN 4309223761
「子供」の誕生 ： アンシァン・レジーム期の子供と家族生活　ISBN 4622018322

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

　「教育」、「子ども」に興味・関心をもつ学生を歓迎する。積極的に自分で考え、更なる課題を見つける視点で臨んで欲しい。
よって理由なき遅刻、教室の出入り、携帯電話（スマホ）の使用、私語、イヤホンを聞きながらの受講、「内職」（他の授業で課された課題や検定試験等の勉強）などの授業態度は、上記意識がないものとして厳しく対応する。
例年、多くの学生が受講してくれており、熱心な学生がいる一方で、福岡大学の学生として恥ずかしい態度で受講する学生が残念ながらいる。他者の学習権を侵害する者には厳しく対処し、本年度は状況によっては座席指定を実施する。なお、出席を確認することはしない。
授業は「生もの」であり、学生のみなさんとの対話で進行していくものである。よってシラバスの内容に若干の変更（順番の変更）が生じることがあることを了承の上受講してほしい。本講義は、総じて「歴史」を多く用いた分析を行う。高校まで歴史が苦手であったも内容理解に問題はないが、歴史という方法を用いた内容になることを納得した上で受講していただきたい。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１　　オリエンテーション

期別：前期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

教育学の課題と方法
２　「教育」とは何か
３　大学生は「子ども」か「大人」か
４　子ども観の変遷①中世の「子ども」
５　子ども観の変遷②近代の「子ども」
６　近代家族の中の「子ども」
７　「母」像と「子ども」
８　「女子」の教育①江戸時代の女性観
９　「女子」の教育②「理想的」女子教育

１０　「女子」の教育③高等女学校での教度
１１　「女子」の教育④女子の高等教育
１２　少年法を理解する
１３　子どもの権利とその課題
１４　世界のこどもたち
１５　講義のまとめ

教育論Ａ「BB」(「主権者教育」・「法教育」と社会科学をつなぐ)　2020-S000009462-08

和田　徹也

期別：前期　単位数：2　開講年次：1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：前期：土・二部２時限　試験時間割：2020/07/25　夜２限

◎－－－　概要　－－－◎

本講義は、主権者教育論・法教育論を社会科学の視点から考察します。そこで本講義では、社会科学の概念内容を学んでいくことから始めます。

周知の通り、2015 年、選挙権年齢を 18 歳以上に引き下げる公選法が可決・成立しました。これを受けて、より社会に参画する市民を育てていくために、社会人も含めた「主権者教育」に取り組んでいく必要性が高まっています。また、「法教育」については、2011 年度以降、初等・中等教育機関で順次実施されています。法教育の内容については、学部一年次においても十分妥当性を帯びたレベル内容で講義を実施します。

したがって、主権者・法教育にとって重要な概念の一つである、「民主主義」と「立憲主義」の概念をしっかり把握しましょう。次に「ポピュリズム」と「民主主義」、「ポピュリズム」と「立憲主義」の相互関係を明らかにします。さらに重要な概念としてはずせないのは、憲法上の「国民」には、「主権者の地位にある全体としての国民」と「人権主体である国民諸個人」と、それぞれ別の 2 つの意味があるということです。この二つの有機的連関性を学びます。4 つ目として、自然権を基礎とする理念的・道徳的な「人権」と実定化された「憲法上の人権」の違いを認識します。最後は、司法制度改革について、とりわけ、裁判員制度の問題点ついて検討をしましょう。まず人身の自由や刑事手続などに関連する項目の学習を踏まえて、裁判員制度を学びましょう。

◎－－－　到達目標　－－－◎

社会科学的視点の涵養
・自然科学と対比し社会科学の特色を理解する。
・民主主義、立憲主義の意義について理解する。
・民主主義が立憲主義を破壊するとはどのようなことか説明できる。
・憲法上の「国民」概念について理解する。
・裁判員制度の問題点について理解する。(知識・理解)

レポート発表が明瞭にできる。レポートの提出期限を守る。(技能)

指定した文献・資料を十分読み込んで授業に臨んでいる。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

・指定した文献、事前に配布した資料は最低 3 回は読んでおくこと。(120 分 ca.)
・授業内容をノートに整理しておくこと。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

・本講義における政治学、憲法学の基礎的な概念などについて理解したかどうかを評価の基準とする。

・定期試験 80%、課題提出や発表状況など(20%)を評価の方法とする。

◎－－－　テキスト　－－－◎

樋口陽一　小林節『「憲法改正」の真実』集英社新書
ISBM978-4-08-720826-9 定価 760 円＋税
樋口陽一『リベラル - デモクラシーの現在』岩波新書
ISBM978-4-00-431817-0 定価 840 円＋税

◎－－－　参考書　－－－◎

・授業中に適宜紹介する。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

日頃から人文・社会科学系の本はよく読んでおくこと。読書課題の提出があります。授業中の私語、居眠り、携帯電話・スマホ等の使用は減点の対象となり、単位未認定の原因ともなり得る。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１　オリエンテーション
２　社会科学とは何か
３～7　主権者教育・法教育論 (1)
・『「憲法改正」の真実』解読
８～11　主権者教育・法教育論(2)
・ポピュリズムと民主主義との関係
・ポピュリズムと立憲主義との関係
・民主主義立憲主義の衰退を防ぐための議論(レ　ビッキー、ギングズバーグ)
12～14　主権者教育・法教育論(3)
・理念的権利としての人権と法的権利としての人　権
・主権主体としての国民と人権主体としての個人
15　主権者教育・法教育論 (4)

・刑事司法改革としての裁判員制度　　・近年の子どもたちにみられる発達上の問題について背景

教育論Ｂ（子どもの発達と教育）

2020-S000009463-01

江玉　睦美

期別：後期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り
授業時間割：後期：金・５時限　　試験時間割：2021/01/18　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

近年、子どもたちがみせる様々な姿が教育問題として取り上げられる。それらは、今という時代の中で学校、家庭、地域社会といった子どもたちを取り囲む環境とのかかわりで語られ、「最近の子どもは昔とは違う」という言葉がよく使われる。こうした状況の中で、昔に比べて子どもたちはどれだけ変わったのだろうか、その結果、どのような問題が起きているのろうか、なぜ子どもたちは変わったのだろうか、いくつもの問いが出てくる。これらの問いをときほぐし、教育の対象である子どもの今ある姿をとらえることが教育において重要なことなのである。

そこで本講義では、子どもたちが発達するうえでみられる問題について取り上げ、その背景にあるもの、問題のメカニズム、これからの社会や教育において必要なことについて考えていくことを目的とする。講義内容は、①近年の子どもたちの姿を視聴覚教材や統計資料などを用いて実態把握する、②発達上の問題を明確にし、要因について考える、③改善のために必要なことについて考える、この３点をポイントとする。

◎－－－　到達目標　－－－◎

子どもの発達過程と各発達段階にみられる特徴を説明することができる(知識・理解)

近年の子どもたちにみられる発達上の問題について背景や要因を理解し、今後のあり方について講義内容をふまえて考えることができる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

・次回の講義テーマを発表するので、それに関する新聞記事や文献などを探し、目を通しておくこと。(60 分)
・講義後は、講義で取り上げた事柄について各自ノート等に自分の意見をまとめることで、復習とすること（試験に向けても重要となる)。(30 分)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験　100%
・子どもの発達過程と各発達段階にみられる特徴を正確に述べることができるか
や要因を理解し、今後のあり方までを講義内容をふまえて自分の考えとしてまとめることができるか

以上の点を評価基準として、定期試験によって評価する。 ◎－－－　テキスト　－－－◎

吉田直子著『はじめて学ぶ発達心理学』みらい、2016 年 ISBN978-4-86015-376-2（1500 円＋税）

◎－－－　参考書　－－－◎

図説教育の論点　ISBN 978-4-8451-1151-0 子どもが見えない　ISBN 978-4-591-085509 家庭教育の隘路　ISBN 978-4-326-65333-1
（1）久冨善之・長谷川祐・山﨑鎮親編、旬報社、2010 年
（2）NHK スペシャル「子どもが見えない」取材班、ポプラ社、2005 年
（3）本田由紀著、勁草書房、2008 年

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

毎時間、質問カードを配布します。遅刻、携帯電話・スマホ等の使用、私語については厳しく対応します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

第 1 回　発達と教育第 2 回　身体の発達第 3 回　認知の発達第 4 回　言葉の発達と読書行動第 5 回　社会性の発達と子どもの仲間関係第 6 回　子どもと遊び①―遊びの要素― 第 7 回　子どもと遊び②―遊びの教育的意義― 第 8 回　乳児期における人格の発達第 9 回　幼児期における人格の発達第 10 回　児童期における人格の発達第 11 回　青年期における人格の発達第 12 回　子どもの生活リズム―生活習慣の形成― 第 13 回　子ども理解①（幼児期）第 14 回　子ども理解②（児童期～青年期）第 15 回　これからの社会と子どもの発達

教育論Ｂ（学校教育について考える）　2020-S000009463-02

野口　徹

期別：後期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：有り　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：木・２時限　試験時間割：2021/01/18　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

現在、科学や文化は加速度的に発展しそれに伴って私たちを取り巻く社会も加速度的に変容し続けています。１０年後の社会はどうなっているのか、予想不可能だとも言えます。

「２０１１年度入学児童（小学校１年生）の就職先の６５％は現在ない職業に就く。」「近い将来、１０人中９人は今と違う仕事をしている。」「２０年以内に、今の仕事の４７％は機械が行う。」と言われます。その時代を生き抜く子どもたちを育てるにはどのような教育をしたらよいか、今行われている教育が抱える問題はどのようなものがあるかを、協議や演習を取り入れながら考えていきます。例え教職に就かないとしても、子どもの将来を考えることは、自分の将来にもつながり、社会人になった時にきっと役に立つと確信します。

また、近年「教職はブラックである」という声を聞きます。モンスターペアレンツ対応や学級事務など確かに以前に比べ仕事量が多くなっているのは事実ですが、情報共有や効率よく仕事を進めることによって負担を少なくできることも事実です。
担当者の経験からすると教師ほどすばらしい職業はありません。学校での実務経験や教育委員会での経験を踏まえ、学校現場が抱える問題についてグループワークや討論を取り入れながら、具体的に楽しく学習を進めていきます。

◎－－－　到達目標　－－－◎

将来に生きる子どもや自分の姿を想定し、そこで必要とされる資質や能力を理解することができる。（知識・理解）

「生き抜く力」を獲得するために、今できることを考えながら日々努力することができる。（態度・志向性）

将来、自分が教壇に立った時、将来を生き抜く子どもたちを育てるための姿勢を身に付けることができる（技能）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

日常に起こる教育（特に学校教育）に関する社会問題（オリエンテーション時に説明する）に関心をもち、新聞記事などの資料収集をしておく。（６０分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

出席と時おり課すレポート（５０％）と定期試験の結果（５０％）。
欠席は減点の対象となる。

評価基準

・レポート：講義の内容を理解した上で協議、演習に参加できたか。

・将来を生き抜くために育てる資質や能力について理解できたか。

・学校教育が抱える問題点を理解し、解決策を考えることができたか。

以上を評価基準としてレポートや定期試験を評価する。

◎－－－　テキスト　－－－◎

特になし

◎－－－　参考書　－－－◎

必要に応じて適宜資料を配付する

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

・配付された資料を良く読み取り、ファイルに　保存しておく。
・学習中は飲食、私語はしない。
・スマホ等は指示された時以外は使用しない。

◎－－－　授業計画　－－－◎

第１回：オリエンテーション第２回：学校の使命第３回：教育の使命第４回：学校が抱える問題点について考える第５回：「考える」ことを考える第６回：思考ツールを使って第７回：主体的・対話的で深い学び第８回：楽しくなければ学習ではない第９回：コミュニケーション能力を育てる第 10 回：将来を生き抜くために身に付けたい（身に付けさせたい）能力第 11 回：目標をもって第 12 回：考える力を育む（演習）第 13 回：自己の内面に潜む偏見第 14 回：私が目指す教師像① 第 15 回：私が目指す教師像②・まとめ

教育論Ｂ（歴史・比較・制度的視点から大学について考える）　2020-S000009463-04

橋場　論

期別：後期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：月・５時限　試験時間割：2021/01/18　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

大学は、今や18歳人口の50%以上が進学する教育機関となりました。一昔前は限られた人々だけが進学していた大学も、現在では多くの人々に対して開かれた教育機関へと発展を遂げたのです。ほぼ全ての人々が入学するようになって久しい小学校・中学校・高等学校と比べれば、大学は、社会における位置づけや役割が最も急激に変化した（変化している）教育機関であるとも言えます。

他方で、社会や大学のなかには様々な「大学論（大学に関する見解）」が存在しています。大学に関する様々な価値観を持った多様な人々がおり、社会（大学の外）から大学を批判したり、大学の中で異なる価値観に基づいた主張が衝突したり、という状況がしばしば起こります。こうした状況は、実のところ多くの人々が大学についてよく知らないことによって生じるものと考えられます。

皆さんは、現在、大学に所属して学んでいます。大学に入学して、少なくとも半年以上を過ごしているはずですが、自身が籍を置いている大学という教育機関についてどの程度理解しているでしょうか。また、様々な価値観に基づいて表明される「大学論」について、どれが妥当で、どれが妥当でないのか、判断できるでしょうか。

本講義では、世の中に存在する様々な「大学論」を想定しながら、大学に関する複数の問いを設定します。そのうえで、歴史や海外との比較、制度上の位置付けなどの観点から掘り下げて検討していくことを通じて、皆さんが所属する教育機関である大学について理解を深めていきたいと思います。

大学を通じて教育について学んでいただくと同時に、皆さんが今後の大学生活においてより良く学ぶきっかけとなればと考えています。

◎－－－　到達目標　－－－◎

①大学という教育機関に関して、歴史的・比較的・制度的視点から、その特徴を説明することができる。(知識・理解)

②世の中にあふれる「大学論」について、授業を通じて得た知識を用いながら、その内容の妥当性を検討することができる。(技能)

③自らが学ぶ大学という教育機関について、常に関心や疑問を持ちつつ、大学生活を送ることができる。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

【予習について】

各回において設定されているテーマに関して、簡単な調べ物などを予習として課すことがあります。(60分程度)

【復習について】

毎回の授業の内容について、自分の言葉でノートなどにまとめなおしてください。アウトプットしなければ、本当に理解できているかどうか確認できませんので、必ずやるように心がけてください。
(120分程度)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

到達目標として掲げた３つの目標について、以下の成績評価方法をとることによって、どの程度達成できているかを評価します。

【成績評価方法】
A) 授業で課した課題への取り組み状況（授業態度を含む）：30%
（到達目標の①～③について評価を行なう）
B) 定期試験：70%
（到達目標の①～②について評価を行なう）

遅刻・欠席をすると課題を提出できないことがあり、結果として減点の対象となりますので、注意してください。

◎－－－　テキスト　－－－◎

テキストは指定しません。必要に応じて資料を配布します。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

一定規模の講義型授業となることが予想されますが、一方的なレクチャーだけでなく、ペア又はグループでのディスカッション等も交えながら進行します。そうした活動への積極的な参加をよろしくお願いします。大学（教育）について、「他の学生と一緒に議論し考えたい！」という学生の履修を歓迎します。

なお、テキストは指定しないので、授業時の配布資料等をこまめにファイリングしてください。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1. ガイダンス―大学に関する「ギモン」を「問い」に変える―
2. 大学は何を目的とした教育機関なのか？

3. 大学教育は社会に役立つものであるべきか？
4. 文系の学問は不要なのか？
5. 学問はなぜ、文系と理系に区別されるのか？ 6. AI が発達すると大学教育はどう変わるのか？
7. 共通教育は何のためにあるのか？
8. 中間まとめ
9. 大学入試はどのように改革されようとしているのか？ 10.「公平」「公正」な大学入試制度とはどのようなものか？
11.「医学部入試問題」は、何が問題なのか？
12. 大学は多くなりすぎたのか？
13. 私立大学に補助金（税金）を分配すべきなのか？
14. 大学は適切な評価にさらされているのか？
15. 結局、何を学んだのか？

※授業の初回に、受講者の皆さんの関心や疑問を確認します。その内容によっては、各回で取り扱うテーマについて変更を行なう可能性があります。

教育論Ｂ「BB」（子どもの発達と教育）　2020-S000009463-08

江玉　睦美

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：土・二部２時限　試験時間割：2021/01/23　夜２限

◎－－－　概要　－－－◎

近年、子どもたちがみせる様々な姿が教育問題として取り上げられる。それらは、今という時代の中で学校、家庭、地域社会といった子どもたちを取り囲む環境とのかかわりで語られ、「最近の子どもは昔とは違う」という言葉がよく使われる。こうした状況の中で、昔に比べて子どもたちはどれだけ変わったのだろうか、その結果、どのような問題が起きているのろうか、なぜ子どもたちは変わったのだろうか、いくつもの問いが出てくる。これらの問いをときほぐし、教育の対象である子どもの今ある姿をとらえることが教育において重要なことなのである。

そこで本講義では、子どもたちが発達するうえでみられる問題について取り上げ、その背景にあるもの、問題のメカニズム、これからの社会や教育において必要なことについて考えていくことを目的とする。講義内容は、①近年の子どもたちの姿を視聴覚教材や統計資料などを用いて実態把握する、②発達上の問題を明確にし、要因について考える、③改善のために必要なことについて考える、この３点をポイントとする。

◎－－－　到達目標　－－－◎

子どもの発達過程と各発達段階にみられる特徴を説明することができる(知識・理解)

近年の子どもたちにみられる発達上の問題について背景や要因を理解し、今後のあり方について講義内容をふまえて考えることができる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

・次回の講義テーマを発表するので、それに関する新聞記事や文献などを探し、目を通しておくこと。(60 分)
・講義後は、講義で取り上げた事柄について各自ノート等に自分の意見をまとめることで、復習とすること（試験に向けても重要となる)。(30 分)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験　100％
・子どもの発達過程と各発達段階にみられる特徴を正確に述べることができるか
・近年の子どもたちにみられる発達上の問題について背景や要因を理解し、今後のあり方までを講義内容をふまえて自分の考えとしてまとめることができるか

以上の点を評価基準として、定期試験によって評価する。 ◎－－－　テキスト　－－－◎

吉田直子著『はじめて学ぶ発達心理学』みらい、2016 年 ISBN978-4-86015-376-2（1500 円＋税）

◎－－－　参考書　－－－◎

図説教育の論点　ISBN 978-4-8451-1151-0 子どもが見えない　ISBN 978-4-591-085509 家庭教育の隘路　ISBN 978-4-326-65333-1
（1）久冨善之・長谷川祐・山﨑鎮親編、旬報社、2010 年
（2）NHK スペシャル「子どもが見えない」取材班、ポプラ社、2005 年
（3）本田由紀著、勁草書房、2008 年

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

毎時間、質問カードを配布します。遅刻、携帯電話・スマホ等の使用、私語については厳しく対応します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

第 1 回　発達と教育第 2 回　身体の発達第 3 回　認知の発達第 4 回　言葉の発達と読書行動第 5 回　社会性の発達と子どもの仲間関係第 6 回　子どもと遊び①―遊びの要素― 第 7 回　子どもと遊び②―遊びの教育的意義― 第 8 回　乳児期における人格の発達第 9 回　幼児期における人格の発達第 10 回　児童期における人格の発達第 11 回　青年期における人格の発達第 12 回　子どもの生活リズム―生活習慣の形成―第 13 回　子ども理解①（幼児期）第 14 回　子ども理解②（児童期～青年期）第 15 回　これからの社会と子どもの発達

期別：前期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

文化人類学Ａ（異文化理解の理論と事例）　2020-S000009479-01 中村　亮

授業時間割：前期：木・５時限　　試験時間割：2020/08/01　６時限

◎－－－　概要　－－－◎

文化人類学とは、自文化とは異なる文化において現地調査（フィールドワーク）をおこない、現地の人びとの視点から異文化を理解してゆく学問です。異文化理解をつうじ、人間の生活様式の固有性、多様性、普遍性について考察することで「人間とは何か」について探求することが文化人類学の目的です。急激に国際化がすすむ現代社会では、自文化を理解したうえで、異文化をきちんと理解することが重要となってきます。自文化を知るためには「当たり前」を問い直す批判的思考が必要です。そのような批判的思考を養うことができるのが文化人類学です。

本授業では文化人類学の方法・理論・学説史・事例をつうじて、多様な文化的価値観について学習します。「授業資料」を使用して授業をすすめます。理解を助けるために、講師が作成した写真・映像資料（日本、タンザニア、スーダンなど）を適宜もちいます。

◎－－－　到達目標　－－－◎

世界各地の事例から、文化の多様性と文化相対主義の考え方を理解したうえで、文化人類学の基礎的な方法・理論・学説史について説明することができる。(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

各授業前に、Moodle から「授業資料」を各自でダウンロード
(Moodle 使用方法は第一回目の講義で説明)
・「授業資料」をもちいて予習（30 分）
・「授業資料」「授業まとめ」「参考文献」をもちいて復習（60 分）
＊「授業まとめ」は各授業後に Moodle からダウンロード可能
＊「参考文献」は授業中に紹介

個別に質問のある学生は「オフィスアワー」を利用してください。オフィスアワー時間帯と連絡先は第一回目の授業でお知らせします（メールでの事前面会予約必要)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

期末テスト（100%）：文化人類学に関する基礎的な方法・理論・学説史を理解し、自分の言葉で説明しながら論じることができるかを評価基準とします。　テキストは、Moodle から各自でダウンロードした「授業資料」を使用します。必ず、事前に授業資料をダウンロードし印刷して授業に持ってきてください。

ただし、第一回目の授業資料は教室で配布します。

◎－－－　参考書　－－－◎

波平恵美子編『文化人類学［カレッジ版]』医学書院、2011 年　ISBN ISBN978-260-01317-8
綾部恒雄編『文化人類学 20 の理論』弘文堂、2006 年 ISBN ISBN4-335-56112-1
山下晋司・船曳建夫編『文化人類学キーワード［改訂版]』有斐閣、2008 年　ISBN ISBN978-4-641-05886-6
・その他の参考書は授業中に適宜紹介します。
・参考書を購入する必要はありません。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

大学は主体的に学ぶ場であることを認識し、授業中の私語、電子機器（スマートフォンなど）の使用、無断の出入りを慎むこと。

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　授業計画　－－－◎

１．文化人類学とは何か？
２．人間と文化
３．フィールドワーク
４．個人と家族
５．婚姻制度と生活保障
６．人生と通過儀礼
７．儀礼論の展開
８．中間まとめ
９．さまざまな宗教と信仰
10．宗教と世界観・自然観
11．健康・病気・医療
12．人間と死
13．環境・開発と文化人類学
14．21 世紀の文化人類学
15．講義まとめ

◎－－－　テキスト　－－－◎

分類ソフト、②親族ソフト、③宗教ソフトの３つである。前期は、
①を中心に、後期は②を中心に講義を進める。
　さて、ハードの側面であるヒトについて、現生人類はコンゴイド・コーカソイド・モンゴロイドの 3 種類に分かれる。これが「人種（race)」であるが、ソフトの共有である「民族（ethnic group)」と混用されることで大きな混乱をもたらしている。20 世紀後半に生物学的人類学は、ミトコンドリア DNA の発見によって大きく進歩し、我々ヒトの起源はそれまでの「多地域進化説」から「アフリカ単一起源説」へと書き換えられた。
次にソフトの違いによって生じるカルチャー・ショックの具体的実例を導入として、「食（diet)」と「言語（language)」を並行して論じていき、「食材－料理－テーブルマナー」と「音素（音節）－シンタクス（文法）－コンテクスト（文脈)」の 3 次元を総合し、レヴィ＝ストロースの「料理の三角形」を考える。

文化人類学Ａ（言語・分類・境界）　2020-S000009479-02 白川　琢磨

授業時間割：前期：火・３時限　試験時間割：2020/08/01　６時限

◎－－－　概要　－－－◎

　文化（culture）とは何か？定義を探すと限りないが、初心者には比喩で考えると分かりやすい。皆さんが使っているパーソナルコンピュータである。コンピュータは、ハードウェアとソフトウェアに分かれる。ハードとは、機械の部分であり、製品名をもつが、これを人間に例えると、我々の「身体（body)」の側面に当たる。人類学ではその側面を「ヒト」とカタカナで表す。コンピュータがソフトをインストールしないと使えないように、ヒトもソフトがインストールされて初めて「人間（human being)」として活動できる。このソフトウェアが文化
（culture）と言われるものである。分かりやすくソフトと言い換えるが、人間には３大ソフトが内蔵されている。①言語・

　そして言語を用いた「分類 classification」の問題に移る。まず「知覚 perception」次いで「認識 cognition」の問題に入り、言語相対性理論とされる「サピア・ウォーフの仮説」を検討し、米国ではこうした日常的分類を主な研究対象としてエスノサイエンスという領域が展開したのに対し、英国では「象徴的分類」という抽象度の高い研究が進展した。中でも日本の研究に大きな影響を与えたエドマンド・リーチの「境界理論」を概説し、柳田国男の「妖怪談義」などの事例を検討してみたい。

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　到達目標　－－－◎ 文化の成り立ちと言語の重要

性について説明できる(知識・理解) 人種主義（レイシズム）

の誤りについて説明できる(知識・理解)

海外旅行を異文化経験として理解できるようになる(態度・志向
性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習の必要はない。
毎回の講義をノートによって復習し、要点を整理しておくことが必要である。(30 分)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

到達目標を達成するための基本的知識を授業でどの程度習得できたかを判定・評価する。
定期試験で８５％の評価を決定する。
１５％は、授業中に数回提出していただくミニッツペーパーや講義内容に対する質問で評価する。
テキストは用いない。
授業中、配布する資料と各自がとるノートが基本である。

◎－－－　参考書　－－－◎

祖父江孝男『文化人類学入門（増補改訂版)』中公新書
560
ロドニー・ニーダム／吉田禎吾・白川琢磨訳『象徴的分類』みすず書房エドマンド・リーチ／青木保・宮坂敬三訳『文化とコミュニケーション―構造人類学入門』紀伊国屋書店クロード・レヴィ＝ストロース／早水洋太郎訳『生のものと火を通したもの（神話論理Ⅰ)』みすず書房山口昌男『文化と両義性』岩波書店柳田國男『妖怪談義』講談社学術文庫

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

出席は当然の原則である。
ノートを取りながら講義を聞くということを習慣化して欲しい。
DVD 等の視聴覚教材を何回か用いるが、その際にミニッツペーパーの提出を求めることもある。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１ コンピュータ、ソフトがなければただの箱、人間も文化がなければただのヒト。
２ サルからヒトへ：Planet of the Apes 1968
３ 人種と民族
４ 多地域進化説からアフリカ単一起源説
５ アラン・ウィルソンの「イヴ仮説」
６ カルチャー・ショック①食・対人的距離
７ カルチャー・ショック②身体・医療・衛生
８ 食と言語①食材－料理－テーブルマナー
９ 食と言語②音素・音節－シンタクス－コンテクスト
10 原初的母音（子音）の三角形と料理の三角形
11 「サピア・ウォーフの仮説」
12 日常的分類と象徴的分類
13 分類と境界①身体と境界
14 分類と境界②時間と境界
15 分類と境界③空間と境界

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

文化人類学Ａ（異文化理解の探求）　2020-S000009479-03 秋保　さやか

授業時間割：前期：水・２時限　試験時間割：2020/08/01　６時限

◎－－－　概要　－－－◎

異文化や他者をどのように理解することができるか。本講義では、この問いに対し、文化人類学の理論を学ぶことによって、現代世界における異文化を捉えるための多様な視点を習得することを目指す。
文化人類学は、国内外における現地調査（フィールドワーク）を行い、具体的な事象をもとに社会や文化の固有性や普遍性について考察することで、人間とは何かということを明らかにしようとしてきた。
多様な社会や文化のあり様を学び、自分の常識の外に出てみると、「当たり前」のようにとらえていた世界が、別の角度から見ることができるようになる。このように異文化、自文化を捉える新たな視点を提供してくれるのが、文化人類学である。
本講義では、家族やエスニシティ、宗教、開発、経済といったテーマについて具体的な事例を文化人類学の概念や理論と関連付けながら学んでゆく。

◎－－－　到達目標　－－－◎

文化人類学の基本的な概念と理論について知識を習得し、具体的な現象と関連付け説明できるようになる。(知識・理解)

単なる知識に留まらず、現代社会に生起してる様々な現象を文化の側面から捉え、自分なりに考えることができるようになる。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

【予習】Moodle にアップロードされた授業資料を各自でダウンロードし、読み込み、わからない箇所は調べておくこと（60 分）
【復習】講義内容をノートや資料をもとに振り返り、理解を定着させる。日頃からニュースや新聞などを見聞きし、出来事を多角的に捉える視点を養うこと（60 分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験 85％、リアクションペーパー15％
　定期試験では、文化人類学の基本的な概念や理論について理解度を測り評価する。単に概念や理論を覚えるだけでなく、その意味や背景を問い、講義内容を理解できているかを測ります。
　授業時間内にリアクションペーパーを書いてもらいます。各回の講義について、みなさんの考え、疑問点などを書いてもらうものです。授業への主体的な学習態度が評価対象になります。
・特定のテキストは使用しない。
・各授業で使用するテキストは、Moodle にデータをアップロードしますので、そこからダウンロードし、授業に持ってくること。
・第１回目の授業に関しては、教室にて配布する。

◎－－－　参考書　－－－◎

桑山敬己、綾部真雄編　(2018)『詳論 文化人類学―基本と最新のトピックを深く学ぶ』 ミネルヴァ書房。　ISBN ISBN9784623082711
綾部恒雄編『文化人類学 20 の理論』弘文堂、2006 年 ISBN ISBN978-4335561122
M.S. ガーバリーノ (1987)『文化人類学の歴史ー社会思

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

文化人類学Ａ（異文化理解の探求）　2020-S000009479-04 秋保　さやか

授業時間割：前期：水・４時限　試験時間割：2020/08/01　６時限

想から文化の科学へ』新泉社。　ISBN
ISBN978-4787787163
・講義内容に関する参考書は、適宜紹介します。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

各回の授業内容は異なりますが、相互に関連あるものとなっており、前回の内容を踏まえて進めていきます。
そのため、欠席には注意し、復習を行ってください。質問がある場合、授業中でも、授業後個別でも受け付けます。
他の受講生の迷惑となる行為は禁止します。
進行具合によって授業計画を変更することがあります。
第１回授業の中で、講義の進め方等について説明するので出席してください。
授業への積極的参加を期待します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１　文化人類学とは何か？
２　文化的他者とは誰か 文化相対主義
３　異文化とフィールドワーク
４　文化と経済
５　家族と親族
６　ジェンダーとセクシャリティ
７　文化とエスニシティ
８　国家とグローバリゼーション
９　宗教と世界観
10　儀礼と時間
11　医療と文化
12　グローバリゼーションと移動
13　開発と文化
14　観光と文化
15　総括

◎－－－　概要　－－－◎

異文化や他者をどのように理解することができるか。本講義では、この問いに対し、文化人類学の理論を学ぶことによって、現代世界における異文化を捉えるための多様な視点を習得することを目指す。
文化人類学は、国内外における現地調査（フィールドワーク）を行い、具体的な事象をもとに社会や文化の固有性や普遍性について考察することで、人間とは何かということを明らかにしようとしてきた。
多様な社会や文化のあり様を学び、自分の常識の外に出てみると、「当たり前」のようにとらえていた世界が、別の角度から見ることができるようになる。このように異文化、自文化を捉える新たな視点を提供してくれるのが、文化人類学である。
本講義では、家族やエスニシティ、宗教、開発、経済といったテーマについて具体的な事例を文化人類学の概念や理論と関連付けながら学んでゆく。

◎－－－　到達目標　－－－◎

文化人類学の基本的な概念と理論について知識を習得し、具体的な現象と関連付け説明できるようになる。（知識・理解）

単なる知識に留まらず、現代社会に生起してる様々な現象を文化の側面から捉え、自分なりに考えることができるようになる。（態度・志向性）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

【予習】Moodle にアップロードされた授業資料を各自でダウンロードし、読み込み、わからない箇所は調べておくこと（60 分）
【復習】講義内容をノートや資料をもとに振り返り、理解を定着させる。日頃からニュースや新聞などを見聞きし、出来事を多角的に捉える視点を養うこと（60 分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験 85%、リアクションペーパー15%
　定期試験では、文化人類学の基本的な概念や理論について理解度を測り評価する。単に概念や理論を覚えるだけでなく、その意味や背景を問い、講義内容を理解できているかを測ります。
　授業時間内にリアクションペーパーを書いてもらいます。各回の講義について、みなさんの考え、疑問点などを書いてもらうものです。授業への主体的な学習態度が評価対象になります。
・特定のテキストは使用しない。
・各授業で使用するテキストは、Moodle にデータをアップロードしますので、そこからダウンロードし、授業に持ってくること。
・第１回目の授業に関しては、教室にて配布する。

◎－－－　参考書　－－－◎

桑山敬己、綾部真雄編　(2018)『詳論 文化人類学―基本と最新のトピックを深く学ぶ』 ミネルヴァ書房。　ISBN ISBN978-4623082711
綾部恒雄編『文化人類学 20 の理論』弘文堂、2006 年 ISBN ISBN978-4335561122
M.S. ガーバリーノ (1987)『文化人類学の歴史ー社会思想から文化の科学へ』新泉社。　ISBN ISBN978-4787787163
講義内容に関する参考書は、適宜紹介します。

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

各回の授業内容は異なりますが、相互に関連あるものとなっており、前回の内容を踏まえて進めていきます。
そのため、欠席には注意し、復習を行ってください。質問がある場合、授業中でも、授業後個別でも受け付けます。
他の受講生の迷惑となる行為は禁止します。
進行具合によって授業計画を変更することがあります。
第１回授業の中で、講義の進め方等について説明するので出席してください。
授業への積極的参加を期待します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　文化人類学とは何か？
2　文化的他者とは誰か 文化相対主義
3　異文化とフィールドワーク
4　文化と経済
5　家族と親族
6　ジェンダーとセクシャリティ
7　文化とエスニシティ
8　国家とグローバリゼーション
9　宗教と世界観
10　儀礼と時間
11　医療と文化
12　グローバリゼーションと移動
13　開発と文化
14　観光と文化
15　総括

文化人類学Ａ「BB」（異文化理解の理論と事例）　2020-S000009479-05

中村　亮

期別：前期　単位数：2　開講年次：1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：前期：火・二部１時限　試験時間割：2020/07/28　夜１限

◎－－－　概要　－－－◎

文化人類学とは、自文化とは異なる文化において現地調査（フィールドワーク）をおこない、現地の人びとの視点から異文化を理解してゆく学問です。異文化理解をつうじ、人間の生活様式の固有性、多様性、普遍性について考察することで「人間とは何か」について探求することが文化人類学の目的です。急激に国際化がすすむ現代社会では、自文化を理解したうえで、異文化をきちんと理解することが重要となってきます。自文化を知るためには「当たり前」を問い直す批判的思考が必要です。そのような批判的思考を養うことができるのが文化人類学です。

本授業では文化人類学の方法・理論・学説史・事例をつうじて、多様な文化的価値観について学習します。「授業資料」を使用して授業をすすめます。理解を助けるために、講師が作成した写真・映像資料（日本、タンザニア、スーダンなど）を適宜もちいます。

◎－－－　到達目標　－－－◎

世界各地の事例から、文化の多様性と文化相対主義の考え方を理解したうえで、文化人類学の基礎的な方法・理論・学説史について説明することができる。(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

各授業前に、Moodle から「授業資料」を各自でダウンロード
(Moodle 使用方法は第一回目の講義で説明)
・「授業資料」をもちいて予習（30 分）
・「授業資料」「授業まとめ」「参考文献」をもちいて復習（60 分）
＊「授業まとめ」は各授業後に Moodle からダウンロード可能
＊「参考文献」は授業中に紹介

個別に質問のある学生は「オフィスアワー」を利用してください。オフィスアワー時間帯と連絡先は第一回目の授業でお知らせします（メールでの事前面会予約必要)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

期末テスト（100%）：文化人類学に関する基礎的な方法・理論・学説史を理解し、自分の言葉で説明しながら論じることができるかを評価基準とします。

◎－－－　テキスト　－－－◎

テキストは、Moodle から各自でダウンロードした「授業資料」を使用します。必ず、事前に授業資料をダウンロードし印刷して授業に持ってきてください。

ただし、第一回目の授業資料は教室で配布します。

◎－－－　参考書　－－－◎

波平恵美子編『文化人類学［カレッジ版］』医学書院、2011 年　ISBN ISBN978-260-01317-8
綾部恒雄編『文化人類学 20 の理論』弘文堂、2006 年 ISBN ISBN4-335-56112-1
山下晋司・船曳建夫編『文化人類学キーワード［改訂版］』有斐閣、2008 年　ISBN ISBN978-4-641-05886-6
・その他の参考書は授業中に適宜紹介します。
・参考書を購入する必要はありません。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

大学は主体的に学ぶ場であることを認識し、授業中の私語、電子機器（スマートフォンなど）の使用、無断の出入りを慎むこと。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１．文化人類学とは何か？
２．人間と文化
３．フィールドワーク
４．個人と家族
５．婚姻制度と生活保障
６．人生と通過儀礼
７．儀礼論の展開
８．中間まとめ
９．さまざまな宗教と信仰
10．宗教と世界観・自然観
11．健康・病気・医療
12．人間と死
13．環境・開発と文化人類学
14．21 世紀の文化人類学
15．講義まとめ

授業資料を使用して授業をすすめます。理解を助けるために、講師が作成した写真・映像資料（日本、タンザニア、スーダンなど）を適宜もちいます。

◎－－－　到達目標　－－－◎

グローバル／ローカルに展開する環境や開発に関する基礎的な問題について理解し、文化人類学の観点から説明することができる。(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

各授業前に、Moodle から「授業資料」を各自でダウンロード
（Moodle 使用方法は第一回目の講義で説明）
・「授業資料」をもちいて予習（30 分）
・「授業資料」「参考文献」などをもちいて復習（60 分）

文化人類学Ｂ（環境と開発の人類学）

2020-S000009480-01

中村　亮

期別：後期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り
授業時間割：後期：木・５時限　　試験時間割：2021/01/25　６時限

◎－－－　概要　－－－◎

21 世紀人類は地球規模の環境問題に直面しています。限りある資源を持続的に管理し賢く利用してゆくことが世界共通の課題です。地球規模（グローバル）での環境や開発の問題解決のためには何よりもまず、地域（ローカル）での資源利用・管理の知識（知恵）や技術について知る必要があります。そのためには、住民の視点に立って地域の生活文化を理解することができる文化人類学の方法が効果的です。

本授業では、環境と開発をめぐる諸問題について文化人類学の観点から学習します。日本の里山や里海の事例とともに、海外の事例も学ぶことで、比較文化の視点を養います。これによって、現代の国際・多文化共生社会を生きる際に、なぜグローカルな視点が必要かについて学びます。

＊「参考文献」は授業中に紹介

個別に質問のある学生は「オフィスアワー」を利用してください。オフィスアワー時間帯と連絡先は第一回目の授業でお知らせします（メールでの事前面会予約必要)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

期末テスト（100%）：環境と開発の文化人類学に関する基礎的な理論と学説史を理解し、自分の言葉で説明しながら論じることができるかを評価基準とします。

◎－－－　テキスト　－－－◎

テキストは、Moodle から各自でダウンロードした「授業資料」を使用します。必ず、事前に授業資料をダウンロードし印刷して授業に持ってきてください。

文化人類学Ｂ（出自・親族・家族構造）　2020-S000009480-02

白川　琢磨

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：火・３時限　試験時間割：2021/01/25　６時限

ただし、第一回目の授業資料は教室で配布します。

◎－－－　参考書　－－－◎

池谷和信編『地球環境問題の人類学』世界思想社、2003 年
ISBN ISBN978-4-7907-1018-9
リオール・ノラン『開発人類学：基本と実践』古今書院、2013 年　ISBN ISBN978-4-7722-3112-1
山越言・目黒紀夫・佐藤哲編『自然は誰のものか』京都大学学術出版会、2016 年　ISBN ISBN978-8140-0009-8
・その他の参考書は授業中に適宜紹介します。
・参考書の購入の必要はありません。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

・文化人類学の基礎的な知識を習得していると理解が深まるので「文化人類学Ａ」を受講していることが望ましい。・大学は主体的に学ぶ場であることを認識し、授業中の私語、電子機器（スマートフォンなど）の使用、無断の出入りを慎むこと。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１．地球環境問題と文化人類学
２．環境の人類学
３．開発の人類学
４．持続可能な開発（ESD と SDGs）
５．日本と西洋の自然観の比較
６．里山里海の文化人類学１
７．里山里海の文化人類学２
８．中間まとめ
９．環境保全と観光開発１（タンザニア）
10．環境保全と観光開発２（タンザニア）
11．ジュゴンと漁民の共存１（スーダン）
12．ジュゴンと漁民の共存２（スーダン）
13．環境と信仰１：精霊憑依
14．環境と信仰２：男子割礼
15．講義まとめ

◎－－－　概要　－－－◎

文化（culture）とは何か？定義を探すと限りないが、初心者には比喩で考えると分かりやすい。皆さんが使っているパーソナルコンピュータである。コンピュータは、ハードウェアとソフトウェアに分かれる。
ハードとは、機械の部分であり、製品名をもつが、これを人間に例えると、我々の「身体（body)」の側面に当たる。人類学ではその側面を
「ヒト」とカタカナで表す。コンピュータがソフトをインストールしないと使えないように、ヒトもソフトがインストールされて初めて「人間
（human being)」として活動できる。このソフトウェアが文化（culture）と言われるものである。分かりやすくソフトと言い換えるが、人間には３大ソフトが内蔵されている。①言語・分類ソフト、②親族ソフト、③宗教ソフトの３つである。前期は、①を中心に、後期は② を中心に講義を進める。

さて、後期の親族ソフトについては、前期に比べればやや難しいという感があるかもしれないが、私の講義は難しいテーマをどれだけ分かりやすく説いていけるかを自分にも課しているので気楽に参加してほしい。出発点は、出自（descent）である。祖先と子孫との関係である。私たちは生物学・遺伝学的知識が常識化しているので、自分の遺伝子構成が両親から与えられたことを知っている。しかし、両親も各々の両親から与えられたのである。彼らを私たちはおじいさん・おばあさんと呼びその数は 4 人である。ひいじいさん・ひいばあさんは 8 人いる。それ以上は、「じいさん」「ばあさん」としておくが、もしタイムトラベルができるようになり、自分の関係者である彼らを探しにいくとしたら、何人を探さねばならないか。世代間の年齢差を仮に 30 年として、10 代、300 年前の 1719 年、江戸時代中期にいけば、1,024 人を探さねばならない。もっと遡って 20 代、600 年前の室町時

代にいくなら、何と 1,048,576 人を探すことになるが、この辺で「？」が出る。当時の北部九州にそれほどの人口はいなかったからである。この謎解きは授業でやってみたい。

人類の親族ソフトは通例、父系（男系）か母系（女系）の単系しかたどらない。母系社会の例としてマイクロネシア・ヤップ島の「子供は母親の血でできている」という概念を、そして父系社会の例としては、漢民族の「男骨女血」の概念を取り上げたい。また、沖縄の父系出自集団
「門中」についても見てみたい。

そして本題であるレヴィ＝ストロースの 1947 年に発表された学位論文である「親族の基本構造」にとりかかる。出自とは逆に婚姻に目を向け、人類に普遍的なインセスト・タブーを彼がどう解いていったかを追求する。この段階で人類学の技能である親族関係図の書き方や親族記号についても習得しておく。

レヴィ＝ストロースが対象としなかった西欧を中心とした近代文明社会を対象に、家族構造という観点から果敢に切り込んでいったのが、エマニュエル・トッド（1951－）である。日本も含めた彼の分析の要点をまとめることで、今日の我々の社会を考える指標としてみたい。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 親族・家族が文化の重要な領域である理由が分かる(知識・理解) 親族記号を用いて親族関係のチャートを作成するができる(技能) 国際関係を文化の側面から捉えれるようになる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習の必要はない。
毎回の講義をノートによって復習し、要点を整理しておくことが必要である。(30 分)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

到達目標を達成するための基本的知識を授業でどの程度習得できたかを判定・評価する。
定期試験で８５％の評価を決定する。
１５％は、授業中に数回提出していただくミニッツペーパーや講義内容に対する質問で評価する。

◎－－－　テキスト　－－－◎

テキストは用いない。
授業中、配布する資料と各自がとるノートが基本である。

◎－－－　参考書　－－－◎

祖父江孝男『文化人類学入門（増補改訂版)』中公新書 560
ロドニー・ニーダム／江上暁子訳『構造と感情』弘文堂
クロード・レヴィ＝ストロース／福井和美訳『親族の基本構造』青弓社
エマニュエル・トッド／荻野文隆訳『世界の多様性―家族構造と近代性』藤原書店
David Labby, The Demystification of Yap, 1976

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

出席は当然の原則である。
ノートを取りながら講義を聞くということを習慣化して欲しい。
DVD 等の視聴覚教材を何回か用いるが、その際にミニッツペーパーの提出を求めることもある。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１ コンピュータ、ソフトがなければただの箱、人間も文化がなければただのヒト。
２ 生物学的出自は何を意味するのか？
３ 母系（女系）出自：マイクロネシア・ヤップ島：「子供は母親の血でできている」
４ 父系（男系）出自：漢民族：「男骨女血」
５ 沖縄の父系出自集団：「門中（むんちゅう)」
６ インセストタブー（近親婚の禁忌）とイトコ婚
７ 交換と互酬性
８ 交差イトコと平行イトコ
９ 限定交換：双側的交差イトコ：カリエラ族の４セクション体系

10 一般交換：母方交差イトコ婚：二項対立図式との関係
11 父方交差イトコ婚の問題：構造主義論争
12 家族構造と近代性：エマニュエル・トッドの問題提示 13 核家族の２類型：絶対核家族（アングロサクソン）と平等主義核家族（フランス）
14 権威主義家族（ドイツ・日本）と外婚制共同体家族（中国・ロシア）
15 国際関係と文化：グローバリゼーションとナショナリズム

【予習】Moodle にアップロードされた授業資料を各自でダウンロードし、読み込み、わからない箇所は調べておくこと（60 分）
【復習】講義内容をノートや資料をもとに振り返り、理解を定着させる。日頃からニュースや新聞などを見聞きし、出来事を多角的に捉える視点を養うこと（60 分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

文化人類学Ｂ（グローバル化する社会における共生の探求）

2020-S000009480-03

秋保　さやか

期別：後期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り
授業時間割：後期：水・２時限　　試験時間割：2021/01/25　６時限

◎－－－　概要　－－－◎

グローバル化の進展にともない、人・モノの移動とそれに伴う富の移動の規模と多様性が増す状況にある。その中で、国家や市場、社会から排除されたさまざまな「他者」が生み出され、支援の対象となってきた。
本講義では、異文化にある他者との共生はいかにして可能か、という問いについて、文化人類学的視点から考察することによって、現代世界における異文化共生と支援を捉えるための多様な視点を習得することを目指す。
具体的には、先住民、牧畜民、難民、野宿者をめぐる支援とそれが引き起こした意図せぬ結果を取り上げ、いかに社会的包摂と排除が形作られているのかという点について映像資料も交えつつ、学んでゆく。

◎－－－　到達目標　－－－◎

①開発や難民、福祉といった現代社会に生起してる様々な課題を文化人類学の観点から理解する。(知識・理解)

②単なる知識に留まらず、日々のニュースや新聞に掲載される出来事を文化的側面から理解し、考えることができるようになる。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

定期試験 85%、リアクションペーパー15%
　定期試験では、概念や理論について理解度を測り評価する。単に概念や理論を覚えるだけでなく、その意味や背景を問い、講義内容を理解できているかを測ります。
授業時間内にリアクションペーパーを書いてもらいます。各回の講義について、みなさんの考え、疑問点などを書いてもらうものです。授業への主体的な学習態度が評価対象になります。 ◎－－－　テキスト　－－－◎ 特定のテキストは使用しない。

◎－－－　参考書　－－－◎

内藤 直樹・山北 輝裕 編著　(2014)『社会的包摂／排除の
人類学 ―開発・難民・福祉―』昭和堂。　ISBN 9784812213414
リオノール・ノラン著、関根久雄ほか訳 (2007)『開発人類学：基本と実践』古今書院。　ISBN 9784772231121
Katy Gardner, David Lewis (2015) Anthropology and Development: Challenges for the Twenty-first Century Anthropology, Culture and Society. Pluto Press. ISBN
9781783712762
講義内容に関する参考書は、適宜紹介します。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

・文化人類学の基礎的な知識を習得しているとより理解が深まるため、「文化人類学 A」を受講していることが望ましい。
・各回の授業内容は異なりますが、相互に関連あるものとなっており、前回の内容を踏まえて進めていきます。
そのため、欠席には注意し、復習を行ってください。質問がある場合、授業中でも、授業後個別でも受け付けます。
・他の受講生の迷惑となる行為は禁止します。
・進行具合によって授業計画を変更することがあります。・第１回授業の中で、講義の進め方等について説明するので出席してください。
・授業への積極的参加を期待します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　グローバル化する社会と人類学
2　開発・文化・社会的包接／排除
3　開発の人類学
4　開発人類学
5　伝統文化と開発１
6　伝統文化と開発２
7　先住民と開発１
8　先住民と開発２
9　難民と支援１
10　難民と支援２
11　市場経済と文化１
12　市場経済と文化２
13　内なる他者と支援１
14　内なる他者と支援２
15　総括：現代社会と共生

文化人類学Ｂ（グローバル化する社会における共生の探求）　2020-S000009480-04

秋保　さやか

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：水・４時限　試験時間割：2021/01/25　６時限

◎－－－　概要　－－－◎

グローバル化の進展にともない、人・モノの移動とそれに伴う富の移動の規模と多様性が増す状況にある。その中で、国家や市場、社会から排除されたさまざまな「他者」が生み出され、支援の対象となってきた。
本講義では、異文化にある他者との共生はいかにして可能か、という問いについて、文化人類学的視点から考察することによって、現代世界における異文化共生と支援を捉えるための多様な視点を習得することを目指す。
具体的には、先住民、牧畜民、難民、野宿者をめぐる支援とそれが引き起こした意図せぬ結果を取り上げ、いかに社会的包摂と排除が形作られているのかという点について映像資料も交えつつ、学んでゆく。

◎－－－　到達目標　－－－◎

開発や難民、福祉といった現代社会に生起してる様々な課題を文化人類学の観点から理解する。(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

【予習】Moodle にアップロードされた授業資料を各自でダウンロードし、読み込み、わからない箇所は調べておくこと（60 分）
【復習】講義内容をノートや資料をもとに振り返り、理解を定着させる。日頃からニュースや新聞などを見聞きし、出来事を多角的に捉える視点を養うこと（60 分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験 85%、リアクションペーパー15%

定期試験では、概念や理論について理解度を測り評価する。単に概念や理論を覚えるだけでなく、その意味や背景を問い、講義内容を理解できているかを測ります。
授業時間内にリアクションペーパーを書いてもらいます。各回の講義について、みなさんの考え、疑問点などを書いてもらうものです。授業への主体的な学習態度が評価対象になります。
◎－－－　テキスト　－－－◎　特定のテキストは使用しない。
◎－－－　参考書　－－－◎

内藤 直樹・山北 輝裕 編著　(2014)『社会的包摂／排除の人類学 ―開発・難民・福祉―』昭和堂。　ISBN 9784812213414
リオノール・ノラン著、関根久雄ほか訳 (2007)『開発人類学：基本と実践』古今書院。　ISBN 9784772231121
Katy Gardner, David Lewis (2015) Anthropology and Development: Challenges for the Twenty-first Century Anthropology, Culture and Society. Pluto Press.　ISBN 9781783712762
講義内容に関する参考書は、適宜紹介します。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

・文化人類学の基礎的な知識を習得しているとより理解が深まるため、「文化人類学 A」を受講していることが望ましい。
・各回の授業内容は異なりますが、相互に関連あるものとなっており、前回の内容を踏まえて進めていきます。
そのため、欠席には注意し、復習を行ってください。質問がある場合、授業中でも、授業後個別でも受け付けます。
・他の受講生の迷惑となる行為は禁止します。
・進行具合によって授業計画を変更することがあります。・第１回授業の中で、講義の進め方等について説明するので出席してください。
・授業への積極的参加を期待します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１　グローバル化する社会と人類学
２　開発・文化・社会的包接／排除
３　開発の人類学
４　開発人類学
５　伝統文化と開発１
６　伝統文化と開発２
７　先住民と開発１
８　先住民と開発２
９　難民と支援１
10　難民と支援２
11　市場経済と文化１
12　市場経済と文化２
13　内なる他者と支援１
14　内なる他者と支援２
15　総括：現代社会と共生

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

文化人類学Ｂ「BB」(環境と開発の人類学)　2020-S000009480-05 中村　亮

授業時間割：後期：火・二部１時限　試験時間割：2021/01/19　夜１限

◎－－－　概要　－－－◎

21 世紀人類は地球規模の環境問題に直面しています。限りある資源を持続的に管理し賢く利用してゆくことが世界共通の課題です。地球規模（グローバル）での環境や開発の問題解決のためには何よりもまず、地域（ローカル）での資源利用・管理の知識（知恵）や技術について知る必要があります。そのためには、住民の視点に立って地域の生活文化を理解することができる文化人類学の方法が効果的です。

本授業では、環境と開発をめぐる諸問題について文化人類学の観点から学習します。日本の里山や里海の事例とともに、海外の事例も学ぶことで、比較文化の視点を養います。これによって、現代の国際・多文化共生社会を生きる際に、なぜグローカルな視点が必要かについて学びます。

授業資料を使用して授業をすすめます。理解を助けるために、講師が作成した写真・映像資料（日本、タンザニア、スーダンなど）を適宜もちいます。

◎－－－　到達目標　－－－◎

グローバル／ローカルに展開する環境や開発に関する基礎的な問題について理解し、文化人類学の観点から説明することができる。(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

各授業前に、Moodle から「授業資料」を各自でダウンロード
(Moodle 使用方法は第一回目の講義で説明)
・「授業資料」をもちいて予習（30 分）
・「授業資料」「参考文献」などをもちいて復習（60 分）
＊「参考文献」は授業中に紹介

個別に質問のある学生は「オフィスアワー」を利用してください。オフィスアワー時間帯と連絡先は第一回目の授業でお知らせします（メールでの事前面会予約必要)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

期末テスト（100%)：環境と開発の文化人類学に関する基礎的な理論と学説史を理解し、自分の言葉で説明しながら論じることができるかを評価基準とします。　テキストは、Moodle から各自でダウンロードした「授業資料」を使用します。必ず、事前に授業資料をダウンロードし印刷して授業に持ってきてください。ただし、第一回目の授業資料は教室で配布します。

◎－－－　参考書　－－－◎

池谷和信編『地球環境問題の人類学』世界思想社、2003 年
ISBN ISBN978-4-7907-1018-9
リオール・ノラン『開発人類学：基本と実践』古今書院、2013 年　ISBN ISBN978-4-7722-3112-1
山越言・目黒紀夫・佐藤哲編『自然は誰のものか』京都大学学術出版会、2016 年　ISBN ISBN978-8140-0009-8
・その他の参考書は授業中に適宜紹介します。
・参考書の購入の必要はありません。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

・文化人類学の基礎的な知識を習得していると理解が深まるので「文化人類学Ａ」を受講していることが望ましい。・大学は主体的に学ぶ場であることを認識し、授業中の私語、電子機器（スマートフォンなど）の使用、無断の出入りを慎むこと。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１．地球環境問題と文化人類学
２．環境の人類学
３．開発の人類学
４．持続可能な開発（ESD と SDGs)

日本国憲法（「この国のかたち」を考える）

守谷　賢輔

期別：後期　　単位数：2　　開講年次：１　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

５．日本と西洋の自然観の比較
６．里山里海の文化人類学１
７．里山里海の文化人類学２
８．中間まとめ
９．環境保全と観光開発１（タンザニア）
10．環境保全と観光開発２（タンザニア）
11．ジュゴンと漁民の共存１（スーダン）
12．ジュゴンと漁民の共存２（スーダン）
13．環境と信仰１：精霊憑依
14．環境と信仰２：男子割礼
15．講義まとめ

◎－－－　テキスト　－－－◎

播磨信義・木下智史・渡辺洋・脇田吉隆・上脇博之『新・どうなっている！？日本国憲法〔第３版〕』（法律文化社、2016 年）ISBN:4589037513

この講義では、最初に、憲法とはどのような内容をもつ法なのか、何のために存在する法なのか、法律との違いは何かといった憲法に関する基本的な論点について学んでいきます。これらの基本的な知識を習得したことを前提に、その後の講義を進めていきます。

毎回の講義は、それぞれ別個独立したものではなく、相互に関連しています。各論点のつながりを意識し、主体的に考えていくことを心がけて受講するようにしてください。

この講義では、毎回、映像をみてもらいます。映像から、私たちの生活と憲法との関係、どのような歴史があり私たちの「いま」があるのかについて具体的なイメージをつかみ、理解することを心がけてください。そして、憲法問題を糸口に、様々な社会問題に関心をもち、考えていく姿勢を身につけてください。

授業時間に制約があることから、この講義の中で憲法の論点を網羅的にとりあげることはできません。授業で扱わなかった論点については、教科書や参考書などを参照し、自習に努めてください。そうすることで、憲法をより体系的に理解することができ、皆さんの知的好奇心を刺激することでしょう。

2020-S000009453-01

授業時間割：後期：火・４時限　　試験時間割：2021/01/19　６時限

◎－－－　概要　－－－◎

「基本的人権の尊重」「国民主権」「平和主義」が日本国憲法の三大原理である、と学んだ記憶のある人は多いでしょう。けれども、それぞれの意味内容や意義を問われたとき、明確に答えることのできる人は、どれほどいるでしょうか。また、私たちの生活が憲法とどのように関係しているかを具体的に感じたことのある人は、あまりいないかもしれません。

しかしながら、私たちが当たり前のように「人間らしい生活」を営むことができることは、憲法と密接に関係しており、切り離すことのできないものです。憲法を学ぶということは、私たち一人ひとりが幸せに生きるためには、どのような社会や国家が望ましいのかを考えることでもあります。

望ましい社会や国家のあり方は、１つではありません。ここには「正しい答え」は存在しません。したがって、条文や用語の暗記はまったく無意味です。暗記することが憲法の勉強だと思っている人は、早急に勉強の姿勢を改めてください。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 憲法に関する基本的知識を習得していること。（知識・理解）

私たちの生活と憲法は密接な関係にあることを、具体例を挙げながら説明することができること。（知識・理解）

習得した基本的知識を用いて、日々のニュースが憲法とどのように関係しているかを考えることができること。（技能）

習得した基本的知識を用いて、望ましい国家や社会のあり方を主体的に考えることができること。（態度・志向性）

会や国家が望ましいのかを考えてみてください。

以上の授業時間外の学習は、予習・復習を合わせて 60 分程度を目途にし、実施してください。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験の成績で評価します。憲法に関する基本的知識を習得していることを評価の基準とします。

授業後やオフィスアワーなどでの質問の内容によって、１回につき１～３点を付与し、それを定期試験の点数に加点します。講義に積極的に取り組む姿勢を評価します。

日本国憲法（「この国のかたち」を考える）

守谷　賢輔

期別：後期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

レジュメに記載している教科書の該当箇所を予習・復習の際に読んでおいてください。復習の際には、各論点の関連性を意識し学習することに努めてください。また、レジュメの「学習のポイント」の解答を文章化して理解度を確認することをお勧めします。

講義前に新聞記事を配布することがあります。必ず事前に読んでおいてください。

新聞やテレビなどで毎日ニュースをみて、いかなる憲法問題や社会問題が生じているのかを考え、私たち一人ひとりにとって、どのような社

価格：￥2,530

講義内容に沿ったレジュメを用います。レジュメは、授業の2日前の17時までにMoodleにUPしますので、各自でそれをダウンロードしプリントアウトして持参して下さい。前の講義内容にふれることがあるので、以前に用いた授業レジュメも持参して下さい。

◎－－－　参考書　－－－◎

18歳からはじめる憲法〔第2版〕　ISBN 4589037815 憲法主義　ISBN 9784335000911

日本国憲法を考える〔第3版〕　ISBN 4569819133

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

「法学A」「法学B」「法律学概論」などの他の法律学の一般教養科目を履修済み、または履修中であるほうが、より良く理解できます。

真剣に勉強する気がない人や単位を取るためだけに履修を考えている人は、この授業の講義の登録を遠慮してください。

◎－－－　テキスト　－－－◎

播磨信義・木下智史・渡辺洋・脇田吉隆・上脇博之『新・どうなっている！？日本国憲法〔第3版〕』(法律文化社、2016年) ISBN:4589037513

私語、携帯電話の使用等、授業妨害とみなされる行為を行う者には、退出を命じ、また大幅に減点します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1.イントロダクション
2.憲法とは何か
3.立憲主義の成立と展開
4.日本憲法史
5.平和主義
6.個人の尊重と幸福追求権
7.法の下の平等
8.精神的自由権
9.経済的自由権
10.社会権
11.人身の自由と刑事手続き上の権利
12.国会
13.内閣
14.裁判所
15.憲法訴訟

授業計画は一応の目安であり、順番どおりに各論点を講義するわけではありません。

会や国家が望ましいのかを考えてみてください。

以上の授業時間外の学習は、予習・復習を合わせて60分程度を目途にし、実施してください。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験の成績で評価します。憲法に関する基本的知識を習得していることを評価の基準とします。

授業後やオフィスアワーなどでの質問の内容によって、１回につき１～３点を付与し、それを定期試験の点数に加点します。講義に積極的に取り組む姿勢を評価します。

日本国憲法（「この国のかたち」を考える）

守谷　賢輔

期別：後期　　単位数：2　　開講年次：１　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

播磨信義・木下智史・渡辺洋・脇田吉隆・上脇博之『新・どうなっている！？日本国憲法〔第３版〕』（法律文化社、2016 年）ISBN:4589037513

2020-S000009453-02

授業時間割：後期：水・３時限　　試験時間割：2021/01/19　６時限

◎－－－　概要　－－－◎

「基本的人権の尊重」「国民主権」「平和主義」が日本国憲法の三大原理である、と学んだ記憶のある人は多いでしょう。けれども、それぞれの意味内容や意義を問われたとき、明確に答えることのできる人は、どれほどいるでしょうか。また、私たちの生活が憲法とどのように関係しているかを具体的に感じたことのある人は、あまりいないかもしれません。

しかしながら、私たちが当たり前のように「人間らしい生活」を営むことができることは、憲法と密接に関係しており、切り離すことのできないものです。憲法を学ぶということは、私たち一人ひとりが幸せに生きるためには、どのような社会や国家が望ましいのかを考えることでもあります。

望ましい社会や国家のあり方は、１つではありません。ここには「正しい答え」は存在しません。したがって、条文や用語の暗記はまったく無意味です。暗記することが憲法の勉強だと思っている人は、早急に勉強の姿勢を改めてください。

この講義では、最初に、憲法とはどのような内容をもつ法なのか、何のために存在する法なのか、法律との違いは何かといった憲法に関する基本的な論点について学んでいきます。これらの基本的な知識を習得したことを前提に、その後の講義を進めていきます。

毎回の講義は、それぞれ別個独立したものではなく、相互に関連しています。各論点のつながりを意識し、主体的に考えていくことを心がけて受講するようにしてください。

この講義では、毎回、映像をみてもらいます。映像から、私たちの生活と憲法との関係、どのような歴史があり私たちの「いま」があるのかについて具体的なイメージをつかみ、理解することを心がけてください。そして、憲法問題を糸口に、様々な社会問題に関心をもち、考えていく姿勢を身につけてください。

授業時間に制約があることから、この講義の中で憲法の論点を網羅的にとりあげることはできません。授業で扱わなかった論点については、教科書や参考書などを参照し、自習に努めてください。そうすることで、憲法をより体系的に理解することができ、皆さんの知的好奇心を刺激することでしょう。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 憲法に関する基本的知識を習得していること。（知識・理解）

私たちの生活と憲法は密接な関係にあることを、具体例を挙げながら説明することができること。（知識・理解）

習得した基本的知識を用いて、日々のニュースが憲法とどのように関係しているかを考えることができること。（技能）

習得した基本的知識を用いて、望ましい国家や社会のあり方を主体的に考えることができること。（態度・志向性）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

レジュメに記載している教科書の該当箇所を予習・復習の際に読んでおいてください。復習の際には、各論点の関連性を意識し学習することに努めてください。また、レジュメの「学習のポイント」の解答を文章化して理解度を確認することをお勧めします。

講義前に新聞記事を配布することがあります。必ず事前に読んでおいてください。

新聞やテレビなどで毎日ニュースをみて、いかなる憲法問題や社会問題が生じているのかを考え、私たち一人ひとりにとって、どのような社会や国家が望ましいのかを考えてみてください。

以上の授業時間外の学習は、予習・復習を合わせて 60 分程度を目途にし、実施してください。

価格：￥2,530

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験の成績で評価します。憲法に関する基本的知識を習得していることを評価の基準とします。

授業後やオフィスアワーなどでの質問の内容によって、１回につき１～３点を付与し、それを定期試験の点数に加点します。講義に積極的に取り組む姿勢を評価します。

日本国憲法（「この国のかたち」を考える）

守谷　賢輔

期別：後期　　単位数：2　　開講年次：１　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

講義内容に沿ったレジュメを用います。レジュメは、授業の2日前の17時までにMoodleにUPしますので、各自でそれをダウンロードしプリントアウトして持参して下さい。前の講義内容にふれることがあるので、以前に用いた授業レジュメも持参して下さい。

◎－－－　参考書　－－－◎

18歳からはじめる憲法〔第2版〕　ISBN 4589037815 憲法主義　ISBN 9784335000911
日本国憲法を考える〔第3版〕　ISBN 4569819133

◎－－－　テキスト　－－－◎

播磨信義・木下智史・渡辺洋・脇田吉隆・上脇博之『新・どうなっている！？日本国憲法〔第3版〕』（法律文化社、2016年）ISBN:4589037513

2.憲法とは何か
3.立憲主義の成立と展開
4.日本憲法史
5.平和主義
6.個人の尊重と幸福追求権
7.法の下の平等
8.精神的自由権
9.経済的自由権
10.社会権
11.人身の自由と刑事手続き上の権利
12.国会
13.内閣

2020-S000009453-03

授業時間割：後期：水・５時限　　試験時間割：2021/01/19　６時限

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

「法学A」「法学B」「法律学概論」などの他の法律学の一般教養科目を履修済み、または履修中であるほうが、より良く理解できます。
真剣に勉強する気がない人や単位を取るためだけに履修を考えている人は、この授業の講義の登録を遠慮してください。
私語、携帯電話の使用等、授業妨害とみなされる行為を行う者には、退出を命じ、また大幅に減点します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1.イントロダクション
14.裁判所
15.憲法訴訟

授業計画は一応の目安であり、順番どおりに各論点を講義するわけではありません。

◎－－－　概要　－－－◎

「基本的人権の尊重」「国民主権」「平和主義」が日本国憲法の三大原理である、と学んだ記憶のある人は多いでしょう。けれども、それぞれの意味内容や意義を問われたとき、明確に答えることのできる人は、どれほどいるでしょうか。また、私たちの生活が憲法とどのように関係しているかを具体的に感じたことのある人は、あまりいないかもしれません。

会や国家が望ましいのかを考えてみてください。
以上の授業時間外の学習は、予習・復習を合わせて60分程度を目途にし、実施してください。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験の成績で評価します。憲法に関する基本的知識を習得していることを評価の基準とします。
授業後やオフィスアワーなどでの質問の内容によって、１回につき１～３点を付与し、それを定期試験の点数に加点します。講義に積極的に取り組む姿勢を評価します。

日本国憲法（「この国のかたち」を考える）

守谷　賢輔

期別：後期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

しかしながら、私たちが当たり前のように「人間らしい生活」を営むことができることは、憲法と密接に関係しており、切り離すことのできないものです。憲法を学ぶということは、私たち一人ひとりが幸せに生きるためには、どのような社会や国家が望ましいのかを考えることでもあります。

望ましい社会や国家のあり方は、１つではありません。ここには「正しい答え」は存在しません。したがって、条文や用語の暗記はまったく無意味です。暗記することが憲法の勉強だと思っている人は、早急に勉強の姿勢を改めてください。

この講義では、最初に、憲法とはどのような内容をもつ法なのか、何のために存在する法なのか、法律との違いは何かといった憲法に関する基本的な論点について学んでいきます。これらの基本的な知識を習得したことを前提に、その後の講義を進めていきます。

毎回の講義は、それぞれ別個独立したものではなく、相互に関連しています。各論点のつながりを意識し、主体的に考えていくことを心がけて受講するようにしてください。

この講義では、毎回、映像をみてもらいます。映像から、私たちの生活と憲法との関係、どのような歴史があり私たちの「いま」があるのかについて具体的なイメージをつかみ、理解することを心がけてください。そして、憲法問題を糸口に、様々な社会問題に関心をもち、考えていく姿勢を身につけてください。

授業時間に制約があることから、この講義の中で憲法の論点を網羅的にとりあげることはできません。授業で扱わなかった論点については、教科書や参考書などを参照し、自習に努めてください。そうすることで、憲法をより体系的に理解することができ、皆さんの知的好奇心を刺激することでしょう。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 憲法に関する基本的知識を習得していること。(知識・理解)

私たちの生活と憲法は密接な関係にあることを、具体例を挙げながら説明することができること。(知識・理解)

会や国家が望ましいのかを考えてみてください。

以上の授業時間外の学習は、予習・復習を合わせて 60 分程度を目途にし、実施してください。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験の成績で評価します。憲法に関する基本的知識を習得していることを評価の基準とします。

授業後やオフィスアワーなどでの質問の内容によって、１回につき１～３点を付与し、それを定期試験の点数に加点します。講義に積極的に取り組む姿勢を評価します。

◎－－－　テキスト　－－－◎

播磨信義・木下智史・渡辺洋・脇田吉隆・上脇博之『新・どうなっている！？日本国憲法〔第 3 版〕』(法律文化社、2016 年) ISBN:4589037513

習得した基本的知識を用いて、日々のニュースが憲法とどのように関係しているかを考えることができること。(技能)

習得した基本的知識を用いて、望ましい国家や社会のあり方を主体的に考えることができること。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

レジュメに記載している教科書の該当箇所を予習・復習の際に読んでおいてください。復習の際には、各論点の関連性を意識し学習することに努めてください。また、レジュメの「学習のポイント」の解答を文章化して理解度を確認することをお勧めします。

講義前に新聞記事を配布することがあります。必ず事前に読んでおいてください。

新聞やテレビなどで毎日ニュースをみて、いかなる憲法問題や社会問題が生じているのかを考え、私たち一人ひとりにとって、どのような社

価格：￥2,530

講義内容に沿ったレジュメを用います。レジュメは、授業の 2 日前の 17 時までに Moodle に UP しますので、各自でそれをダウンロードしプリントアウトして持参して下さい。前の講義内容にふれることがあるので、以前に用いた授業レジュメも持参して下さい。

◎－－－　参考書　－－－◎

18 歳からはじめる憲法〔第 2 版〕　ISBN 4589037815 憲法主義　ISBN 9784335000911
日本国憲法を考える〔第 3 版〕　ISBN 4569819133

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

日本国憲法（「この国のかたち」を考える）

守谷　賢輔

期別：後期　　単位数：2　　開講年次：１　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

「法学 A」「法学 B」「法律学概論」などの他の法律学の一般教養科目を履修済み、または履修中であるほうが、より良く理解できます。

真剣に勉強する気がない人や単位を取るためだけに履修を考えている人は、この授業の講義の登録を遠慮してください。

私語、携帯電話の使用等、授業妨害とみなされる行為を行う者には、退出を命じ、また大幅に減点します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1.イントロダクション
2.憲法とは何か
3.立憲主義の成立と展開
4.日本憲法史
5.平和主義
6.個人の尊重と幸福追求権
7.法の下の平等
8.精神的自由権
9.経済的自由権
10.社会権
11.人身の自由と刑事手続き上の権利
12.国会
13.内閣
14.裁判所
15.憲法訴訟

授業計画は一応の目安であり、順番どおりに各論点を講義するわけではありません。

◎－－－　テキスト　－－－◎

播磨信義・木下智史・渡辺洋・脇田吉隆・上脇博之『新・どうなっている！？日本国憲法〔第 3 版〕』（法律文化社、2016 年）ISBN:4589037513

会や国家が望ましいのかを考えてみてください。

以上の授業時間外の学習は、予習・復習を合わせて 60 分程度を目途にし、実施してください。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験の成績で評価します。憲法に関する基本的知識を習得していることを評価の基準とします。

授業後やオフィスアワーなどでの質問の内容によって、１回につき１～３点を付与し、それを定期試験の点数に加点します。講義に積極的に取り組む姿勢を評価します。

日本国憲法（「この国のかたち」を考える）守谷賢輔

2020-S000009453-04

期別：前期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：前期：火・４時限　試験時間割：2020/07/27　６時限

◎－－－　概要　－－－◎

「基本的人権の尊重」「国民主権」「平和主義」が日本国憲法の三大原理である、と学んだ記憶のある人は多いでしょう。けれども、それぞれの意味内容や意義を問われたとき、明確に答えることのできる人は、どれほどいるでしょうか。また、私たちの生活が憲法とどのように関係しているかを具体的に感じたことのある人は、あまりいないかもしれません。

しかしながら、私たちが当たり前のように「人間らしい生活」を営むことができることは、憲法と密接に関係しており、切り離すことのできないものです。憲法を学ぶということは、私たち一人ひとりが幸せに生きるためには、どのような社会や国家が望ましいのかを考えることでもあります。

望ましい社会や国家のあり方は、１つではありません。ここには「正しい答え」は存在しません。したがって、条文や用語の暗記はまったく無意味です。暗記することが憲法の勉強だと思っている人は、早急に勉強の姿勢を改めてください。

この講義では、最初に、憲法とはどのような内容をもつ法なのか、何のために存在する法なのか、法律との違いは何かといった憲法に関する基本的な論点について学んでいきます。これらの基本的な知識を習得したことを前提に、その後の講義を進めていきます。

毎回の講義は、それぞれ別個独立したものではなく、相互に関連しています。各論点のつながりを意識し、主体的に考えていくことを心がけて受講するようにしてください。

この講義では、毎回、映像をみてもらいます。映像から、私たちの生活と憲法との関係、どのような歴史があり私たちの「いま」があるのかについて具体的なイメージをつかみ、理解することを心がけてください。そして、憲法問題を糸口に、様々な社会問題に関心をもち、考えていく姿勢を身につけてください。

授業時間に制約があることから、この講義の中で憲法の論点を網羅的にとりあげることはできません。授業で扱わなかった論点については、教科書や参考書などを参照し、自習に努めてください。そうすることで、憲法をより体系的に理解することができ、皆さんの知的好奇心を刺激することでしょう。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 憲法に関する基本的知識を習得していること。(知識・理解)

私たちの生活と憲法は密接な関係にあることを、具体例を挙げながら説明することができること。(知識・理解)

習得した基本的知識を用いて、日々のニュースが憲法とどのように関係しているかを考えることができること。(技能)

習得した基本的知識を用いて、望ましい国家や社会のあり方を主体的に考えることができること。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

レジュメに記載している教科書の該当箇所を予習・復習の際に読んでおいてください。復習の際には、各論点の関連性を意識し学習することに努めてください。また、レジュメの「学習のポイント」の解答を文章化して理解度を確認することをお勧めします。

講義前に新聞記事を配布することがあります。必ず事前に読んでおいてください。

新聞やテレビなどで毎日ニュースをみて、いかなる憲法問題や社会問題が生じているのかを考え、私たち一人ひとりにとって、どのような社会や国家が望ましいのかを考えてみてください。

以上の授業時間外の学習は、予習・復習を合わせて 60 分程度を目途にし、実施してください。

◎－－－　テキスト　－－－◎

播磨信義・木下智史・渡辺洋・脇田吉隆・上脇博之『新・どうなっている！？日本国憲法〔第 3 版〕』(法律文化社、2016 年) ISBN:4589037513 価格：￥2,530

講義内容に沿ったレジュメを用います。レジュメは、授業の 2 日前の 17 時までに Moodle に UP しますので、各自でそれをダウンロードしプリントアウトして持参して下さい。前の講義内容にふれることがあるので、以前に用いた授業レジュメも持参して下さい。

◎－－－　参考書　－－－◎

18 歳からはじめる憲法〔第 2 版〕　ISBN 4589037815 憲法主義　ISBN 9784335000911
日本国憲法を考える〔第 3 版〕　ISBN 4569819133

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

「法学 A」「法学 B」「法律学概論」などの他の法律学の一般教養科目を履修済み、または履修中であるほうが、より良く理解できます。

真剣に勉強する気がない人や単位を取るためだけに履修を考えている人は、この授業の講義の登録を遠慮してください。

私語、携帯電話の使用等、授業妨害とみなされる行為を行う者には、退出を命じ、また大幅に減点します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験の成績で評価します。憲法に関する基本的知識を習得していることを評価の基準とします。

授業後やオフィスアワーなどでの質問の内容によって、１回につき１～３点を付与し、それを定期試験の点数に加点します。講義に積極的に取り組む姿勢を評価します。

日本国憲法（「この国のかたち」を考える）守谷

賢輔

1.イントロダクション
2.憲法とは何か
3.立憲主義の成立と展開
4.日本憲法史
5.平和主義
6.個人の尊重と幸福追求権
7.法の下の平等
8.精神的自由権
9.経済的自由権
10.社会権
11.人身の自由と刑事手続き上の権利
12.国会
13.内閣
14.裁判所
15.憲法訴訟

授業計画は一応の目安であり、順番どおりに各論点を講義するわけではありません。

毎回の講義は、それぞれ別個独立したものではなく、相互に関連しています。各論点のつながりを意識し、主体的に考えていくことを心がけて受講するようにしてください。
この講義では、毎回、映像をみてもらいます。映像から、私たちの生活と憲法との関係、どのような歴史があり私たちの「いま」があるのかについて具体的なイメージをつかみ、理解することを心がけてください。そして、憲法問題を糸口に、様々な社会問題に関心をもち、考えていく姿勢を身につけてください。
授業時間に制約があることから、この講義の中で憲法の論点を網羅的にとりあげることはできません。授業で扱わなかった論点については、教科書や参考書などを参照し、自習に努めてください。そうすることで、憲法をより体系的に理解することができ、皆さんの知的好奇心を刺激することでしょう。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 憲法に関する基本的知識を習得していること。(知識・理解)

私たちの生活と憲法は密接な関係にあることを、具体例を挙げながら説明することができること。(知識・理解)

習得した基本的知識を用いて、日々のニュースが憲法とどのように

2020-S000009453-05

期別：後期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り
授業時間割：後期：金・５時限　　試験時間割：2021/01/19　６時限

◎－－－　概要　－－－◎

「基本的人権の尊重」「国民主権」「平和主義」が日本国憲法の三大原理である、と学んだ記憶のある人は多いでしょう。けれども、それぞれの意味内容や意義を問われたとき、明確に答えることのできる人は、どれほどいるでしょうか。また、私たちの生活が憲法とどのように関係しているかを具体的に感じたことのある人は、あまりいないかもしれません。
しかしながら、私たちが当たり前のように「人間らしい生活」を営むことができることは、憲法と密接に関係しており、切り離すことのできないものです。憲法を学ぶということは、私たち一人ひとりが幸せに生きるためには、どのような社会や国家が望ましいのかを考えることでもあります。
望ましい社会や国家のあり方は、１つではありません。ここには「正しい答え」は存在しません。したがって、条文や用語の暗記はまったく無意味です。暗記することが憲法の勉強だと思っている人は、早急に勉強の姿勢を改めてください。
この講義では、最初に、憲法とはどのような内容をもつ法なのか、何のために存在する法なのか、法律との違いは何かといった憲法に関する基本的な論点について学んでいきます。これらの基本的な知識を習得したことを前提に、その後の講義を進めていきます。

関係しているかを考えることができること。(技能)

習得した基本的知識を用いて、望ましい国家や社会のあり方を主体的に考えることができること。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

レジュメに記載している教科書の該当箇所を予習・復習の際に読んでおいてください。復習の際には、各論点の関連性を意識し学習することに努めてください。また、レジュメの「学習のポイント」の解答を文章化して理解度を確認することをお勧めします。
講義前に新聞記事を配布することがあります。必ず事前に読んでおいてください。
新聞やテレビなどで毎日ニュースをみて、いかなる憲法問題や社会問題が生じているのかを考え、私たち一人ひとりにとって、どのような社

◎－－－　テキスト　－－－◎

播磨信義・木下智史・渡辺洋・脇田吉隆・上脇博之『新・どうなっている！？日本国憲法〔第３版〕』(法律文化社、2016 年) ISBN:4589037513 価格：￥2,530

会や国家が望ましいのかを考えてみてください。
以上の授業時間外の学習は、予習・復習を合わせて 60 分程度を目途にし、実施してください。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験の成績で評価します。憲法に関する基本的知識を習得していることを評価の基準とします。
授業後やオフィスアワーなどでの質問の内容によって、１回につき１～３点を付与し、それを定期試験の点数に加点します。講義に積極的に取り組む姿勢を評価します。

日本国憲法（「この国のかたち」を考える）守谷

賢輔

2020-S000009453-06

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：前期：水・３時限　試験時間割：2020/07/27　６時限

講義内容に沿ったレジュメを用います。レジュメは、授業の２日前の 17 時までに Moodle に UP しますので、各自でそれをダウンロードしプリントアウトして持参して下さい。前の講義内容にふれることがあるので、以前に用いた授業レジュメも持参して下さい。

◎－－－　参考書　－－－◎

18 歳からはじめる憲法〔第２版〕　ISBN 4589037815 憲法主義　ISBN 9784335000911
日本国憲法を考える〔第３版〕　ISBN 4569819133

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

「法学 A」「法学 B」「法律学概論」などの他の法律学の一般教養科目を履修済み、または履修中であるほうが、より良く理解できます。

真剣に勉強する気がない人や単位を取るためだけに履修を考えている人は、この授業の講義の登録を遠慮してください。

私語、携帯電話の使用等、授業妨害とみなされる行為を行う者には、退出を命じ、また大幅に減点します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1.イントロダクション
2.憲法とは何か
3.立憲主義の成立と展開
4.日本憲法史
5.平和主義
6.個人の尊重と幸福追求権
7.法の下の平等
8.精神的自由権
9.経済的自由権
10.社会権
11.人身の自由と刑事手続き上の権利
12.国会
13.内閣
14.裁判所
15.憲法訴訟

授業計画は一応の目安であり、順番どおりに各論点を講義するわけではありません。

◎－－－　概要　－－－◎

「基本的人権の尊重」「国民主権」「平和主義」が日本国憲法の三大原理である、と学んだ記憶のある人は多いでしょう。けれども、それぞれの意味内容や意義を問われたとき、明確に答えることのできる人は、どれほどいるでしょうか。また、私たちの生活が憲法とどのように関係しているかを具体的に感じたことのある人は、あまりいないかもしれません。

しかしながら、私たちが当たり前のように「人間らしい生活」を営むことができることは、憲法と密接に関係しており、切り離すことのできないものです。憲法を学ぶということは、私たち一人ひとりが幸せに生きるためには、どのような社会や国家が望ましいのかを考えることでもあります。

望ましい社会や国家のあり方は、１つではありません。ここには「正しい答え」は存在しません。したがって、条文や用語の暗記はまったく無意味です。暗記することが憲法の勉強だと思っている人は、早急に勉強の姿勢を改めてください。

この講義では、最初に、憲法とはどのような内容をもつ法なのか、何のために存在する法なのか、法律との違いは何かといった憲法に関する基本的な論点について学んでいきます。これらの基本的な知識を習得したことを前提に、その後の講義を進めていきます。

毎回の講義は、それぞれ別個独立したものではなく、相互に関連しています。各論点のつながりを意識し、主体的に考えていくことを心がけて受講するようにしてください。

この講義では、毎回、映像をみてもらいます。映像から、私たちの生活と憲法との関係、どのような歴史があり私たちの「いま」があるのかについて具体的なイメージをつかみ、理解することを心がけてください。そして、憲法問題を糸口に、様々な社会問題に関心をもち、考えていく姿勢を身につけてください。

授業時間に制約があることから、この講義の中で憲法の論点を網羅的にとりあげることはできません。授業で扱わなかった論点については、教科書や参考書などを参照し、自習に努めてください。そうすることで、憲法をより体系的に理解することができ、皆さんの知的好奇心を刺激することでしょう。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 憲法に関する基本的知識を習得していること。(知識・理解)

会や国家が望ましいのかを考えてみてください。

以上の授業時間外の学習は、予習・復習を合わせて 60 分程度を目途にし、実施してください。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験の成績で評価します。憲法に関する基本的知識を習得していることを評価の基準とします。

授業後やオフィスアワーなどでの質問の内容によって、１回につき１～３点を付与し、それを定期試験の点数に加点します。講義に積極的に取り組む姿勢を評価します。

日本国憲法（「この国のかたち」を考える）守谷

賢輔

私たちの生活と憲法は密接な関係にあることを、具体例を挙げながら説明することができること。(知識・理解)

習得した基本的知識を用いて、日々のニュースが憲法とどのように関係しているかを考えることができること。(技能)

習得した基本的知識を用いて、望ましい国家や社会のあり方を主体的に考えることができること。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

　レジュメに記載している教科書の該当箇所を予習・復習の際に読んでおいてください。復習の際には、各論点の関連性を意識し学習することに努めてください。また、レジュメの「学習のポイント」の解答を文章化して理解度を確認することをお勧めします。
　講義前に新聞記事を配布することがあります。必ず事前に読んでおいてください。
　新聞やテレビなどで毎日ニュースをみて、いかなる憲法問題や社会問題が生じているのかを考え、私たち一人ひとりにとって、どのような社会や国家が望ましいのかを考えてみてください。
　以上の授業時間外の学習は、予習・復習を合わせて 60 分程度を目途にし、実施してください。

◎－－－　テキスト　－－－◎

　播磨信義・木下智史・渡辺洋・脇田吉隆・上脇博之『新・どうなっている！？日本国憲法〔第 3 版〕』(法律文化社、2016 年) ISBN:4589037513 価格：￥2,530
　講義内容に沿ったレジュメを用います。レジュメは、授業の 2 日前の 17 時までに Moodle に UP しますので、各自でそれをダウンロードしプリントアウトして持参して下さい。前の講義内容にふれることがあるので、以前に用いた授業レジュメも持参して下さい。

◎－－－　参考書　－－－◎

18 歳からはじめる憲法〔第 2 版〕　ISBN 4589037815 憲法主義　ISBN 9784335000911
日本国憲法を考える〔第 3 版〕　ISBN 4569819133

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

　「法学 A」「法学 B」「法律学概論」などの他の法律学の一般教養科目を履修済み、または履修中であるほうが、より良く理解できます。
　真剣に勉強する気がない人や単位を取るためだけに履修を考えている人は、この授業の講義の登録を遠慮してください。

　私語、携帯電話の使用等、授業妨害とみなされる行為を行う者には、退出を命じ、また大幅に減点します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1. イントロダクション
2. 憲法とは何か
3. 立憲主義の成立と展開
4. 日本憲法史
5. 平和主義
6. 個人の尊重と幸福追求権
7. 法の下の平等
8. 精神的自由権
9. 経済的自由権
10. 社会権
11. 人身の自由と刑事手続き上の権利
12. 国会
13. 内閣
14. 裁判所
15. 憲法訴訟

　授業計画は一応の目安であり、順番どおりに各論点を講義するわけではありません。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

　定期試験の成績で評価します。憲法に関する基本的知識を習得していることを評価の基準とします。
　授業後やオフィスアワーなどでの質問の内容によって、１回につき１～３点を付与し、それを定期試験の点数に加点します。講義に積極的に取り組む姿勢を評価します。

日本国憲法（「この国のかたち」を考える）

守谷　賢輔

期別：前期　　単位数：2　　開講年次：１　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

2020-S000009453-07

授業時間割：前期：金・５時限　　試験時間割：2020/07/27　６時限

◎－－－　概要　－－－◎

「基本的人権の尊重」「国民主権」「平和主義」が日本国憲法の三大原理である、と学んだ記憶のある人は多いでしょう。けれども、それぞれの意味内容や意義を問われたとき、明確に答えることのできる人は、どれほどいるでしょうか。また、私たちの生活が憲法とどのように関係しているかを具体的に感じたことのある人は、あまりいないかもしれません。

しかしながら、私たちが当たり前のように「人間らしい生活」を営むことができることは、憲法と密接に関係しており、切り離すことのできないものです。憲法を学ぶということは、私たち一人ひとりが幸せに生きるためには、どのような社会や国家が望ましいのかを考えることでもあります。

望ましい社会や国家のあり方は、１つではありません。ここには「正しい答え」は存在しません。したがって、条文や用語の暗記はまったく無意味です。暗記することが憲法の勉強だと思っている人は、早急に勉強の姿勢を改めてください。

この講義では、最初に、憲法とはどのような内容をもつ法なのか、何のために存在する法なのか、法律との違いは何かといった憲法に関する基本的な論点について学んでいきます。これらの基本的な知識を習得したことを前提に、その後の講義を進めていきます。

毎回の講義は、それぞれ別個独立したものではなく、相互に関連しています。各論点のつながりを意識し、主体的に考えていくことを心がけて受講するようにしてください。

この講義では、毎回、映像をみてもらいます。映像から、私たちの生活と憲法との関係、どのような歴史があり私たちの「いま」があるのかについて具体的なイメージをつかみ、理解することを心がけてください。そして、憲法問題を糸口に、様々な社会問題に関心をもち、考えていく姿勢を身につけてください。

授業時間に制約があることから、この講義の中で憲法の論点を網羅的にとりあげることはできません。授業で扱わなかった論点については、教科書や参考書などを参照し、自習に努めてください。そうすることで、憲法をより体系的に理解することができ、皆さんの知的好奇心を刺激することでしょう。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 憲法に関する基本的知識を習得していること。(知識・理解)

私たちの生活と憲法は密接な関係にあることを、具体例を挙げながら説明することができること。(知識・理解)

習得した基本的知識を用いて、日々のニュースが憲法とどのように関係しているかを考えることができること。(技能)

習得した基本的知識を用いて、望ましい国家や社会のあり方を主体的に考えることができること。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

レジュメに記載している教科書の該当箇所を予習・復習の際に読んでおいてください。復習の際には、各論点の関連性を意識し学習することに努めてください。また、レジュメの「学習のポイント」の解答を文章化して理解度を確認することをお勧めします。

講義前に新聞記事を配布することがあります。必ず事前に読んでおいてください。

新聞やテレビなどで毎日ニュースをみて、いかなる憲法問題や社会問題が生じているのかを考え、私たち一人ひとりにとって、どのような社会や国家が望ましいのかを考えてみてください。

以上の授業時間外の学習は、予習・復習を合わせて 60 分程度を目途にし、実施してください。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験の成績で評価します。憲法に関する基本的知識を習得していることを評価の基準とします。

授業後やオフィスアワーなどでの質問の内容によって、１回につき１～３点を付与し、それを定期試験の点数に加点します。講義に積極的に取り組む姿勢を評価します。

播磨信義・木下智史・渡辺洋・脇田吉隆・上脇博之『新・どうなっている！？日本国憲法〔第 3 版〕』(法律文化社、2016 年) ISBN:4589037513 価格：￥2,530

講義内容に沿ったレジュメを用います。レジュメは、授業の 2 日前の 17 時までに Moodle に UP しますので、各自でそれをダウンロードしプリントアウトして持参して下さい。前の講義内容にふれることがあるので、以前に用いた授業レジュメも持参して下さい。

◎－－－　参考書　－－－◎

18 歳からはじめる憲法〔第 2 版〕　ISBN 4589037815 憲法主義　ISBN 9784335000911
日本国憲法を考える〔第 3 版〕　ISBN 4569819133

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

「法学 A」「法学 B」「法律学概論」などの他の法律学の一般教養科目を履修済み、または履修中であるほうが、より良く理解できます。

真剣に勉強する気がない人や単位を取るためだけに履修を考えている人は、この授業の講義の登録を遠慮してください。
私語、携帯電話の使用等、授業妨害とみなされる行為を行う者には、退出を命じ、また大幅に減点します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1. イントロダクション
2. 憲法とは何か
3. 立憲主義の成立と展開
4. 日本憲法史
5. 平和主義
6. 個人の尊重と幸福追求権
7. 法の下の平等
8. 精神的自由権
9. 経済的自由権
10. 社会権
11. 人身の自由と刑事手続き上の権利
12. 国会
13. 内閣
14. 裁判所
15. 憲法訴訟

授業計画は一応の目安であり、順番どおりに各論点を講義するわけではありません。

日本国憲法「BB」(「この国のかたち」を考える)

2020-S000009453-08

守谷　賢輔

期別：前期　　単位数：2　　開講年次：1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り
授業時間割：前期：金・二部２時限　　試験時間割：2020/07/31　夜２限

◎－－－　概要　－－－◎

「基本的人権の尊重」「国民主権」「平和主義」が日本国憲法の三大原理である、と学んだ記憶のある人は多いでしょう。けれども、それぞれの意味内容や意義を問われたとき、明確に答えることのできる人は、どれほどいるでしょうか。また、私たちの生活が憲法とどのように関係しているかを具体的に感じたことのある人は、あまりいないかもしれません。
しかしながら、私たちが当たり前のように「人間らしい生活」を営むことができることは、憲法と密接に関係しており、切り離すことのできないものです。憲法を学ぶということは、私たち一人ひとりが幸せに生きるためには、どのような社会や国家が望ましいのかを考えることでもあります。
望ましい社会や国家のあり方は、１つではありません。ここには「正しい答え」は存在しません。したがって、条文や用語の暗記はまったく無意味です。暗記することが憲法の勉強だと思っている人は、早急に勉強の姿勢を改めてください。
この講義では、最初に、憲法とはどのような内容をもつ法なのか、何のために存在する法なのか、法律との違いは何かといった憲法に関する基本的な論点について学んでいきます。これらの基本的な知識を習得したことを前提に、その後の講義を進めていきます。
毎回の講義は、それぞれ別個独立したものではなく、相互に関連しています。各論点のつながりを意識し、主体的に考えていくことを心がけて受講するようにしてください。
この講義では、毎回、映像をみてもらいます。映像から、私たちの生活と憲法との関係、どのような歴史があり私たちの「いま」があるのかについて具体的なイメージをつかみ、理解することを心がけてください。そして、憲法問題を糸口に、様々な社会問題に関心をもち、考えていく姿勢を身につけてください。
授業時間に制約があることから、この講義の中で憲法の論点を網羅的にとりあげることはできません。授業で扱わなかった論点については、教科書や参考書などを参照し、自習に努めてください。そうすることで、憲法をより体系的に理解することができ、皆さんの知的好奇心を刺激することでしょう。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 憲法に関する基本的知識を習得していること。(知識・理解)

私たちの生活と憲法は密接な関係にあることを、具体例を挙げながら説明することができること。(知識・理解)

習得した基本的知識を用いて、日々のニュースが憲法とどのように関係しているかを考えることができること。(技能)

習得した基本的知識を用いて、望ましい国家や社会のあり方を主体的に考えることができること。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

レジュメに記載している教科書の該当箇所を予習・復習の際に読んでおいてください。復習の際には、各論点の関連性を意識し学習することに努めてください。また、レジュメの「学習のポイント」の解答を文章化して理解度を確認することをお勧めします。
講義前に新聞記事を配布することがあります。必ず事前に読んでおいてください。
新聞やテレビなどで毎日ニュースをみて、いかなる憲法問題や社会問題が生じているのかを考え、私たち一人ひとりにとって、どのような社会や国家が望ましいのかを考えてみてください。
以上の授業時間外の学習は、予習・復習を合わせて 60 分程度を目途にし、実施してください。

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験の成績で評価します。憲法に関する基本的知識を習得していることを評価の基準とします。
授業後やオフィスアワーなどでの質問の内容によって、１回につき１～３点を付与し、それを定期試験の点数に加点します。講義に積極的に取り組む姿勢を評価します。

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

播磨信義・木下智史・渡辺洋・脇田吉隆・上脇博之『新・どうなっている！？日本国憲法〔第3版〕』(法律文化社、2016年) ISBN:4589037513 価格：￥2,530

法学Ａ（現代会社法への招待）　2020-S000009451-01 井上　能孝

授業時間割：前期：月・２時限　試験時間割：2020/07/22　３時限

講義内容に沿ったレジュメを用います。レジュメは、授業の2日前の17時までにMoodleにUPしますので、各自でそれをダウンロードしプリントアウトして持参して下さい。前の講義内容にふれることがあるので、以前に用いた授業レジュメも持参して下さい。

◎－－－　参考書　－－－◎

18歳からはじめる憲法〔第2版〕　ISBN 4589037815 憲法主義　ISBN 9784335000911
日本国憲法を考える〔第3版〕　ISBN 4569819133

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

「法学A」「法学B」「法律学概論」などの他の法律学の一般教養科目を履修済み、または履修中であるほうが、より良く理解できます。
真剣に勉強する気がない人や単位を取るためだけに履修を考えている人は、この授業の講義の登録を遠慮してください。
私語、携帯電話の使用等、授業妨害とみなされる行為を行う者には、退出を命じ、また大幅に減点します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1.イントロダクション
2.憲法とは何か
3.立憲主義の成立と展開
4.日本憲法史
5.平和主義
6.個人の尊重と幸福追求権
7.法の下の平等
8.精神的自由権
9.経済的自由権
10.社会権
11.人身の自由と刑事手続き上の権利
12.国会
13.内閣
14.裁判所
15.憲法訴訟

授業計画は一応の目安であり、順番どおりに各論点を講義するわけではありません。

◎－－－　概要　－－－◎

本講義は、現代の企業をめぐるニュースや事例を読み解くことを通じて、株式会社制度の概要を知り、企業経営上の問題点を理解し、それに対する法制度上の対応を概観することを目的とする。
内容は会社法に関するものではあるが、会社法を法として学ぶことは目的ではない。むしろ、その前段階として、現代の企業をめぐる状況や問題点を理解することが重要であると考え、可能な限り数多く新しく、かつ、身近な事例を紹介していく。
そこで得た知識は、法学を学ぶ者だけでなく、経済学･経営学や商学を学ぶ者にとっても重要であるし、株式会社で働く者や株式会社と取引する者、株式会社に投資する者、株式会社の責任を追及する者にとっても重要かつ有用な知識である。したがって、内容は法律を専門とする学生を対象にしたものではない。
また、現実に自分で情報を収集しなければならない場合に備え、重要な情報源である、登記簿謄本（履歴事項全部証明書)、定款、株主総会参考資料、計算書類、公告、有価証券報告書、適時開示資料及びインターネット上のIR資料等に関して、入手方法を知り、読み解くために必要な知識を習得することも企図している。
単なる法律の勉強としてではなく、現代の企業社会全体に関しての理解を深め、問題意識を持って専門課程に進んで行く一助となることことを期待してる。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 株式会社制度の概要を知り、用語を理解できること。(知識・理解)

株式会社という組織形態について、一般的なビジネスマンと同程度の理解を持ち、会社法上の問題につき経済新聞の記事を読み、理解するに必要な知識を習得すること。(知識・理解)

実務上非常に重要な書類である登記簿謄本（履歴事項全部証明書)、定款、株主総会参考資料、計算書類、公告などにつき、記載内容・確認すべき点などを知り、そこで記載されている内容から、重要な情報を導き出せること。(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

まず、受講者はFUポータルにアップロードした講義資料をプリントアウトし、予習として簡単に目を通してくること。(20分)
また、判らない言葉があれば、インターネット等で、事前に調べてくることが望ましい。(30分)
受講後も疑問があれば、授業の前後に質問に来ること。
復習としては、授業で解説した用語等に関して理解しているかを確認すること。(30分)
現代の企業に関する問題点につき、レポートの提出を1度だけ求める。(120分)
そのレポートを作成することを念頭に受講し、復習をすること。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

・①株式会社制度の概要及び重要な用語に関する意義と役割、②現代の企業を取り巻く問題点等について、正確に理解しているかを評価の基準とする。
・定期試験（70%)、レポート（30%）を基に総合的に判断する。
30%の評価の対象であるレポートを提出しない場合、定期試験で90点以上を取る必要がある。昨年度は、レポートを提出しないで、単位を取得した者はいなかったので、必ず提出すること。
テキストは特に使用しない。
別途、講義資料をFUポータルにアップロードする。

◎－－－　参考書　－－－◎

柴田和史著『図でわかる会社法』日経文庫、2014年、1,080円
ISBN4532119294

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

・必ずしも法律を専門にする学生を対象にした内容ではないため、法学部以外の学生の履修は大歓迎である。

◎－－－　授業計画　－－－◎

第1回 オリエンテーション
／会社とは、会社ではない法人:
公益財団法人日本相撲協会の定款第2回 会社の種類:有限会社もめんや藍、
Apple Japan合同会社、
株式会社赤福の登記簿謄本
第3回 外国会社と大会社:登記簿謄本
JPﾓﾙｶﾞﾝ･ﾁｪｰｽ銀行東京支店
ふくおかﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ　第4回 機関①:伊藤忠商事の
コーポレートガバナンス　第5回 機関②:ｻﾝﾄﾘｰ食品ｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙの
株主総会参考資料第6回 小田急不動産の株券
西日本鉄道の単元株数変更
第7回 東芝の定款、減資公告
第8回 株主総会①:西日本ﾌｨﾅﾝｼｬﾙﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽの株主総会招集通知、参考資料第9回 株主総会②:議決権の行使方法第10回 株主総会③:事業報告、計算書類第11回 コーポレートガバナンス・コードと
日本版スチュワードシップ・コード
第12回 メディア5の有価証券報告書第13回 トヨタ自動車の配当、種類株式
CYBERDYNE社の種類株式第14回 SUNNYを運営する合同会社西友
の歴史（M&A、組織再編、組織変更）第15回 三越伊勢丹ホールディングスと
岩田屋の組織再編

会や国家が望ましいのかを考えてみてください。
以上の授業時間外の学習は、予習・復習を合わせて60分程度を目途にし、実施してください。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験の成績で評価します。憲法に関する基本的知識を習得していることを評価の基準とします。
授業後やオフィスアワーなどでの質問の内容によって、１回につき１～３点を付与し、それを定期試験の点数に加点します。講義に積極的に取り組む姿勢を評価します。

期別：前期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

法学Ａ（行政活動と法）　2020-S000009451-02 田中　孝和

授業時間割：前期：月・４時限　　試験時間割：2020/07/22　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

毎日の生活を送るうえで、行政と私たちの関わりを意識することはあまりないかもしれません。しかし、様々な形で行政は、秩序の維持、安全などの形で私たちの生活と密接なかかわりをもっています。

たとえば、車を運転するには運転免許を取得する必要がありますし、皆さんが普段から利用するレストランやカフェも、そのオーナーは行政による許可を得たうえで営業することとなっています（無許可で営業することはできない）。これらのひとつの理由として、「規制」をすることにより公共の安全や衛生を確保するという目的があります。

本講義では、行政活動と法の関係やどのような方法を用いて行政の目的を実現するのか、行政と私たちとの法的な関係（例えば、上記の例では、道路交通、食品衛生に関して、一つの方法として、根拠となる法律に基づいて、行政が私たちに対して、運転することや、レストランの営業をすることを許可するという共通する部分が見られます。これは行政目的を実現するための方法の一つです）を学習していくこととします。

ただし、授業の最初数回は、行政活動と法の授業の理解を助けるため、法学の基本的な知識を理解してもらうための授業を行うこととします。

◎－－－　到達目標　－－－◎

行政法に関する初歩的な知識を理解することができる。(知識・理解)

行政と私たち国民との関係を理解することができる。(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習：毎授業時間の最後に次回の講義箇所をあらかじめ伝えるので、一度目を通し、理解が十分でないと思われる個所につき、線を引くなどしておいてください（120 分)。また、講義で学習した個所につき、教科書をもう一度読んでおいてください（120 分)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

期末の試験による：行政活動と法について、基本的な知識が理解できているかどうかを問う。授業の進行状況により、受講者の理解を確認するため授業時間内に評価（いわゆる小テスト）を行う場合がある。正解の場合、成績評価に加点する。 ◎－－－　テキスト　－－－◎

宇賀克也編『ブリッジブック行政法〔第 3 版〕』（信山社、2017 年）

◎－－－　参考書　－－－◎

吉田利宏『つかむ・つかえる行政法』　ISBN 978-4589038777
高橋・佐藤・佐伯・北村『行政法の基本〔第 7 版〕』ISBN 978-4-589-03992-7

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

理解を助けるため、教科書を適宜使用することにより、授業を展開する。このため、教科書は必ず入手、持参していただきたい。
教養科目の中で同時に履修できる法律科目があれば、同時に履修していることが望ましい。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1 法学の基本的知識を身につける（1)
2 法学の基本的知識を身につける（2)
3　行政はどのような活動をしているのか
4　行政は法に従って活動する　法治主義
5　行政活動を行うためにどのような組織が作られているか　行政組織法
6　行政が国民の権利を制限をしたり義務を課したりする手法　行政行為
7　行政による協力の要請　行政指導
8　行政が法を作る？　行政立法

9　行政と契約する場合がある　行政契約
10　もし私たちが行政が課した義務に従わなかった場合には行政上の強制執行
11　行政活動に必要な手続　行政手続法
12　行政の活動に納得がいかない場合　行政に不服を申し立てる
13　行政の活動に納得がいかない場合　裁判所に訴える①
14　行政の活動に納得がいかない場合　裁判所に訴える②
15　行政の活動にて損害が発生した場合　国家賠償

受講者の理解に応じて、または授業の進行状況により、一部授業計画を変更する場合がある。その場合は、受講者に事前に伝える。

法学Ａ（法のしくみを考える）　2020-S000009451-03 村上　英明

授業時間割：前期：水・１時限　試験時間割：2020/07/22　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

この授業は、高校生から大学生になった皆さんが、これからの大学生活を始め世の中には法的ルールに関する問題が意外と多くあることを発見し、どうしてそのようなルールになっているのか、その一般的な答えに納得できるかどうか、別の答えはないか、などを考えてみることができるようになることを目指します。例えば、高校の校則では禁止されていた茶髪が大学ではなぜ許されているのでしょうか？高校で禁止されていたのには、どんな理由があるのでしょうか？高校生が茶髪にすると何か困ったことが起きるのでしょうか？勉強に集中させるため？不良にならないため？「高校生らしさ」を守るため？でも茶髪にしたら、本当に勉強しなくなったり、不良になったりするでしょうか？「高校生らしさ」って具体的にはどんな高校生なのでしょうか？自分の髪を染めるのは、自分で自由に決めることができるのではないでしょうか？いろいろ疑問がありますね。皆さんは、どのように考えますか？

このように、この授業は、法律で決まっているから当然だとか仕方がないとか言って素通りしてしまわずに、なぜ法律でそうなっているか疑問を持ち、納得できる理由を考えてみることができるようになるなど法のしくみを皆さんと一緒に考えることを通じて、皆さんが自分の大学生活を問題意識をもって有意義に過ごしていくことができるようサポートしたいと考えています。

なお、法の世界は、私たちが商品を買ったりアパートを借りたりする場合のように、相手が個人や会社との間を規律する法（私法）と、選挙の投票をしたり、市役所で住民票を交付してもらう場合のように相手が国や地方公共団体との間を規律する法（公法）とに大別されますが、この授業では、後者の公法の分野に属する憲法と行政法における基本的な法のしくみを勉強します。

◎－－－　到達目標　－－－◎

①憲法が保障する基本的人権の意義を参考判例の判旨をも踏まえて説明することができる（テキスト第１・２・３・４・５・11・12 講）。
(知識・理解)

②わが国の統治機構（国会、内閣、裁判所、地方自治、公務員制度）の仕組みと私たちとの関係について説明することができる（テキスト第６・７・８・14 講）。(知識・理解)

③市役所などの行政と私たちとの関係および行政活動の意義について説明することができる（テキスト第９・10・13 講）。(知識・理
解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

授業は、指定テキストの講（テーマ）一つを完結させる形で行いますので、授業計画に示されたテキストの該当箇所を必ず読んできて下さい。憲法や法律の条文あるいは判例が出てきたら、「六法」や「判例集」で確認しておくことが望まれます。予習には概ね１時間を充ててください。授業後は、授業中に理解できたこととできなかったことをノートで確認し、よく理解できなかったことについては、テキストを読み返したり、友人と意見交換をしたり、または教員に質問（オフィス・アワー）して明らかにするよう努めて下さい。復習にも概ね１時間を充ててください。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

「到達目標」の①について６問、②について２問、③について２問の記述式（法的基本事項の説明）問題について、各々の目標に到達できていると判断される最低限度の解答を

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

「可（D)」＝6 点とし、説明の正確さや説得力の高さの程度に応じて、「良（C)」＝ 7 点、「優（B)」＝8 点、「秀（A)」＝9～10 点として、10 問の得点を合計して成績評価とします。
村上英明・小原清信（編）『新・なるほど！公法入門』法律文化社、2012 年、2800 円＋税、ISBN978-4-589-03421-2

◎－－－　参考書　－－－◎

野中俊彦ほか（編）『憲法判例集（第 11 版)』有斐閣、2016 年、1080 円　ISBN 978-4-641-09160-3

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

授業では、授業内容に関する資料を配布する予定はありませんので、板書された事項を含めて、正確にノートをとってください。
憲法や法律を勉強する際には、それらの条文を確認するために「六法」が必要となります。法学部以外の皆さんにとっては、今後、法学関係の専門科目を勉強することはほとんどないでしょうから、あえて「六法」を買う必要はありませんが、この授業内容をよりよく理解し、また今後も法的問題に関心をもっていこうと考える皆さんには、是非、「六法」(『ポケット六法』のような小型の六法で可）を携帯することを推奨します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1.（プロローグ）大学は自由な世界？（大学生　と法律）
2.（第 1 講）大人になっても髪形の自由はないんですか？（自己決定権）
3.（第 2 講）外国人公務員は管理職になれないんですか？（外国人の人権）
4.（第 3 講）完璧な平等はありますか？

◎－－－　テキスト　－－－◎

5.（第 4 講）立って国歌を歌わなければいけませんか？（思想・信条の自由）
6.（第 5 講）ポルノも「表現」なんですか？（表現の自由）
7.（第 6 講）国会議員はどんな役割を果たしているんですか？（国会と内閣）
8.（第 7 講）裁判って私にも関係あるんですか？（裁判制度）
9.（第 8 講）公務員は不況でも安心できる職業ですか？（公務員制度）
10.（第 9 講）エスニック屋台をするにはどうしたらいいんですか？（法律による行政）
11.（第 10 講）行政側が目的を実現する手法はあるんですか？（行政上の強制執行）
12.（第 11 講）食品の安全性検査結果は開示してもらえるんですか？（情報公開制度）
13.（第 12 講）私の入試成績を知ることはできませんか？（個人情報保護制度）

法学Ａ（憲法が保障する人権と「この国のかたち」）

2020-S000009451-04

守谷　賢輔

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：前期：水・５時限　試験時間割：2020/07/22　３時限

14.（第 13 講）営業停止処分を受けたパチンコ店はどうすればいいんですか？（行政救済制度）
15.（第 14 講）住民投票で決めることはできませんか？（住民投票制度）

◎－－－　概要　－－－◎

基本的人権（人権）という言葉を知らない人は、おそらくいないでしょう。人権は尊重されなければならない「大切なもの」だといわれますが、人権を尊重されるのは誰か、尊重しなければならないのは誰かを正確に答えることはできるでしょうか。また、尊重されなければならない人権が、私たちの生活とどのように関わっているのかを具体的に説明できるでしょうか。
日常生活での何気ない会話やインターネットを自由に閲覧すること、またアルバイトをしてお金を稼ぐといった当たり前に行っていることは、実のところ人権と切り離して考えることはできないものです。

この講義では、憲法が保障する人権とはどのようなもので、私たちの生活といかなる関係にあるのかを、具体的な事例を手がかりに考察します。

まず、憲法が保障する人権とは、誰が誰に対して主張できるものなのか、言い換えると、人権を保障されるのは誰なのか、人権を侵害してはならないのは誰なのか、という最も基本的な論点について解説します。そして、基本的知識を習得したことを前提に、それぞれの人権がどのような状況のもとで問題となるのか（人権侵害といいうる状況が生じるのか)、そうした問題をいかに解決すべきなのかを検討していきます。

憲法や人権の勉強は、条文や関連する用語の暗記だと思っている人がいるかもしれませんが、暗記はまったく無意味です。条文の文言の解釈は多様であり、人権問題をいかに解決するかの考え方も様々あります。このことを踏まえたうえで、どのように考え方が妥当かを主体的に取り組むことを心がけてください。暗記の「癖」がついている人は、早急に勉強の姿勢を改めてください。

授業時間に制約があることから、この講義の中で憲法の論点を網羅的にとりあげることはできません。授業で扱わなかった論点については、教科書や参考書などを参照し、自習に努めてください。そうすることで、憲法をより体系的に理解することができ、皆さんの知的好奇心を刺激することでしょう。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 人権に関する基本的知識を習得していること。(知識・理解) 人権保障の意義を自分の言葉で説明できること。(知識・理解)

日常生活をおくることと人権保障の関係を、具体例を挙げて説明できること。(技能)

習得した基本的知識を用いて、日々のニュースから、どのような人権問題が生じているかを考えることができること。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

レジュメに予習・復習しておくべき教科書の該当箇所を記載しておきます。特に復習の際には、各論点の関連性を意識して学習して下さい。　講義前に新聞記事を配布する場合があります。必ず事前に読み、自分の意見を言えるようにしておいてください。

また、新聞やテレビなどで毎日ニュースをみて、いかなる人権問題が生じているのかを主体的に考えてください。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験の成績で評価します。憲法が保障する人権に関する基本的知識を身につけ、人権保障の意義を自分の言葉で説明することができるかを評価の基準とします。

授業中に、出題した問題の解答をミニッツペーパーに書いてもらうことがあります。その内容によって、定期試験の成績に１～３点を加点します（ミニッツペーパーは毎回の授業で用いるわけではありません。授業の進捗状況などを勘案して実施します)。

また、授業後やオフィスアワー等での質問の内容によって、１回につき１～３点を付与します。

いずれの加点方式も、講義に積極的に取り組む姿勢を評価するためのものです。

◎－－－　テキスト　－－－◎

孝忠延夫・大久保卓治編『憲法実感！ゼミナール』(法律文化社、2014 年)
ISNB：9784589035882 価格：
￥2,640

講義内容に沿ったレジュメを用います。レジュメは、授業の 2 日前の 17 時までに Moodle に UP しますので、各自でそれをダウンロードしプリントアウトして持参してください。前の講義内容にふれることがあるので、以前に用いた授業レジュメも持参してください。

日本国憲法と大日本帝国憲法の条文が掲載された「資料」を持参してください（初回の授業で「資料」を配布します)。

◎－－－　参考書　－－－◎

基本的人権の事件簿〔第５版〕　ISBN 4641281351 一歩先への憲法入門　ISBN 4641131961
日本国憲法を考える〔第 3 版〕　ISBN 9784872594720

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

「日本国憲法」「憲法概論」(法学部の学生においては「憲法Ⅰ 」「憲法Ⅱ 」などの憲法関連の科目）や「法学 B」「法律学概論」などの他の法律学の一般教養科目を履修済みまたは履修中であるほうが、授業をより良く理解できます。

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

真剣に勉強する気がない人、単位を取るためだけに履修を考えている人は、この授業の講義の登録を遠慮してください。
私語、携帯電話の使用等、授業妨害とみなされる行為を行う者には、退出を命じ、また大幅に減点します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1.イントロダクション
2.思想・良心の自由
3.信教の自由と政教分離
4.表現の自由（１）
5.表現の自由（２）
6.表現の自由（３）
7.集会・結社の自由
8.職業選択の自由
9.財産権
10.学問の自由
11.自己決定権
12.プライバシー権
13.法の下の平等
14.外国人の人権
15.基本的人権の限界

授業計画は一応の目安であり、講義の進捗状況等により、テーマや順番を変更することがあります。

法学Ａ「BB」(日常生活と法)　2020-S000009451-05 松山　祐平

授業時間割：前期：水・二部１時限　試験時間割：2020/07/29　夜１限

◎－－－　概要　－－－◎

本講義では、裁判所の「判例」を通じて日常生活で生じる諸問題を分析し、さまざまな法分野の理解を深めることを目的とする。本講義で取り扱うのは、憲法、民法、労働法、刑法、国際法である。
「判例」とは、裁判所による過去の判断の中で、先例として事実上拘束力を有する重要なものをいう。講義では、各法分野においてとりわけ重要な判例を取り上げ、判例の具体的な解説を通じて、各テーマの学習を行う。加えて、判例を分析する際に必要な知識や法律などについての基本的事項の修得も行う。さらに、新聞記事などを用いて、時事問題にも焦点を当て、法的に解説するつもりである。
法学に初めて触れる学生が、本講義での判例および基本事項の解説を通じて、各法分野の理解を深め、学習することを目標としている。

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　到達目標　－－－◎

法学の基礎を学んだ上で、裁判所においてどのようなことが問題となり、どのような判断が下されたのかを理解することができる。(知識・理解)

判例を通じて、それぞれの法分野の理解を深め、日常生活で生ずる諸問題を法的観点から考察できる能力を身に着ける。(技
能)

なぜこのようなことが問題となるのかを理解し、法的な観点から問題を捉えようとする意識を持つ。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習：次回の講義で扱うテーマの教科書の範囲を熟読し、疑問点や興味深
いところをまとめておく。(60 分) 復習：教科書やノート、レジュメを読み返し、自分で説明できるよう整理して
おく。(60 分)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験６割、小テスト４割。
定期試験は、講義で学んだ概念や考え方を十分に理解しており、それらを文章で説明することができるかを評価の基準と

法学Ａ「教養ゼミ」（人権総論・統治機構）　2020-S000009451-08

守谷　賢輔

期別：前期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：演習　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：無し

する。
また、講義の進捗状況に応じて、適宜小テストを行う。小テストは、講義内容の理解度を確認するために行い、裁判所の立場を適切に把握しているかを評価基準とするものである。西村健一郎・西井正弘・初宿正典『判例法学』（第５版）（有斐閣、2012 年）、定価 2,860 円（税込）
ISBN：978-4-641-18404-6

◎－－－　参考書　－－－◎

上記教科書内で紹介されている参考文献を参考としてもらいたい。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

授業は、教科書、レジュメ、板書で進めていく。きちんとノートをとることを目標に、授業に臨んでもらいたい。
教科書は必ず購入しておくこと。また、最新の判例がある場合には、適宜、資料として担当教員が準備する。
法律の条文については、授業で必要な箇所を担当教員が準備する。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1. ガイダンス、導入授業（法学の基礎：法とは何か、法源、法の種類、解釈、裁判制度）
2. 基本的人権と法①―日本国憲法と人権
3. 基本的人権と法②―法の下の平等
4. 基本的人権と法③―自由権・社会権
5. 基本的人権と法④―人身の自由・裁判手続の保障
6. 家族関係と法①―夫婦間の法律問題
7. 家族関係と法②―親子の法律関係
8. 家族関係と法③―相続と遺言
9. 財産関係と法①―契約に基づく権利・義務
10. 財産関係と法②―権利侵害と損害賠償
11. 労働関係と法
12. 犯罪と法
13. 国家と法
14. 国際関係と法
15. 現代社会の課題と法

授業時間割：前期：火・３時限　試験時間割：定期試験なし

◎－－－　概要　－－－◎

このゼミでは、憲法学に関する基本的な論点を、判例や学説を素材に検討することを目的としています。共通教育科目の講義「日本国憲法」や「法学」においても、同様の論点が扱われますが、時間の制約などから詳細に論じることが困難なことが少なくありません。
そこで、この授業ではゼミという特質を活かし、主として人権総論と統治機構に関する諸問題を詳しく検討し、憲法学の論点をより深く理解する機会とします。
２人または３人を１つのグループとし、報告の担当を決めます。担当者は報告テーマに関係する資料を読み、報告内容や方法を含めグループ内で議論をしたうえで、レジュメを作成してください。報告担当者以外の人は指定された資料を読み、最低限１つの質問を出来るように準備してください。
資料を読み、内容をまとめ、他の人に分かりやすく報告をし、質疑応答をする作業は、理解を深め、今まで気づかなかった問題を発見できる非常に貴重な機会です。
皆の前で話すことが得意な人も苦手な人も、それぞれの個性を活かしながら積極的に参加し、チャレンジしてください。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 憲法に関する基本的知識を習得していること。（知識・理解）

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

Word を用いて分かりやすいレジュメを作成できること。（技能）質疑・討論に積極的に参加すること。（態度・志向性）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

報告を担当する人は、最低 1 週間かけて報告準備をしてください。分かりやすいレジュメを作成し、論点を明確に報告できるようにしてください。
報告を担当しない人は、報告テーマに関係する資料を読み、事前に質問したいことを考えておいてください（30 分）。
授業後は報告の質疑応答を踏まえ、より深く理解するために新たに資料を読んでください（30 分）。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

担当した報告の内容、質疑・討論での発言、建設的な議論への貢献等を総合的に判断して評価します。出席は単位取得の前提であるので、欠席の回数により減点および不可の対象となります。

◎－－－　テキスト　－－－◎ 特に指定しません。

◎－－－　参考書　－－－◎

大学生のための憲法　ISBN 4589039079 憲法判例百選Ⅰ　〔第 6 版〕　ISBN 4641115176 憲法判例百選Ⅱ　〔第 6 版〕　ISBN 4641115184

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

出席さえしていれば単位を取得できるだろう、という安易で勉強意欲のない人は、履修を遠慮してください。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１．イントロダクション
２～１４．報告と討論
１５．総括

◎－－－　テキスト　－－－◎

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

法学Ｂ（日本国憲法と基本的人権）　2020-S000009452-01 桧垣　伸次

授業時間割：後期：月・４時限　試験時間割：2021/01/14　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

近年、憲法９条に関する問題や、生活保護等の社会保障の問題、憲法改正論議等を通じ、憲法に関する議論が盛んになっています。それらの議論の前提として、そもそも憲法とはどういうもので、何のために存在しているのかを知る必要があります。そのために、憲法を構成する基本的な原理である近代立憲主義の本質や沿革、趣旨ないし目的を学んでいきたいと思います。また、憲法の改正には高いハードルが課されています（憲法第 96 条１項）。なぜ憲法改正にはこのような高いハードルが課されているのかを考えるためにも、憲法の背後にある思想、歴史的経緯を学ぶことが必要となります。

本講義では、このような憲法の基本的な知識、考え方を学び、それらをもとに、現実の憲法問題について考える能力を養ってもらいたいと思います。本講義では、主として基本的人権に関する問題をとりあげて検討していきます。基本的人権に関する様々な問題を考えることを通じ、憲法が我々の生活に密接に関連していることも実感できると思います。

◎－－－　到達目標　－－－◎

憲法の基本的な知識を身につけて、社会で起きている様々な憲法問題について説明することができる。(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

講義前、講義後に教科書の該当箇所を読んでおいてください
（90 分)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験 100％
憲法の基本的な考え方を理解できているかをふまえ、現実に起きている憲法問題について解説できるかどうかを問う。武居一正編『基礎からわかる憲法』(嵯峨野書院)

◎－－－　参考書　－－－◎

君塚正臣編『大学生のための憲法』(法律文化社、2018 年)　ISBN 9784589039071

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

私語、携帯電話の使用等、授業の妨害となる行為は禁止します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1. 憲法とは
2. 人権の基礎
3. 統治の基礎

◎－－－　テキスト　－－－◎

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

4. 人権の享有主体
5. 基本的人権の限界
6. 幸福追求権
7. 法の下の平等
8. 思想・良心の自由
9. 信教の自由
10. 表現の自由・総論
11. 表現の自由・各論
12. 経済的自由
13. 人身の自由
14. 参政権 15. 社会権

以上を予定しておりますが、受講生の理解度等に応じて変更する場合もあります。

法学Ｂ（法と基本的人権の保障） 2020-S000009452-02 屋宮　憲夫

授業時間割：後期：水・５時限　試験時間割：2021/01/14　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

本講義においては、まず法の意義、法の歴史的展開、裁判の意義・仕組みなどの法の一般的論議の中で、現在の「基本的人権の保障」に関する問題を考えるうえでその前提となる基本的事項について見ていきます。次に、現在の日本国憲法の意義と構造について概観し、「基本的人権の保障」の憲法上の位置づけを確認していきます。そして、「基本的人権の保障」について、詳細に規定する日本国憲法の人権リストに上げられたいくつかの人権の問題および人権リストにない新たな人権の問題について、実際に起こった紛争について取り上げ、

◎－－－　テキスト　－－－◎

できるだけわかりやすく問題点についての検討を進めていきたいと思います。日本国憲法が想定しているように「基本的人権」は実現されているのかという視点をもって、受講してもらいたいと思います。

授業計画は、一応の目安となっており、進度等により変更されますので、確実に履修していってください。

◎－－－　到達目標　－－－◎

法の意義と歴史的展開について、基本的人権の保障の観点から把握できる。（知識・理解）

日本国憲法における人権の意義及び内容について説明できる。

（技能）

憲法、人権に関する知識に基づき現実に生起する問題を理解し、その解決に関心を有して、行動することができる。（態度・志向性）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

次回のテーマを提示するので、レジュメ等で次回の内容を予習しておくこと（60 分）。
毎回、授業の後、授業で取り上げた内容を整理したノートを作成・整理しておくこと（60 分）。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

期別：後期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

法の意義、憲法の意義、基本的人権の意義等について到達目標の観点からの達成度を成績評価基準とする。
成績評価方法は、主に定期試験の結果により（70％程度)、復習のための小テスト・ミニッツペーパーの成績を加味する（最大 30％)。
レジュメ、配布資料による。

◎－－－　参考書　－－－◎ 適宜指示することがある。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１．法とな何か
２．法の歴史的展開
３．日本国憲法の制定・構造
４．裁判と法
５．現代の法の目的・解釈
６．基本的人権の保障の構造
７．法の下の平等
８．思想・良心の自由
９．信教の自由
10. 表現の自由
11. 生存権
12. 自己決定権
13. プライヴァシー権
14. 自己情報開示権
15. まとめ

◎－－－　テキスト　－－－◎

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

法学Ｂ（コンテンツビジネスと法律）　2020-S000009452-03 谷川　和幸

授業時間割：後期：木・４時限　試験時間割：2021/01/14　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

どのような業種であれ、社会でビジネスを展開する際に法律との関わりを持たないことはありえない。この講義では、法が社会で実際にどのような役割を果たしているのかを実感し、法を身近な存在として捉えられるようになることを目指して、受講生が比較的イメージしやすいであろうと思われるコンテンツビジネス（出版、音楽、映画、ゲームなどに関わる産業）と法律との関わりについて講義する。

いま日本には数千の法律が存在しているが、コンテンツビジネスと最も関わりを有するのは、「知的財産法」と呼ばれる一連の法律である。発明を保護する「特許法」、著作物を保護する「著作権法」、商品デザインを保護する「意匠法」、ブランド名や会社名を保護する「商標法」、その他さまざまな不正競争を規律する「不正競争防止法」などの法律が「知的財産法」と呼ばれるジャンルを形成している。

とりわけ「著作権法」はコンテンツビジネスの基盤となる権利であり、受講生が著作権に関わるニュースに触れる機会も多いであろうことから、講義の半分以上を著作権法の説明に割くことになるだろう。もっともそれ以外にも、芸能人の名前や顔写真に関する権利（パブリシティ権）、ゲーム業界と発明の関係（特許法）、ファッションの法的保護（意匠法、不正競争防止法）等にも触れる。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 知的財産法の存在意義とその役割を理解する。（知識・理解）

条文や判決文など、専門的な法律文書を読解するための基礎的技能を獲得する。（技能）

知的財産法が抱える現代的課題について自分なりの意見を持つようになる。（態度・志向性）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

テキストの指定された範囲を事前に読んでくること（60分）。授業後は、授業で紹介した事件や判決について、より深く調べて復習をすること（60分）。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

コンテンツビジネスを展開する上でしばしば遭遇する種類の法的紛争について、授業で説明をした知的財産法の知識を活用して適切な解決を提示することができるかを、論述問題（事例問題）に基づいて判定する（定期試験100%）。内田朋子ほか『すごいぞ！ はたらく知財』（晶文社、
2019年）　ISBN 978-4-7949-7152-4　1500円＋税

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　知的財産法とは何か
2　出版――著作権制度の誕生
3　音楽①――JASRAC の歴史
4　音楽②――インターネットの脅威
5　映画――多くの関係者の利害調整
6　テレビ――コンテンツの活用
7　芸能――芸能人の権利
8　キャラクタービジネス①――商標権
9　キャラクタービジネス②――漫画家と原作者
10　漫画・アニメ――海賊版サイト対策
11　ゲーム①――特許権
12　ゲーム②――改造ツールとの戦い
13　アート――現代アート
14　ファッション――意匠権、不正競争防止法
15　まとめ

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

法学Ｂ（学生生活をめぐる法律問題）　2020-S000009452-04 三宮　希

授業時間割：後期：金・１時限　試験時間割：2021/01/14　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

大学生活は楽しいですが、さまざまなトラブルも発生します。これらのトラブルの中には法律にかかわるものがあります。

この講義では、まず皆さんが遭遇するであろう法律問題を具体的に紹介します。例えば、交通事故、アルバイト、アパートやマンションの賃貸借、奨学金、様々なハラスメント、就職活動、自動車やバイクの売買、親の離婚、相続争い、法律相談と弁護士費用、少額訴訟などです。

次に、このような問題が、法律のどんなルールと関わるのかを示します。さらに、その法律問題について、裁判所の判断や学説はどうなっているのかを勉強します。

最後に、講義で勉強したことが、どのように応用できるのか説明します。

できるだけ法律用語を使わずに、わかりやすく授業をしますので、毎回出席してください。この講義で勉強したことは、いつかどこかで役に立つことと思います。

◎－－－　到達目標　－－－◎

民法を中心とする法律学の基礎知識を身につけて、大学生活を送るうえで発生する法律問題について、問題を把握し、正しい判断をすることができる。(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

一週間前に、次回の講義のテーマを予告しますので、そのテーマについて、インターネットや新聞で下調べをし、問題意識を持ってください（120 分)。講義後は、講義内容について、ノートを整理し、内容を確認してください（120 分)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験 100％
講義で取り上げた問題について、内容を理解しているか、法律学の基礎知識を習得しているか、そして、法律問題について正しい法的判断ができるかを評価します。テキストは使用しません。
講義資料（プリント）を毎回配布します。

◎－－－　参考書　－－－◎

編集代表　佐伯仁志　大村敦志『ポケット六法　令和 2 年版』　ISBN 978-4--641-00920-2

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

1 時限の講義です。遅刻・早退はお控えください。

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

授業中の私語、スマホの使用などはお控えください。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1. 交通事故の法律問題１（事故処理・責任・保険過失割合など）
2. 交通事故の法律問題２（示談交渉・後遺症・示談後の追加請求）
3. アルバイトの法律問題１（労働時間・賃金・労働条件・ペナルティ）
4. アルバイトの法律問題２（アルバイト中の事故・労災・ハラスメント・退職）
5. クーリングオフ・ネガティブオプション・悪徳商法
6. アパート・マンション賃貸借の法律問題（敷金・原状回復義務と敷き引き）
7. 就職活動の法律問題（内々定と内定・ブラック企業対策・内定辞退と取消）
8. 男女関係の法律問題（交際・同棲・内縁・婚約・結婚・DV・ストーカー）
9. 離婚の法律問題（慰謝料と財産分与・扶養料・親権）
10. 相続争いの法律問題（相続分・遺留分・特別受益・寄与分など）
11. 奨学金と連帯保証人・保証人の法律問題（分別の利益・保証債務の相続など）
12. 弁護士に頼めばいくらかかるか。法律相談の窓口・少額訴訟のやり方
13. 中古車・中古バイク売買の法律問題（買った車がエンスト）

◎－－－　テキスト　－－－◎

14. スマホの法律問題（スマホ契約・架空請求・ネットでの中傷・著作権侵害など）
15. 法律問題における未成年について（民法改正・少年法など）

＊授業の準備・最新ニュース・皆さんの関心などの理由から、順序を入れ替えたり、あるいは別のテーマと差し替えることがあります。ご了承ください。

法学Ｂ「教養ゼミ」（人権各論・統治機構）　2020-S000009452-08

守谷　賢輔

期別：後期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：演習
授業時間割：後期：火・３時限　試験時間割：定期試験なし
実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：無し

◎－－－　概要　－－－◎

このゼミでは、憲法学に関する基本的な論点を、判例や学説を素材に検討することを目的としています。共通教育科目の講義「日本国憲法」や「法学」においても、同様の論点が扱われますが、時間の制約などから詳細に論じることが困難なことが少なくありません。

そこで、この授業ではゼミという特質を活かし、主として人権各論と統治機構に関する諸問題を詳しく検討し、憲法学の論点をより深く理解する機会とします。

２人程度を１つのグループとし、報告の担当を決めます。担当者は報告テーマに関係する資料を読み、報告内容や方法を含めグループ内で議論をしたうえで、レジュメを作成してください。報告担当者以外の人は指定された資料を読み、最低限１つの質問を出来るように準備してください。

資料を読み、内容をまとめ、他の人に分かりやすく報告をし、質疑応答をする作業は、理解を深め、今まで気づかなかった問題を発見できる非常に貴重な機会です。

皆の前で話すことが得意な人も苦手な人も、それぞれの個性を活かしながら積極的に参加し、チャレンジしてください。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 憲法に関する基本的知識を習得していること。(知識・理解)

Word を用いて分かりやすいレジュメを作成できること。(技能)

質疑・討論に積極的に参加すること。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

報告を担当する人は、最低１週間かけて報告準備をしてください。分かりやすいレジュメを作成し、論点を明確に報告できるようにしてください。

報告を担当しない人は、報告テーマに関係する資料を読み、事前に質問したいことを考えておいてください（30 分)。

授業後は報告の質疑応答を踏まえ、より深く理解するために新たに資料を読んでください（30 分)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

担当した報告の内容、質疑・討論での発言、建設的な議論への貢献等を総合的に判断して評価します。出席は単位取得の前提であるので、欠席の回数により減点および不可の対象となります。

◎－－－　テキスト　－－－◎ 特に指定しません。

◎－－－　参考書　－－－◎

大学生のための憲法　ISBN 4589039079 憲法判例百選Ⅰ〔第６版〕　ISBN 4641115176 憲法判例百選Ⅱ〔第６版〕　ISBN 4641115184

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

出席さえしていれば単位を取得できるだろう、という安易で勉強意欲のない人は、履修を遠慮してください。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１．イントロダクション
２～１４．報告と討論
１５．総括

法律学概論（大学生活で役に立つ法律の素養を身に付ける）　2020-S00000947

野田　龍一

期別：前期　単位数：2　開講年次：1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：あり　授業時間割：前期：火・１時限　試験時間割：2020/07/22　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

皆さんにとって、法律学は、なじみの薄い科目かもしれません。しかし、皆さんが大学生活を送るにあたり、法律の素養は、必ず役に立ちます。

バイトをしている皆さんにとっては、店長が賃金を払ってくれない、30 分未満の端切れの時間を切り捨てられた、開店時間前のミィーテングや閉店後の後始末の分が労働時間に含まれていない、といったトラブルがあります。一人暮らしをしている皆さんにとっては、アパートのセキュリティー費用は自己負担なのか、アパートが火事になったら、誰に対して損害を賠償請求できるのか、アパートを退出するとき、敷金はどれだけ戻ってくるのか、といった問題に直面することがあります。皆さんの中で、バイクや自動車を交通手段としている人にとっては、交通事故に遭遇したときの法律問題が迫ってきます。交通事故の被害者になったときは、どんな費目で損害を賠償請求できるのか、自分と相手方との過失割合は、どうなるのか、示談は、どうすればいいのか、といった問題に、誰もが直面します。法律に関わるいろいろな問題を、皆さん自身が、自分の頭で、正しく解決できるようになってください。

この講義では、そのために役立つ法律の素養を身に付けます。最初に、皆さんが遭遇するであろう法律問題をご一緒に考えます。その法律問題を解決するためのいろいろなスキルを「法律の小箱」の中から提供します。皆さんは、講義で提供されるスキルを使って、自分の頭で、問題を解決してください。こうした、法律学に独特の思考方法は、大学生活で、きっと役に立ちます。

「法律学概論を受講してよかった」と言って下さるよう講義します。

「わかりやすい」「面白い」「役に立つ」講義をします。

◎－－－　到達目標　－－－◎

身近な法律問題に遭遇したときに、この授業で身に付けた法律的素養でもって、正しい問題解決ができるようになる。（知識・理解）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

第２回目以降、次週の授業で取り扱うテーマについて課題を出します。その課題について、図書館やネットで、2 時間かけて予習しておいてください。授業で勉強したことについては、授業中に提起したいろいろな応用問題について、2 時間かけて、自分の頭で考え、授業の復習として解答を作成してください。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験の答案での評価が 100%です。
評価のポイントは、身近な問題を、法律問題として正しく把握しているか、その法律問題を解決するスキルを身に付けているか、そして、身に付けているスキルを活用して、法律問題を正しく解決できるか、の３点です。

◎－－－　テキスト　－－－◎ テキストは使用しません。

◎－－－　参考書　－－－◎

ポケット六法　令和 2 年版　ISBN 978-4-641-00920-2

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎ 授業に毎回出席して、ノートをとってください。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１．英会話契約と入学金・授業料返還請求
２．アパート賃貸借における諸問題
３．サークル・部活の人間関係といじめ

４．バイト契約における店長とのトラブル
５．交通事故に遭遇したときの法的対応
６．悪徳商法でだまされたらどうするか。
７．架空請求・オレオレ詐欺の法律問題
８．異性関係で法律問題がおきたら？
９．インターンシップや就活のトラブル
10.貸与型各種奨学金の法律問題
11.保証の「怖さ」を法律的に実感する
12.スマホ契約のいろいろな法律問題
13.医療過誤と医療事故の法律問題
14.各種パック旅行契約の法律問題
15.自分で少額訴訟を提起してみよう。

新しい法律問題が発生したときは、以上のテーマを変更することがあります。

法律学概論「BB」（憲法が定める統治の仕組みと「この国のかたち」）　2020-S000009472-03

守谷　賢輔

期別：後期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：金・二部２時限　試験時間割：2021/01/22　夜２限

◎－－－　概要　－－－◎

国政選挙の投票率は50%程度であり、地方選挙になると、地域によっては投票率が30%ほどしかないところや、選挙すら行われない場合もあります。こうした状況は、政治に無関心な人が多いからでしょうか。関心はあっても、「素人」には近寄りがたい難解さを感じている人もいるかもしれません。また、政治が自分たちの生活に身近なものと感じることのできない人もいるでしょうし、政治に「絶望」している人もいるかもしれません。

いずれにしても、国民（地方においては「住民」）が選挙で選んだ代表者である議員が政治を行い、私たちの生活に多大な影響を及ぼしていることは、間違いありません。消費税増税を思い起こせば、このことはすぐに理解できることでしょう。政治への関心の有無にかかわらず、私たちは政治と関係なく生きていくことはできないのです。

したがって、「損をしない」ために、政治の仕組みに関する一定の知識を習得し、賢い市民となることに大きな意義があります。私たち、そして将来世代にとって、望ましい統治のあり方とは何かを主体的に考え、より良い社会をつくっていくことは、社会の担い手である私たち一人ひとりの重要な責務と言えるでしょう。

この授業では、憲法学の観点から、日本そして他国の統治の仕組みを概観し、望ましい統治のあり方を考えることを目的としています。他者の意見を聞きながら主体的に考える作業をするために、グループワークを行います。グループワークでは、討論に参加し、必ず発言してもらいます。

授業時間に制約があることから、この講義の中で憲法の論点を網羅的にとりあげることはできません。授業で扱わなかった論点については、教科書や参考書などを参照し、自習に努めてください。そうすることで、憲法をより体系的に理解することができ、皆さんの知的好奇心を刺激することでしょう。

◎－－－　到達目標　－－－◎

憲法が定める統治の仕組みに関する基本的知識を習得し、それを自分の言葉で説明できること。（知識・理解）

習得した基本的知識を用いて、より良い統治のあり方を主体的に考えることが出来ること。（技能）

日々のニュースをみて、憲法が定める統治の仕組みとの関連を考えることができること。（態度・志向性）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

復習しておくべき事項について、教科書の該当箇所をレジュメに記載しておきます。各論点の関連を意識して予習・復習してください。　授業前に新聞記事を配布することがあります。必ず事前に読んで、自分の意見を言えるようにしておいてください。

また毎日、ニュースや新聞をみて、国内外でどのような政治問題が生じているのかを確認し、より良い統治のあり方を主体的に考え、自分の意見を言えるように心がけてください。

上記の課題は60分を目途に取り組んでください。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験の成績と、ミニッツペーパーの内容で評価します。定期試験に50点を配分し、ミニッツペーパーの内容に50点を配分します。グループワークでの自分の発言や討論の内容と課題を、グループワークを実施しないときは授業の中で示した課題の解答を、ミニッツペーパーに記載してもらいます。授業に

出席していても、グループワークや授業課題に積極的に取り組まない人には、点数はありません。
　定期試験、ミニッツペーパーの双方とも、憲法が定める統治の仕組みに関する基本的知識を習得していること、習得した基本的知識を用いて望ましい統治のあり方を主体的に考えることができるかを評価の基準とします。
　また、授業後やオフィスアワー等での質問の内容によって、１回につき１～３点を付与し、それを定期試験の点数に加点します。授業に積極的に取り組む姿勢を評価します。

◎－－－　テキスト　－－－◎

　君塚正臣編『大学生のための憲法』(法律文化社、2018 年)
ISBN：4589039079
価格：￥2,750
　講義内容に沿ったレジュメを配布します。
　日本国憲法と大日本帝国憲法の条文が掲載された「資料」を必ず持ってきてください（「資料」は初回の授業で配布します)。

◎－－－　参考書　－－－◎

一歩先への憲法入門　ISBN 4641131961
トピックからはじめる統治制度　ISBN 4641131880 憲法主義
ISBN 4569819133

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

　「日本国憲法」や「憲法概論」または他の法律学や政治学の一般教養科目を履修済みまたは履修中であるほうが、授業をより良く理解できます。
　真剣に勉強する気がない人、単位を取るためだけに履修を考えている人は、この授業の登録を遠慮してください。　私語、携帯電話の使用等、授業妨害とみなされる行為を行う者には、退出を命じ、また大幅に減点します。

※登録については、『学修ガイド』の「登録制限科目について」を参照してください。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1. イントロダクション
2. 権力分立
3. 国民主権と象徴天皇制
4. 大統領制と議院内閣制
5. 日本国憲法における議院内閣制
6. 選挙権と選挙制度
7. 代表制
8. 国会（１）
9. 国会（２）
10. 内閣
11. 裁判所（１）
12. 裁判所（２）
13. 憲法訴訟
14. 地方自治
15. まとめ

　授業計画は一応の目安であり、授業の進捗状況等により、テーマや順番を変更することがあります。

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

社会学Ａ（幽霊が語る日本の都市の変容） 2020-S000009460-01 高岡　弘幸

授業時間割：前期：月・２時限　試験時間割：2020/07/25　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

「幽霊」や「妖怪」は、人間が自然環境との関係や社会関係の中から生み出してきた文化的な創造物である。これを逆に述べるならば、幽霊や妖怪の資料の分析を通じて、人びとの自然との関係や人間関係の特徴が浮かび上がってくることになるだろう。特に「幽霊」は、江戸時代以降、「まち」や「都市」に出現することが一般的であった。

そこで、この講義では「幽霊」の資料の分析を中心に、前近代（平安～江戸時代）、近代を経て現代に至る都市社会のそれぞれの時代の特質を把握し、変容の様子を明らかにすることを目的としている。

言うまでもなく、現代の日本は「都市」の時代である。つまり、「都市」を考えるということは、現代の私たちの価値観や社会（人間）関係、生活がどのように変化してきたのか、そして、今後、どのように変化していくのかを考えることでもあるわけである。

履修にあたり、都市社会学の他、宗教社会学や歴史社会学、関連分野として民俗学や文化人類学、歴史学など、幅広く読書をすすめて欲しい。とりわけ、受講生自身の生活環境を理解することこそ、現代社会の怪異の特質を理解することにつながることを覚えておいて欲しい。

◎－－－　到達目標　－－－◎

主に日本の怪異や妖怪、呪術、宗教、都市といった具体的な事例をもとに、社会学の考え方や基礎的な専門用語を説明することができる。(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

各回受講後、授業で説明したキーワード（専門用語）を具体的な事例をもとに意味内容を理解しておくこと。(30分) また、各自の問題関心にしたがって、社会学だけではなく、歴史学、民俗学、宗教学、文化人類学の専門書を幅広く読み、次回の講義にそなえること。(60分)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

期末テスト（100%）で、上記「授業の到達目標等」の項目に従って採点する。特に指定しない。講義中に適宜資料を配布する。

◎－－－　参考書　－－－◎

場所を消費する　ISBN 4-588-00769-6
幽霊　近世都市が生み出した化物　ISBN 10-4642058338
妖怪学新考　ISBN 978-4-86248-180-1 事前に購入する必要はない。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎ 必要に応じてビデオやＤＶＤ教材を使用する予定である。

◎－－－　授業計画　－－－◎

①集合表象としての怪異・妖怪：社会学の基礎
②アニメ『もののけ姫』の解読(1)：アニミズムと呪術
③同上(2)：日本の神と妖怪
④シャーマニズム
⑤古代都市（平安京）：官僚制社会と怨霊
⑥「鬼」と「天狗」：空間認識と怪異

◎－－－　テキスト　－－－◎

期別：前期　単位数：2　開講年次：1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

⑦高知と富山の「異界マップ」：妖怪と幽霊の差異⑧怖い幽霊の誕生(1)：近世都市の構造
⑨同上(2)：ジェンダーと幽霊
⑩近代的都市伝説：「口裂け女」
⑪学校と病院の怪談：「場所性」の怪異
⑫幽霊が語る都市の現在：「非・場所性」の怪異　⑬「ケータイ」する異界
⑭妖怪ウォッチブームと異界の変容
⑮まとめ

◎－－－　テキスト　－－－◎

ることこそ、現代社会の怪異の特質を理解することにつながることを覚えておいて欲しい。

◎－－－　到達目標　－－－◎

主に日本の怪異や妖怪、呪術、宗教、都市といった具体的な事例をもとに、社会学の考え方や基礎的な専門用語を説明することができる。(知識・理解)

社会学Ａ（幽霊が語る日本の都市の変容）　2020-S000009460-02 高岡　弘幸

授業時間割：前期：月・３時限　試験時間割：2020/07/25　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

「幽霊」や「妖怪」は、人間が自然環境との関係や社会関係の中から生み出してきた文化的な創造物である。これを逆に述べるならば、幽霊や妖怪の資料の分析を通じて、人びとの自然との関係や人間関係の特徴が浮かび上がってくることになるだろう。特に「幽霊」は、江戸時代以降、「まち」や「都市」に出現することが一般的であった。

そこで、この講義では「幽霊」の資料の分析を中心に、前近代（平安～江戸時代)、近代を経て現代に至る都市社会のそれぞれの時代の特質を把握し、変容の様子を明らかにすることを目的としている。

言うまでもなく、現代の日本は「都市」の時代である。つまり、「都市」を考えるということは、現代の私たちの価値観や社会（人間）関係、生活がどのように変化してきたのか、そして、今後、どのように変化していくのかを考えることでもあるわけである。

履修にあたり、都市社会学の他、宗教社会学や歴史社会学、関連分野として民俗学や文化人類学、歴史学など、幅広く読書をすすめて欲しい。とりわけ、受講生自身の生活環境を理解す

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

各回受講後、授業で説明したキーワード（専門用語）を具体的な事例をもとに意味内容を確認しておくこと。(30分）また、各自の問題関心にしたがって、社会学だけではなく、歴史学、民俗学、宗教学、文化人類学の専門書を幅広く読み、次回の講義にそなえること。(60分)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

期末テスト（100%）で、上記「授業の到達目標等」の項目に従って採点する。特に指定しない。講義中に適宜資料を配布する。

◎－－－　参考書　－－－◎

場所を消費する　ISBN 4-588-00769-6
幽霊　近世都市が生み出した化物　ISBN 10-4642058338
妖怪学新考　ISBN 978-4-86248-180-1 事前に購入する必要はない。

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎ 必要に応じてビデオやＤＶＤ教材を使用する予定である。

◎－－－　授業計画　－－－◎

①集合表象としての怪異・妖怪：社会学の基礎
②アニメ『もののけ姫』の解読(1)：アニミズムと呪術
③同上(2)：日本の神と妖怪
④シャーマニズム
⑤古代都市（平安京）：官僚制社会と怨霊
⑥「鬼」と「天狗」：空間認識と怪異
⑦高知と富山の「異界マップ」：妖怪と幽霊の差異⑧怖い幽霊の誕生(1)：近世都市の構造
⑨同上(2)：ジェンダーと幽霊
⑩近代的都市伝説：「口裂け女」
⑪学校と病院の怪談：「場所性」の怪異
⑫幽霊が語る都市の現在：「非・場所性」の怪異　⑬「ケータイ」する異界
⑭妖怪ウォッチブームと異界の変容
⑮まとめ

◎－－－　テキスト　－－－◎
で動かしている趨勢は何なのか、またその中心原理がどのようなものであるか考察する。あわせて、戦後の日本社会がたどってきた道筋と直面する問題、解決すべき課題等も明らかにしていきたい。

◎－－－　到達目標　－－－◎

現代社会の趨勢に関する基本的な知識と理解が身につき、説明できる。(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習
　資料は早めに配布するので、事前に内容に目を通し、理解できない点や疑問点を自分の課題として明らかにしておくこと。
また、「STOP & THINK」の問いを考えておくこと(60 分)。

復習
　講義後は、事前の課題が解決できたか否かの確認を中心に復習しておくこと(60 分)。

社会学Ａ（現代社会の趨勢）　2020-S000009460-03 平田　暢

授業時間割：前期：木・３時限　試験時間割：2020/07/25　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

　現実に起こっている現象や趨勢の分析を通して現代社会を考察していく。「趨勢」とは、「時代の趨勢」という言葉が使われるように、現状から読み取ることのできる傾向や動向、成り行きを意味する。
　まず、身近なものとして家族の変容や少子化、最近話題の格差や社会的不平等といった個々の趨勢や現象の分析を行っていく。それらの作業を通して、現代社会をもっとも根底的な部分

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価基準
　現代社会の趨勢に関する基本的な知識と理解が身につき、説明できることを評価の基準とする。

評価方法
　定期試験の成績のみで評価する(100%)。使用しない。講義中に資料を配布する。

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

社会学Ａ（現代社会の趨勢）　2020-S000009460-04 平田　暢

授業時間割：前期：木・４時限　試験時間割：2020/07/25　４時限

◎－－－　参考書　－－－◎

原純輔・盛山和夫(著),1999,『社会階層―豊かさの中の不平等―』,東京大学出版会.
ISBN-13: 978-4130530125
真木悠介(著),2003,『時間の比較社会学』,岩波現代文庫.
ISBN-13: 978-4006001087
山田昌弘(著),2007,『希望格差社会―「負け組」の絶望感が日本を引き裂く』,ちくま文庫.
ISBN-13: 978-4480423085
篠原清夫・栗田真樹(編著),2016,『大学生のための社会学入門』,晃洋書房.
ISBN-13: 978-4771027176

◎－－－　授業計画　－－－◎

1 社会学とはどのような学問か(1)
2 社会学とはどのような学問か(2)
3 家族の変容(1)
4 家族の変容(2)
5 少子化の進展(1)
6 少子化の進展(2)
7 社会的不平等と格差(1)
8 社会的不平等と格差(2)
9 社会の情報化と監視(1)
10 社会の情報化と監視(2)
11 社会的ジレンマと環境問題(1)
12 社会的ジレンマと環境問題(2)
13 地域社会の変容(1)
14 地域社会の変容(2)
15 全体のまとめ

◎－－－　概要　－－－◎

現実に起こっている現象や趨勢の分析を通して現代社会を考察していく。「趨勢」とは、「時代の趨勢」という言葉が使われるように、現状から読み取ることのできる傾向や動向、成り行きを意味する。

まず、身近なものとして家族の変容や少子化、最近話題の格差や社会的不平等といった個々の趨勢や現象の分析を行っていく。それらの作業を通して、現代社会をもっとも根底的な部分で動かしている趨勢は何なのか、またその中心原理がどのようなものであるか考察する。あわせて、戦後の日本社会がたどってきた道筋と直面する問題、解決すべき課題等も明らかにしていきたい。

◎－－－　到達目標　－－－◎

現代社会の趨勢に関する基本的な知識と理解が身につき、説明できる。(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習

資料は早めに配布するので、事前に内容に目を通し、理解できない点や疑問点を自分の課題として明らかにしておくこと。
また、「STOP & THINK」の問いを考えておくこと(60分)。

復習

講義後は、事前の課題が解決できたか否かの確認を中心に復習しておくこと(60分)。

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価基準
　現代社会の趨勢に関する基本的な知識と理解が身につき、説明できることを評価の基準とする。

社会学Ａ（社会学の基礎―社会を考察しよう）　2020-S000009460-05 本多　康生

授業時間割：前期：火・５時限　試験時間割：2020/07/25　４時限

評価方法
　定期試験の成績のみで評価する(100%)。使用しない。講義中に資料を配布する。

◎－－－　参考書　－－－◎

原純輔・盛山和夫(著),1999,『社会階層―豊かさの中の不平等―』,東京大学出版会.
　ISBN-13: 978-4130530125
真木悠介(著),2003,『時間の比較社会学』,岩波現代文庫.
　ISBN-13: 978-4006001087
山田昌弘(著),2007,『希望格差社会―「負け組」の絶望感が日本を引き裂く』,ちくま文庫.
　ISBN-13: 978-4480423085
篠原清夫・栗田真樹(編著),2016,『大学生のための社会学入門』,晃洋書房.
　ISBN-13: 978-4771027176

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　社会学とはどのような学問か(1)
2　社会学とはどのような学問か(2)
3　家族の変容(1)
4　家族の変容(2)

◎－－－　テキスト　－－－◎

5　少子化の進展(1)
6　少子化の進展(2)
7　社会的不平等と格差(1)
8　社会的不平等と格差(2)
9　社会の情報化と監視(1)
10 社会の情報化と監視(2)
11 社会的ジレンマと環境問題(1)
12 社会的ジレンマと環境問題(2)
13 地域社会の変容(1)
14 地域社会の変容(2)
15 全体のまとめ

◎－－－　概要　－－－◎

　社会学とは、人間が集合的に織りなす社会を考察の対象とする学問である。本講義では、現代の様々な社会事象を分析し理解するために、社会学の理論や物の見方を、家族・宗教・労働・地域社会・医療・障害・教育・メディア・現代文化・環境問題・ジェンダーなどのテーマに即して解説し、社会の構造や仕組みに対する基本的認識を深める手ほどきを行う。特に、身近な問題からグローバルな社会事象までを総合的に分析する社会学の問題把握の特性を、歴史学・政治学など他の社会科学との関わりをも視野に教授していく。講義では、視聴覚資料を積極的に活用し、受講者それぞれが現代社会の諸問題に関する社会学的理解や合意形成の手掛かりを得ることを目指す。

◎－－－　到達目標　－－－◎

　社会学的な物の見方を理解し、現代の様々な社会事象について多角的な視野から考察できる。（知識・理解）

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

自身の見解や立場を相対化し、問い直す姿勢を持つ。（態度・志向性）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

ノートや配付レジュメを見直したり、授業中に紹介した参考書に目を通すなど、各講義の後に復習をすることが望ましい。（30 分程度）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

各回の授業の最後に提出するリアクションペーパー（30%）、中間レポート（20%）、定期試験の成績（50%）。

リアクションペーパー：各回の授業内容を理解した上で、当該

社会学Ａ（社会学の理論と私たちの生活） 2020-S000009460-06 開田　奈穂美

授業時間割：前期：火・１時限　試験時間割：2020/07/25　４時限

テーマについて独自の見解を述べられるかどうかを評価基準とする。

中間レポート・定期試験：社会学の基礎的概念と物の見方を理解した上で、現代の様々な社会事象について、多角的な視野から独自の見解を論理的に述べられるかどうかを評価基準とする。

講義毎にレジュメを配布する。各講義では、テーマに対応した視聴覚資料を的確な問題意識を持って使用する。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

受講にあたって特別な知識は必要としないが、テレビや新聞報道の記事などを通じて、時事問題に関心を持ってほしい。

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　授業計画　－－－◎

講義内容や順序は、受講者の理解度に応じて変更される可能性がある。

1　イントロダクション
2　社会学のパラドクス
3　家族を社会学する
4　宗教を社会学する
5　産業・労働を社会学する
6　地域社会を社会学する
7　医療を社会学する
8　障害を社会学する
9　教育を社会学する
10　メディアを社会学する
11　現代文化を社会学する
12　環境問題を社会学する
13　ジェンダーを社会学する
14　フィールドワーク入門
15　総括

◎－－－　概要　－－－◎

社会学とは、人と人との関係によって作り出されている人間社会を研究対象とするものである。社会学はきわめて多様なテーマを問うことができる学問である。現代社会に生起するさまざまな問題を社会学はどのように解明できるのだろうか。

この講義の前半では，社会学がこれまで積み上げてきた現代社会を理解するための概念や枠組みについて学ぶ。後

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

半では、いくつかの個別領域について検討し，現代社会をとりまく問題に対する社会学的アプローチを身につけていく。

◎－－－　到達目標　－－－◎

社会を理解し、問題意識をもってかかわる力を身につける(知識・理解）論理的に物事を考え、表現する力を身につける(技能）

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習）　－－－◎

毎回の講義終了後、次回の講義テーマについて述べるので、次回講義までにそのテーマについて知りたいこと、わからないことについて考えておくこと。(60 分）講義終了後、配布物を再読し、興味関心を抱いた内容、その理由について考えておくこと。(60 分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

期末試験 80%、授業への参加度 20%。期末試験では授業の基本的な内容を理解し、その内容を説明できるかどうかを評価する。授業への参加度については、授業終了後（毎回ではない、いつ提出かは事前に告知しない）に提出するレスポンスシートの内容から授業への理解度を評価する。特に使用しない、授業中に資料等を配布する。

◎－－－　参考書　－－－◎

社会福祉士養成講座編集委員会編、2014『新・社会福祉士養成講座 3　社会理論と社会システム【第 3 版】』中央法規出版 ISBN 9784805839300
長谷川公一・浜日出夫・藤村正之・町村敬志、2019『社会学（新版)』有斐閣　ISBN 9784641053892

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

グループでのディスカッション等も交えながら進行しますので、他の学生と一緒に議論し、考えたいという学生の履修を歓迎します。ディスカッション以外での私語など、他の受講生の迷惑となる行為は禁止します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１．イントロダクション―社会学の成立と展開
２．社会システムの理解①　社会システムの概念、文化・規範、社会意識
３．社会システムの理解②　産業と職業、社会階級と社会階層、社会指標
４．社会変動①　社会変動の概念
５．社会変動②　近代化、産業化、情報化
６．人口①　人口の概念、人口構造
７．人口②　人口問題、少子高齢化
８．人と社会の関係①　社会関係と社会的孤立
９．人と社会の関係②　社会的行為
１０．人と社会の関係③　社会的役割
１１．人と社会の関係④　社会的ジレンマ
１２．生活の理解①　家族の概念、世帯の概念、家族の構造
１３．生活の理解②　家族の変容、家族の機能
１４．生活の理解③　学歴、階層と格差
１５．生活の理解④　コミュニケーションとメディア

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

社会学Ａ（社会学の理論と私たちの生活） 2020-S000009460-07 開田　奈穂美

授業時間割：前期：水・２時限　試験時間割：2020/07/25　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

社会学とは、人と人との関係によって作り出されている人間社会を研究対象とするものである。社会学はきわめて多様なテーマを問うことができる学問である。現代社会に生起するさまざまな問題を社会学はどのように解明できるのだろうか。

この講義の前半では，社会学がこれまで積み上げてきた現代社会を理解するための概念や枠組みについて学ぶ。後半では、いくつかの個別領域について検討し，現代社会をとりまく問題に対する社会学的アプローチを身につけていく。

◎－－－　到達目標　－－－◎

社会を理解し、問題意識をもってかかわる力を身につける(知識・理解）論理的に物事を考え、表現する力を身につける(技能）

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習）　－－－◎

毎回の講義終了後、次回の講義テーマについて述べるので、次回講義までにそのテーマについて知りたいこと、わからないことについて考えておくこと。(60 分）講義終了後、配布物を再読し、興味関心を抱いた内容、その理由について考えておくこと。(60 分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

期末試験 80%、授業への参加度 20%。期末試験では授業の基本的な内容を理解し、その内容を説明できるかどうかを評価する。授業への参加度については、授業終了後（毎回ではない、いつ提出かは事前に告知しない）に提出するレスポンスシートの内容から授業への理解度を評価する。特に使用しない、授業中に資料等を配布する。

◎－－－　参考書　－－－◎

社会福祉士養成講座編集委員会編、2014『新・社会福祉士養成講座 3　社会理論と社会システム【第 3 版】』中央法規出版　ISBN 9784805839300
長谷川公一・浜日出夫・藤村正之・町村敬志、2019『社会学（新版)』有斐閣　ISBN 9784641053892

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

グループでのディスカッション等も交えながら進行しますので、他の学生と一緒に議論し、考えたいという学生の履修を歓迎します。ディスカッション以外での私語など、他の受講生の迷惑となる行為は禁止します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１．イントロダクション―社会学の成立と展開
２．社会システムの理解①　社会システムの概念、文化・規範、社会意識
３．社会システムの理解②　産業と職業、社会階級と社会階層、社会指標
４．社会変動①　社会変動の概念
５．社会変動②　近代化、産業化、情報化
６．人口①　人口の概念、人口構造

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

７．人口②　人口問題、少子高齢化
８．人と社会の関係①　社会関係と社会的孤立
９．人と社会の関係②　社会的行為
１０．人と社会の関係③　社会的役割
１１．人と社会の関係④　社会的ジレンマ
１２．生活の理解①　家族の概念、世帯の概念、家族の構造
１３．生活の理解②　家族の変容、家族の機能
１４．生活の理解③　学歴、階層と格差
１５．生活の理解④　コミュニケーションとメディア

◎－－－　テキスト　－－－◎
社会変動の過程で、技術の革新が社会の変容、ひいては私たちの生活や価値意識に深く連関していることを理解し、説明できるようになる(技能)

限られた時間の中で、論理的に思考し、自分の考えをまとめられるようになる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

社会学Ａ（変動する社会のとらえ方）　2020-S000009460-08 井手　靖子

授業時間割：前期：木・１時限　試験時間割：2020/07/25　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

本講義においては、社会におけるいくつかの主要なトピックを取り上げ、それらのテーマに対して社会学的な視点を教授することで、社会に対してこれまでとは違った考え方を獲得出来ることを主眼としています。
授業内容としては、工業化・脱工業化や都市化、家族の変容、恋愛の変容など、いくつかのトピックを取り上げていきます。それらのテーマが時代の変遷をどのように辿ってきたかといった歴史的な変容を踏まえた上で、そこで何が問題とされているのか、それらの問題に対してどのように向き合うべきかを示唆します。また、必要に応じてビデオの鑑賞も行い、社会問題に対する多面的なアプローチの方法も提示することで、「社会」をより身近に、より柔軟に受け止められるよう、講義をすすめていきます。

◎－－－　到達目標　－－－◎

ニュース等で社会問題に接した際に、独自の視点で捉え直すことができるようになる(知識・理解)

毎日ニュースを見て、日本や世界の変動について知識を得ておくこと（30 分)。
講義に際して配布する資料を熟読し、疑問点や自らの考えをまとめて下さい（予習 30 分程度)。また、講義で取り扱うテーマ以外でも質問や話したいことがあれば、遠慮なく聞きに来て下さい。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価方法：学期末の定期試験を 80%、平常点として講義中での積極的発言および小レポート等で 20%、その総合で評価を行います。
評価基準：身近な出来事を既存の枠組みにとらわれることなく、論理的かつ社会学な視点で論じることができるか。
図書の指定はありません。

◎－－－　参考書　－－－◎ 講義中において適宜紹介します。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

期別：前期　　単位数：2　　開講年次：１　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

常に社会問題に関心を持ち、積極的に授業に参加してください。また、固定概念や一般常識にとらわれず、自由な発想と柔軟な姿勢を心がけてください。質問や要望については随時受け付けます。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１　本講義の説明と社会学的思考について
２～５　社会学の始まりとその変容
６～９　工業化・脱工業化
１０　映画鑑賞
１１～１３　都市の変容
１４～１５　社会の変容とその視座

◎－－－　テキスト　－－－◎

期別：前期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

社会学Ａ（変動する社会のとらえ方）　2020-S000009460-09 井手　靖子

授業時間割：前期：木・２時限　試験時間割：2020/07/25　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

本講義においては、社会におけるいくつかの主要なトピックを取り上げ、それらのテーマに対して社会学的な視点を教授することで、社会に対してこれまでとは違った考え方を獲得出来ることを主眼としています。

授業内容としては、工業化・脱工業化や都市化、家族の変容、恋愛の変容など、いくつかのトピックを取り上げていきます。それらのテーマが時代の変遷をどのように辿ってきたかといった歴史的な変容を踏まえた上で、そこで何が問題とされているのか、それらの問題に対してどのように向き合うべきかを示唆します。また、必要に応じてビデオの鑑賞も行い、社会問題に対する多面的なアプローチの方法も提示することで、「社会」をより身近に、より柔軟に受け止められるよう、講義をすすめていきます。

◎－－－　到達目標　－－－◎

ニュース等で社会問題に接した際に、独自の視点で捉え直すことができるようになる(知識・理解)

社会変動の過程で、技術の革新が社会の変容、ひいては私たちの生活や価値意識に深く連関していることを理解し、説明できるようになる(技能)

限られた時間の中で、論理的に思考し、自分の考えをまとめられるようになる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

毎日ニュースを見て、日本や世界の変動について知識を得ておくこと（30 分)。
講義に際して配布する資料を熟読し、疑問点や自らの考えをまとめて下さい（予習 30 分程度)。また、講義で取り扱うテーマ以外でも質問や話したいことがあれば、遠慮なく聞きに来て下さい。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価方法：学期末の定期試験を 80%、平常点として講義中での積極的発言および小レポート等で 20%、その総合で評価を行います。
評価基準：身近な出来事を既存の枠組みにとらわれることなく、論理的かつ社会学な視点で論じることができるか。
図書の指定はありません。

◎－－－　参考書　－－－◎ 講義中において適宜紹介します。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

常に社会問題に関心を持ち、積極的に授業に参加してください。また、固定概念や一般常識にとらわれず、自由な発想と柔軟な姿勢を心がけてください。質問や要望については随時受け付けます。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１　本講義の説明と社会学的思考について
２～５　社会学の始まりとその変容

期別：前期　　単位数：2　　開講年次：１　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

６～９　工業化・脱工業化
１０　映画鑑賞
１１～１３　都市の変容
１４～１５　社会の変容とその視座

期別：前期　単位数：2　開講年次：　1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

社会学Ａ（社会学への誘い）花野裕康

授業時間割：前期：金・３時限　試験時間割：2020/07/25　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

この講義は、社会学Ａ、Ｂにおける前半の科目で、社会学の入門を学ぶものです（Ａだけでの受講でももちろん構いません）。
具体的には、
①社会学とはどのような学問なのか、その「考え方」と「研究対象」をまず学びます。
②次に社会学の「基礎概念」を理解します。
③そして、①②の理解を受けて、具体的な社会現象を社会学的に分析します。
④最終的には、社会学の基本的な考え方およびその具体的適用の基礎を習得する事を目標とします。

◎－－－　到達目標　－－－◎

社会学とはどのような学問か、自身の言葉で説明することができる(知識・理解)

社会学の基礎概念について、自身の言葉で説明することができる(知識・理解)

身近な社会現象について、社会学的見解を小論文として記述できる(技能)

身近な社会事象について、社会学的視点に基づく独自の見解を提起することができる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習：毎回の講義終了時に指示した課題（次回講義テーマに関わるもの）について、関連書籍およびインターネット上の情報に当たって知識を得ておくこと（90分）

復習：毎回の講義後に当該講義テーマについて要点を整理した上で、自身の考えを文章化しておくこと（90分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価基準：　社会学の学問的特徴と基礎概念を理解しそれを自身の言葉で説明できるか、および身近な社会現象を社会学的に解説できるか、の２点を評価基準とする評価方法：定期試験のみによる。他の評価方法は用いない使用しない

◎－－－　参考書　－－－◎ 使用しない

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

きちんと出席していないと単位取得はおぼつかないので特別な理由がない限り休まずに出席すること。講師の問いかけには答えるなど、積極的に授業に参加する事。居眠り・私語・許可された場合以外でのスマホ使用等、授業に無関係な事は行わず授業に集中する事。

◎－－－　授業計画　－－－◎

第１回　「わたし」と社会第２回

◎－－－　テキスト　－－－◎

期別：前期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

社会の「学」とは何か第 3 回　社会学の研究対象第 4 回　社会的存在としての「人」第 5 回 意志行為第 6 回 コミュニケーションと心第 7 回　役割理論第 8 回 人の集まり①:非集団第 9 回 人の集まり 2:集団第 10 回 集団と組織第 11 回 農村と都市第 12 回 国家第 13 回 世界社会第 14 回 社会における問題第 15 回 社会の未来診断

社会学Ａ（社会学への誘い）花野裕康

授業時間割：前期：金・４時限　　試験時間割：2020/07/25　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

この講義は、社会学 A、B における前半の科目で、社会学の入門を学ぶものです（A だけでの受講でももちろん構いません)。
具体的には、
①社会学とはどのような学問なのか、その「考え方」と「研究対象」をまず学びます。
②次に社会学の「基礎概念」を理解します。
③そして、①②の理解を受けて、具体的な社会現象を社会学的に分析します。
④最終的には、社会学の基本的な考え方およびその具体的適用の基礎を習得する事を目標とします。

◎－－－　到達目標　－－－◎

◎－－－　テキスト　－－－◎

社会学とはどのような学問か、自身の言葉で説明することができる(知識・理解)

社会学の基礎概念について、自身の言葉で説明することができる(知識・理解)

身近な社会現象について、社会学的見解を小論文として記述できる(技能)

身近な社会事象について、社会学的視点に基づく独自の見解を提起することができる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習：毎回の講義終了時に指示した課題（次回講義テーマに関わるもの）について、関連書籍およびインターネット上の情報に当たって知識を得ておくこと（90 分）

復習：毎回の講義後に当該講義テーマについて要点を整理した上で、自身の考えを文章化しておくこと（90 分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価基準： 社会学の学問的特徴と基礎概念を理解しそれを自身の言葉で説明できるか、および身近な社会現象を社会学的に解説できるか、の 2 点を評価基準とする評価方法：定期試験のみによる。他の評価方法は用いない使用しない

◎－－－　参考書　－－－◎ 使用しない

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

きちんと出席していないと単位取得はおぼつかないので特別な理由がない限り休まずに出席すること。講師の問いかけには答えるなど、積極的に授業に参加する事。居眠り・私語・許可された場合以外でのスマホ使用等、授業に無関係な事は行わず授業に集中する事。

◎－－－　授業計画　－－－◎　第 1

回　「わたし」と社会第 2 回　社会の

「学」とは何か第 3 回　社会学の研究

対象第 4 回　社会的存在としての「人」

第 5 回 意志行為第 6 回 コミュニケー

ションと心第 7 回 役割理論第 8 回 人

の集まり①:非集団第 9 回 人の集まり

2:集団第 10 回 集団と組織第 11 回 農

村と都市第 12 回 国家第 13 回 世界社

会第 14 回　社会における問題第 15 回

社会の未来診断

社会学Ａ「BB」（社会学の基礎―社会を考察しよう）本多康生

授業時間割：前期：月・二部２時限　試験時間割：2020/07/27　夜２限

◎－－－　概要　－－－◎

　社会学とは、人間が集合的に織りなす社会を考察の対象とする学問である。本講義では、現代の様々な社会事象を分析し理解するために、社会学の理論や物の見方を、家族・宗教・労働・地域社会・医療・障害・教育・メディア・現代文化・環境問題・ジェンダーなどのテーマに即して解説し、社会の構造や仕組みに対する基本的認識を深める手ほどきを行う。特に、身近な問題からグローバルな社会事象までを総合的に分析する社会学の問題把握の特性を、歴史学・政治学など他の社会科学との関わりをも視野に教授していく。講義では、視聴覚資料を積極的に活用し、受講者それぞれが現代社会の諸問題に関する社会学的理解や合意形成の手掛かりを得ることを目指す。

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　到達目標　－－－◎

　社会学的な物の見方を理解し、現代の様々な社会事象について多角的な視野から考察できる。（知識・理解）

　自身の見解や立場を相対化し、問い直す姿勢を持つ。（態度・志向性）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

　ノートや配付レジュメを見直したり、授業中に紹介した参考書に目を通すなど、各講義の後に復習をすることが望ましい。
（30 分程度）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

　各回の授業の最後に提出するリアクションペーパー（30%）、中間レポート（20%）、定期試験の成績（50%）。

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

リアクションペーパー：各回の授業内容を理解した上で、当該テーマについて独自の見解を述べられるかどうかを評価基準とする。

中間レポート・定期試験：社会学の基礎的概念と物の見方を理解した上で、現代の様々な社会事象について、多角的な視野から独自の見解を論理的に述べられるかどうかを評価基準とする。
　講義毎にレジュメを配布する。各講義では、テーマに対応した視聴覚資料を的確な問題意識を持って使用する。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

　受講にあたって特別な知識は必要としないが、テレビや新聞報道の記事などを通じて、時事問題に関心を持ってほしい。

◎－－－　授業計画　－－－◎

　講義内容や順序は、受講者の理解度に応じて変更される可能性がある。

1　イントロダクション
2　社会学のパラドクス
3　家族を社会学する
4　宗教を社会学する
5　産業・労働を社会学する
6　地域社会を社会学する
7　医療を社会学する
8　障害を社会学する
9　教育を社会学する
10　メディアを社会学する
11　現代文化を社会学する
12　環境問題を社会学する
13　ジェンダーを社会学する
14　フィールドワーク入門
15　総括

◎－－－　テキスト　－－－◎

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

社会学Ｂ（日本人の人間関係を考える）　2020-S000009461-01 高岡　弘幸

授業時間割：後期：月・２時限　試験時間割：2021/01/18　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

人間は一人きりで生きていくことはできない。生まれたときから家族・親戚、学校、会社あるいは友人・知人関係、サークル、インターネットの輪といった、何らかの集団や組織に所属することになる。では、そうした集団・組織の内部での人間関係はどのように決められているのだろうか。

つまり、この授業では、日本人が、まったく疑問を抱くことなく、当たり前のように結ぶ人間関係の具体的な事例の紹介と分析をとおして、社会学の考え方と基礎知識、分析方法を学ぶことを目的としている。

また、こうした課題は、日常生活と切り離された、教室の内側だけでおさまるものではない。受講生自身の、トラブルも含む、さまざまな人間関係の経験と記憶、さらには、新聞、テレビ、インターネットなど各種メディアに、授業と関連する出来事や事件があふれ返っている。この授業を履修するにあたり、日頃から、「人間関係」「集団・組織」をキーワードとして、さまざまな情報を収集するよう心掛けてもらいたい。

◎－－－　到達目標　－－－◎

主に日本人の人間関係のあり方といった具体的な事例をもとに、社会学の考え方や基礎的な専門用語、分析方法を説明することができる。(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

各回受講後、授業で説明したキーワード（専門用語）を具体的な事例をもとに意味内容を確認しておくこと。(30分）また、各自の問題関心にしたがって、社会学だけではなく、歴史学、民俗学、宗教学、文化人類学の専門書を幅広く読み、次回の講義にそなえること。(60分)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

期末テスト（100％）で、上記「授業の到達目標等」の項目に従って採点する。特に指定しない。講義中に適宜資料を配布する。

◎－－－　参考書　－－－◎

希望格差社会　ISBN 978-4-480-42308-5 下流社会　ISBN 4-334-03321-0
無縁社会　ISBN 978-4-16-373380-7 事前に購入する必要はない。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎ 必要に応じてビデオ、ＤＶＤ教材を使用する予定である。

◎－－－　授業計画　－－－◎

①「社会学」とは何か？：社会と集合表象
②アニメ『となりのトトロ』の解読(1)：本家・分家関係、文化資本、家格
③同上(2)：村人を行動に駆り立てるものとは？

◎－－－　テキスト　－－－◎

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

④日本的社会：世間と贈与・互酬性、タテ社会
⑤西欧の市民社会と都市：日本の世間との比較
⑥日本的人間関係を規定する力：空気
⑦社会の構造を探る：異人(stranger)
⑧村八分再考(1)：犯人探し・確定の方法
⑨同上(2)：何が罪の重さを決めるのか？
⑩同上(3)：連座と縁座(罪をかぶる範囲)・ケガレ
⑪日本の近代化(1)：社会の変化
⑫同上(2)：学歴社会の誕生と変容
⑬同上(3)：一億総中流社会・消費社会
⑭同上(4)：下流社会・格差社会・ネット依存症
⑮まとめ

◎－－－　テキスト　－－－◎

る出来事や事件があふれ返っている。この授業を履修するにあたり、日頃から、「人間関係」「集団・組織」をキーワードとして、さまざまな情報を収集するよう心掛けてもらいたい。

◎－－－　到達目標　－－－◎

主に日本人の人間関係のあり方といった具体的な事例をもとに、社会学の考え方や基礎的な専門用語、分析方法を説明することができる。(知識・理解)

社会学Ｂ（日本人の人間関係を考える）　2020-S000009461-02 高岡　弘幸

授業時間割：後期：月・３時限　試験時間割：2021/01/18　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

人間は一人きりで生きていくことはできない。生まれたときから家族・親戚、学校、会社あるいは友人・知人関係、サークル、インターネットの輪といった、何らかの集団や組織に所属することになる。では、そうした集団・組織の内部での人間関係はどのように決められているのだろうか。

つまり、この授業では、日本人が、まったく疑問を抱くことなく、当たり前のように結ぶ人間関係の具体的な事例の紹介と分析をとおして、社会学の考え方と基礎知識、分析方法を学ぶことを目的としている。

また、こうした課題は、日常生活と切り離された、教室の内側だけでおさまるものではない。受講生自身の、トラブルも含む、さまざまな人間関係の経験と記憶、さらには、新聞、テレビ、インターネットなど各種メディアに、授業と関連す

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

各回受講後、授業で説明したキーワード（専門用語）を具体的な事例をもとに意味内容を確認しておくこと。(30分）また、各自の問題関心にしたがって、社会学だけではなく、歴史学、民俗学、宗教学、文化人類学の専門書を幅広く読み、次回の講義にそなえること。(60分)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

期末テスト（100%）で、上記「授業の到達目標等」の項目に従って採点する。特に指定しない。講義中に適宜資料を配布する。

◎－－－　参考書　－－－◎

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

希望格差社会　ISBN 978-4-480-42308-5 下流社会
ISBN 4-334-03321-0
無縁社会　ISBN 978-4-16-373380-7 事前に購入する必要はない。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎ 必要に応じてビデオ、

ＤＶＤ教材を使用する予定である。

◎－－－　授業計画　－－－◎

①「社会学」とは何か？：社会と集合表象
②アニメ『となりのトトロ』の解読(1)：本家・分家関係、文化資本、家格
③同上(2)：村人を行動に駆り立てるものとは？
④日本的社会：世間と贈与・互酬性、タテ社会
⑤西欧の市民社会と都市：日本の世間との比較
⑥日本的人間関係を規定する力：空気
⑦社会の構造を探る：異人(stranger)
⑧村八分再考(1)：犯人探し・確定の方法
⑨同上(2)：何が罪の重さを決めるのか？
⑩同上(3)：連座と縁座(罪をかぶる範囲)・ケガレ
⑪日本の近代化(1)：社会の変化
⑫同上(2)：学歴社会の誕生と変容
⑬同上(3)：一億総中流社会・消費社会
⑭同上(4)：下流社会・格差社会・ネット依存症
⑮まとめ

◎－－－　テキスト　－－－◎

社会学Ｂ（社会学の概念・命題）　2020-S000009461-03 平田　暢

授業時間割：後期：木・３時限　試験時間割：2021/01/18　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

　概念とは理論に関連した、物や行動、認識結果、現象などの正確な定義である。命題とは概念間の関係についての言明であり、判断を言葉で表したものである。多くの社会学者が、現代社会を説明するために概念や命題を提案してきた。
　本講義では、大きく分けて、社会(的なもの)が個人を拘束する側面と、個々人の行動が集積されて社会現象が起こる側面の２つに注目し、それらにかかわる概念や命題に解説を加えていく。前者の文脈では、「与えられた役割が、普通の人を残虐行為に駆り立てる凶器となりうる」現象などを、後者の文脈では「ある状況が起こりそうだと考えて人々が行動すると、そう思わなければ起こらなかったはずの状況が実現してしまう」現象などを紹介する。

使用しない。講義中に資料を配布する。

◎－－－　参考書　－－－◎

作田啓一・井上俊(編著),1986,『命題コレクション社会学』,筑摩書房.
ISBN-13: 978-4480852922
E.デュルケム(著),宮島喬(訳),1985,『自殺論』,中公文庫.
ISBN-13: 978-4122012561
M.ウェーバー(著),大塚久雄(訳),1989,『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』,岩波文庫.
ISBN-13: 978-4003420935
篠原清夫・栗田真樹(編著),2016,『大学生のための社会学入

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　到達目標　－－－◎

念や命題に関する知識と理解が身
につき、説明できる。(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習
　資料は早めに配布するので、事前に内容に目を通し、理解で
点や疑問点を自分の課題として明らかにしておくこと。
THINK」の問いを考えておくこと(60 分)。

復習
　講義後は、事前の課題が解決できたか否かの確認を中心に復
くこと(60 分)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

基準
　社会学を中心とした複数の概念や命題に関する知識と理解が
とする。

評価方法
　定期試験の成績のみで評価する(100%)。

社会学Ｂ（社会学の概念・命題）　2020-S000009461-04 平田　暢

授業時間割：後期：木・４時限　試験時間割：2021/01/18　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

　概念とは理論に関連した、物や行動、認識結果、現象などの
正確な定義である。命題とは概念間の関係についての言明であり、判断を言葉で表したものである。多くの社会学者が、現代
社会を説明するために概念や命題を提案してきた。

◎－－－　テキスト　－－－◎

門』,晃洋書房.
　ISBN-13: 978-4771027176 社会学を中心とした複数の概

◎－－－　授業計画　－－－◎

1 社会学理論とは何か
2 自殺論(Durkheim)
3 犯罪の潜在的正機能(Durkheim)
4 役割の功罪(1)(Milgram/Zimbardo) きない
5 役割の功罪(2)(Milgram/Zimbardo) また、「STOP &
6 合理化と官僚制化(1)(Weber)
7 合理化と官僚制化(2)(Weber)
8 社会のリスク化(Beck)
9 予言の自己成就と中範囲の理論(1)(Merton) 習しておく
10 予言の自己成就と中範囲の理論(2)(Merton)
11 囚人のジレンマとナッシュ均衡(1)
12 囚人のジレンマとナッシュ均衡(2)
13 社会的決定のパラドックス(1) 評価
14 社会的決定のパラドックス(2)
15 全体のまとめ身につき、説明できることを評価の基準

◎－－－　参考書　－－－◎

使用しない。講義中に資料を配布する。

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

本講義では、大きく分けて、社会(的なもの)が個人を拘束す
側面と、個々人の行動が集積されて社会現象が起こる側面の
２つに注目し、それらにかかわる概念や命題に解説を加えてい
られた役割が、普通の人を残虐行
為に駆り立てる凶器となりうる」現象などを、後者の文脈では
「ある状況が起こりそうだと考えて人々が行動すると、そう思
ィズわなければ起こらなかったはずの状況が実現してしまう」現象
などを紹介する。

◎－－－　到達目標　－－－◎

念や命題に関する知識と理解が身
につき、説明できる。(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習

資料は早めに配布するので、事前に内容に目を通し、理解で
点や疑問点を自分の課題として明らかにしておくこと。
THINK」の問いを考えておくこと(60 分)。

復習

講義後は、事前の課題が解決できたか否かの確認を中心に復
くこと(60 分)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

基準

社会学を中心とした複数の概念や命題に関する知識と理解が
とする。

評価方法

◎－－－　テキスト　－－－◎

作田啓一・井上俊(編著),1986,『命題コレクション社会
学』,筑摩書房.
ISBN-13: 978-4480852922
く。前者の文脈では、「与え
E.デュルケム(著),宮島喬(訳),1985,『自殺論』,中公文庫.
ISBN-13: 978-4122012561
M.ウェーバー(著),大塚久雄(訳),1989,『プロテスタンテ
ムの倫理と資本主義の精神』,岩波文庫.
ISBN-13: 978-4003420935
篠原清夫・栗田真樹(編著),2016,『大学生のための社会学入
門』,晃洋書房.
ISBN-13: 978-4771027176
社会学を中心とした複数の概

◎－－－　授業計画　－－－◎

1 社会学理論とは何か
2 自殺論(Durkheim)
3 犯罪の潜在的正機能(Durkheim)
4 役割の功罪(1)(Milgram/Zimbardo)
5 役割の功罪(2)(Milgram/Zimbardo)
6 合理化と官僚制化(1)(Weber)
7 合理化と官僚制化(2)(Weber)
8 社会のリスク化(Beck)
9 予言の自己成就と中範囲の理論(1)(Merton)
10 予言の自己成就と中範囲の理論(2)(Merton)
11 囚人のジレンマとナッシュ均衡(1)
12 囚人のジレンマとナッシュ均衡(2)
13 社会的決定のパラドックス(1)
14 社会的決定のパラドックス(2)
15 全体のまとめ

評価
身につき、説明できることを評価の基準

期別：後期　　単位数：2　　開講年次：　1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

定期試験の成績のみで評価する(100%)。

社会学Ｂ（社会問題と社会学）

開田　奈穂美

期別：後期　　単位数：2　　開講年次：１　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

2020-S000009461-05

授業時間割：後期：火・１時限　　試験時間割：2021/01/18　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

この講義では、社会学の基本的な概念や思考方法を紹介しながら、現代社会を把握する視点を獲得することを目的としている。社会学とかかわりのある法や経済といった近接領域との関係にも触れながら、地域や社会集団といった、社会のまとまりについて学ぶ。講義の後半では、具体的な社会問題に触れながら、「社会」のなりたちと現在生きている人々が抱える問題との関係について考えたい。

◎－－－　到達目標　－－－◎

現代の社会問題を理解し、問題意識を持ちかかわる力を身につける(知識・理解) 論理的に物事を考え、表現する力を身につける(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

毎回の講義終了後、次回の講義テーマについて述べるので、そのテーマについて知りたいこと、わからないことについて考えておくこと（60 分)。
講義終了後、配布物を再読し、①興味関心を抱いた内容、②その理由について考えておくこと（60 分)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

期末試験 80%、授業への参加度 20%。期末試験では授業の基本的な内容を理解し、その内容を説明できるかどうかを評価する。授業への参加度については、授業終了後（毎回ではない、いつ提出かは事前に告知しない）に提出するレスポンスシートの内容から授業への理解度を評価する。特に使用しない、授業中に資料を配布する。

◎－－－　参考書　－－－◎

社会福祉士養成講座編集委員会編、2014『新・社会福祉士養成講座 3　社会理論と社会システム【第 3 版】』中央法規出版　ISBN 9784805839300

９．社会集団③　組織の概念、官僚制
１０．具体的な社会問題①　貧困、失業
１１．具体的な社会問題②　差別、社会的排除、自殺
１２．具体的な社会問題③　犯罪、非行
１３．具体的な社会問題④　DV、ハラスメント
１４．具体的な社会問題⑤　児童虐待、いじめ
１５．具体的な社会問題⑥　公害、環境破壊

社会学Ｂ（社会問題と社会学）

開田　奈穂美

期別：後期　　単位数：2　　開講年次：１　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

2020-S000009461-06

授業時間割：後期：水・２時限　　試験時間割：2021/01/18　４時限

長谷川公一・浜日出夫・藤村正之・町村敬志、2019『社会学（新版）』有斐閣　ISBN 9784641053892

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

グループでのディスカッション等も交えながら進行しますので、他の学生と一緒に議論し、考えたいという学生の履修を歓迎します。ディスカッション以外での私語など、他の受講生の迷惑となる行為は禁止します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１．社会学の研究視点
２．社会システムと法
３．社会システムと経済
４．地域の理解①　地域の概念、コミュニティの概念
５．地域の理解②　都市化と地域社会、過疎化と地域社会
６．地域の理解③　地域社会の集団・組織
７．社会集団①　社会集団の概念、第一次集団、第二次集団
８．社会集団②　ゲゼルシャフト、ゲマインシャフト、アソシエーション

◎－－－　概要　－－－◎

この講義では、社会学の基本的な概念や思考方法を紹介しながら、現代社会を把握する視点を獲得することを目的としている。社会学とかかわりのある法や経済といった近接領域との関係にも触れながら、地域や社会集団といった、社会のまとまりについて学ぶ。講義の後半では、具体的な社会問題に触れながら、「社会」のなりたちと現在生きている人々が抱える問題との関係について考えたい。

◎－－－　到達目標　－－－◎

現代の社会問題を理解し、問題意識を持ちかかわる力を身につける(知識・理解) 論理的に物事を考え、表現する力を身につける(技能)

９．社会集団③　組織の概念、官僚制
１０．具体的な社会問題①　貧困、失業
１１．具体的な社会問題②　差別、社会的排除、自殺
１２．具体的な社会問題③　犯罪、非行
１３．具体的な社会問題④　DV、ハラスメント
１４．具体的な社会問題⑤　児童虐待、いじめ
１５．具体的な社会問題⑥　公害、環境破壊

社会学Ｂ（社会問題と社会学）

開田　奈穂美

期別：後期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

毎回の講義終了後、次回の講義テーマについて述べるので、そのテーマについて知りたいこと、わからないことについて考えておくこと（60 分)。
講義終了後、配布物を再読し、①興味関心を抱いた内容、②その理由について考えておくこと（60 分)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

期末試験 80%、授業への参加度 20%。期末試験では授業の基本的な内容を理解し、その内容を説明できるかどうかを評価する。授業への参加度については、授業終了後（毎回ではない、いつ提出かは事前に告知しない）に提出するレスポンスシートの内容から授業への理解度を評価する。特に使用しない、授業中に資料を配布する。

◎－－－　参考書　－－－◎

社会福祉士養成講座編集委員会編、2014『新・社会福祉士養成講座 3　社会理論と社会システム【第 3 版】』中央法規出版 ISBN 9784805839300
長谷川公一・浜日出夫・藤村正之・町村敬志、2019『社会学（新版)』有斐閣　ISBN 9784641053892

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

グループでのディスカッション等も交えながら進行しますので、他の学生と一緒に議論し、考えたいという学生の履修を歓迎します。ディスカッション以外での私語など、他の受講生の迷惑となる行為は禁止します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１．社会学の研究視点
２．社会システムと法
３．社会システムと経済
４．地域の理解①　地域の概念、コミュニティの概念
５．地域の理解②　都市化と地域社会、過疎化と地域社会
６．地域の理解③　地域社会の集団・組織
７．社会集団①　社会集団の概念、第一次集団、第二次集団
８．社会集団②　ゲゼルシャフト、ゲマインシャフト、アソシエーション
９．社会集団③　組織の概念、官僚制
１０．具体的な社会問題①　貧困、失業
１１．具体的な社会問題②　差別、社会的排除、自殺
１２．具体的な社会問題③　犯罪、非行
１３．具体的な社会問題④　DV、ハラスメント
１４．具体的な社会問題⑤　児童虐待、いじめ
１５．具体的な社会問題⑥　公害、環境破壊

社会学Ｂ（社会問題と社会学）

開田　奈穂美

期別：後期　　単位数：2　　開講年次：１　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

2020-S000009461-07

授業時間割：後期：火・４時限　　試験時間割：2021/01/18　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

この講義では、社会学の基本的な概念や思考方法を紹介しながら、現代社会を把握する視点を獲得することを目的としている。社会学とかかわりのある法や経済といった近接領域との関係にも触れながら、地域や社会集団といった、社会のまとまりについて学ぶ。講義の後半では、具体的な社会問題に触れながら、「社会」のなりたちと現在生きている人々が抱える問題との関係について考えたい。

◎－－－　到達目標　－－－◎

現代の社会問題を理解し、問題意識を持ちかかわる力を身につける(知識・理解) 論理的に物事を考え、表現する力を身につける(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

毎回の講義終了後、次回の講義テーマについて述べるので、そのテーマについて知りたいこと、わからないことについて考えておくこと（60 分)。
講義終了後、配布物を再読し、①興味関心を抱いた内容、②その理由について考えておくこと（60 分)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

期末試験 80%、授業への参加度 20%。期末試験では授業の基本的な内容を理解し、その内容を説明できるかどうかを評価する。授業への参加度については、授業終了後（毎回ではない、いつ提出かは事前に告知しない）に提出するレスポンスシートの内容から授業への理解度を評価する。特に使用しない、授業中に資料を配布する。

◎－－－　参考書　－－－◎

社会福祉士養成講座編集委員会編、2014『新・社会福祉士養成講座 3　社会理論と社会システム【第 3 版】』中央法規出版　ISBN 9784805839300

９．社会集団③　組織の概念、官僚制
１０．具体的な社会問題①　貧困、失業
１１．具体的な社会問題②　差別、社会的排除、自殺
１２．具体的な社会問題③　犯罪、非行
１３．具体的な社会問題④　DV、ハラスメント
１４．具体的な社会問題⑤　児童虐待、いじめ
１５．具体的な社会問題⑥　公害、環境破壊

社会学Ｂ（社会問題と社会学）

開田　奈穂美

期別：後期　　単位数：2　　開講年次：１　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

長谷川公一・浜日出夫・藤村正之・町村敬志、2019『社会学（新版)』有斐閣　ISBN 9784641053892

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

グループでのディスカッション等も交えながら進行しますので、他の学生と一緒に議論し、考えたいという学生の履修を歓迎します。ディスカッション以外での私語など、他の受講生の迷惑となる行為は禁止します。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１．社会学の研究視点
２．社会システムと法
３．社会システムと経済
４．地域の理解①　地域の概念、コミュニティの概念
５．地域の理解②　都市化と地域社会、過疎化と地域社会
６．地域の理解③　地域社会の集団・組織
７．社会集団①　社会集団の概念、第一次集団、第二次集団
８．社会集団②　ゲゼルシャフト、ゲマインシャフト、アソシエーション
９．社会集団③　組織の概念、官僚制
１０．具体的な社会問題①　貧困、失業
１１．具体的な社会問題②　差別、社会的排除、自殺
１２．具体的な社会問題③　犯罪、非行
１３．具体的な社会問題④　DV、ハラスメント
１４．具体的な社会問題⑤　児童虐待、いじめ
１５．具体的な社会問題⑥　公害、環境破壊

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

社会学Ｂ（身近な社会の捉え方）　2020-S000009461-08 井手　靖子

授業時間割：後期：木・１時限　試験時間割：2021/01/18　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

今日の社会問題をどのように考えるべきか、そもそも、社会問題とは何か、社会問題に対して社会がどのように捉えているのか、情報化社会といわれる今日、その情報をどのように受け止めるべきなのか。

本講義では、身の回りの出来事だけではなく、現代社会への関心を深め、社会学的なものの見方や 説明の仕方を学ぶ方法を提供します。 現代社会への関心を深めるために、日本社会が直面している重要な社会問題のいくつかを取り上げ、社会学の概念や理論を用いて説明を行っていきます。私たちが社会にいかに組み込まれているかということ、つまり社会的存在であることを丁寧に考えいく中で、社会を生きること、社会と向き合うことについて考えを深めてもらいたいと思います。また、講義の中でビデオの鑑賞を行い、映像から自由な発想を獲得してもらいたいと考えます。

◎－－－　到達目標　－－－◎

氾濫する情報の中から必要な情報を取捨選択し、得られた情報に基づいて、社会の発展に対して独自の視点から考察することができるようになる(知識・理解)

常に社会の中で起こっている事柄に対して、強い関心をもって接する姿勢を身につけることができるようになる(技能)

様々な言説に対して常に疑問を持ち、積極的に疑問を解決するための発想力と姿勢をもつことができるようになる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

テーマごとに配布する資料を熟読し、疑問点や自らの考えをまとめてください。(30 分) また、講義で取り扱うテーマ以外でも質問や話したいことがあれば、遠慮なく聞きに来て下さい。

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価方法：学期末の定期試験を 80%、平常点として講義中での積極的発言および小レポート等で 20%、その総合で評価を行います。
評価基準：身近な出来事を既存の枠組みにとらわれることなく、論理的かつ社会学な視点で論じることができるか。図書の指定は特にありません。

◎－－－　参考書　－－－◎ 講義中において適宜紹介します。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

常に社会問題に関心を持ち、積極的に授業に参加してください。また、固定概念や一般常識にとらわれず、自由な発想と柔軟な姿勢を心がけてください。質問や要望については随時受け付けます。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１　講義の概要と現代社会の諸問題
２～５　家族の変容とジェンダー論
６　映画鑑賞
７～９　女性天皇制論
１０～１２　恋愛の社会学
１３～１４　若者の現状
１５　身近な社会問題をどう捉えるか

期別：後期　　単位数：2　　開講年次：１　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

◎－－－　テキスト　－－－◎

社会学Ｂ（身近な社会の捉え方）　2020-S000009461-09 井手　靖子

授業時間割：後期：木・２時限　　試験時間割：2021/01/18　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

今日の社会問題をどのように考えるべきか、そもそも、社会問題とは何か、社会問題に対して社会がどのように捉えているのか、情報化社会といわれる今日、その情報をどのように受け止めるべきなのか。

本講義では、身の回りの出来事だけではなく、現代社会への関心を深め、社会学的なものの見方や 説明の仕方を学ぶ方法を提供します。 現代社会への関心を深めるために、日本社会が直面している重要な社会問題のいくつかを取り上げ、社会学の概念や理論を用いて説明を行っていきます。私たちが社会にいかに組み込まれているかということ、つまり社会的存在であることを丁寧に考えいく中で、社会を生きること、社会と向き合うことについて考えを深めてもらいたいと思います。また、講義の中でビデオの鑑賞を行い、映像から自由な発想を獲得してもらいたいと考えます。

◎－－－　到達目標　－－－◎

氾濫する情報の中から必要な情報を取捨選択し、得られた情報に基づいて、社会の発展に対して独自の視点から考察することができるようになる(知識・理解)

常に社会の中で起こっている事柄に対して、強い関心をもって接する姿勢を身につけることができるようになる(技能)

様々な言説に対して常に疑問を持ち、積極的に疑問を解決するための発想力と姿勢をもつことができるようになる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

テーマごとに配布する資料を熟読し、疑問点や自らの考えをまとめてください。(30 分) また、講義で取り扱うテーマ以外でも質問や話したいことがあれば、遠慮なく聞きに来て下さい。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価方法：学期末の定期試験を 80%、平常点として講義中での積極的発言および小レポート等で 20%、その総合で評価を行います。
評価基準：身近な出来事を既存の枠組みにとらわれることなく、論理的かつ社会学な視点で論じることができるか。図書の指定は特にありません。

◎－－－　参考書　－－－◎ 講義中において適宜紹介します。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

常に社会問題に関心を持ち、積極的に授業に参加してください。また、固定概念や一般常識にとらわれず、自由な発想と柔軟な姿勢を心がけてください。質問や要望については随時受け付けます。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１　講義の概要と現代社会の諸問題
２～５　家族の変容とジェンダー論
６　映画鑑賞
７～９　女性天皇制論
１０～１２　恋愛の社会学
１３～１４　若者の現状
１５　身近な社会問題をどう捉えるか

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

社会学Ｂ（タテからヨコから社会を知る）花野裕康

授業時間割：後期：金・３時限　試験時間割：2021/01/18　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

この講義は、社会学 A、B における後半の科目で、社会学の実践を学ぶものです（B だけでの受講でも十分理解できるように授業するので問題ありません）。具体的には、社会学 A で学んだ事柄の簡単な復習を経て、
①現代社会の「タテ」の側面である「近代社会の誕生から現在までの時間的な変遷」を「日本社会の 100 年」という具体例を通して学びます。
②次に「ヨコ」面である、「今現在の社会における様々なトピック」を「若者文化」という具体例を通して学びます。
③最終的には、今ここにある現代社会をタテヨコの両面から知ることを目標とします。

◎－－－　到達目標　－－－◎

日本社会の 100 年について、社会学視点から説明することができる(知識・理解)

若者文化について、社会学視点から説明することができる(知識・理解)

身近な社会現象について、その時系列的および地域的視点を含めた社会学的見解を小論文として記述できる(技能)

身近な社会事象について、その時系列的および地域的視点を含めた社会学的視点に基づき独自の見解を提起することができる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習：毎回の講義終了時に指示した課題（次回講義テーマに関わるもの）について、関連書籍およびインターネット上の情報に当たって知識を得ておくこと（90 分）

復習：毎回の講義後に当該講義テーマについて要点を整理した上で、自身の考えを文章化しておくこと（90 分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価基準： 日本社会の 100 年および若者文化を理解しそれを自身の言葉で説明できるか、および身近な社会現象を時系列的地域的視点から解説できるか、の 2 点を評価基準とする評価方法：定期試験のみによる。他の評価方法は用いない使用しない

◎－－－　参考書　－－－◎ 使用しない

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

きちんと出席していないと単位取得はおぼつかないので特別な理由がない限り休まずに出席すること。講師の問いかけには答えるなど、積極的に授業に参加する事。居眠り・私語・許可された場合以外でのスマホ使用等、授業に無関係な事は行わず授業に集中する事。

◎－－－　テキスト　－－－◎

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

◎－－－　授業計画　－－－◎ 第1回 社会学Aの振り返り第2回 日本社会の100年①:戦前と戦中第3回 日本社会の100年②:夢の時代(前半) 第4回 日本社会の100年③:夢の時代(後半) 第5回 日本社会の100年④:虚構の時代(前半) 第6回 日本社会の100年⑤:虚構の時代(後半) 第7回 日本社会の100年⑥:現実の時代(前半) 第8回 日本社会の100年⑦:現実の時代(後半) 第9回 若者文化①：自分らしさとコミュニケーション第10回 若者文化②:状況志向型の誕生第11回 若者文化③:状況志向型の社会的背景第12回 若者文化④:状況志向型がもたらした社会的影響第13回 若者文化⑤:放射志向型の誕生第14回 若者文化⑥:放射志向型の社会的背景第15回 若者文化⑦:放射志向型がもたらした社会的影響

◎－－－　テキスト　－－－◎

期別：後期　単位数：2　開講年次：　1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

社会学Ｂ（タテからヨコから社会を知る）花野裕康

授業時間割：後期：金・４時限　試験時間割：2021/01/18　４時限

◎－－－　概要　－－－◎

この講義は、社会学A、Bにおける後半の科目で、社会学の実践を学ぶものです（Bだけでの受講でも十分理解できるように授業するので問題ありません）。具体的には、社会学Aで学んだ事柄の簡単な復習を経て、
①現代社会の「タテ」の側面である「近代社会の誕生から現在までの時間的な変遷」を「日本社会の100年」という具体例を通して学びます。
②次に「ヨコ」面である、「今現在の社会における様々なトピック」を「若者文化」という具体例を通して学びます。
③最終的には、今ここにある現代社会をタテヨコの両面から知ることを目標とします。

◎－－－　到達目標　－－－◎

日本社会の100年について、社会学視点から説明することができる(知識・理解)

若者文化について、社会学視点から説明することができる(知識・理解)

身近な社会現象について、その時系列的および地域的視点を含めた社会学的見解を小論文として記述できる(技能)

身近な社会事象について、その時系列的および地域的視点を含めた社会学的視点に基づき独自の見解を提起することができる(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習：毎回の講義終了時に指示した課題（次回講義テーマに関わるもの）について、関連書籍およびインターネット上の情報に当たって知識を得ておくこと（90分）

復習：毎回の講義後に当該講義テーマについて要点を整理した上で、自身の考えを文章化しておくこと（90分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価基準：　日本社会の100年および若者文化を理解しそれを自身の言葉で説明できるか、および身近な社会現象を時系列的地域的視点から解説できるか、の2点を評価基準とする評価方法：定期試験のみによる。他の評価方法は用いない使用しない

◎－－－　参考書　－－－◎ 使用しない

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

きちんと出席していないと単位取得はおぼつかないので特別な理由がない限り休まずに出席すること。講師の問いかけには答えるなど、積極的に授業に参加する事。居眠り・私語・許可された場合以外でのスマホ使用等、授業に無関係な事は行わず授業に集中する事。

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　授業計画　－－－◎　第 1 回　社会学 A の振り返り第 2 回 日本社会の 100 年①:戦前と戦中第 3 回 日本社会の 100 年②:夢の時代(前半)　第 4 回　日本社会の 100 年③:夢の時代(後半)　第 5 回　日本社会の 100 年④:虚構の時代(前半)　第 6 回　日本社会の 100 年⑤:虚構の時代(後半)　第 7 回 日本社会の 100 年⑥:現実の時代(前半) 第 8 回 日本社会の 100 年⑦:現実の時代(後半) 第 9 回 若者文化①：自分らしさとコミュニケーション第 10 回 若者文化②:状況志向型の誕生第 11 回 若者文化③:状況志向型の社会的背景第 12 回 若者文化④:状況志向型がもたらした社会的影響第 13 回 若者文化⑤:放射志向型の誕生第 14 回　若者文化⑥:放射志向型の社会的背景第 15 回 若者文化⑦:放射志向型がもたらした社会的影響

社会学Ｂ「BB」(現代社会学―社会問題に学ぶ) 本多康生

授業時間割：後期：月・二部２時限　　試験時間割：2021/01/18　夜２限

◎－－－　概要　－－－◎

社会学とは、人間が集合的に織りなす社会を考察の対象とする学問である。本講義では、現代の様々な社会事象を分析し理解するために、社会学の理論や物の見方を、具体的な社会問題に即して解説し、社会の構造や仕組みに対する基本的認識を深める手ほどきを行う。特に、身近な問題からグローバルな社会事象までを総合的に分析する社会学の問題把握の特性を、歴史学・政治学など他の社会科学との関わりをも視野に教授していく。講義では、ドキュメンタリー・映画などの視聴覚資料を積極的に活用し、受講者それぞれが現代社会の諸問題に関する社会学的理解や合意形成の手掛かりを得ることを目指す。

◎－－－　到達目標　－－－◎

社会学的な物の見方を理解し、現代の様々な社会事象について多角的な視野から考察できる。(知識・理解)

自身の見解や立場を相対化し、問い直す姿勢を持つ。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

ノートや配付レジュメを見直したり、授業中に紹介した参考書に目を通すなど、各講義の後に復習をすることが望ましい。
(30 分程度)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

各回の授業の最後に提出するリアクションペーパー(30%)、定期試験の成績（70%)。

リアクションペーパー：各回の授業内容を理解した上で、当該テーマについて独自の見解を述べられるかどうかを評価基準とする。

定期試験：社会学の基礎的概念と物の見方を理解した上で、現代の様々な社会事象について、多角的な視野から独自の見解を論理的に述べられるかどうかを評価基準とする。　講義毎にレジュメを配布する。各講義では、テーマに対応した視聴覚資料を的確な問題意識を持って使用する。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

期別：後期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

受講にあたって特別な知識は必要としないが、テレビや新聞報道の記事などを通じて、時事問題に関心を持ってほしい。前期に開講される社会学Ａを履修していなくても問題はない。

◎－－－　授業計画　－－－◎

講義内容や順序は、受講者の理解度に応じて変更する可能性がある。

1　イントロダクション―社会問題とは何か
2　少子高齢社会
3　ニート
4　自殺問題
5　アダルトチルドレン
6　犯罪被害
7　いじめ
8　東日本大震災と復興
9　エスニシティ
10　障害と差別
11　医療化
12　薬害問題
13　環境問題
14　リスク社会
15　総括

◎－－－　テキスト　－－－◎

組んだ経験は将来に生かされるので、予習・復習をしっかりと行ってください。

講義はOHCを利用して、計算や作図の過程などを解説しますが、解法だけでなく講義メモも作成するよう心がけて下さい。そのような講義メモの作成などを通じて、問題や解法などを視覚的・多面的に捉える力や基礎的な数学の知識を養ってください。なお、グラフを描くときには、必ず軸があらわす意味を明記するとともに各軸の関係を把握すると、理解がより深まります。
また、自力で正解にたどりつく過程を体感してもらうために、講義の復習を兼ねた簡単な小テストを実施しますので、自らの手で計算や図解をするように努めてください。この経験を活かして、いろいろな問題に対する解決策・処方箋を自らの力で見出す能力や応用力を磨いてください。

以上のように、数学や作図を用いて講義を進めますが、数学関連の知識は講義中にも解説しますので、講義に出席して講義メモを必ず作成するようにしてください。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 市場の要素および市場均衡について説明できる。(知識・理解)

市場均衡や比較静学を使った応用分析を考えるようになる。

経済学概論Ａ（ミクロ経済学の基礎とミクロ経済学のための数学基礎）　2020-S000009475-01

入江　雅仁

期別：前期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り
授業時間割：前期：火・５時限　　試験時間割：2020/08/01　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

本講義では、ミクロ経済学の土台となっている市場の理論と生産者の理論を簡単な数学や図表を織り交ぜながら解説するとともに、理解度を確かめるために、公務員試験などの過去問に基づく問題などを取り上げながら、講義を進めていきます。
なお、この講義で解説する基礎的な論旨の理解と実践的な問題を解く力を確実に習得するためには、参考書や図書館などで類似の問題などに取り組む事が不可欠ですが、こうした自発的に取り

(態度・志向性)

費用に関する知識を身につけ、それらを図表で説明できる。(知識・理解)

企業の利潤最大化問題を理解し、最適解を図表や計算で求める事ができる。(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

事前学習（各回 1〜2 時間程度）として、参考書やインターネットなどで専門用語の意味などを理解し、事後学習（各回 2〜3 時間程度）で、講義中に解説した計算問題を再度解きなおしたり、作図を行ったりして、復習を重ねてください。なお、復習には、FU ポータルに公開する資料や課題を利用したり、参考書や図書館などで類似の問題などに取り組むなどしてください。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

①評価基準

市場均衡に関する基本的な事を図表や計算などで求めたり、現実の問題などを定量的に考察・再現できるかどうかを評価の基準とします。また、利潤最大条件の意味を理解し、その解を図表などで求められる事を評価の基準となります。

②評価方法と評価の割合

基本的には、期末試験の成績:80％と平常点（小テストと課題）:20％の合計 100％で評価します。

③その他

小テストは、復習を兼ねた問題や応用問題などを講義中に提出してもらいます。他方、課題は各自で取り組み、講義後に提出してください。

◎－－－　テキスト　－－－◎ テキストは使用せずに資料を配布予定。

◎－－－　参考書　－－－◎

石川秀樹（著),『経済学入門塾Ⅱ　ミクロ編』, 中央経済社；石川秀樹（著),『新・経済学入門塾Ⅵ　計算マスター編』 中央経済社；茂木喜久雄（著),『らくらくミクロ・マクロ経済学入門

計算問題編』, 週間住宅新聞社；西村和雄（著),『入門・経済学ゼミナール』, 実務教育出版；白浜堤津耶・森脇翔太（著),『例題で学ぶ初歩からの経済学』,　日本評論社；このほか、必要に応じて、授業中に指示します。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

参考書などを参考にしたプリント（FU ポータルを通じて印刷できるようにする予定）と OHC を利用して、講義を進める予定です。なお、OHC のメモを見落とした場合や記入漏れなどがある場合は、講義の前後などに資料を公開するので、各自でノートを書き写すように心がけてください。

また、講義の復習や応用などを兼ねた簡単な小テストなどを講義中に実施するので、必ず、講義ノートを作成してください。なお、評価対象の小テストなどは、講義ノートを作成すれば解ける問題などを予定しているので、必ず、指定時間までに提出してください。

携帯・スマートフォンを机の上などに置いたり、それらを講義中に使用するなどの行為は厳禁とします。また、配布プリントの余りなどを置く場所に指定した座席には座らないでください。

◎－－－　授業計画　－－－◎

授業は以下の内容を進む予定です。なお、必要に応じて、一部を変更することがあります。

１　市場の要素
２　需要と供給の法則および市場均衡
３　需要・供給曲線のシフトと市場均衡
４　比較静学の応用分析
５　市場均衡と連立方程式の解法
６　需要と供給の価格弾力性
７　価格弾力性と曲線の関係
８　需要の価格弾力性と収入の関係
９　需要の価格弾力性の応用分析
１０　いろいろな費用関数
１１　逆Ｓ字型総費用関数に関する各費用関数の関係
１２　利潤最大化問題
１３　損益分岐点・操業停止点
１４　利潤最大化問題の応用分析
１５　前期のまとめ

経済学概論Ａ「BB」（ミクロ経済学の基礎とミクロ経済学のための数学基礎）　2020-S000009475-02

入江　雅仁

期別：前期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：前期：火・二部２時限　試験時間割：2020/07/28　夜２限

◎－－－　概要　－－－◎

本講義では、ミクロ経済学の土台となっている市場の理論と生産者の理論を簡単な数学や図表を織り交ぜながら解説するとともに、理解度を確かめるために、公務員試験などの過去問に基づく問題などを取り上げながら、講義を進めていきます。

なお、この講義で解説する基礎的な論旨の理解と実践的な問題を解く力を確実に習得するためには、参考書や図書館などで類似の問題などに取り組む事が不可欠ですが、こうした自発的に取り組んだ経験は将来に生かされるので、予習・復習をしっかりと行ってください。

講義は OHC を利用して、計算や作図の過程などを解説しますが、解法だけでなく講義メモも作成するよう心がけて下さい。そのような講義メモの作成などを通じて、問題や解法などを視覚的・多面的に捉える力や基礎的な数学の知識を養ってください。なお、グラフを描くときには、必ず軸があらわす意味を明記するとともに各軸の関係を把握すると、理解がより深まります。

また、自力で正解にたどりつく過程を体感してもらうために、講義の復習を兼ねた簡単な小テストを実施しますので、自らの手で計算や図解をするように努めてください。この経験を活かして、いろいろな問題に対する解決策・処方箋を自らの力で見出す能力や応用力を磨いてください。

以上のように、数学や作図を用いて講義を進めますが、数学関連の知識は講義中にも解説しますので、講義に出席して講義メモを必ず作成するようにしてください。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 市場の要素および市場均衡について説明できる。（知識・理解）

市場均衡や比較静学を使った応用分析を考えるようになる。（態度・志向性）

費用に関する知識を身につけ、それらを図表で説明できる。（知識・理解）

企業の利潤最大化問題を理解し、最適解を図表や計算で求める事ができる。（知識・理解）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

事前学習（各回 1～2 時間程度）として、参考書やインターネットなどで専門用語の意味などを理解し、事後学習（各回 2～3 時間程度）で、講義中に解説した計算問題を再度解きなおしたり、作図を行ったりして、復習を重ねてください。なお、復習には、FU ポータルに公開する資料や課題を利用したり、参考書や図書館などで類似の問題などに取り組むなどしてください。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

①評価基準

市場均衡に関する基本的な事を図表や計算などで求めたり、現実の問題などを定量的に考察・再現できるかどうかを評価の基準とします。また、利潤最大条件の意味を理解し、その解を図表などで求められる事を評価の基準となります。

②評価方法と評価の割合

基本的には、期末試験の成績:80％と平常点（小テストと課題）:20％の合計 100％で評価します。

③その他

小テストは、復習を兼ねた問題や応用問題などを講義中に提出してもらいます。他方、課題は各自で取り組み、講義後に提出してください。

◎－－－　テキスト　－－－◎ テキストは使用せずに資料を配布予定。

◎－－－　参考書　－－－◎

石川秀樹（著),『経済学入門塾Ⅱ　ミクロ編』, 中央経済社；石川秀樹（著),『新・経済学入門塾Ⅵ　計算マスター編』 中央経済社；茂木喜久雄（著),『らくらくミクロ・マクロ経済学入門

計算問題編』, 週間住宅新聞社；西村和雄（著),『入門・経済学ゼミナール』, 実務教育出版；白浜堤津耶・森脇翔太（著),『例題で学ぶ初歩からの経済学』,　日本評論社；このほか、必要に応じて、授業中に指示します。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

参考書などを参考にしたプリント（FU ポータルを通じて印刷できるようにする予定）と OHC を利用して、講義を進める予定です。なお、OHC のメモを見落とした場合や記入漏れなどがある場合は、講義の前後などに資料を公開するので、各自でノートを書き写すように心がけてください。

また、講義の復習や応用などを兼ねた簡単な小テストなどを講義中に実施するので、必ず、講義ノートを作成してください。なお、評価対象の小テストなどは、講義ノートを作成すれば解ける問題などを予定しているので、必ず、指定時間までに提出してください。

携帯・スマートフォンを机の上などに置いたり、それらを講義中に使用するなどの行為は厳禁とします。また、配布プリントの余りなどを置く場所に指定した座席には座らないでください。

◎－－－　授業計画　－－－◎

授業は以下の内容を進む予定です。なお、必要に応じて、一部を変更することがあります。

１　市場の要素
２　需要と供給の法則および市場均衡
３　需要・供給曲線のシフトと市場均衡
４　比較静学の応用分析
５　市場均衡と連立方程式の解法
６　需要と供給の価格弾力性
７　価格弾力性と曲線の関係
８　需要の価格弾力性と収入の関係
９　需要の価格弾力性の応用分析
１０　いろいろな費用関数
１１　逆Ｓ字型総費用関数に関する各費用関数の関係
１２　利潤最大化問題
１３　損益分岐点・操業停止点
１４　利潤最大化問題の応用分析
１５　前期のまとめ

経済学概論Ｂ（マクロ経済学の基礎とマクロ経済学のための数学基礎）　2020-S000009476-01

入江　雅仁

期別：後期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：火・５時限　試験時間割：2021/01/25　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

本講義では、マクロ経済学の土台となっているマクロモデルを簡単な数学や図表を織り交ぜながら解説するとともに、理解度を確かめるために、公務員試験などの過去問に基づく問題などを取り上げながら、講義を進めていきます。

なお、この講義で解説する基礎的な論旨の理解と実践的な問題を解く力を確実に習得するためには、参考書や図書館などで類似の問題などに取り組む事が不可欠ですが、こうした自発的に取り組んだ経験は将来に生かされるので、予習・復習をしっかりと行ってください。

講義はOHCを利用して、計算や作図の過程などを解説しますが、解法だけでなく講義メモも作成するよう心がけて下さい。そのような講義メモの作成などを通じて、問題や解法などを視覚的・多面的に捉える力や基礎的な数学の知識を養ってください。なお、グラフを描くときには、必ず軸があらわす意味を明記するとともに各軸の関係を把握すると、理解がより深まります。

また、自力で正解にたどりつく過程を体感してもらうために、講義の復習を兼ねた簡単な小テストを実施しますので、自らの手で計算や図解をするように努めてください。この経験を活かして、いろいろな問題に対する解決策・処方箋を自らの力で見出す能力や応用力を磨いてください。

以上のように、本講義では、数学や作図を用いて講義を進めますが、数学関連の知識は講義中にも解説しますので、講義に出席して講義メモを必ず作成するようにしてください。

◎－－－　到達目標　－－－◎

経済循環と産業連関表を理解し、それらを用いて経済（お金）の流れについて考えるようになる。（態度・志向性）

産業連関分析や45度線分析からGDP等の国内所得を求める事ができる。（知識・理解）

乗数分析を通じて、経済環境の変化などが及ぼす影響について説明できる。（知識・理解）

インフレギャップ・デフレギャップについて理解したうえで、それらが生じた場合の経済状況について考えるようになる。（態度・志向性）

開放経済体系における45度線分析を理解し、その場合の国内所得を求めることができる。（知識・理解）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

事前学習（各回1～2時間程度）として、参考書やインターネットなどで専門用語の意味などを理解し、事後学習（各回2～3時間程度）で、講義中に解説した計算問題を再度解きなおしたり、作図を行ったりして、復習を重ねてください。なお、復習には、FUポータルに公開する資料や課題を利用したり、参考書や図書館などで類似の問題などに取り組むなどしてください。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

①評価基準
産業連関分析・45度線分析に関する基本的な事を図表や計算などで求めたり、現実の問題などを定量的に考察・再現できるかどうかを評価の基準とします。
②評価方法と評価の割合
基本的には、期末試験の成績:80％と平常点（小テストと課題）:20％の合計100％で評価します。
③その他
小テストは、復習を兼ねた問題や応用問題などを講義中に提出してもらいます。他方、課題は各自で取り組み、講義後に提出してください。

◎－－－　テキスト　－－－◎ テキストは使用せずに資料を配布予定。

◎－－－　参考書　－－－◎

平澤典男（著),『マクロ経済学基礎理論講義』, 有斐閣；石川秀樹（著),『経済学入門塾Ⅰ　マクロ編』, 中央経済社；石川秀樹（著),『新・経済学入門塾Ⅵ　計算マスター編』,　中央経済社；茂木喜久雄（著),『らくらくミクロ・マクロ経済学入門
計算問題編』, 週間住宅新聞社；西村和雄（著),『入門・経済学ゼミナール』, 実務教育出版；白浜堤津耶・森脇翔太（著),『例題で学ぶ初歩からの経済学』,　日本評論社このほか、必要に応じて、授業中に指示します。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

参考書などを参考にしたプリント（FU ポータルを通じて印刷できるようにする予定）と OHC を利用して、講義を進める予定です。なお、OHC のメモを見落とした場合や記入漏れなどがある場合は、講義の前後などに資料を公開するので、各自でノートを書き写すように心がけてください。

また、講義の復習や応用などを兼ねた簡単な小テストなどを講義中に実施するので、必ず、講義ノートを作成してください。なお、評価対象の小テストなどは、講義ノートを作成すれば解ける問題などを予定しているので、必ず、指定時間までに提出してください。

携帯・スマートフォンを机の上などに置いたり、それらを講義中に使用するなどの行為は厳禁とします。また、配布プリントの余りなどを置く場所に指定した座席には座らないでください。

◎－－－　授業計画　－－－◎

授業は以下の内容を進む予定です。なお、必要に応じて、一部を変更することがあります。

１　ミクロ経済学とマクロ経済学
２　経済循環とその表現
３　産業連関表と GDP の三面等価の法則
４　産業連関分析の概要
５　オープンモデルとレオンチェフモデルの導出
６　産業連関分析の行列解法
７　経済環境の変化と産業連関表の変化
８　産業連関分析の演習
９　マクロ消費関数に起因する産業連関モデルと４５度線モデルの違い
１０　４５度線モデルの均衡国民所得と乗数分析
１１　産業連関表モデルと４５度線モデルの比較演習
１２　インフレギャップ・デフレギャップ
１３　開放経済と閉鎖経済体系の違い
１４　開放経済体系における４５度線分析
１５　後期のまとめ

講義は OHC を利用して、計算や作図の過程などを解説しますが、解法だけでなく講義メモも作成するよう心がけて下さい。そのような講義メモの作成などを通じて、問題や解法などを視覚的・多面的に捉える力や基礎的な数学の知識を養ってください。なお、グラフを描くときには、必ず軸があらわす意味を明記するとともに各軸の関係を把握すると、理解がより深まります。

また、自力で正解にたどりつく過程を体感してもらうために、講義の復習を兼ねた簡単な小テストを実施しますので、自らの手で計算や図解をするように努めてください。この経験を活かして、いろいろな問題に対する解決策・処方箋を自らの力で見出す能力や応用力を磨いてください。

以上のように、本講義では、数学や作図を用いて講義を進めますが、数学関連の知識は講義中にも解説しますので、講義に出席して講義メモを必ず作成するようにしてください。

◎－－－　到達目標　－－－◎

経済循環と産業連関表を理解し、それらを用いて経済（お金）の流れについて考えるようになる。（態度・志向性）

産業連関分析や 45 度線分析から GDP 等の国内所得を求める事が出来る。（知識・理解）

乗数分析を通じて、経済環境の変化などが及ぼす影響について説明できる。（知識・理解）

インフレギャップ・デフレギャップについて理解したうえで、それらが生じた場合の経済状況について考えるようになる。（態度・志向性）

開放経済体系における 45 度線分析を理解し、その場合の国内所得を求めることができる。（知識・理解）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

事前学習（各回 1～2 時間程度）として、参考書やインターネットなどで専門用語の意味などを理解し、事後学習（各回 2～3 時間程度）で、講義中に解説した計算問題を再度解きなおしたり、作図を行ったりして、復習を重ねてください。なお、復習には、FU ポータルに公開する資料や課題を利用したり、参考書や図書館などで類似の問題などに取り組むなどしてください。

経済学概論Ｂ「BB」（マクロ経済学の基礎とマクロ経済学のための数学基礎）　2020-S000009476-02

入江　雅仁

期別：後期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：火・二部２時限　試験時間割：2021/01/19　夜２限

◎－－－　概要　－－－◎

本講義では、マクロ経済学の土台となっているマクロモデルを簡単な数学や図表を織り交ぜながら解説するとともに、理解度を確かめるために、公務員試験などの過去問に基づく問題などを取り上げながら、講義を進めていきます。

なお、この講義で解説する基礎的な論旨の理解と実践的な問題を解く力を確実に習得するためには、参考書や図書館などで類似の問題などに取り組む事が不可欠ですが、こうした自発的に取り組んだ経験は将来に生かされるので、予習・復習をしっかりと行ってください。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

①評価基準

産業連関分析・45 度線分析に関する基本的な事を図表や計算などで求めたり、現実の問題などを定量的に考察・再現できるかどうかを評価の基準とします。

②評価方法と評価の割合

基本的には、期末試験の成績:80％と平常点（小テストと課題）:20％の合計 100％で評価します。

③その他

小テストは、復習を兼ねた問題や応用問題などを講義中に提出してもらいます。他方、課題は各自で取り組み、講義後に提出してください。

経済学Ａ（高齢社会と財政）

2020-S000009456-01

菊池　裕子

期別：前期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：前期：木・４時限　試験時間割：2020/08/01　３時限

◎－－－　テキスト　－－－◎ テキストは使用せずに資料を配布予定。

◎－－－　参考書　－－－◎

平澤典男（著),『マクロ経済学基礎理論講義』, 有斐閣；石川秀樹（著),『経済学入門塾Ｉ　マクロ編』, 中央経済社；石川秀樹（著),『新・経済学入門塾Ⅵ　計算マスター編』,　中央経済社；茂木喜久雄（著),『らくらくミクロ・マクロ経済学入門　計算問題編』, 週間住宅新聞社；西村和雄（著),『入門・経済学ゼミナール』, 実務教育出版；白浜堤津耶・森脇翔太（著),『例題で学ぶ初歩からの経済学』,　日本評論社このほか、必要に応じて、授業中に指示します。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

参考書などを参考にしたプリント（FU ポータルを通じて印刷できるようにする予定）と OHC を利用して、講義を進める予定です。なお、OHC のメモを見落とした場合や記入漏れなどがある場合は、講義の前後などに資料を公開するので、各自でノートを書き写すように心がけてください。

また、講義の復習や応用などを兼ねた簡単な小テストなどを講義中に実施するので、必ず、講義ノートを作成してください。なお、評価対象の小テストなどは、講義ノートを作成すれば解ける問題などを予定しているので、必ず、指定時間までに提出してください。

携帯・スマートフォンを机の上などに置いたり、それらを講義中に使用するなどの行為は厳禁とします。また、配布プリントの余りなどを置く場所に指定した座席には座らないでください。

◎－－－　授業計画　－－－◎

授業は以下の内容を進む予定です。なお、必要に応じて、一部を変更することがあります。

１　ミクロ経済学とマクロ経済学
２　経済循環とその表現
３　産業連関表と GDP の三面等価の法則
４　産業連関分析の概要
５　オープンモデルとレオンチェフモデルの導出
６　産業連関分析の行列解法
７　経済環境の変化と産業連関表の変化
８　産業連関分析の演習
９　マクロ消費関数に起因する産業連関モデルと４５度線モデルの違い
１０　４５度線モデルの均衡国民所得と乗数分析
１１　産業連関表モデルと４５度線モデルの比較演習
１２　インフレギャップ・デフレギャップ
１３　開放経済と閉鎖経済体系の違い
１４　開放経済体系における４５度線分析
１５　後期のまとめ

◎－－－　概要　－－－◎

わが国の経済が抱える問題の一つに人口構造の高齢化があります。わが国の高齢化は、割合もスピードも他の国々とは比較になりません。なぜこのような状況になったのでしょうか。このような疑問を財政学の観点から明らかにしましょう。そして、人口構造の高齢化によって生じる問題とその対策を考えましょう。

前半はプリントによって、後半は参考書を紹介しながら、授業を進めます。経済学や財政学の知識は特に必要ありませんが、高齢化や社会の動向に関心を持って授業に出席して下さい。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 人口構造の高齢化の原因が説明できる。(知識・理解)

高齢社会と租税制度、公債制度、年金制度の関係について説明できる。(知識・理解)

人口構造の高齢化がわが国の将来に及ぼす影響を説明できる。
(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

授業は可能な限りシラバスの通りに進めます。テキストを使用せずに、プリントを配布して授業を進めますが、次回の授業で使用するプリントの内容を各授業の最後に伝えますので、予習として各自事前に調べて下さい。ほとんどが財務省や総務省のホームページから入手可能です。また、小テスト（アナウンスなし）を数回行いますので、授業後は毎回復習をして下さい。詳細は最初の授業で説明しますが、予習・復習それぞれ 30 分～60 分を充てて下さい。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

人口構造の高齢化に関する知識を身につけ、その問題点を理解することを目的とします。定期試験、小テスト、授業時の得点、すなわち人口構造の高齢化に関する理解度と知識よって評価します。具体的には定期試験（40%）と小テストを含めた授業時の得点（60%）の合計点です。数回の小テスト、その他についての詳細は最初の授業で説明します。
◎－－－　テキスト　－－－◎ 特に指定しません。必要に応じて資料を配布します。

◎－－－　参考書　－－－◎

図説　日本の財政（平成 30 年度版）　ISBN 978-4-88177-456-4
必要に応じて参考文献を紹介します。新聞を読む習慣を身につけて下さい。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

特に経済学の知識は必要としませんが、社会の動向や出来事に興味を持って下さい。そして、新聞を読むように心掛けて下さい。
テキストがありませんので、授業を休んだ場合は必ず出席した学生のノートを写して下さい。小テストは配布資料とノート等は持込みです。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１．授業の進め方、内容の紹介
２．高齢化の進展と現状
３．高齢化の要因　長寿化
４．高齢化の要因　少子化Ⅰ
５．高齢化の要因　少子化Ⅱ
６．国民経済における政府の役割
７．財政（政府の経済活動）の目的Ⅰ
８．財政（政府の経済活動）の目的Ⅱ
９．わが国の財政の概況
10．高齢社会の問題点Ⅰ
11．高齢社会の問題点Ⅱ
12．高齢社会における租税制度
13．高齢社会における公債制度
14．高齢社会における年金制度
15．まとめ

経済学Ａ（高齢社会と財政）　2020-S000009456-02

菊池　裕子

期別：前期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：前期：木・５時限　試験時間割：2020/08/01　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

わが国の経済が抱える問題の一つに人口構造の高齢化があります。わが国の高齢化は、割合もスピードも他の国々とは比較になりません。なぜこのような状況になったのでしょうか。このような疑問を財政学の観点から明らかにしましょう。そして、人口構造の高齢化によって生じる問題とその対策を考えましょう。
前半はプリントによって、後半は参考書を紹介しながら、授業を進めます。経済学や財政学の知識は特に必要ありませんが、高齢化や社会の動向に関心を持って授業に出席して下さい。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 人口構造の高齢化の原因が説明できる。(知識・理解)

高齢社会と租税制度、公債制度、年金制度の関係について説明できる。(知識・理解)

人口構造の高齢化がわが国の将来に及ぼす影響を説明できる。
(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

授業は可能な限りシラバスの通りに進めます。テキストを使用せずに、プリントを配布して授業を進めますが、次回の授業で使用するプリントの内容を各授業の最後に伝えますので、予習として各自事前に調べて下さい。ほとんどが財務省や総務省のホームページから入手可能です。また、小テスト（アナウンスなし）を数回行いますので、授業後は毎回復習をして下さい。詳細は最初の授業で説明しますが、予習・復習それぞれ 30 分～60 分を充てて下さい。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

人口構造の高齢化に関する知識を身につけ、その問題点を理解することを目的とします。定期試験、小テスト、授業時の得点、すなわち人口構造の高齢化に関する理解度と知識よって評価します。具体的には定期試験（40%）と小テストを含めた授業時の得点（60%）の合計点です。数回の小テスト、その他についての詳細は最初の授業で説明します。
◎－－－　テキスト　－－－◎ 特に指定しません。必要に応じて資料を配布します。

◎－－－　参考書　－－－◎

図説　日本の財政（平成30年度版）　ISBN 978-4-88177-456-4
必要に応じて参考文献を紹介します。新聞を読む習慣を身につけて下さい。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

特に経済学の知識は必要としませんが、社会の動向や出来事に興味を持って下さい。そして、新聞を読むように心掛けて下さい。
テキストがありませんので、授業を休んだ場合は必ず出席した学生のノートを写して下さい。小テストは配布資料やノート等は持込みです。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１．授業の進め方、内容の紹介
２．高齢化の進展と現状
３．高齢化の要因　長寿化
４．高齢化の要因　少子化Ⅰ
５．高齢化の要因　少子化Ⅱ
６．国民経済における政府の役割
７．財政（政府の経済活動）の目的Ⅰ
８．財政（政府の経済活動）の目的Ⅱ
９．わが国の財政の概況
10. 高齢社会の問題点Ⅰ
11. 高齢社会の問題点Ⅱ
12. 高齢社会における租税制度
13. 高齢社会における公債制度
14. 高齢社会における年金制度
15. まとめ

◎－－－　到達目標　－－－◎

①経済学の基本概念や原理について理解し、他者に説明できる
（知識・理解）（知識・理解）

②経済時事問題について専門用語を用いて自分の言葉で説明できる（機能）（技能）

③日常生活でTVニュースや新聞記事等に関心を持ち、主体的に考える態度を持つ（態度・志向性）（態度・志向性）

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

授業計画の毎回の講義テーマに沿って、事前に関連の専門用語の概念や現実経済事情を調査し予習（60分）して下さい。 また、毎回の講義ポイントを自分なりに整理し、自分のものになるように復習（60分）して下さい。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

経済の基礎理論と現実の経済現象を自分の言葉で説明できるかを、評価の基準とします。期末試験（100%）で評価を行います。

◎－－－　テキスト　－－－◎

テキストは指定しません。必要に応じて資料を配布します。

◎－－－　参考書　－－－◎ 講義中に適宜紹介します。

経済学Ａ（経済理論と国民経済（経済学入門））　2020-S000009456-03

楊　光洙

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：前期：金・３時限　試験時間割：2020/08/01　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

この授業では、経済学をはじめて学ぶ学生のための基礎理論をベースに、ミクロ経済学・マクロ経済学の視点から日本経済の動向について議論します。
講義では、まず社会科学の経済系である経済学、商学、経営学という学問についてそれぞれの研究分野と相互の関連性を理解した上で、経済学の位置づけや研究対象ごとに身近なトピックを通じて考えていきます。
経済理論については、日常生活からよく使われている経済関連の日常用語と専門用語を区別し、わかりやすく解説します。また、現実経済を的確に理解するために必要な経済理論と事例を関連付けて実践的な内容を議論します。
＊授業内容は受講生の理解次第で変更されることもあります。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

この授業では、理論だけではなく、実際経済の内容が多く含まれていますので、常に国内外の政治・経済の動向について関心をもって関連情報を入手し、整理して参加して下さい。
授業は、一方的な座学ではなく、皆で議論するディスカッション方式も導入しているので、人に自らの考えを伝える能力や主体的な学修の姿勢が望ましいです。
また、社会に出たときに必要な能力を身につける、ということを意識して授業に臨んでください。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　授業計画（講義方法、成績評価方法等）
2　経済の仕組みと循環（経済学の体系）

3　日本経済の動向（１）
4　日本経済の動向（２）
5　日本経済の動向（３）
6　需要と供給（市場、価格）
7　消費者行動（効用、消費関数）
8　生産者行動（利潤最大化、生産関数）
9　通貨と金融（貨幣、利子率、為替レート）
10　物価と景気（インフレ、デフレ、景気変動）
11　雇用と失業（雇用形態、失業対策、働き方）
12　租税と財政支出（税制、予算、公債）
13　経済成長（産業革命、ソサイエティ 5.0）
14　IS-LM モデル（財政金融政策の効果分析）
15　総括（授業内容のポイント）

また、毎回の講義ポイントを自分なりに整理し、自分のものになるように復習（60 分）して下さい。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

経済の基礎理論と現実の経済事情を自分の言葉で説明できるかを評価の基準とします。期末試験（100%）で評価を行います。

◎－－－　テキスト　－－－◎

テキストは指定しません。必要に応じて資料を配布します。

◎－－－　参考書　－－－◎ 講義中に適宜紹介します。

経済学Ａ（経済理論と国民経済（経済学入門））

2020-S000009456-04

楊　光洙

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：前期：金・４時限　試験時間割：2020/08/01　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

この授業では、経済学をはじめて学ぶ学生のための基礎理論をベースに、ミクロ経済学・マクロ経済学の視点から日本経済の動向について議論します。

講義では、まず社会科学の経済系である経済学、商学、経営学という学問についてそれぞれの研究分野と相互の関連性を理解した上で、経済学の位置づけや研究対象ごとに身近なトピックを通じて考えていきます。

経済理論については、日常生活からよく使われている経済関連の日常用語と専門用語を区別し、わかりやすく解説します。また、現実経済を的確に理解するために必要な経済理論と事例を関連付けて実践的な内容を議論します。

＊授業内容は受講生の理解次第で変更されることもあります。

◎－－－　到達目標　－－－◎

①経済学の基本概念や原理について理解し、他者に説明できる（知識・理解）（知識・理解）

②経済時事問題について専門用語を用いて自分の言葉で説明できる（機能）（技能）

③日常生活で TV ニュースや新聞記事等に関心を持ち、主体的に考える態度を持つ（態度・志向性）（態度・志向性）

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

授業計画の毎回の講義テーマに沿って、事前に関連の専門用語の概念や現実経済事情を調査し予習（60 分）して下さい。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

この授業では、理論だけではなく、実際経済の内容が多く含まれていますので、常に国内外の政治・経済の動向について関心をもって関連情報を入手し、整理して参加して下さい。
授業は、一方的な座学ではなく、皆で議論するディスカッション方式も導入しているので、人に自らの考えを伝える能力や主体的な学修の姿勢が望ましいです。
また、社会に出たときに必要な能力を身につける、ということを意識して授業に臨んでください。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　授業計画（講義方法、成績評価方法等）
2　経済の仕組みと循環（経済学の体系）
3　日本経済の動向（１）
4　日本経済の動向（２）
5　日本経済の動向（３）
6　需要と供給（市場、価格）
7　消費者行動（効用、消費関数）
8　生産者行動（利潤最大化、生産関数）
9　通貨と金融（貨幣、利子率、為替レート）
10　物価と景気（インフレ、デフレ、景気変動）
11　雇用と失業（雇用形態、失業対策、働き方）
12　租税と財政支出（税制、予算、公債）
13　経済成長（産業革命、ソサイエティ 5.0）
14　IS-LM モデル（財政金融政策の効果分析）
15　総括（授業内容のポイント）

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

経済学Ａ（ミクロ経済学の基礎） 2020-S000009456-05 主計　浩

授業時間割：前期：水・３時限　試験時間割：2020/08/01　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

現代のわれわれの経済は，私的所有権制度を基本的な所有形態としながら，市場という機構に人々の活動の調整をゆだねる「資本主義」を根幹とする経済体制である．またそこでは，資本主義が生み出す様々な歪みを修正するための政府の政策的な介入や計画をも容認しており，しばしば「混合経済」という名称によって特徴づけられている．本講義の目的は，混合経済としてのわれわれの経済を理解するための１つの分析道具である「近代経済学」を解説することにある．近代経済学には消費者・生産者・政府といった個々の経済主体に注目し，各主体の相互作用の場・交換の場である市場を主要な分析対象とするミクロ経済学と，一国の経済全体を物価水準・GDP・失業率・インフレ率などの集計量によって捉えるマクロ経済学がある．本講義では，ミクロ経済学の基本的な枠組みと主要概念・分析手法をやさしく解説する．具体的にはミクロ経済学の課題，消費者理論、生産者理論、市場均衡、不完全競争（独占、寡占)、市場の失敗について説明する予定である．

受講した皆さんは，少なくとも新聞の経済面を問題なく読めるようになるだろう．特に公務員希望の方はぜひ受講してほしい．

◎－－－　到達目標　－－－◎ 経済学に関する基本的な知識を習得する(知識・理解)

現実に起こっている経済問題を自分の言葉で説明できる(知識・理解)

経済学の専門的な知識を活用して、経済問題に対して積極的かつ柔軟に解決する能力を身に着ける(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

講義では学習した内容から現実に起こっている経済問題について考えていく．したがって，予めどのような経済問題が起こっているのかを知るために，普段から新聞や雑誌，テレビのニュース等に目を通すこと．(30 分）授業後は新たに出てきた経済用語や経済学的な考え方をしっかり見直すこと。さらに復習のために練習問題を適宜配布するので、授業で学習した内容がどのように問われているのかを確認すること．(90 分)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験（80%)，レポート（20%）によって評価する．評価基準は，定期試験・レポートともに、
１．授業に出てきた経済用語をきちんと理解していること，２．授業に出てきた経済政策や経済の出来事を説明できること，である．

試験攻略入門塾 速習!ミクロ経済学 2nd　edition 石川秀樹（著）　中央経済社　2860 円
ISBN:978-4502290411

◎－－－　参考書　－－－◎

西村和雄「ミクロ経済学入門」　岩波書店　ISBN 978-4000021937
武隈愼一「ミクロ経済学(新経済学ライブラリ)」　新世社　ISBN 978-4883842391
今泉博国・須賀晃一・渡邉淳一「ミクロ経済学　基礎と演習」東洋経済新報社　ISBN 978-4492312810

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

経済学の講義は前回の授業内容を踏まえて先に進んでいくので、特に復習には力を注ぐこと。
また上記のような理由から、欠席には注意すること。他の受講生の迷惑になるような行為(私語など)は厳禁。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1．ミクロ経済学の考え方
２．消費者理論（効用）
３．消費者理論（無差別曲線）

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

４．消費者理論（効用最大化）
５．需要の価格弾力性
６．代替効果と所得効果
７．生産者理論（費用関数）
８．生産者理論（限界費用、平均費用、平均可変費用）
９．生産者理論（生産の決定）
１０．市場均衡（ワルラス、マーシャル、クモの巣調整過程）
１１．不完全競争（独占）
１２．不完全競争（クールノー）
１３．不完全競争（ゲームの理論）
１４．市場の失敗（(外部性）
１５．市場の失敗（公共財）

経済学Ａ（おもしろミクロ経済学）　2020-S000009456-06 山崎　好裕

授業時間割：前期：火・５時限　試験時間割：2020/08/01　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

この講義を受講しようかな、と考えている皆さんは、いろいろな学部の学生さんで、大学に入学してすぐの人が多いと思います。現代の社会では経済が重要だから、社会に出る前にどうしても勉強しておきたい。だけど、経済学は数学も使うから難しそうだし、金融と為替とかややこしいことが多そうだなあ
…。こんなふうに考えていませんか。そんな皆さんに、私の担当している教養経済学の講義はうってつけです。面白く分かりやすい講義を聞いているうちに、自然と経済学の基本が身についていることに気が付くでしょう。しかも、それだけではなく、ここで勉強することは、世の中で生きて働いていることばかりですから、すぐに役に立つはずです。

経済学は、ミクロとマクロという２つの分野から成っています。ミクロ経済学が人々の暮らし方や働き方の原理を考える分野であるのに対して、マクロ経済学は国民全体が織り成す経済の動向や政府の経済政策の原理を考える分野です。こう考えるとミクロ（ちっちゃい）とか、マクロ（でっかい）と名付けられている意味もよく分かりますよね。ですから、どっちが身近で分かりやすいかと質問されても、それは微妙です。両方の分野が相俟って経済学の全体を構成しているわけです。「経済学
Ａ」の講義では、そのなかのミクロ経済学を学びます。

◎－－－　テキスト　－－－◎

◎－－－　到達目標　－－－◎

ミクロ経済学の基本的な考え方について知識が身に付いている。（知識・理解）経済生活のなかで合理的に判断し行動する技能がある。（技能）

仕事やビジネスの現場で常に効率的な解決策を探す志向性を獲得している。（態度・志向性）

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

授業はテキストに従って進みます。授業の前にはテキストを事前に読んでください（30 分)。授業の後にはテキストとノートを読み、理解しておいてください（30 分)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

ミクロ経済学の基礎的な知識を身に着けたかどうかで評価します。

評価は定期試験の点数で 100％出します。試験問題は、文章の穴埋めの問題が 6 問 30 点、○ × 式問題が 8 問 40 点、計算問題が 30 点となります。穴埋め問題では語群を与えますので、そこから選んでください。計算問題はテキストにある問題から、そのままのかたちで出題されます。

なお、質問や相談については電子メール（yamazaki@cis.
fukuoka-u.ac.jp）を使ってくれればお互いに便利です。
山崎好裕『おもしろ経済数学』2006 年、ミネルヴァ書房。ISBN 978-4-623-04526-6

◎－－－　参考書　－－－◎

必要があれば、授業中に随時紹介します。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り

私の担当している「経済学B」とあわせて履修すると、経済学の全体像を分かりやすく理解することができます。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　前期のはじめに

2　消費生活の数学(1)

3　消費生活の数学(2)

4　売上増大の数学(1)

5　売上増大の数学(2)

6　企業経営の数学(1)

7　企業経営の数学(2)

8　勢力均衡の数学(1)

9　勢力均衡の数学(2)

10　資産運用の数学(1)

11　資産運用の数学(2)

12　景気循環の数学(1)

13　景気循環の数学(2)

14　数学コラムのまとめ

15　前期の終わりに

◎－－－　テキスト　－－－◎

「租税」とは何なのでしょうか。日本の税負担は重いのでしょうか。日本の税制の特徴は何なのでしょうか。近年における税制に関わる政策的課題は何なのでしょうか。この講義では以上のような税制に関する基本的な内容について学び、日本税制に関する理解を深めるとともに、税制に関する近年の政策的な課題について考えることを目的とします。個別の税制の問題としては、特に所得税と消費税について学びます。また、税制問題の前提として知っておく必要がある日本財政の現状などについても学びます。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 租税に関する基本的な概念を理解している(知識・理解)

日本財政・税制の現状、特徴について理解し、説明することができる(技能)

日本税制に関する政策的な問題について批判的に検討することができる(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

予習：参考書として挙げた文献などをもとに、財政・税制の基本的な制度を理解しておく（30 分）復習：講義で配布した資料をもとに、講義で扱った概念や制度の理解について確認する（90 分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

＜評価基準＞講義で扱った内容に沿って、財政・税制に関する基本的な概念・制度、日本の財政・税制の現状、および政策的な課題について理解し、説明できているかどうかを評価の基準とします。

経済学Ａ（日本の税制について学ぶ）　2020-S000009456-07 村松　怜

授業時間割：前期：水・５時限　試験時間割：2020/08/01　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

この講義では、日本の税制問題について学びます。
私たちは日々、様々な形で税を支払っていますが、そもそも

期別：前期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り

＜評価方法＞定期試験によって評価を行います（100%）
テキストは指定しません。配付する講義資料をもとに講義を進めます。

◎－－－　参考書　－－－◎

吉沢浩二郎『図説　日本の税制（平成30年度版）』、財経詳報社　ISBN 978-4-88177-449-7
その他、財務省ウェブサイトの税制関係の資料

◎－－－　授業計画　－－－◎

１．日本財政の概要
２．日本財政・税制の特徴（１）
３．日本財政・税制の特徴（２）
４．「租税」とは何か
５．税収の構成比と国際比較
６．日本の所得税（１）
７．日本の所得税（２）
８．日本の所得税（３）
９．日本の所得税（４）
１０．社会保険料
１１．日本の税負担の累進性
１２．日本の消費税（１）
１３．日本の消費税（２）
１４．日本の消費税（３）１５．税制と政府への信頼進度、履修者の理解度によって内容の前後や修正がある場合があります

◎－－－　テキスト　－－－◎

経済学Ａ「教養ゼミ」（マクロ経済学の基礎）　2020-S000009456-08

玉田　桂子

期別：前期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：演習
授業時間割：前期：水・３時限　試験時間割：定期試験なし
実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：無し
事前学習：テキストを用いた予習（90 分）
事後学習：ゼミの中で提起された問題を自分の言葉でまとめる
（90 分）

◎－－－　概要　－－－◎

このゼミでは、経済学の初心者を対象にマクロ経済学を学びます。マクロ経済学は経済学を学ぶ上で欠かすことのできない分野の一つで、主に一国全体の経済の動きを学びます。マクロ経済学を理解することによって経済政策のみならず日常の人々の行動が明らかになるので、ぜひ積極的に勉強してほしいと思います。このゼミを受講して現在日本が抱えている年金の問題や財政問題について自分なりの考えを持てるようになるはずです。公務員を志望している人達にも試験に対応できるようなゼミにする予定です。

ゼミは、テキストの担当個所を報告者が報告する形をとります。報告に際しては、担当教官や報告者以外の人達からの質問に答えられるようにテキストを読み込み、どのような質問がくるのかについてあらかじめ想定して報告に臨むことが望ましいです。報告に当たっていない人達は、基本的なことであっても、臆せずどんどん質問してほしいと思います。経済学は積み重ねの学問なので、自分の担当個所だけ理解することはできません。自分の担当以外の箇所もしっかり理解し、わからなかったら遠慮せずに質問してください。

◎－－－　到達目標　－－－◎

マクロ経済学の修得を通して、自ら考えた結果を他のゼミ生にもわかりやすく説明できる能力及び討論できる能力を身につけている。（技能）

マクロ経済学や日本経済についての知識・技能に好奇心をもち、その知識や技能を実社会において役立たせようとする姿勢を身につけている。（知識・理解）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

授業への貢献度（報告や報告者への質問など）60%、報告点
（報告内容がどの程度詳細に調べられているかによる）
40%による。無断の欠席、遅刻は低評価の要因となる。

◎－－－　テキスト　－－－◎

『マクロ経済学の第一歩』2013 年　柴田章久，宇南山卓著
有斐閣　1900 円＋税　ISBN978-4641150065

◎－－－　参考書　－－－◎

マクロ経済学の第一歩　ISBN 978-4641150065

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

出席しているだけでは単位はとれません。テキストを読み、分かりやすいようにまとめ、報告することを心がけてください。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１）　イントロダクション
２）　マクロ経済学とは
３）　GDP について
４）　経済成長と技術
５）　消費の決定

６）　投資の決定
７）　労働市場とマクロ経済
８）　労働市場の特殊性
９）　所得分配と格差
１０）再分配政策
１１）政府支出の役割
１２）リカードの中立命題
１３）少子高齢化
１４）開放経済
１５）まとめ受講者の理解度により内容を変更することがある。

経済学Ａ（社会科学の思考法を経済学を通じて学ぶ）　2020-S000009456-09

李　錦東

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：前期：木・３時限　試験時間割：2020/08/01　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

このクラスは、経済学の基本的思考方法を身につけることを目指したクラスです。経済学を初めて学ぶ学生にとって、経済学の教科書は「分かったような、分からないような」と言う気分にさせられることもあります。また、経済学で学ぶ内容は、「現実の世の中とは、違うんじゃないか」と思う人もいるでしょう。本クラスは、受講生がもつ「経済学」と「現実の世のなか」に関わる疑問点などを、講師と受講生との間で質疑応答やディスカッションを通じて理解していきます。また、それぞれの疑問点に関する事項をどう深く理解すればよいのかなどを考えて行きます。場合によっては、テキストやニュースの行間まで読み込み、疑問点をしっかり解決し、深いレベルの理解をしていきます。このクラスで元気に議論することによって、経済学に関するしっかりとした基盤を作って行きましょう。

◎－－－　到達目標　－－－◎

経済学の基本的な発想をみにつけることが出来る。（知識・理
解）

経済学に関する主要キーワード（100 個程度）を理解し、自分の言葉で説明できる。（知識・理解）

新聞の経済面の記事に関心をもち、経済に関する記事を少々楽しく読めるようになる。（態度・志向性）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

復習をとくに重視してください（３０分）。授業で学んだ事項を確実に自分のものにしてください。勉強には、丸暗記するのも必要ですが、本クラスでは、論理的の筋を自分で理解できるようにしてください。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

50％期末テスト
20％中間ミニテスト（2 回程度）
30％授業中の発言回数などの積極的な授業参加態度

期末テスト及びミニテストによって、到達目標がどの程度達成されているかを試験する。

◎－－－　テキスト　－－－◎

N. Gregory Mankiw『マンキュー経済学　I　ミクロ編（第 3 版）』東洋経済新報社、2013 年
ISBN-10: 4492314377
ISBN-13: 978-4492314371

◎－－－　参考書　－－－◎ 必要に応じて、適宜に授業中に案内します。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

復習をしっかりやりましょう。教科書をじっくり読む習慣をつけましょう。

◎－－－　授業計画　－－－◎

※授業は、基本的に授業計画に沿って進めますが、受講生の理解度にあわせフレキシブルに調整していきます。

１イントロダクション（授業の進め方・社会科学の考え方・経済学の考え方など）
２経済学の考え方（経済学の十大原理）
３経済学者らしく考える
４相互依存と貿易
５需要と供給の作用
６弾力性
７政府の政策と需要・供給
８市場の効率性（消費者余剰）
９課税の費用
10 国際貿易で得するのは？
11 外部性
12 財の分類
13 生産の費用
14 競争市場における企業
15 まとめ

理解度を確かめるために、公務員試験などの過去問に基づく問題などを取り上げながら、講義を進めていきます。
　なお、この講義で解説する基礎的な論旨の理解と実践的な問題を解く力を確実に習得するためには、参考書や図書館などで類似の問題などに取り組む事が不可欠ですが、こうした自発的に取り組んだ経験は将来に生かされるので、予習・復習をしっかりと行ってください。

　講義は OHC を利用して、計算や作図の過程などを解説しますが、解法だけでなく講義メモも作成するよう心がけて下さい。そのような講義メモの作成などを通じて、問題や解法などを視覚的・多面的に捉える力や基礎的な数学の知識を養ってください。なお、グラフを描くときには、必ず軸があらわす意味を明記するとともに各軸の関係を把握すると、理解がより深まります。
　また、自力で正解にたどりつく過程を体感してもらうために、講義の復習を兼ねた簡単な小テストを実施しますので、自らの手で計算や図解をするように努めてください。この経験を活かして、いろいろな問題に対する解決策・処方箋を自らの力で見出す能力や応用力を磨いてください。

　以上のように、数学や作図を用いて講義を進めますが、数学関連の知識は講義中にも解説しますので、講義に出席して講義メモを必ず作成するようにしてください。

◎－－－　到達目標　－－－◎ 市場の要素および市場均衡について説明できる。（知識・理解）

市場均衡や比較静学を使った応用分析を考えるようになる。（態度・志向性）

経済学Ａ「BB」（ミクロ経済学の基礎とミクロ経済学のための数学基礎）　2020-S000009456-10

入江　雅仁

期別：前期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：前期：火・二部２時限　試験時間割：2020/07/28　夜２限

◎－－－　概要　－－－◎

　本講義では、ミクロ経済学の土台となっている市場の理論と生産者の理論を簡単な数学や図表を織り交ぜながら解説するとともに、

費用に関する知識を身につけ、それらを図表で説明できる。（知識・理解）

企業の利潤最大化問題を理解し、最適解を図表や計算で求める事ができる。(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

事前学習（各回 1～2 時間程度）として、参考書やインターネットなどで専門用語の意味などを理解し、事後学習（各回 2～3 時間程度）で、講義中に解説した計算問題を再度解きなおしたり、作図を行ったりして、復習を重ねてください。なお、復習には、FU ポータルに公開する資料や課題を利用したり、参考書や図書館などで類似の問題などに取り組むなどしてください。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

①評価基準
市場均衡に関する基本的な事を図表や計算などで求めたり、現実の問題などを定量的に考察・再現できるかどうかを評価の基準とします。また、利潤最大条件の意味を理解し、その解を図表などで求められる事を評価の基準となります。
②評価方法と評価の割合
基本的には、期末試験の成績:80％と平常点（小テストと課題）:20％の合計 100％で評価します。
③その他
小テストは、復習を兼ねた問題や応用問題などを講義中に提出してもらいます。他方、課題は各自で取り組み、講義後に提出してください。
◎－－－　テキスト　－－－◎ テキストは使用せずに資料を配布予定。

◎－－－　参考書　－－－◎

石川秀樹（著),『経済学入門塾Ⅱ　ミクロ編』, 中央経済社；石川秀樹（著),『新・経済学入門塾Ⅵ　計算マスター編』 中央経済社；茂木喜久雄（著),『らくらくミクロ・マクロ経済学入門　計算問題編』, 週間住宅新聞社；西村和雄（著),『入門・経済学ゼミナール』, 実務教育出版；白浜堤津耶・森脇翔太（著),『例題で学ぶ初歩からの経済学』,　日本評論社；このほか、必要に応じて、授業中に指示します。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

参考書などを参考にしたプリント（FU ポータルを通じて印刷できるようにする予定）と OHC を利用して、講義を進める予定です。なお、OHC のメモを見落とした場合や記入漏れなどがある場合は、講義の前後などに資料を公開するので、各自でノートを書き写すように心がけてください。
また、講義の復習や応用などを兼ねた簡単な小テストなどを講義中に実施するので、必ず、講義ノートを作成してください。なお、評価対象の小テストなどは、講義ノートを作成すれば解ける問題などを予定しているので、必ず、指定時間までに提出してください。
携帯・スマートフォンを机の上などに置いたり、それらを講義中に使用するなどの行為は厳禁とします。また、配布プリントの余りなどを置く場所に指定した座席には座らないでください。

◎－－－　授業計画　－－－◎

授業は以下の内容を進む予定です。なお、必要に応じて、一部を変更することがあります。
１　市場の要素
２　需要と供給の法則および市場均衡
３　需要・供給曲線のシフトと市場均衡
４　比較静学の応用分析
５　市場均衡と連立方程式の解法
６　需要と供給の価格弾力性
７　価格弾力性と曲線の関係
８　需要の価格弾力性と収入の関係
９　需要の価格弾力性の応用分析
１０　いろいろな費用関数
１１　逆 S 字型総費用関数に関する各費用関数の関係
１２　利潤最大化問題
１３　損益分岐点・操業停止点
１４　利潤最大化問題の応用分析
１５　前期のまとめ

経済学Ｂ（経済理論と国際経済（経済学入門））　2020-S000009457-01

楊　光洙

期別：後期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：金・２時限　試験時間割：2021/01/25　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

この授業では、経済学をはじめて学ぶ学生のための基礎理論をベースに、国際経済学・政治経済学の視点から世界経済と日本経済との関係について議論します。

講義では、まず社会科学の経済系である経済学、商学、経営学という学問についてそれぞれの研究分野と相互の関連性を理解した上で、経済学の位置づけや研究対象ごとに身近なトピックを通じて考えていきます。

経済理論については、日常生活からよく使われている経済関連の日常用語と専門用語を区別し、わかりやすく解説します。また、現実経済を的確に理解するために必要な経済理論と事例を関連付けて実践的な内容を議論します。

＊授業内容は受講生の理解次第で変更されることもあります。

◎－－－　到達目標　－－－◎

①経済学の基本概念や原理について理解し、他者に説明できる（知識・理解）（知識・理解）

②経済時事問題について専門用語を用いて自分の言葉で説明できる（機能）（技能）

③日常生活でTVニュースや新聞記事等に関心を持ち、主体的に考える態度を持つ（態度・志向性）（態度・志向性）

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

授業計画の毎回の講義テーマに沿って、事前に関連の専門用語の概念や現実経済事情を調査し予習（60分）して下さい。 また、毎回の講義ポイントを自分なりに整理し、自分のものになるように復習（60分）して下さい。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

経済の基礎理論と現実の経済事情を自分の言葉で説明できるかを評価の基準とします。期末試験（100%）で評価を行います。

◎－－－　テキスト　－－－◎

テキストは指定しません。必要に応じて資料を配布します。

◎－－－　参考書　－－－◎ 講義中に適宜紹介します。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

この授業では、理論だけではなく、実際経済の内容が多く含まれていますので、常に国内外の政治・経済の動向について関心をもって関連情報を入手し、整理して参加して下さい。

授業は、一方的な座学ではなく、皆で議論するディスカッション方式も導入しているので、人に自らの考えを伝える能力や主体的な学修の姿勢が望ましいです。

また、社会に出たときに必要な能力を身につける、ということを意識して授業に臨んでください。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　授業計画（講義方法、成績評価方法等）
2　経済の仕組みと循環（経済学の体系）
3　世界経済の動向（１）
4　世界経済の動向（２）
5　世界経済の動向（３）
6　世界貿易秩序（WTO、FTA等）

7　市場統合と地域経済（EU、NAFTA 等）
8　東アジアと経済連携（ASEAN、TPP 等）
9　国際金融（為替制度、為替レート）
10　アジア通貨危機（ヘッジファンド）
11　金融工学（サブプライムローン）
12　世界金融危機（リーマンショック）
13　世界経済の新潮流（第４次産業革命）
14　IS-LM モデル（財政金融政策の有効性）
15　総括（授業内容のポイント）

◎－－－　到達目標　－－－◎ 経済学の基本的な知識を

習得する(知識・理解)

現実に起こっている経済問題を自分の言葉で説明できる(知識・理解)

経済学の専門的な知識を活用して、経済問題に対して積極的かつ柔軟に解決する能力を身に着ける(技能)

経済学Ｂ（マクロ経済学の基礎）

2020-S000009457-02

主計　浩

期別：後期　　単位数：2　　開講年次： 1　　授業形態：講義　　実務経験：無し　　科目水準：入門　　試験実施：有り
授業時間割：後期：水・３時限　　試験時間割：2021/01/25　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

現代のわれわれの経済は，私的所有権制度を基本的な所有形態としながら，市場という機構に人々の活動の調整をゆだねる「資本主義」を根幹とする経済体制である．またそこでは，資本主義が生み出す様々な歪みを修正するための政府の政策的な介入や計画をも容認しており，しばしば「混合経済」という名称によって特徴づけられている．本講義の目的は，混合経済としてのわれわれの経済を理解するための１つの分析道具である「近代経済学」を解説することにある．近代経済学には消費者・生産者・政府といった個々の経済主体に注目し，各主体の相互作用の場・交換の場である市場を主要な分析対象とするミクロ経済学と，一国の経済全体を物価水準・GDP・失業率・インフレ率などの集計量によって捉えるマクロ経済学がある．本講義では，マクロ経済学の基本的な枠組みと主要概念・分析手法をやさしく解説する．具体的にはマクロ経済学の課題，国民所得の諸概念，国民所得の決定，IS-LM 分析，財政金融政策，総需要と総供給，国際マクロ経済を説明する予定である．

受講した皆さんは，少なくとも新聞の経済面を問題なく読めるようになるだろう．特に公務員希望の方はぜひ受講してほしい．

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

講義では学習した内容から現実に起こっている経済問題について考えていく．したがって，予めどのような経済問題が起こっているのかを知るために，普段から新聞や雑誌，テレビのニュース等に目を通すこと．(30 分) 授業後は新たに出てきた経済用語や経済学的な考え方をしっかり見直すこと。さらに復習のために練習問題を適宜配布するので、授業で学習した内容がどのように問われているのかを確認すること．(90 分)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験（80%），レポート（20%）によって評価する．評価基準は，定期試験・レポートともに、
１．授業に出てきた経済用語をきちんと理解していること，２．授業に出てきた経済政策や経済の出来事を説明できること，である．

◎－－－　テキスト　－－－◎

試験攻略入門塾　速習！マクロ経済学 2nd edition 石川秀樹
(著)　中央経済社　2640 円　ISBN:978-4502290312

◎－－－　参考書　－－－◎

中谷巌「入門マクロ経済学」　日本評論社　ISBN 978-4535555136

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

経済学の講義は前回の授業内容を踏まえて先に進んでいくので、特に復習には力を注ぐこと。
また上記のような理由から、欠席には注意すること。他の受講生の迷惑になるような行為(私語など)は厳禁。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1. マクロ経済学の考え方，GDP とは
２．GDP の決定（1）有効需要の原理
３．GDP の決定（2）：45 度線分析その 1
４．GDP の決定（3）：45 度線分析その 2
５．GDP の決定（4）：45 度線分析その 3
６．IS-LM 分析（1）：IS 曲線の導出
７．IS-LM 分析（2）：LM 曲線の導出（その 1）
８．IS-LM 分析（3）：LM 曲線の導出（その 2）
９．IS-LM 分析（4）：財市場と貨幣市場の同時均衡
１０．IS-LM 分析（5）：財政政策・金融政策
１１．総需要と総供給（1）：総需要曲線（AD 曲線）
１２．総需要と総供給（2）：総供給曲線（AS 曲線）
１３．総需要と総供給（3）：AD・AS によるマクロ均衡
１４．国際マクロ経済（1）
１５．国際マクロ経済（2）

経済学Ｂ（マクロ経済学の基礎）

2020-S000009457-03

主計　浩

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：金・３時限　試験時間割：2021/01/25　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

現代のわれわれの経済は，私的所有権制度を基本的な所有形態としながら，市場という機構に人々の活動の調整をゆだねる「資本主義」を根幹とする経済体制である．またそこでは，資本主義が生み出す様々な歪みを修正するための政府の政策的な介入や計画をも容認しており，しばしば「混合経済」という名称によって特徴づけられている．本講義の目的は，混合経済としてのわれわれの経済を理解するための１つの分析道具である「近代経済学」を解説することにある．近代経済学には消費者・生産者・政府といった個々の経済主体に注目し，各主体の相互作用の場・交換の場である市場を主要な分析対象とするミクロ経済学と，一国の経済全体を物価水準・GDP・失業率・インフレ率などの集計量によって捉えるマクロ経済学がある．本講義では，マクロ経済学の基本的な枠組みと主要概念・分析手法をやさしく解説する．具体的にはマクロ経済学の課題，国民所得の諸概念，国民所得の決定，IS-LM 分析，財政金融政策，総需要と総供給，国際マクロ経済を説明する予定である．
受講した皆さんは，少なくとも新聞の経済面を問題なく読めるようになるだろう．特に公務員希望の方はぜひ受講してほしい．

◎－－－　到達目標　－－－◎ 経済学に関する基本的な知識を習得する(知識・理解)

現実に起こっている経済問題を自分の言葉で説明できる(知識・理解)

経済学の専門的な知識を活用して、経済問題に対して積極的かつ柔軟に解決する能力を身に着ける(技能)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

講義では学習した内容から現実に起こっている経済問題について考えていく．したがって，予めどのような経済問題が起こっているのかを知るために，普段から新聞や雑誌，テレビのニュース等に目を通すこと．(30 分) 授業後は新たに出てきた経済用語や経済学的な考え方をしっかり見直すこと。さらに復習のために練習問題を適宜配布するの

で、授業で学習した内容がどのように問われているのかを確認すること．(90 分)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

経済学Ｂ（ミクロ経済学とマクロ経済学の思考法を学ぶ。）　2020-S000009457-04

李　錦東

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：木・３時限　試験時間割：2021/01/25　３時限

定期試験（80%），レポート（20%）によって評価する．評価基準は，定期試験・レポートともに、
１．授業に出てきた経済用語をきちんと理解していること，
２．授業に出てきた経済政策や経済の出来事を説明できること，である．

◎－－－　テキスト　－－－◎

試験攻略入門塾　速習！マクロ経済学 2nd edition 石川秀樹（著）　中央経済社　2640 円　ISBN:978-4502290312

◎－－－　参考書　－－－◎

中谷巌「入門マクロ経済学」　日本評論社　ISBN 978-4535555136

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

経済学の講義は前回の授業内容を踏まえて先に進んでいくので、特に復習には力を注ぐこと。
また上記のような理由から、欠席には注意すること。他の受講生の迷惑になるような行為(私語など)は厳禁。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1．マクロ経済学の考え方，GDP とは
２．GDP の決定（1）有効需要の原理
３．GDP の決定（2）：45 度線分析その 1
４．GDP の決定（3）：45 度線分析その 2
５．GDP の決定（4）：45 度線分析その 3
６．IS-LM 分析（1）：IS 曲線の導出
７．IS-LM 分析（2）：LM 曲線の導出（その 1）
８．IS-LM 分析（3）：LM 曲線の導出（その 2）
９．IS-LM 分析（4）：財市場と貨幣市場の同時均衡
１０．IS-LM 分析（5）：財政政策・金融政策
１１．総需要と総供給（1）：総需要曲線（AD 曲線）
１２．総需要と総供給（2）：総供給曲線（AS 曲線）
１３．総需要と総供給（3）：AD・AS によるマクロ均衡
１４．国際マクロ経済（1）
１５．国際マクロ経済（2）

◎－－－　概要　－－－◎

このクラスは、前期の経済学 A（社会科学の思考法を、経済学を通じて学ぶ）続きですが、後期から初めて受講する人のために、前期の復習もざっと行います。

このクラスは、経済学の基本的思考方法を身につけることを目指したクラスです。経済学を初めて学ぶ学生にとって、経済学の教科書は「分かったような、分からないような」と言う気分にさせられることもあります。また、経済学で学ぶ内容は、「現実の世の中とは、違うんじゃないか」と、経済学に不信感を抱くことさえあります。

このクラスでは、受講生がもつ「経済学」と「現実の世のなか」に関わる疑問点などを、講師と受講生との間で質疑応答やディスカッションを通じて理解していきます。また、それぞれの疑問点に関する事項をどう深く理解すればよいのかなどを考えて行きます。場合によっては、テキストやニュースの行間まで読み込み、疑問点をしっかり解決し、深いレベルの理解をしていきます。このクラスで元気に議論することによって、経済学に関するしっかりとした基盤を作って行きましょう。

◎－－－　到達目標　－－－◎

1.ミクロ経済学及びマクロ経済学の基本的な発想をみにつけることができる。(知識・理解)

2.ミクロ経済学・マクロ経済の主要キーワード（100 個程度）を理解し、自分の言葉で説明できる。(知識・理解)

3.新聞の経済面の記事に関心をもち、経済に関する記事を少々楽しく読めるようになる。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

できるだけ指定範囲を事前に読んで（調べて）下さい（６０分)。授業中はノートをとってください。スライドに提示されたことだけでなく、講師が喋ったことに関してもメモすると、いいでしょう。授業後には、しっかり復習してください（３０分)。経済用語や概念など、丸暗記も重要ではありますが、基本知識を吸収しながら、論理の筋を自分で理解できるようにしてください。授業で取り上げた事項を、確実に自分のものにして下さい。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

50%期末テスト
20%中間ミニテスト（2 回程度）
30%授業中の発言回数などの積極的な授業参加態度

期末テスト及びミニテストによって、到達目標がどの程度達成されているかを試験する。

◎－－－　テキスト　－－－◎

1.N. Gregory Mankiw『マンキュー経済学Ⅱ マクロ編（第 3 版)』東洋経済新報社、2014 年
2. N. Gregory Mankiw『マンキュー経済学　Ⅰ　ミクロ編（第 3 版)』東洋経済新報社、2013 年

◎－－－　参考書　－－－◎

1. 必要に応じて適宜授業で案内します。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

復習をしっかりやりましょう。教科書をじっくり読む習慣をつけましょう。

◎－－－　授業計画　－－－◎

※授業は、基本的にこの授業計画に沿って進めますが、受講生の理解度やニーズにあわせフレキシブルに調整していきます。

１オリエンテーション及び前期の復習（授業の進め方・経済学の考え方など。)
２経済学の考え方、需要と供給
３生産費用・競争市場における企業の動き
４独占（寡占)
5 生産要素市場・勤労所得と差別
6 所得不平等と貧困
7 予算制約と限界効用曲線
8 国民所得の測定
9 生計費の測定
10 経済成長
11 ファイナンス
12 失業
13 貨幣システム
14 総需要と総供給
15 まとめ

経済学Ｂ（経済学の考え方をコンパクトに学ぼう）　2020-S000009457-05

李　錦東

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：金・５時限　試験時間割：2021/01/25　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

経済学といえば、一部の学生には「分厚いテキスト」や「数学だらけ」のイメージが強いかもしれません。経済学は、「経済」という対象を総合的に分析する社会科学の一つの分野です。本クラスでは、経済学の基本的な思考法を、経済学のキーワードをベースに、コンパクトに学んでいきます。授業は、まずミクロ経済学とマクロ経済学の基礎概念や基礎理論を紹介した後、その概念に関連している図表や思考法を解説します。そして、類似した問題や事例を提示し、理解を深めます。さらに、経済学における多様な理論も紹介し、経済学の仕組みをコンパクトに把握できます。※経済数学の基礎のＫにあたる知識や経済学の基本概念に関連する算数問題も理解し、経済分析のための１つの道具として使って行きます。

◎－－－　到達目標　－－－◎

①経済学の基本的な理論を、言葉や図表や簡単な数学などを利用し、理解できる。(知識・理解)

②社会科学の思考法、とくに「経済学的な思考」をみにつけることが出来る。(知識・理解)

③本講義でとりあげた経済学の基礎知識に基づき、現代社会の経済の一部を理解できる。(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

授業中にとりあげられた主要概念をしっかり復習してください（３０分)。講義中に予告される次回の講義内容について、事前に調べておくと、効率よく勉強できます（３０分)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

評価基準は、①経済学の基礎知識を理解出来ているか、②経済学の基礎知識に基づき、現代社会の経済（の一部）を理解できているかなどになります。評価は、基本的に①期末テスト
50％、②中間ミニテスト（2 回程度）20％、③授業中の発言回数などの積極的な授業参加態度 30％の割合で行いますが、ボーダーにいる学生に関しては、本科目の開設趣旨・到達目標などに沿って、長期にわたる教育的な観点から総合的に判断し、評価します。

◎－－－　テキスト　－－－◎

講師作成の PPT を利用します。必要に応じて、その一部をプリントとして配布します。

◎－－－　参考書　－－－◎

1. N. Gregory Mankiw『マンキュー経済学　Ⅰ　ミクロ編（第 3 版)』東洋経済新報社、2013 年
2. N. Gregory Mankiw『マンキュー経済学Ⅱ マクロ編（第 3 版)』東洋経済新報社、2014 年

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎ 復習をしっかりやりましょう。

◎－－－　授業計画　－－－◎

※授業は、基本的にこの授業計画に沿って進めますが、受講生の理解度やニーズにあわせフレキシブルに調整していきます。

１経済学は「選択」に関する学問(機会費用など)
２比較優位と国際貿易

３需要と供給
４弾力性と価格設定
5 消費者余剰（市場は効率的か）
6 税金と死荷重
7 生産の費用（利潤最大化、損益分岐点など）
8 予算制約と消費者選択、無差別曲線など
9 中間まとめ
10 国内総生産（GDP)、GDP デフレーター、CPI、Y＝C＋I＋G
11 経済成長、コップ・ダグラス関数
12 失業はなぜ存在するのか
13 お金の仕組み(貨幣)と中央銀行の役割、インフレーション
14 信用乗数、LS-IM 曲線、フィッシャー方程式
15 新古典派 vs ケインズ派、まとめ

経済学Ｂ（目からウロコのマクロ経済学）

2020-S000009457-06

山崎　好裕

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：火・５時限　試験時間割：2021/01/25　３時限

◎－－－　概要　－－－◎

この講義を受講しようかな、と考えている皆さんは、いろいろな学部の学生さんで、大学に入学してすぐの人が多いと思います。現代の社会では経済が重要だから、社会に出る前にどうしても勉強しておきたい。だけど、経済学は数学も使うから難しそうだし、金融と為替とかややこしいことが多そうだなあ…。こんなふうに考えていませんか。そんな皆さんに、私の担当している教養経済学の講義はうってつけです。面白く分かりやすい講義を聞いているうちに、自然と経済学の基本が身についていることに気が付くでしょう。しかも、それだけではなく、ここで勉強することは、世の中で生きて働いていることばかりですから、すぐに役に立つはずです。

経済学は、ミクロとマクロという 2 つの分野から成っています。ミクロ経済学が人々の暮らし方や働き方の原理を考える分野であるのに対して、マクロ経済学は国民全体が織り成す経済の動向や政府の経済政策の原理を考える分野です。こう考えるとミクロ（ちっちゃい）とか、マクロ（でっかい）と名付けられている意味もよく分かりますよね。ですから、どっちが身近で分かりやすいかと質問されても、それは微妙です。両方の分野が相俟って経済学の理論体系を構成しているわけです。「経済学Ｂ」の講義では、そのなかのマクロ経済学を学びます。

◎－－－　到達目標　－－－◎

マクロ経済学の基本的な考え方について知識が身に付いている。(知識・理解)

経済報道や簡単なデータから経済情勢を判断する技能を有している。(技能)

常に経済情報に目を配り、生活や仕事において活用しようとする態度を獲得している。(態度・志向性)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

授業はテキストに従って進みます。授業の前はテキストの指示された個所を読んでおきましょう（30 分)。授業の後にはテキストとノートをまとめて理解を深めましょう（30 分)。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

マクロ経済学の基礎的な知識を身に着けたかどうかで評価します。

評価は定期試験の点数で 100％出します。試験問題は、文章の穴埋めの問題が 6 問 30 点、○ × 式問題が 8 問 40 点、計算問題が 30 点となります。穴埋め問題では語群を与えますので、そこから選んでください。計算問題はテキストにある問題から、そのままのかたちで出題されます。

なお、質問や相談については電子メール
(yamazaki@cis.

fukuoka-u.ac.jp）を使ってくれればお互いに便利です。 ◎－－－　テキスト　－－－◎

経済学Ｂ（マクロ経済学入門）　2020-S000009457-07

玉田　桂子

期別：後期　単位数：2　開講年次： 1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：水・５時限　試験時間割：2021/01/25　３時限

山崎好裕『目からウロコの経済学入門』2004 年、ミネルヴァ書房。ISBN 978-4-623-04251-7

◎－－－　参考書　－－－◎

必要があれば、授業中に随時紹介します。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

私の担当している「経済学 A」とあわせて履修すると、経済学の全体像を分かりやすく理解することができます。

◎－－－　授業計画　－－－◎

1　経済の大きさって？－産業と所得

2　所得の分配と社会保障

3　家計は経済の増幅器－家計の消費と貯蓄

4　働けど働けど…－所得階層と失業

5　企業は誰のもの－企業の収益

6　投資は経済の原動機

7　政府の役目と税金の仕組み

8　政府のお金の使い方

9　お金は経済の血液

10　金融の仕組みをのぞいてみれば

11　金利はどうやって決まる？

12　国のつきあいと国際収支

13　為替レートの決まり方

14　物価は経済の体温

15　これからどうなる！－経済成長と景気

◎－－－　概要　－－－◎

この講義では経済学の入門として、マクロ経済学の導入部分を解説します。マクロ経済学とは、一国のインフレ、失業、経済成長など経済全体を研究する学問です。

これまで経済学に触れたことがない人も多いと思いますが、この講義で漠然とでもマクロ経済学のイメージを持ってもらうことが目的です。 経済学に初めて触れる人はとっつきにくいと感じるかもしれません。この講義では、一つのトピックに時間をかけ、現在の日本経済の問題点など具体的な例をあげながら説明するので、記憶するのではなく、理解することを目標にしてください。 経済学を勉強したことがないことを前提として講義を進めるので、経済学部以外の人も心配しないでください。経済学部の１年生は必修のマクロ経済学の準備になると思います。

これまでの勉強では記憶することが多かったかもしれませんが、大学、さらには社会に出たら考える力が必要になります。この講義を通じて物事を考えられるようになってください。また、講義で習ったことを応用させて物事を考える努力をしてみてください。難しいと思うかもしれませんが、社会に出る上で重要なことです。

◎－－－　到達目標　－－－◎

マクロ経済学に関して、基礎的な知識を身につけている。（知識・理解）

経済学Ｂ「教養ゼミ」（労働経済学からキャリアを考える）　2020-S000009457-08

玉田　桂子

期別：後期　単位数：2　開講年次：１　授業形態：演習
実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：無し

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

予習：講義の終わりに指示する内容をテキストを用いて勉強する。（90 分）復習：講義で学んだことを復習する。（90 分）

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

定期試験（100%）で評価を行う。
定期試験では、授業で解説したことについて自分の言葉で説明できるかを評価の基準とする。

◎－－－　テキスト　－－－◎

『マクロ経済学の第一歩』　柴田章久・宇南山卓著　有斐閣
ISBN 978-4-641-15006-5　1900 円＋税

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

しっかり授業を聞いてください。
予習の際にインターネットを用いると、正しくない記述も見られるので、テキストやその他のマクロ経済学の本を用いるようにしてください。

◎－－－　授業計画　－－－◎

（１）　イントロダクション
（２）　マクロ経済学とは
（３）　GDP とは
（４）　経済成長と技術の役割
（５）　消費の決定
（６）　投資の決定
（７）　投資と金融市場
（８）　労働市場
（９）　失業
（１０）所得分配と格差
（１１）再分配政策
（１２）政府支出の役割
（１３）社会保障の仕組み
（１４）少子高齢化と財政
（１５）まとめ内容・順序は変更する可能性があります。

授業時間割：後期：水・３時限　試験時間割：定期試験なし

◎－－－　概要　－－－◎

このゼミでは、労働経済学の観点から職業について読み解いていきます。経済学は難しそうに見えたり関係ないように感じたりする人もいるかもしれませんが、就職するにあたって、経済学の知識は役に立ちます。自分の就きたい職業での賃金が年齢とともにどう変化していくのか、またその職業を取り巻く環境、技術の発展とともにその職業はどのように変化していくのかを考えることは非常に重要であり、経済学の知識を使ってこれらのことを自分で考察することは可能です。まだ就職先について考えていない人もこのゼミを通して様々な職業についてイメージを持つことができるはずです。

ゼミの進め方は、ゼミ生をグループに分け、それぞれ１つのテーマを担当してもらいます。１つの講義につき１つの担当箇所をグループ全員で報告してもらいます。報告に際しては、担当教官や報告者以外の人たちからの質問に答えられるように十分に統計や経済学の専門用語について調べて報告してください。必要に応じてグラフの作成も行ってもらいます。報告に当たっていない人たちは、基本的なことであっても、臆せずどんどん質問してください。

◎－－－　到達目標　－－－◎

経済学の観点から日本の労働市場についての理解を深める（知識・理解）

◎－－－　授業時間外の学習（予習・復習）　－－－◎

事前学習：経済学用語や職業・産業に関する統計についてインターネット等で調べる。(90 分)

9．教育・学習支援業の仕事
10．医療・福祉の仕事

経済学Ｂ「BB」(マクロ経済学の基礎とマクロ経済学のための数学基礎)　2020-S000009457-10

入江　雅仁

期別：後期　単位数：2　開講年次：1　授業形態：講義　実務経験：無し　科目水準：入門　試験実施：有り
授業時間割：後期：火・二部２時限　試験時間割：2021/01/19　夜２限

事後学習：ゼミの中で提起された問題を自分の言葉でまとめる。(90 分)

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

授業への貢献度（報告や報告者への質問など）60%、報告点（報告内容がどの程度詳細に調べられているかによる）40%による。無断の欠席、遅刻は低評価の要因となる。

◎－－－　テキスト　－－－◎ 特に指定しません。

◎－－－　参考書　－－－◎

職業の経済学　ISBN 978-4502238215
『職業の経済学』中央経済社　阿部正浩・菅万理・勇上和史編著

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

出席しているだけでは単位はとれません。分かりやすいようにまとめ、報告することを心がけてください。

◎－－－　授業計画　－－－◎

１．イントロダクション
２．グラフの書き方・公的統計の探し方
３．会社の中の仕事
４．製造業の仕事
５．建設業の仕事
６．情報通信技術の仕事
７．卸売・小売業の仕事
８．金融業の仕事
11．サービス業の仕事
12．公務員の仕事
13．NPO の仕事
14．これからの職業構造について考える
15．まとめ

受講者の理解度により内容を変更することがある。

◎－－－　概要　－－－◎

本講義では、マクロ経済学の土台となっているマクロモデルを簡単な数学や図表を織り交ぜながら解説するとともに、理解度を確かめるために、公務員試験などの過去問に基づく問題などを取り上げながら、講義を進めていきます。

なお、この講義で解説する基礎的な論旨の理解と実践的な問題を解く力を確実に習得するためには、参考書や図書館などで類似の問題などに取り組む事が不可欠ですが、こうした自発的に取り組んだ経験は将来に生かされるので、予習・復習をしっかりと行ってください。

講義は OHC を利用して、計算や作図の過程などを解説しますが、解法だけでなく講義メモも作成するよう心がけて下さい。そのような講義メモの作成などを通じて、問題や解法などを視覚的・多面的に捉える力や基礎的な数学の知識を養ってください。なお、グラフを描くときには、必ず軸があらわす意味を明記するとともに各軸の関係を把握すると、理解がより深まります。

また、自力で正解にたどりつく過程を体感してもらうために、講義の復習を兼ねた簡単な小テストを実施しますので、自らの手で計算や図解をするように努めてください。この経験を活かして、いろいろな問題に対する解決策・処方箋を自らの力で見出す能力や応用力を磨いてください。

以上のように、本講義では、数学や作図を用いて講義を進めますが、数学関連の知識は講義中にも解説しますので、講義に出席して講義メモを必ず作成するようにしてください。

◎－－－　到達目標　－－－◎

経済循環と産業連関表を理解し、それらを用いて経済（お金）の流れについて考えるようになる。(態度・志向性)

産業連関分析や45度線分析からGDP等の国内所得を求める事が出来る。(知識・理解)

乗数分析を通じて、経済環境の変化などが及ぼす影響について説明できる。(知識・理解)

インフレギャップ・デフレギャップについて理解したうえで、それらが生じた場合の経済状況について考えるようになる。(態度・志向性)

開放経済体系における45度線分析を理解し、その場合の国内所得を求めることができる。(知識・理解)

◎－－－　授業時間外の学習(予習・復習)　－－－◎

事前学習（各回1～2時間程度）として、参考書やインターネットなどで専門用語の意味などを理解し、事後学習（各回2～3時間程度）で、講義中に解説した計算問題を再度解きなおしたり、作図を行ったりして、復習を重ねてください。なお、復習には、FUポータルに公開する資料や課題を利用したり、参考書や図書館などで類似の問題などに取り組むなどしてください。

◎－－－　成績評価基準および方法　－－－◎

①評価基準
産業連関分析・45度線分析に関する基本的な事を図表や計算などで求めたり、現実の問題などを定量的に考察・再現できるかどうかを評価の基準とします。
②評価方法と評価の割合
基本的には、期末試験の成績:80%と平常点（小テストと課題）:20%の合計100%で評価します。
③その他
小テストは、復習を兼ねた問題や応用問題などを講義中に提出してもらいます。他方、課題は各自で取り組み、講義後に提出してください。

◎－－－　テキスト　－－－◎ テキストは使用せずに資料を配布予定。

◎－－－　参考書　－－－◎

平澤典男（著),『マクロ経済学基礎理論講義』, 有斐閣；石川秀樹（著),『経済学入門塾Ⅰ　マクロ編』, 中央経済社；石川秀樹（著),『新・経済学入門塾Ⅵ　計算マスター編』,　中央経済社；茂木喜久雄（著),『らくらくミクロ・マクロ経済学入門
計算問題編』, 週間住宅新聞社；西村和雄（著),『入門・経済学ゼミナール』, 実務教育出版；白浜堤津耶・森脇翔太（著),『例題で学ぶ初歩からの経済学』,　日本評論社このほか、必要に応じて、授業中に指示します。

◎－－－　履修上の留意点　－－－◎

参考書などを参考にしたプリント（FUポータルを通じて印刷できるようにする予定）とOHCを利用して、講義を進める予定です。なお、OHCのメモを見落とした場合や記入漏れなどがある場合は、講義の前後などに資料を公開するので、各自でノートを書き写すように心がけてください。
また、講義の復習や応用などを兼ねた簡単な小テストなどを講義中に実施するので、必ず、講義ノートを作成してください。なお、評価対象の小テストなどは、講義ノートを作成すれば解ける問題などを予定しているので、必ず、指定時間までに提出してください。
携帯・スマートフォンを机の上などに置いたり、それらを講義中に使用するなどの行為は厳禁とします。また、配布プリントの余りなどを置く場所に指定した座席には座らないでください。

◎－－－　授業計画　－－－◎

授業は以下の内容を進む予定です。なお、必要に応じて、一部を変更することがあります。
1　　ミクロ経済学とマクロ経済学

２　　経済循環とその表現
３　　産業連関表と GDP の三面等価の法則
４　　産業連関分析の概要
５　　オープンモデルとレオンチェフモデルの導出
６　　産業連関分析の行列解法
７　　経済環境の変化と産業連関表の変化
８　　産業連関分析の演習
９　　マクロ消費関数に起因する産業連関モデルと４５度線モデルの違い
１０　４５度線モデルの均衡国民所得と乗数分析
１１　産業連関表モデルと４５度線モデルの比較演習
１２　インフレギャップ・デフレギャップ
１３　開放経済と閉鎖経済体系の違い
１４　開放経済体系における４５度線分析
１５　後期のまとめ